

平成29年度 事業報告書

H29.4.1▶H30.3.31



社会福祉法人 青森県社会福祉協議会

も く じ

平成 29 年度事業等の実施概要	1
第 1 地域福祉の推進	2
1 市町村社会福祉協議会への支援と協働	2
2 ボランティア・市民活動の振興と充実	12
3 民生委員・児童委員活動との連携・協働	22
4 低所得者等に対する資金の貸付と支援	24
5 福祉安心電話サービス事業の推進	29
6 広報、啓発活動の充実	33
7 第 66 回青森県社会福祉大会の開催	34
8 当事者活動への支援と連携	35
9 東日本大震災に係る県外避難者への支援	50
10 社会福祉法人による社会貢献活動の推進	51
11 生活困窮者等に対する総合的な支援	58
12 多機関協働による包括的な支援体制の構築	69
第 2 利用者の利益を守る事業の推進	74
1 日常生活自立支援事業の充実	74
2 苦情解決事業の推進	82
3 福祉サービス第三者評価の推進	90
4 障害者権利擁護事業の実施	93
5 地域生活定着支援事業の推進	98
第 3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進	104
1 介護サービス事業所の情報の公表	104
2 社会福祉施設経営支援事業の推進	105
3 福利厚生事業の推進	117
4 福祉サービス第三者評価事業等の実施	121
5 地域密着型サービスの外部評価事業の実施	123
第 4 福祉を担う人材の確保・養成	124
1 福祉人材センター事業の推進	124
2 介護知識や技術、並びに介護機器の普及	148
3 社会福祉従事者及び経営者に対する研修の推進	158
4 青森県保育士・保育所支援センター事業の推進	163
5 福祉人材確保のための貸付事業の実施	177
第 5 組織・経営基盤の強化	180
役職員が参画している関係機関・団体が主催する会議・委員会等	185
全国及び北海道・東北ブロック会議	187
本会の組織	189
事務局組織図	190
会務の運営	191
会員等の状況	194
事業報告附属明細書	196

平成 29 年度事業の実施概要

青森県社会福祉協議会第二次活動指針（平成 27 年度～平成 36 年度）において定めた本会の基本理念である、『住民が支えあい、だれもがその人らしく健やかで安心して暮らせる福祉社会』の実現のために、市町村社協や民生委員・児童委員、社会福祉施設、関係社会福祉団体、そして県との連携により、事業計画に基づく事業を実施した。

平成 29 年度は、従来からの継続事業に加え、国が進める地域共生社会実現のための関連事業を県から受託し実施したほか、社会福祉法人による社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」を本格的に実施するなど、青森県の福祉の増進に資する事業を展開した。

第 1 地域福祉の推進

地域福祉活動の中核である市町村社協や青森県市町村社協連絡会、民生委員・児童委員と連携・協働し、地域福祉増進のための事業を進めるとともに、ボランティア活動の充実や福祉安心電話サービス事業を展開し、地域の見守り活動を推進した。

生活困窮者への支援のための自立相談支援事業による支援の実施や、生活福祉資金貸付事業による資金の貸付、フードバンクシステムによる食料提供、社会福祉法人の社会貢献活動による緊急的支援により、地域住民の福祉課題へ対応した。

地域共生社会実現のための多機関の協働による包括的支援体制構築のためのモデル事業を県から受託し、東地域の 4 町村を対象に実施した。

第 2 利用者の利益を守る事業の推進

判断能力が不十分な方を支援する日常生活自立支援事業や成年後見制度に関わる事業、矯正施設を退所した高齢者・障がい者が地域生活を営むための地域生活定着支援事業、福祉サービスの利用に係る苦情を解決する苦情解決事業や障がい者虐待の防止を目的とした障害者権利擁護事業などを実施し、福祉サービス利用者の尊厳を守りながら、適切にサービスが利用できるよう支援した。

第 3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

質の高いサービスの提供による安定的な経営や適正な情報提供によるサービス利用者のサービス選択ができるよう、事業所情報の公表や評価事業を推進した。

長く勤められる職場づくりのための福利厚生事業の実施や法人・施設経営に関する相談・研修を実施し、事業者や従事者、利用者を支援した。

第 4 福祉を担う人材の確保・養成

福祉人材の確保と養成を目的とした福祉人材センターと保育士・保育所支援センターによる無料職業紹介事業、養成研修、潜在有資格者の登録のほか介護等の資格取得・就職の支援を行うための貸付事業を実施した。

介護実習・普及センターでは、地域住民自らが介護の担い手となるための技術習得の研修事業や介護施設における利用者・提供者の負担を軽減するための介護ロボットの導入支援を行い、福祉人材の不足に対応するための事業を実施した。

第 5 組織・経営基盤の強化

社会福祉法人としての県社協が自主・自立した組織として経営を続けていくために、職員特別研修や内部監査、受託団体の会計検査や顧問税理士の指導助言による牽制機能の強化に努めたほか、改正社会福祉法に基づく法人経営のため、職員が理事・監事・評議員とともに適正な会務運営に努めた。

第1 地域福祉の推進

1 市町村社会福祉協議会への支援と協働

市町村社協が地域福祉の推進主体としての役割を発揮し、福祉コミュニティづくりや継続的なサービスの提供を行えるよう支援を行うとともに、地域福祉活動の更なる強化に向けて指定事業やモデル事業、社会福祉法人改革の支援、さらには巡回訪問等を実施した。

(1) インフォーマル事業の展開と協働

①市町村社協との協働事業の開発・実施

No.	事業名	指定	指定市町村
1	愛の輪レクリエーション事業	12ヶ所	弘前市社協・八戸市社協・五所川原市社協・十和田市社協・三沢市社協・むつ市社協・つがる市社協・平川市社協・西津軽郡社協・北津軽郡社協・上北郡社協・三戸郡社協
2	地域における福祉学習実践事業	2ヶ所	五所川原市社協・おいらせ町社協
3	高齢者・障がい者等の自己実現に向けた基盤整備事業	3ヶ所	むつ市社協・田子町社協・板柳町社協
4	フードバンクシステム構築事業	3ヶ所	弘前市社協・八戸市社協・黒石市社協

ア) 高齢者・障がい者等の自己実現に向けた基盤整備事業

空き家等を利活用した、地域の要支援高齢者や障がい者が生活上の悩みや課題を共有するための居場所やサロンの整備、日常における買い物などの生活を支えるための基盤づくり、誰もが気軽に楽しめる住民主体の交流活動への参加機会の提供等を通じて、地域での孤立予防や不安解消を図るとともに、活動を支える市民ボランティアの育成、情報発信などの様々な基盤を整備することを目的とする。

指定市町村：むつ市社協、田子町社協、板柳町社協

助成額：1ヶ所20万円以内を助成

指定期間：1年

指定社協【実施日】	事業内容（要旨）	参加者	助成額(円)
むつ市 平成29年10月30日(月)	【高齢者交流会】 65歳以上ひとり暮らし高齢者を対象に、リフレッシュ事業として、紅葉を楽しむ会を実施。	59人	200,000
板柳町 平成30年2月22日(木)、 3月9日(金)	【地域交流会及び勉強会】 町内2ヶ所で地域交流会と勉強会を実施。	①15人 ②18人	200,000
田子町 平成30年2月3日(土)、 3月10日(土)	【ほっとできる居場所づくり】 使用されていなかった福祉センターの厨房を活用し、知的障がいのある方、その家族による料理教室を実施。	①8人 ②12人	200,000
計		112人	600,000

イ) 地域における福祉学習実践事業

平成29年度のテーマ「防災学習」

多発する自然災害に備え、学校や地域における防災教育をより一層充実させ、「命の尊さ」や「助け合いの心」を学ぶとともに、住民一人ひとりが自然災害を正しく理解し、いざというときのための実践的な知識と技術を得ることを目的とし、地域における福祉学習について、テーマを定めて専門家の協力のもと市町村社会福祉協議会との協働により実践した。

指定数：2ヶ所

助成額：1ヶ所10万円以内を助成

指定市町村：五所川原市社協、おいらせ町社協

○担当者会議の開催

・第1回担当者会議

本事業の趣旨及び重点事項等について、実施する社協間で共通認識を図ることを目的として開催した。

会場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」

日時：平成29年6月13日（火）

参加者：五所川原市社協、おいらせ町社協、一般社団法人コミュニティ・4・チルドレン、県社協 6人

・第2回担当者会議

会場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」

日時：平成29年10月23日（月）

参加者：五所川原市社協、おいらせ町社協、一般社団法人コミュニティ・4・チルドレン、県社協 6人

指定社協	事業内容（要旨）	参加者	開催場所
五所川原市 平成29年 8月9日（水）	市内の高校生を対象 ・食に関するクイズ等を入れた講習 ・防災料理教室 ・グループワーク	高校生9人・ 社協実習生1 人・スタッフ4 人	五所川原市働 く婦人の家保 健センター
おいらせ町 平成30年 1月13日（土）	町内の高校生、地域住民を対象 ・ボランティア講座 ・非常食を用いたお弁当づくり ・避難所体験	高校生16人 教員 2人 おいらせ町 災害ボランティア 連絡会5人、配食 ボランティア2人 スタッフ3人	おいらせ町 いきいき館

ウ) 愛の輪レクリエーション事業

障がい者・高齢者等を中心に、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、レクリエーション等を通じて交流し、社会参加の促進及び連帯意識やバリアフリー意識の高揚を図ることを目的とする取り組みに対し助成した。

第1 地域福祉の推進

指定数 12ヶ所

助成額 1ヶ所 10万円を上限とした総事業費の半額助成

指定期間 1年

指定社協 [実施予定日]	事業内容（要旨）	参加者	助成額 (円)
弘前市 平成 29 年 7 月 9 日（日）	<p><第 40 回愛の広場レクリエーションの集い></p> <p>障がい児者と家族および市民とボランティアがレクリエーションを通して楽しく交流を深める。また、自らの活動意欲を奮い起こすとともに、社会生活に融合することを願いとして開催した。</p>	750 人	100,000
八戸市 平成 30 年 1 月 23 日（火）	<p><愛の輪レクリエーション></p> <p>在宅で生活している知的障がい児（者）とその家族、ボランティアが一堂に集い、音楽を通じてお互いの理解を深め、また自ら活動意欲を育成するとともに地域の人々の理解を得て、社会に融和することを目的として開催した。</p>	774 人	100,000
五所川原市 平成 29 年 9 月 16 日（土）	<p><平成 29 年度第 40 回五所川原市愛の輪レクリエーション大会></p> <p>障がい者の社会参加促進のため、障がい者と地域住民、ボランティア等がレクリエーションを通じて交流し、障がい者に対する理解を深めることを目的に実施した。</p>	300 人	100,000
十和田市 平成 29 年 11 月 18 日（土）	<p><ゆめ色フェスティバル 2017></p> <p>障がいを有する市民・そうでない市民も一堂に集い、午前は障がい者及び賛助団体の芸能発表、午後は交流会とし、ボランティア・参加施設・当事者団体・職員等が丸となり運営し、ふれあいをとおし共に生きる喜びを味わい、相互の理解と友愛を深めて社会参加の促進と障がい者施設のさらなる向上を図ることを目的として開催した。</p>	460 人	100,000
三沢市 平成 29 年 9 月 24 日（日）	<p><第 12 回社協まつり 「ふれあいステージ」></p> <p>社協まつり内で特設ステージを設け、障がい者（児）と地域住民が同じ時間を共有する「ふれあいステージ」として障がい者と子どもから高齢者まで全ての人々が、音楽や踊りを通じてふれあい交流する。市内の障がい者施設や児童館ならびに各種サークル等の発表を鑑賞するとともに参加し楽しむ機会として実施する。</p>	2,750 人	100,000
むつ市 平成 29 年 10 月 29 日（日）	<p><第 37 回ほほえみのつどい開催事業></p> <p>障がい者や高齢者は、一般市民の方々との交流する機会に乏しく、そのきっかけづくりが困難なため、市内の関係団体、広報誌等で参加を呼びかけ広く市民への周知を図り、参加者</p>	200 人	100,000

	を募る。市内の高等学校へボランティアでの参加を要請し、参加する人々と共に、お互いに楽しみながら交流し、相互の親睦を深めた。		
つがる市 平成 29 年 7 月 22 日 (土) ～ 23 日 (日)	<北つがる地区療育キャンプ「愛の輪広場」> 心身に障がいを持つ仲間たちを中心に、その家族と知育住民（ボランティア）がふれあいの時を持ち、共に生きる仲間として、互いを思いやり、喜び合い、助け合う心の大切さを学び、その心をひとつの「愛の輪」に結び付け地域福祉の充実を図る。①レクリエーション②カラオケ等③海水浴・すいか割り等	27 人	100,000
平川市 平成 29 年 9 月 10 日 (日)	<第 11 回愛の輪レクリエーション> 実行委員会を中心に市内全体の障がい児・者、その家族、ボランティア、関係者が一堂に会し、レクリエーションを通じて交流し、互いの親睦と融和を図ることを目的に開催した。	91 人	100,000
西津軽郡 平成 29 年 9 月 2 日 (土) ～3 日 (日)	<平成 29 年度ふれあい交流広場> 障がい者とその家族、ボランティアが集い互いに思いやり・喜び合い・助け合いながら多くの仲間づくりができる機会と社会参加の促進を図り、スポーツやレクリエーションを通じ交流を深めることを目的として実施した。	41 人	100,000
北津軽郡 平成 30 年 3 月 3 日 (土) (1 日間)	<北つがる地区レクリエーション「ゆきん子の集い」> 北津軽郡・つがる市管内の在宅心身障がい児者とその保護者がボランティア等地域住民と交流し社会参加を促進すると共に心身のリフレッシュと参加者間の交流を深めることを目的として実施した。	72 人	100,000
上北郡 平成 29 年 10 月 15 日 (日)	<第 40 回上北郡愛の輪レクリエーション大会> 知的障がい者を持つ在宅児者・家族及びボランティア等関係者が一堂に集い、お互いの親睦を深め、自らの活動意欲を育成するとともに、地域の人々の理解と協力を得ながら、社会の融和することを願いとして開催した。	130 人	100,000
三戸郡 平成 29 年 9 月 9 日 (土)	<第 10 回三戸郡愛の輪レクリエーションの集い> 障がい者(児)、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、お互いの親睦を深めると共に、新しいボランティアの発掘や推進、社会資源の参画や協働の広がりをも目的として実施した。 午前：レクリエーション（八戸学院大学 講師川端 悠氏及び生徒） 午後：障がい児（者）によるステージ発表	200 人	100,000

第1 地域福祉の推進

エ) フードバンクシステム構築事業 (追加)

品質に問題はないが包装が破れたり賞味期限が迫ったりして廃棄対象となる食品や市民からの贈答品等を企業・個人から無償で譲り受け、福祉施設や食糧支援を行う団体、生活に困窮する世帯に必要な食品等が届くシステムを構築することを目的とした。

指定市町村：弘前市、八戸市社協、黒石市社協

助成額：1ヶ所 20万円以内を助成

指定期間：1年

指定社協【実施日】	事業内容（要旨）	参加者	助成額(円)
黒石市 平成29年4月～ 平成30年3月	【安定的な食品提供及び品質保持の体制整備】 食品の品質保持のための冷蔵庫購入。調理器具がない世帯のための貸出用電子レンジ、炊飯器、カセットコンロを整備。	17世帯 36人	150,000
弘前市 平成29年4月～ 平成30年3月	【生活困窮世帯等支援事業】 ①生活福祉資金貸付相談者、生活困窮自立支援相談者への食糧提供。 ②学習支援事業 毎週水曜日、弘前大学ボランティアで実施している学習支援事業について、参加児童の軽食の支援を行った。	①12世帯 12人 ②61人	150,000
八戸市 平成29年4月～ 平成30年3月	【フードバンクシステム構築】 ①関係機関ネットワーク会議 八戸市、自立相談支援センター、信用生協、ワーカーズコープ等互いの活動の情報交換を実施 7月10日、2月26日 ②啓発活動 チラシを作成。フェイスブックにて周知 ③規格外の冷凍保存食品等の提供を受ける協定を結んだ。品質保持のための冷蔵庫購入。	①28人参加	150,000
計		137人	450,000

②市町村社協の巡回訪問・支援

ア) 巡回訪問・支援

上十三地域と下北地域の巡回訪問を行った。

No.	期日	訪問先
1	平成29年8月2日(水)	東北町社協
2	平成29年9月4日(月)	六戸町社協、七戸町社協
3	平成29年9月8日(金)	おいらせ町社協、野辺地町社協
4	平成29年9月26日(火)	十和田市社協、三沢市社協
5	平成29年10月2日(月)	横浜町社協、六ヶ所村社協

6	平成 29 年 10 月 26 日 (木)	むつ市社協、東通村社協、大間町社協
7	平成 29 年 10 月 27 日 (金)	佐井村社協、風間浦村社協

(2) 市町村社協活動の連携強化

①市町村社協事務局長連絡会議の開催

期日	会場	参加者	内容
平成 29 年 5 月 11 日 (木)	県民福祉プラザ 4 階大研修室	38 人	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村社協新任事務局長紹介 ・行政説明 <ul style="list-style-type: none"> ①地域福祉推進施策について ②監査について ③社会福祉法人制度改革について 県健康福祉部健康福祉政策課 ・平成 29 年度県社協重点事業説明 ・講義 「今後の地域福祉を展望する」 講師 社会福祉法人愛染会法人本部長 佐々木 繁 氏

②社協活動を効果的に推進するための情報提供

- ・市町村社協便覧作成 (名簿編作成)
- ・県社協通信のメール配信 (12 回配信)

③青森県市町村社会福祉協議会連絡会の運営支援

【会務の運営】

○総会

40 市町村社協会長を構成員とし、年 1 回開催

期 日：平成 29 年 6 月 28 日 (水)

会 場：ウェディングプラザアラスカ 4 階ダイヤモンド

出席者：39 社協 (委任状 9 社協)

○役員会

回	期日	会場	出席者	内容
1	平成 29 年 4 月 28 日 (金)	県民福祉 プラザ2階 県社協 会議室	役員 10人	<ul style="list-style-type: none"> ・監査報告 ・案件 <ul style="list-style-type: none"> (1) 正副会長及び監事の選任について (2) 幹事長の選任について (3) 平成 28 年度事業報告・決算報告 (4) 会則・規程について (5) 平成 29 年度事業計画・予算 (案)について (6) 平成 29 年度総会について (7) 平成 28 年度社協役員・監事等研修会について (8) その他

第1 地域福祉の推進

○監査会

期 日：平成29年4月28日(金)
会 場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」
出席者：監事2人

○幹事会

期 日：平成29年11月1日(水)
会 場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」
出席者：6人

○部会

【市部会】

期 日：平成29年8月23日(水)
会 場：県民福祉プラザ 2階県社協会議室
出席者：8人

【町村部会】

期 日：平成29年7月10日(月)
会 場：アピオあおもり 1階保健指導室
出席者：26人

【研修事業】

○社協役職員・監事等研修会の実施（県社協と共催）

期 日：平成29年6月28日(水)
場 所：ウェディングプラザアラスカ4階ダイヤモンド
参加者：社協役職員158人
内 容：「社会福祉法人のこれから」

講 師：立正大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授 蟻塚 昌克 氏

○市町村社協介護サービス経営分析事業研究会

(ア) 市町村社協介護サービス経営分析事業説明会の開催

期 日：平成29年7月10日(月)10:30～12:00
場 所：アピオあおもり 1階 保健指導室

内 容：・社協における介護サービス事業の位置づけ、分析シートの入力方法の確認
・情報交換

参加者：7人 7社協

(イ) 社協の介護サービス事業の今後の展開等に関する研究会

期 日：平成29年7月28日(金)10:00～15:30
場 所：県民福祉プラザ 2階会議室

内 容：・先進地(長野県富士見町)から講師を招き、分析内容について解説。
・課題協議。

参加者：11人 7社協

○市町村社協運営強化研修会

期 日：平成30年2月2日(金) 13:30～16:30
場 所：ウェディングプラザアラスカ
内 容：改正社会福祉法に対応した指導監査の解説
参加者：50人 35社協

【その他】

○県行政との懇談会

期 日：平成30年1月11日(木)13:30～15:30
場 所：青森県庁 西棟 6階会議室
内 容：青森県健康福祉部高齢福祉保険課と懇談会を実施

○ブロック単位での活動に対する助成

各ブロックを単位とした研修・研究等に対し、5万円を上限として助成を行った。
東青ブロック、津軽広域ブロック、つがる西北五ブロック、上十三ブロック、三八ブロッ
ク 5ブロック

○全国研修派遣

各圏域から8名を選出し、全国研修等の派遣を行った。

(3) 市町村社協活動の推進基盤の整備、強化

①市町村社協職員を対象とした階層別研修の実施

ア) 新任職員研修

期 日：平成29年9月21日(木)～22日(金)
場 所：平内町 いきいき健康館、夜越山ケビンハウス
参加者：15人
内 容：①講義「社会福祉の動向と社会福祉協議会の使命」
講師：弘前医療福祉大学 教授 大和田 猛 氏
②講義「職員の基本的役割、社会福祉協議会が目指すもの」
講師：青森県社会福祉協議会
③災害時対応講義・炊き出し体験
講師：日本赤十字社青森県支部 事業推進課課長 吉川 靖之氏
④講義・演習「社協職員としてのマナー研修」
講師：青森県社会福祉協議会
⑤講義「社会福祉協議会職員の基礎実務」
講師：青森県社会福祉協議会
⑥先輩の取り組み
報告者：黒石市社協 主事 毛利洋平 氏
三沢市社協 主事 川畑恵美子 氏
⑦演習「現在の課題について考える 研修の振り返り・まとめ 講評」
進 行：青森県社会福祉協議会

第1 地域福祉の推進

イ) トップセミナー

社会福祉法人の社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」東青地域タウンミーティング」併催

日 時：平成 30 年 2 月 15 日（木）13 時から 16 時 30 分まで

場 所：県民福祉プラザ 4 階 県民ホール

参加者：136 人

内 容：①講 演「これまでの福祉の地平を超えて～地域共生社会の目指すもの～」

講 師 厚生労働省社会・援護局 地域福祉課地域福祉専門官 後藤真一郎 氏

②事例検討会「相談を通じた地域づくり」

発表者 ・社会福祉法人楽晴会（三沢市）

・藤崎町福祉課（藤崎町）

・由利本荘市社会福祉協議会（秋田県）

・岩沼市健康福祉部（宮城県）

助言者 厚生労働省社会・援護局 地域福祉課地域福祉専門官 後藤真一郎 氏

ウ) 監事・役員等研修会

期 日：平成 29 年 6 月 28 日（水）

場 所：ウェディングプラザアラスカ 4 階ダイヤモンド

参加者：社協役員 158 人

内 容：「社会福祉法人のこれから」

講 師：立正大学 社会福祉学部社会福祉学科 教授 蟻塚 昌克 氏

②市町村社協の経営相談への対応

社会福祉法人制度改革などの個別相談へ、その都度対応した。

社会福祉法改正に伴う定款変更や事務手続き等について、17 市町村社協から 39 件の相談に対応

4 月	5 月	6 月	7 月	11 月	12 月	2 月	3 月	合計
6 件	19 件	7 件	1 件	1 件	1 件	1 件	3 件	39 件

③市町村社協への職員派遣等による支援

No.	期日	訪問先	内 容
1	5 月 19 日（金）	深浦町	深浦町社会福祉法人等連絡会設立総会 講師派遣
2	7 月 18 日（火）	七戸町	七戸町社協役員評議員研修会 講師派遣
3	8 月 2 日（水）	東北町	社会福祉協議会役職員研修 講師派遣
4	8 月 31 日（木）	田子町	第 1 回田子町地域福祉活動計画策定委員会 講師派遣
5	9 月 29 日（金）	黒石市	役員・評議員合同研修会 講師派遣

④市町村社協の自己評価への支援

ア) 社協便覧等の発行

イ) 青森県市町村社協自己評価指針検討会の開催

期 日：平成 29 年 8 月 23 日（水）

場 所：県民福祉プラザ 2 階ボランティアルーム

参加者：八戸市社協、黒石市社協、六戸町社協 3 人

内 容：平成 29 年度版自己評価指針の検討

ウ) 平成 29 年度版青森県市町村社会福祉協議会自己評価指針策定

ホームページに掲載

エ) 普及に向けた研修会への講師派遣

No.	期日	派遣先	内 容
1	10 月 13 日 (金)	黒石市	平成 29 年度黒石市職員全員研修会
2	11 月 10 日 (金)	板柳町	平成 29 年度津軽広域連絡協議会職員研修会
3	11 月 14 日 (火)	板柳町	平成 29 年度津軽広域連絡協議会職員研修会

⑤高齢者等見守り体制づくりに関する検討 <新>

高齢者等が安心して自立した生活を支援することを目的として会議を実施。

日 時：平成 30 年 2 月 22 日 (木)

場 所：ウエディングプラザアラスカ 4 階「パールの間」

参加者：8 人 5 団体

生活協同コープあおもり(2 人)、青森県民生活協同組合(2 人)、青森保健生活協同組合、
津軽保健生活協同組合、青森県生活協同組合連合会、青森県健康福祉政策課

内 容：「高齢者等見守りの取り組み」への推進に向けた情報交換会の実施

第1 地域福祉の推進

2 ボランティア・市民活動の振興と充実

県域と市町村域で取り組むべき課題を明確にしなが、県内ボランティアセンターの役割を確認し、ボランティア活動の充実に向けて適切な情報の提供と地域住民がボランティアにかかわりやすい環境整備に努めた。

(1) ボランティア・市民活動の振興と福祉教育の充実

①県ボランティアセンター機能の提供

ア) 運営委員会の開催

期 日：平成30年2月21日（水）
 会 場：県民福祉プラザ2階「県社協議室」
 出席者：10人
 案 件：平成29年度事業報告について
 平成30年度事業計画（案）について

イ) 窓口・電話による相談支援

○相談件数 58件

区 分	ボランティ ア活動	ボランティ アニーズ	ボランティ ア保険	貸出 機材等	寄付等	その他	計
電 話	8	2	16	5	15	5	51
来 所	1	1	3	0	1	1	7
合計件数							58

ウ) 各種機器等の貸出

- ・ボランティアルーム利用 : 54件
- ・登録団体用のロッカーの貸出 : 9件
- ・ビデオテープ・DVD等の貸出 : 6件
- ・エアアーチの貸出 : 12件
- ・シャボン玉連続発生器等 : 3件
- ・ボランダーマン等着ぐるみ : 1件
- ・災害VC啓発パネル : 1件

エ) ボランティア情報の収集及び提供 (12回・県社協通信と共同配信)

オ) ボランティア活動保険加入助成

- ・ボランティア活動保険加入者実績

期 日	Aタイプ	Bタイプ	天災A	天災B	人数合計
平成29年4月～3月末日	941人	29人	182人	3人	1155人

カ) シニア層向けボランティア・市民活動に関する情報提供機会の創出

期 日	会 場	参加者	内 容
平成29年 6月23日（金）	八戸市総合福祉会館	14人	平成29年度ボランティア&市民講座 ビギナー編
平成29年 10月15日（日）	スワニー（六ヶ所村）	12人	生活支援体制整備事業について
平成29年 11月10日（金）	おいらせ町みなくる館 みなくるホール	45人	地域見守りフォーラム
平成29年 12月2日（土）	東北町コミュニティセ ンター	100人	地域づくりフォーラム
平成30年 2月27日（火）	大鰐町総合福祉センタ ー	39人	ほのぼの交流協力員研修会

平成30年 3月3日(土)	つがる市生涯学習交流 センター	20人	ボランティア講座
平成30年 3月5日(月)	七戸町柏葉館	70人	平成29年度ほのぼのネットワーク活動研修会

②助成金等の情報提供

ボランティア団体活動を財政面で支援するため、各種助成制度等の情報提供を行った。(29件)

③青森県ボランティア・市民活動センターメールニュースの配信

ア) 助成金に関する情報等ボランティアに係る情報を12回に渡って配信した。(県社協通信と共同配信)

イ) 県社協が実施する善意銀行や災害支援等について、SNSを利用し、広報活動を展開することを目的として、facebookを開設し、情報発信した。

④ボランティア活動情報の発信

県内のボランティア活動団体等を取材し、「福祉のひろば」に掲載した。

⑤青森県善意銀行の運営

個人、団体、企業等から寄せられた現金及び物品等の斡旋・調整を行った。

ア) 金銭預託一覧 【8件】

(敬称略)

預託者	預託金(円)	払出先
うとう会	20,000	青森県里親連合会
匿名希望	20,000	NPO法人サンネット青森
青森県信用金庫	118,892	七戸美光園
うとう会	30,000	青森県里親連合会
匿名希望	30,000	NPO法人サンネット青森
NPO法人つがる夢庭志仙会	117,264	福島県社会福祉協議会
青森県労働者福祉協会	500,000 (1施設100,000円)	八戸市内小規模作業所5ヶ所(うみねこ幸房ほか)
NPO法人つがる夢庭志仙会	40,701	福島県社会福祉協議会
計	876,857	

イ) 物品預託一覧 【19件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
青森銀行従業員組合	使用済切手 1,573枚	青森市社会福祉協議会
マックスバリュ東北株式会社	レシート年間合計金額1%をギフト券にチャージし、寄贈者から団体に寄付	県内12団体(ワークランド茜ほか)
青森県信用金庫協会	使用済切手 5,020g	青森市社会福祉協議会
青森県立青森第一高等養護学校	使用済切手	青森市社会福祉協議会
フコク生命青森支社 外野倶楽部	タオル300本(1施設100本)	放課後等児童デイサービス3か所 (ビリーブ児童デイサービス青森西ほか)
みちのく銀行事務集中部	使用済切手 2,500g	青森市社会福祉協議会
藤イベント企画	車椅子10台	県内施設10ヶ所(社会福祉法人介援会ほか)
一般社団法人 生命保険協会青森県協会	福祉巡回車1台	六ヶ所村社会福祉協議会
一般社団法人 生命保険協会青森県協会	車椅子15台	県内施設15ヶ所(シニアビレッジこもれびの杜ほか)

第1 地域福祉の推進

青森県原子力関係労組懇話会	図書カード 40 枚	弘前愛成園
株式会社トヨタレンタリース青森	車椅子 21 台 (1 施設 3 台)	県内施設 7 ヶ所 (株式会社ケアスマイル青森ほか)
フコク生命青森支社外野倶楽部	タオル 300 本 (1 施設 100 本)	放課後等児童デイサービス 3 ヶ所 (ふらわあ ほか)
青森県信用組合	使用済切手 3 kg	青森市社会福祉協議会
中央寿大学 2 年生	タオル 40 本	つがる市社会福祉協議会
青森ヤクルト販売株式会社	車椅子 20 台	県内施設 20 ヶ所 (NPO 法人エーデルの里 ほか)
中央寿大学 1 年生	タオル 41 本	外ヶ浜町社会福祉協議会
フコク生命青森支社外野倶楽部	車椅子 3 台	県内施設 3 ヶ所 (特別養護老人ホーム勝田三思園 ほか)
あいおいニッセイ同和損保株式会社	車椅子 1 台	社会福祉法人めぐみ会
株式会社ツルハホールディングス	車椅子 10 台	県内社協 10 ヶ所 (田舎館村社協ほか)

ウ) 招待預託一覧 【7 件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
青森スポーツ振興会	平成 29 年 5 月 3 日 (水・祝) みちのくプロレス青森市大会 観戦	県内福祉施設利用者等の方々 (介助者・家族等含む) (弘前市弥生荘 ほか 8 ヶ所 78 人)
イマジン株式会社	平成 29 年 8 月 28 日 (月) 「チャリティーピアノコンサート」	県内福祉施設利用者等の方々 (介助者・家族等含む) (養護老人ホーム安生園、障がい者支援施設幸養園の 2 か所 5 人)
青森スポーツ振興会	平成 29 年 8 月 19 日 (土) みちのくプロレス青森市大会 観戦	なし
明治大学校友会 青森地域支部	平成 29 年 9 月 8 日 (金) 明治大学マンドリンコンサート	県内社会福祉施設利用者等 (福祉ショップ西部ほか 6 ヶ所 41 人)
NPO 法人日産労連 NPO センター「ゆうらいふ 21」	平成 29 年 11 月 15 日 (水) 劇団四季によるクリスマスチャリティーミュージカル	障害者施設、特別支援学級等
青森スポーツ振興会	平成 29 年 11 月 3 日 (金・祝) みちのくプロレス青森市大会 観戦	県内福祉施設利用者等の方々 (介助者・家族等含む) (特別養護老人ホーム緑青園 ほか 7 ヶ所 40 人)
日本原燃株式会社	平成 30 年 1 月 21 日 (日) 日本原燃ふれあいコンサート	しらかば共同作業所 8 人

エ) 技術預託一覧 【1 件】

預託者	預託内容	払出先
株式会社小巾亭東バイパス店	日本そば 100 食	児童養護施設藤聖母園

オ) 食品預託一覧 【14 件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
あすなる青果株式会社 (8 回)	玉ねぎ、人参、キャベツ、茄子、じゃがいも、ササギなど	国際文化交流クラブ (8 回)

NPO 法人フードバンクだいち (2回)	白米、長芋、ねぎ、春菊、ほ うれん草など	下北地域自立相談窓口 (2回)
匿名希望	焼のりセット、岩のりなど	生活困窮者
工藤雅治	玄米 90 kg	生活困窮者
損害保険ジャパン日本興亜 株式会社	山菜おこわ 4箱	県内自立相談窓口4ヶ所(西北 地域自立相談窓口ほか)
株式会社ユアテック青森支社	レスキューフード 48箱	生活困窮者

カ) その他寄附に係る調整一覧 【3件】 (敬称略)

内 容
「JX-ENEOS 童話賞作品集『童話の花束』(その47)」の寄贈について情報提供依頼があり、児童関係の各福祉団体県組織へ周知を行った。(平成29年6月)
青森県生命保険協会より「福祉巡回車」寄贈先の推薦について依頼があり、六ヶ所村社会福祉協議会を推薦した。(平成29年7月)
青森ヤクルト販売株式会社から「第38回「福祉ヤクルト」運動(平成29年10月1日から1ヶ月間実施)」について周知依頼があり、県内市町村社協へ周知を行った。(平成29年7月)

⑥ ボランティア・市民活動実践セミナー

ボランティア実践セミナーの開催(青森県ボランティア連絡協議会総会と併催)

期 日：平成29年5月18日(木)

会 場：県民福祉プラザ4階「県民ホール」

参加者：146人

内 容：パネルディスカッション

テーマ「ボランタリーな地域づくり～地域おこし住民おこし」

【コーディネーター】 NPO 法人なんぶねっと理事長 四戸 泰明 氏

【パネリスト】 なんか楽しそうを作り出す市民集団まちぐみ組長 山本 耕一郎 氏

田子町地域おこし協力隊隊員 沢森 靖史 氏

イカす大畑カダル団代表 長岡 俊成 氏

⑦ 地域の福祉力を高める福祉教育の推進

ア) 県内大学等ボランティア担当者会議の開催

期 日：平成29年8月28日(月)

会 場：県社協議会議室

出席者：7人(6大学)

案 件：・情報交換「各大学等の取り組み状況について」

・学生の情報交換会について

イ) 義務教育教員免許志願者の介護等体験事業

義務教育教員免許志願者に対する介護等体験事業実施要綱に基づいて、義務教育教員免許取得を予定している学生に対し、「義務教育教員免許志願者の介護等体験受入システム」を用いて体験先となる社会福祉施設を斡旋・調整した。

調整実績 申込学生数：344人

第1 地域福祉の推進

体験完了人数：338人

受入協力施設数：294施設

体験施設数：107施設

ウ) 地域における福祉学習実践事業（再掲）

平成29年度のテーマ「防災学習」

多発する自然災害に備え、学校や地域における防災教育をより一層充実させ、「命の尊さ」や「助け合いの心」を学ぶとともに、住民一人ひとりが自然災害を正しく理解し、いざというときのための実践的な知識と技術を得ることを目的とし、地域における福祉学習について、テーマを定めて専門家の協力のもと市町村社会福祉協議会との協働により実践した。

指定数：2ヶ所

助成額：1ヶ所10万円以内を助成

指定市町村：五所川原市社協、おいらせ町社協

○担当者会議の開催

・第1回担当者会議

本事業の趣旨及び重点事項等について、実施する社協間で共通認識を図ることを目的として開催した。

会場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」

日時：平成29年6月13日（火）

参加者：五所川原市社協、おいらせ町社協、NPO法人コミュニティ・4・チルドレン、
県社協 6人

・第2回担当者会議

会場：県民福祉プラザ2階「県社協会議室」

日時：平成29年10月23日（月）

参加者：五所川原市社協、おいらせ町社協、NPO法人コミュニティ・4・チルドレン、
県社協 6人

指定社協 [実施予定日]	事業内容（要旨）	参加者	開催場所
五所川原市 平成29年 8月9日（水）	市内の高校生を対象 ・食に関するクイズ等を入れた講習 ・防災料理教室 ・グループワーク	高校生9人・ 社協実習生1 人・スタッフ 4人	五所川原市働 く婦人の家保 健センター
おいらせ町 平成30年 1月13日（土）	町内の高校生、地域住民を対象 ・ボランティア講座 ・非常食を用いたお弁当づくり ・避難所体験	高校生16人 教員2人 おい らせ町災害ボラ ンティア連絡会 5人、配食ボラ ンティア2人 スタッフ3人	おいらせ町 いきいき館

エ) その他

○市町村社協及び、本会実習生に対する事業説明会の実施

本会事業説明会の調整及び、担当事業の説明を行った。

期 日：平成29年8月23日(水)

平成29年9月11日(月)

参加実習生数：計23人(10社協)

○ボランティアのつどい参加大学交流会

期 日：平成29年11月11日(土)

会 場：県民福祉プラザ4階 多目的室2B

出席者：22人(3大学)

内 容：情報交換

○講師等派遣

期 日	会 場	参加者	内 容	主 催
平成29年6月3日(土)	六戸町老人福祉センター	6名	施設ボランティア受入れ担当者講座	六戸町社協
平成29年6月7日(水)	青森県立保健大学	80人	災害ボランティアセンターの機能と役割	青森県立保健大学
平成29年6月29日(木)	おいらせ町みなくる館ホール	50人	平成29年度おいらせ町災害ボランティア連絡会定例総会	おいらせ町社協
平成29年7月7日(金)	青森県立保健大学	54人	ボランティア・市民活動センターの機能と役割	青森県立保健大学
平成29年8月4日(金)	青森県総合学校教育センター	59人	社会福祉体験活動を考える	青森県総合学校教育センター
平成29年8月28日(月)	デイサービスセンターせんじゅえん(青森市)	40人	災害ボランティア	忠悠福祉会
平成29年11月2日(木)	リンクステーションホール5階「会議室」	405人	社会福祉協議会の活動紹介	青森県生活協同組合連合会
平成29年11月24日(金)	三沢市総合社会福祉センター	28人	社協職員の災害時救援活動について	上十三社協職員連絡会
平成30年1月26日(金)	ハーモニー未来館 柏ふるさと交流センター	200人	生活支援体制整備事業について	つがる市社協

○研修会等出席

期 日	会 場	参加者	内 容	主 催
平成29年5月26日(金) ～27日(土)	国際ファッションセンター(東京都)	310人	災害時の連携を考える全国フォーラム	JVOAD
平成29年6月27日(火)	青森観光物産館アスパム	92人	生活支援体制整備事業に係るセミナー	東北厚生局

第1 地域福祉の推進

平成29年7月25日(火) ～26日(水)	新霞が関ビル	164人	全国福祉教育推進セミナー	全社協
平成29年9月14日(木) ～15日(金)	仙台勝山館	155人	コープフードバンクフォーラム	コープ東北サンネット事業連合
平成29年11月14日(火)	ニューピア竹芝サウスタワー(東京都)	63人	災害福祉広域支援ネットワーク構築セミナー	株式会社富士通総研
平成29年11月24日(金)	北海道建築会館	167人	移動・外出を多様な生活支援サービスで推進するセミナーin札幌	NPO法人 全国移動サービスネットワーク
平成30年1月16日(火)	青森県総合教育センター	17人	ボランティア関係職員ネットワーク形成セミナー	青森県総合教育センター
平成30年1月23日(火)	ラ・プラス青い森	56人	プロボノセミナー	青森県
平成30年2月9日(金)	フォレスト仙台	120人	地域共生社会の実現に向けて	一般財団法人日本総合研究所
平成30年2月21日(水) ～22日(木)	全社協	79人	住民主体地域包括ケア推進セミナー	全社協
平成30年3月5日(月)	TKP 東京駅日本橋カンファレンスセンター	150人	新たな「共生型サービス」とは～シンポジウム	三菱UFJリサーチ&コンサルティング
平成30年3月19日(月)	青森国際ホテル	100人	あおもり型商店街活用買物環境向上モデル報告会	青森県商工労働部

○あおもり県民カレッジ連携機関連絡会議(東青地区)への参加

期 日	会 場	内 容	主 催
平成29年5月1日(月)	青森県総合社会教育センター	あおもり県民カレッジについてほか	青森県

○その他、関係機関が主催する会議等へ派遣

期 日	会 場	参加者	内 容	主 催
平成29年5月26日(金)	国際ファッションセンター(東京都)	295人	都道府県におけるネットワーク構築会議	支援P
平成29年5月31日(水)	ラ・プラス青い森	11人	第1回安心してくらせる地域づくりをすすめる会	青森県生活共同組合連合会
平成29年7月26日(水)	新霞が関ビル	46人	平成29年度福祉教育担当者連絡会議	全社協
平成29年9月5日(火)	協立クリニック	15人	第2回安心してくらせる地域づくりをすすめる会	青森県生活協同組合連合会
平成29年12月19日(火)	青森保健生協協立クリニック	15人	第3回安心してくらせる地域づくりをすすめる会	青森県生活協同組合連合会
平成30年1月17日(水)	青森県総合学校教育センター	15人	平成29年度第2回青森県道徳教育推進協議会	青森県教育委員会

平成30年1月19日(金)	新霞が関ビル	67人	平成29年度都道府県・指定都市社協 災害ボランティア担当者連絡会議	全社協
平成30年3月2日(金)	青森保健生協協立クリニック	9人	第4回安心してくらせる地域づくりをすすめる会	青森県生活協同組合連合会

⑧災害ボランティア運営支援者セミナー

青森県防災ボランティアコーディネーター連携研修会の開催

期 日：平成29年12月18日(月)

会 場：アピオあおもり 大研修室

参加者：25人

講 師：コミュニティ・エンパワメント・オフィス

FEEL Do 代表 栗原 英文 氏

⑨県総合防災訓練(つがる市)等との協働

ア) 調整会議への参加

期 日	会 場	内 容
平成29年5月19日(金)	つがる市稲垣交流センター	災害ボランティア受付訓練について
平成29年6月30日(金)		

イ) 平成29年度青森県総合防災訓練

期 日：平成29年9月1日(金)

会 場：つがる市稲垣交流センターほか

内 容：災害ボランティア受付訓練を実施

⑩企業・NPOの社会貢献活動の社会貢献活動の普及・啓発

関係団体等からの情報提供を基に各種助成制度、セミナー等の周知を図った。

⑪フードバンク推進事業(生活困窮者のための食糧支援事業)

ア) 平成29年度フードバンク意見交換会

○コープフードバンクと市町村社協と連絡調整並びに情報交換を行った

期 日：平成30年3月6日(火)

会 場：県民福祉プラザ「多目的2A」

参加者：12人

内 容：事業説明 コープフードバンク 事務局長 中村 礼子 氏

コープフードバンク 共同購入部次長 三上 善博 氏

イ) フードバンクシステム構築事業

期 日	会 場	内 容
9月14日(木)	仙台勝山館 (仙台市)	「コープフードバンク」フォーラム2017 講師派遣・出席

ウ) 食糧支援実績について

品質に問題はないが、包装が破れたり賞味期限が近くなり廃棄対象となる食品や市民からの贈答品等を企業・個人から無償で譲り受け、福祉施設や食糧支援を行う団体、生活に困窮する世帯等に必要な食品等が届くことを目的に実施した。

第1 地域福祉の推進

■コープフードバンクからの提供数量

①平成29年4月から 総数 742.15 kg

■食糧支援実績

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
9件	5件	19件	6件	2件	7件	4件	6件	9件	6件	4件	6件	83件

(2) ボランティアコーディネーターの養成

①生活支援コーディネーターの養成研修

ア) 生活支援コーディネーターの養成研修の実施

【基礎編】

期 日：平成29年10月16日(月)

会 場：アピオあおもり 大研修室1

参加者：49人

内 容：(1)行政説明 青森県高齢福祉保険課 主幹 浅田 英輔 氏

(2)高齢者の生活ニーズと生活支援サービスについて

むつ市社会福祉協議会 地域支援課 課長 室館 篤 氏

(3)高齢者に係る地域アセスメント手法について

サービス開発の方法について

つがる市社会福祉協議会 事務局長 長内 克之 氏

(4)活動事例報告

藤崎町社会福祉協議会 成田 朋之 氏

六戸町社会福祉協議会 十文字 朋人 氏

(5)グループワーク

コーディネーター 六戸町社会福祉協議会 下田 亨 氏

助言者 鯨ヶ沢町社会福祉協議会 事務局次長 井上 雅哉 氏

【応用編】

期 日：平成30年2月6日(火)

会 場：青森国際ホテル「春秋の間」

参加者：74人

内 容：講義・演習「地域の支え合い活動の発見の仕方、広げ方」

講 師：東北子ども福祉専門学院 副学院長 大坂 純 氏

NPO 法人コミュニティライフサポートセンター 主査 木村 利浩 氏

イ) 生活支援コーディネーター情報交換会の実施

期 日：平成29年8月9日(水)

会 場：アスパム 4階 奥入瀬

参加者：50人

内 容：《講義・情報交換》

(1)ステップ1 「第1層・第2層の体制づくりについて」

(2)ステップ2 「助け合い活動のニーズと担い手の掘り起こしの進め方について」

(3)ステップ3「助け合い活動の創出について」

《講師・アドバイザー》

公益財団法人さわやか福祉財団 会長 堀田 力氏

公益財団法人さわやか福祉財団 理事 鶴山 芳子 氏・要旨説明

ウ) 市町村社会福祉協議会等支援

市町村社協ボランティア担当者会議の開催

期 日：平成30年3月14日(水)

会 場：県民福祉プラザ4階「大研修室」

出席者：23人

内 容：(1)平成29年度市町村社協活動支援事業(地域における福祉活動実践事業)報告

コメンテーター：一般社団法人 コミュニティ・4・チルドレン

福祉・防災学習コーディネーター 菅原 清香 氏

実 施 報 告：五所川原市社会福祉協議会

地域福祉係 主事 柳生 崇子 氏

おいらせ町社会福祉協議会

主任主査 舘 幸仁 氏

(2)青森県ボランティア・市民活動センター次年度計画について

(3)平成30年度 全社協保証制度説明

講 師：株式会社 福祉保険サービス 営業部長 斉藤 英樹 氏

(3) 青森県災害ボランティア支援ネットワーク構築検討会

①市町村社協ボランティア担当者会議の開催(再掲)

期 日：平成30年3月14日(水)

会 場：県民福祉プラザ4階「大研修室」

出席者：23人

内 容：(1)平成29年度市町村社協活動支援事業(地域における福祉活動実践事業)報告

コメンテーター：一般社団法人 コミュニティ・4・チルドレン

福祉・防災学習コーディネーター 菅原 清香 氏

実 施 報 告：五所川原市社会福祉協議会

地域福祉係 主事 柳生 崇子 氏

おいらせ町社会福祉協議会

主任主査 舘 幸仁 氏

(2)青森県ボランティア・市民活動センター次年度計画について

(3)平成30年度 全社協保証制度説明

講 師：株式会社 福祉保険サービス 営業部長 斉藤 英樹 氏

第1 地域福祉の推進

3 民生委員・児童委員活動との連携・協働

民生委員・児童委員は、住民の最も身近な相談・支援者であり、地域福祉活動の推進役として期待されている。

近年、地域住民が抱える問題は複雑・多様化しており、民生委員・児童委員が問題の解決に向けた支援活動を展開する上で必要となる資質向上と民児協組織の充実、強化に向けた研修会を積極的に推進した。

(1) 階層別研修会による民生委員児童委員の資質向上への取り組み

①単位民児協会長研修会の開催

期 日：平成 29 年 5 月 30 日(火)～31 日(水)

会 場：野辺地町「まかど観光ホテル」

参加者：145 人

内 容：説明Ⅰ「地域福祉に関する最新の動向と民生委員活動について」

青森県健康福祉政策課 包括ケア推進グループ 総括主幹 葛西 広和 氏

説明Ⅱ「県内の児童問題の実態と児童委員活動について」

東青地域県民局 地域健康福祉部こども相談総室心理判定課長 山田 憲子 氏
各部会・委員会からの報告

第 85 回全国民生委員児童委員大会報告

講演「民生委員制度 100 年の歴史とこれから」

講師 KT 福祉研究所 代表 松藤 和生 氏

グループワーク・演習「後輩民生委員の育成とリーダーシップ」

進行 KT 福祉研究所 代表 松藤 和生 氏

②中堅民生委員児童委員研修会の開催

期 日：平成 29 年 10 月 10 日 (火)

会 場：青森市「青森国際ホテル」

参加者：167 名

内 容：講演 「「認知症」への理解を深め、見守りのポイントを知る」

講師 群馬大学名誉教授認知症介護研究・研修東京センター長 山口 晴保 氏

実践報告・グループ討議「認知症高齢者への関わり」

報告者①青森市地域包括支援センターのぎわ所長 村岡 真由美 氏

報告者②八戸市田面木地区社会福祉協議会 前田 洋子 氏

コメンテーター 群馬大学・名誉教授

認知症介護研究・研修東京センター長 山口 晴保 氏

③新任民生委員児童委員研修会の開催

期 日：平成 30 年 2 月 16 日 (金)

会 場：青森市「ウェディングプラザアラスカ」

参加者：139 名

内 容：説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項」

県健康福祉政策課地域福祉推進グループ

説明Ⅱ「児童委員・主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要」

青森県こどもみらい課 子育て支援グループ

説明Ⅲ「社会福祉協議会と民生委員児童委員活動について」

青森県社会福祉協議会 生活支援課

DVD上映「いつまでも見守り続けて＝民生委員・児童委員の活動＝」

先輩民生委員・児童委員、主任児童委員の体験発表

(2) 住民に身近な相談員の資質向上に向けた支援

①相談技法研修会の開催

期 日：平成29年11月1日(水)

会 場：青森市「ウェディングプラザアラスカ」

参加者：257名

内 容：講演・ロールプレイ

演題「相談技法の基礎」

講師 青森県立保健大学社会福祉学科教授 杉山 克己 氏

(3) 民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくり

①弔慰・見舞または退任慰労の事務

内 容	件 数	内 容	件 数
公務傷害	3件	一般死亡	8件
配偶者死亡	13件	災害見舞	0件
一般傷病(2ヶ月未満)	7件	一般傷病(2ヶ月以上)	41件
退任慰労(9年未満)	25件	退任慰労(9年以上)	19件
退任慰労(15年以上)	5件		

第1 地域福祉の推進

4 低所得者等に対する資金の貸付と支援

生活福祉資金貸付事業は、低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的として実施している。

平成27年4月から生活困窮者自立支援制度が施行されたことに伴い、総合支援資金や緊急小口資金等の貸付は原則として自立支援事業の利用が要件化された。生活困窮者自立支援制度による相談支援と綿密な連携を図りながら対応するため、相談窓口を担う市町村社協への理解と協力について推進を図りながら効果的、効率的な貸付となるよう実施している。

(1) 生活福祉資金貸付事業の適切な運営

①貸付原資

○生活福祉資金	平成30年3月末原資保有額	3,916,451,120円
○臨時特例つなぎ資金	平成30年3月末原資保有額	12,157,095円

②貸付決定の実績 ※総合支援資金の決定額には再貸付分を含む。

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに対する決定(件数)率	貸付決定(件数)の構成比
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)		
総合支援資金	8	1,687	8	2,064	100.0%	7.2%
福祉資金	14	5,325	14	5,325	100.0%	12.5%
緊急小口資金	53	4,440	53	4,440	100.0%	47.3%
教育支援資金	37	19,871	37	19,871	100.0%	33.0%
不動産担保型資金	0	0	0	0	—	—
合計	112	31,323	112	31,700	100.0%	100.0%

③貸付金の交付

資金種類	交付額(円)
総合支援資金	1,781,000
福祉資金	5,831,910
生活復興支援資金	0
緊急小口資金	4,440,692
教育支援資金	31,269,988
不動産担保型生活資金	5,342,022
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	23,533,582
臨時特例つなぎ資金	0
合計	72,199,194

④償還の実績

資金種類	償還状況		
	計画額(円)	実績額(円)	償還率(%)
総合支援資金	231,679,205	24,386,378	10.53
更生資金	52,416,172	2,895,177	5.52
障害者更生資金	21,651,537	1,421,210	6.56
生活資金	1,473,861	134,460	9.12
福祉資金	59,857,642	20,412,163	34.10
福祉(住宅)資金	30,043,046	2,748,325	9.15
教育支援資金	438,897,734	160,696,052	36.61
療養・介護等資金	7,404,013	522,020	7.05
災害援護資金	1,973,040	58,940	2.99
緊急小口資金	41,421,888	4,922,800	11.88
生活復興支援資金	210,000	26,250	12.50
離職者支援資金	81,961,968	4,116,590	5.02
不動産担保型生活資金	—	8,200,000	—
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	—	6,324,116	—
臨時特例つなぎ資金	1,246,030	29,000	2.33
合計	970,236,136	236,893,481	22.95

※合計の償還率には不動産・要保護・つなぎの実績額を含まない。

⑤運営委員会の開催

ア) 生活福祉資金運営委員会

制度の大綱、貸付、猶予、免除申請について審査するため、生活福祉資金運営委員会を開催した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	平成29年7月7日(金)	青森市・県民福祉プラザ	11人(うち専門委員2人)
第2回	平成29年11月28日(火)	青森市・県民福祉プラザ	11人(うち専門委員2人)

イ) 生活福祉資金運営委員会小委員会

不動産担保型生活資金及び要保護世帯向け不動産担保型生活資金に関する審査のため、小委員会を開催し審査した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	平成29年7月7日(金)	青森市・県民福祉プラザ	5人
第2回	平成29年11月28日(火)	青森市・県民福祉プラザ	5人
第3回	平成30年3月15日(木)	青森市・県民福祉プラザ	3人

⑥生活福祉資金貸付事務一般指導監査

生活福祉資金貸付事務に係る市町村社協の実情を把握し、適正な運営に向けた指導・助言をするため、書面及び実地での監査を実施した。

ア) 書面監査 40市町村社協

イ) 実地監査 9市町村社協

(青森市、三沢市、鱒ヶ沢町、藤崎町、鶴田町、横浜町、大間町、三戸町、新郷村)

⑦生活福祉資金に係る相談件数(県社協受付分)

(件)

	社協	本人 (家族)	自立相 談機関	行政・福 祉事務所	民生 委員	その他	総計
総合支援資金	30	6	8	0	0	0	44
緊急小口資金	76	24	24	0	0	2	126
福祉費	105	18	8	1	1	5	138
教育支援資金	110	38	3	1	0	3	155
不動産担保	7	6	0	1	5	0	19
要保護不動産	14	15	0	19	0	21	69
つなぎ資金	3	0	0	0	0	0	3
償還	130	73	7	1	1	3	215
その他	24	21	0	0	0	6	51
合計	499	201	50	23	7	40	820

第1 地域福祉の推進

(2) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業の適切な運営

①貸付決定の実績

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率
	件数 (件)	金額(千円)	件数 (件)	金額(千円)	
要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	12	18,920	5	16,261	41.7%

②不動産概算評価の実施状況(不動産担保型生活資金含む)

貸付申込みの判断材料とするため、各福祉事務所からの依頼に基づき、青森県不動産鑑定士協会の協力を得て概算評価を実施した。

実施件数 21件

③不動産再鑑定評価の実施(不動産担保型生活資金含む)

貸付金送金中の対象不動産について、定期的(3年毎)に不動産の再鑑定評価を実施し、貸付限度額を算定したときと比べて1割以上減少した場合には限度額変更手続きを行うこととしている。

資金種類	件数 (件)	評価結果(平均)	評価後の手続
不動産担保	1	-4.6%	限度額変更手続きなし
要保護世帯向け不動産担保	1	-6.3%	限度額変更手続きなし

(3) 臨時特例つなぎ資金貸付事業の適切な運営

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率
	件数 (件)	金額(千円)	件数 (件)	金額(千円)	
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	100.0%

(4) 償還促進及び長期滞留債権への対応

要保護世帯向け不動産担保型生活資金において、根抵当権を実行しても貸付元利金の全額償還が受けられなかった債権について免除を行った。

①償還免除

資金種類	件数	元金(円)	貸付利子(円)	延滞利子(円)	合計(円)
福祉費	1	1,199,690	64,711	0	1,264,401
緊急小口資金	3	252,170	0	123,422	375,592
離職者支援資金	1	69,520	6,380	299,113	375,013
総合支援資金	4	2,452,440	153,269	280,900	2,886,609
更生資金	2	411,150	64,675	1,035,781	1,511,606
療養・介護等資金	1	287,500	0	449,283	736,783
不動産担保型生活資金	1	2,905,000	904,221	1,026,984	4,836,205
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	4	8,294,768	85,703	5,624,169	14,004,640
合計	17	15,872,238	1,278,959	8,839,652	25,990,849

②延滞利子免除

実施件数 0件

③貸付金償還猶予

資金種類	件数	金額 (円)	理由
教育支援資金	6	9,303,140	進学のため
福祉費 (その他の経費)	3	382,260	年金支給開始まで
合計	9	9,685,400	

④口座振替による償還の促進

貸付金の償還方法は、払込票と口座振替による自動振替を借受人が選択できるが、本会では、事務処理の効率性と償還の確実性から口座振替による償還を積極的に推進し、市町村社協へも働きかけを行った。

○平成29年4月～平成30年3月 生活福祉資金口座振替結果

振替依頼	22,394件	253,584,252円
振替処理	12,118件	155,832,147円 (件数比 54.1%)
振替不能	10,276件	97,752,105円 (件数比 45.9%)

⑤市町村社協と連携した償還促進

滞納の解消と世帯の実態を把握するために、督促状を送付し取扱市町村社協による面接を実施し滞納解消に努めた。このうち取扱件数の多い社協や滞納件数が多い社協には、業務支援のため担当職員を派遣した。

ア) 市町村社協に対する償還促進運動支援

期 間	実施社協	支援対象社協
8月～10月	11ヶ所	青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、むつ市、つがる市、平川市、板柳町、鶴田町

イ) 督促状の送付

前年度末時点において償還期限を経過し、元利金・延滞利子の残額がある借受人等へ督促状を送付し、滞納分の支払いを求め、県社協及び取扱市町村社協において面接相談を実施した。

基準日	督促状 送付数(通)	内訳 (通数)				
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	民生委員	債務代行者等
3月末	1,901	915	305	311	351	19

⑥償還残額のお知らせの発送

前年度末時点において、償還計画に基づく償還額に達していない借受人等に対し、残額確認のために「償還残額のお知らせ」を送付した。

基準日	督促状 送付数(通)	内訳 (通数)			
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	債務代行者等
3月末	1,258	799	367	81	11

⑦居住地調査の実施

郵便物が返戻となった借受人等関係者について、県内外各市町村役場に住民票を照会し、居住地の調査を行った。

住民票・戸籍附表 調査延べ件数	調査結果		
	住所判明	死亡判明	該当者なし等
414	295	17	102

第1 地域福祉の推進

(5) 生活福祉資金貸付制度の周知

①生活福祉資金貸付事業担当者研修会

生活福祉資金貸付事業と自立相談支援事業に関する理解を深め、両制度の連携強化と相互に相談しやすい関係性の構築を図るとともに、両制度のより効果的な運用につなげられるよう市町村社協職員のほか、自立相談支援機関の相談支援員、福祉事務所の職員を参加対象に含め研修会を開催した。

期 日 平成 29 年 7 月 13 日 (木)

場 所 アピオあおもり 2 階 大研修室 1

対象者 市町村社協の生活福祉資金担当職員等、自立相談支援機関の相談支援員等、福祉事務所
の職員等

参加者 50 人

内 容 講義Ⅰ 生活福祉資金貸付制度の概要について 県社協生活支援課担当職員

講義Ⅱ 生活困窮者自立支援制度の概要について 県社協生活支援課担当職員

講義Ⅲ 家計状況を把握するためのポイント

消費者信用生活協同組合 青森事務所長 吉 田 慎 二 氏

演習 生活福祉資金貸付制度と生活困窮者自立支援制度の連携について

県社協生活支援課担当職員

5 福祉安心電話サービス事業の推進

(1) 福祉安心電話サービス事業の維持と拡充

①福祉安心電話中央センターの管理

中央センターの適切な運営、管理のため、相談員の管理及びシステム全般の保守（一部業者委託）を行った。

○中央センター着信状況と会員別内訳

【市町村別内訳表】

市町村名	高齢者人口	一人暮らし高齢者	設置台数	割合 一人暮らし高齢者 / 設置台数	通知着信状況				対応状況					
					緊急	火災	停電	計	協力員要請	救急車要請	救急車協力員要請	消防車要請	消防車協力員要請	計
青森市	83,673	6,627	188	2.84%	66	1	50	117	6	8	7	1	0	22
弘前市	52,969	—	242	—	68	13	77	158	13	9	3	0	0	25
八戸市	66,003	18,265	47	0.26%	17	1	20	38	2	0	1	1	0	4
黒石市	10,440	998	1	0.10%	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
五所川原市	17,981	2,897	57	1.98%	30	0	21	51	2	0	3	0	0	5
十和田市	19,297	2,789	47	1.68%	29	0	13	42	2	2	2	0	0	6
三沢市	9,728	2,975	68	2.29%	19	0	18	37	0	1	1	0	0	2
むつ市	18,009	3,366	1	0.03%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
つがる市	11,775	1,650	231	14.00%	54	0	84	138	8	5	2	0	0	15
平川市	10,172	1,988	91	4.58%	37	1	32	70	6	3	2	1	0	12
平内町	4,140	534	70	13.11%	13	1	42	56	2	1	0	1	0	4
外ヶ浜町	2,911	521	30	5.76%	5	0	30	35	0	1	0	0	0	1
今別町	1,482	241	29	12.03%	7	0	22	29	2	1	0	0	0	3
蓬田村	1,085	70	6	8.57%	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
鮎ヶ沢町	4,099	640	54	8.44%	14	0	17	31	1	3	0	0	0	4
深浦町	3,878	901	41	4.55%	8	0	16	24	0	0	1	0	0	1
西目屋村	551	49	18	36.73%	4	0	7	11	0	0	0	0	0	0
藤崎町	4,652	359	33	9.19%	7	0	15	22	1	1	0	0	0	2
大鰐町	3,990	503	16	3.18%	6	0	7	13	0	0	0	0	0	0
田舎館村	2,650	385	25	6.49%	12	0	8	20	3	0	1	0	0	4
板柳町	4,840	538	54	10.03%	12	0	15	27	1	0	0	0	0	1
中泊町	4,548	1,272	29	2.28%	14	0	34	48	1	0	2	0	0	3
鶴田町	4,481	1,156	66	5.71%	36	0	13	49	7	3	2	0	0	12

第1 地域福祉の推進

野辺地町	4,749	838	16	1.91%	18	0	5	23	3	1	1	0	0	5
七戸町	5,994	664	57	8.58%	12	0	37	49	1	0	0	0	0	1
おいらせ町	6,329	1,130	53	4.69%	32	0	22	54	2	2	2	0	0	6
六戸町	3,445	318	38	11.95%	11	0	10	21	1	2	1	0	0	4
横浜町	1,710	360	21	5.83%	8	0	25	33	0	0	0	0	0	0
東北町	6,160	700	99	14.14%	34	1	84	119	5	3	2	0	1	11
六ヶ所村	2,604	322	2	0.62%	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
大間町	1,659	262	3	1.15%	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
東通村	4,275	220	33	15.00%	6	0	6	12	0	1	1	0	0	2
風間浦村	831	158	11	6.96%	3	0	9	12	0	0	1	0	0	1
佐井村	875	149	5	3.35%	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0
三戸町	4,003	943	33	3.49%	14	0	14	28	3	0	0	0	0	3
五戸町	6,401	741	11	1.48%	2	0	2	4	0	0	1	0	0	1
田子町	2,257	296	23	7.77%	10	0	9	19	0	1	2	0	0	3
南部町	6,740	753	69	9.16%	16	0	47	63	2	0	1	0	0	3
階上町	3,946	354	16	4.51%	8	0	1	9	2	2	2	0	0	6
新郷村	1,136	184	3	1.63%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
野田村	1,459	245	12	4.90%	12	0	15	27	3	0	0	0	0	3
合計	407,927	57,361	1,949	3.40%	645	18	834	1497	79	50	42	4	1	176

○会員別内訳

第1号会員 福祉安心電話サービス	1,923
第2号会員 安心電話おげんきメールサービス	25
第3号会員 おげんきメールサービス	1
第4号会員 おげんきみまもりサービス	0
合計	1,949

○「お誕生日おめでとうコール」の実施

加入者の誕生日にあわせて「お誕生日おめでとう」コールをするほか、緊急通報等のテストを実施した。(1,785件)

②相談員の確保と資質向上

ア) 相談員会議の開催(4月・6月・9月・11月・1月・3月)

相談員数12人(日中相談員4人/夜間相談員8人)

イ) 相談技法研修会等への派遣

相談技法研修会への相談員2名を派遣した。

③利用拡充に向けた取り組み

ア) 福祉安心電話サービス加入促進事業・端末機貸与事業

福祉安心電話サービス事業の普及拡大を図ることを目的に、県社協が安心電話の新規設置に係る費用を負担し、端末機を貸与することにより加入促進を行った。

設置件数 97台

イ) 加入促進に向けた検討会の実施

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 9 月 7 日 (木)	県民福祉 プラザ	9 人	説明 (1) 福祉安心電話サービス事業の概要について (2) 福祉安心電話サービス事業の現状について 案件 (1) 高齢者の地域課題の共有について (2) 福祉安心電話サービス事業の加入者促進につい て

○福祉安心電話サービス事業に係る利用者アンケート調査の実施

実施時期：平成 30 年 2 月 6 日

調査対象者：県内 35 市町村及び野田村の福祉安心電話加入者（各 5 名程度）

(2) 住民参加によるネットワークの推進

①住民参加によるネットワーク活動への支援

ア) 市町村社協担当者会議の開催 (1 回開催)

回	期 日	会 場	参加者	内 容
1	平成 29 年 9 月 29 日 (金)	アピオあおもり 2 階 「大研修室 1」	32 人	報告①「平成 28 年度の事業実施状況」 「平成 29 年度の事業計画」について ②「青森県内の消防機関巡回について」 ③「平成 29 年度福祉安心電話サービス事 業運営検討会について」 説明①「事務手続き等について」 ②「新システムサーバ導入に係る作業に ついて」 協議 「安心電話の加入促進・新システム構築 に向けたアイデア等について」

イ) 安心電話協力員研修会等での啓発活動

期日及び主催者	参加者	内 容
平成 29 年 7 月 20 日 (木) 大鰐町役場	35 人	大鰐町の民生委員を対象に安心電話事業の説明を行 った。

ウ) 青森県内関係機関への巡回等での事業推進活動

巡回日	巡回先	内 容
平成 29 年 6 月 9 日 (金)	①青森市消防署 (青森地域広域消防事務組合)	福祉安心電話 サービス事業 に係る事業説 明を行った。
	②弘前市消防署 (弘前地区消防事務組合)	
平成 29 年 6 月 26 日 (月)	③八戸市消防署 (八戸地域広域市町村圏事務組合)	
平成 29 年 6 月 23 日 (金)	④むつ市消防署 (下北地域広域行政事務組合)	
	⑤五所川原市消防署 (五所川原地区消防事務組合)	
平成 29 年 6 月 30 日 (金)	⑥つがる市消防署 (つがる市消防本部)	
	⑦鯹ヶ沢消防署 (鯹ヶ沢地区消防事務組合)	
平成 29 年 7 月 3 日 (月)	⑧十和田市消防署 (十和田地域広域事務組合)	

第1 地域福祉の推進

②高齢者等見守り活動促進事業の広報・啓発

事業の普及・啓発を目的として、CM放映や各種会議・研修会でのPRを実施した。

【福祉安心電話サービス事業説明に係る各種イベントでのデモンストレーション及びチラシ配布】

期 日	会 場	イベント名
9月23日(土)	県民福祉プラザ	第19回あおもりシニアフェスティバル
10月25日(水)	県民福祉プラザ	大鰐町ボランティア連絡協議会会員研修会
10月28日(土)	五所川原市 ふるさと交流圏民センター 「オルテンシア」	第60回五所川原市社会福祉大会
11月2日(木)	リンクステーションホール青森	県生協連創立60周年記念 第33回青森県生協大会

【テレビ・ラジオCMの活用等による事業の周知活動展開】

放送局	放送日時	内容
FM青森	11/5(日)、11/12(日)、11/19(日) 11/26(日)、 12/3(日)、12/10(日)、12/17(日) 12/24(日)、12/31(日) 8:00~8:30	ラジオ広告
ATV青森テレビ FM青森	平成30年 3月31日発行	青森健やかナビ いきいき健やか 2018 [春・夏号] PR記事掲載

6 広報、啓発活動の充実

関係機関・団体、施設や県民に対し、地域福祉推進の意識を啓発するために、県内外の社会福祉に関する情報の集積と提供を行った。

(1) ホームページによる情報提供

県社協ウェブサイト「福祉ネットあおもり」を運営し、福祉関係の情報と県社協事業に関するPR、情報開示を行った。

月	ページ ビュー数	月	ページ ビュー数
4	48,516	10	55,534
5	48,069	11	65,573
6	53,576	12	63,471
7	42,757	1	50,217
8	50,079	2	44,510
9	47,094	3	50,094
		合計	619,490

(2) 広報誌「福祉のひろば」の発行

発行部数：3,600部（第53号のみ、県社会福祉大会頒布用に1,380部増刷）

送付先：県社協会員、社会福祉施設、市町村・都道府県社協、病院、関係機関など

No.	発行日	発行部数	内容
第52号	平成29年8月1日	3,600部	特集『キラリ☆新人職員を紹介～私たち新人職員から伝えたい！福祉の仕事の魅力～』ほか
第53号	平成29年11月1日	4,980部	特集『みんなの身近な相談相手「民生委員制度創設100周年」』ほか
第54号	平成30年3月1日	3,600部	特集『青森県内の社会福祉法人が連携して「制度の狭間」の課題解決を図る取り組み～青森しあわせネットワーク～』ほか

(3) 「福祉のしおり」の販売

平成29年1月に発行した「福祉のしおり29年版」の周知、販売を行った。

福祉のしおりは、福祉の諸制度や各種事業を紹介、行政機関や各種施設・期間の連絡先及び所在地等を取りまとめ、青森県の福祉の手引きとして活用できるよう隔年で発行している。

平成29年度販売部数：96部

第1 地域福祉の推進

7 第66回青森県社会福祉大会の開催

地域福祉の推進を目的にこれまでの社会福祉に功績のあった方を表彰し、関係機関や団体・地域住民等との連携・協働を更に強めるための第66回青森県社会福祉大会を開催するにあたり、下記委員会を実施した。

(1) 実行委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成29年 7月31日(月)	青森市・青森国際ホテル	17人	① 大会役員(案)について ② 大会開催要綱(案)について ③ 大会式典次第(案)について ④ 参加者数の目安について ⑤ 全体スケジュール(案)について
9月11日(月)	青森市・青森国際ホテル	15人	① 大会宣言(案)について ② 大会全体の流れと大会式典の役割分担について ③ 次年度大会の主要テーマについて

(2) 表彰審査委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
9月11日(月)	青森市・青森国際ホテル	13人	表彰審査

(3) 第66回青森県社会福祉大会

期 日：平成29年11月29日(水)

会 場：リンクステーションホール青森

参加者：974人

内 容：オープニング

DVD上映

「民生委員制度創設100周年」～濟世制度、方面委員から民生委員・児童委員へ～
記念講演

「民生委員制度創設100周年を振り返る

～地域に根ざした活動を次世代へつなぐために～

ルーテル学院大学 学事顧問・教授 市川 一宏 氏

大会式典

併催イベント

民生委員・児童委員活動紹介コーナー

赤い羽根共同募金募金ポスター展示

障がい者施設等による展示即売

県内社協活動紹介コーナー

祭りを通じた高齢者・障がい者社会参加活動コーナー

8 当事者活動への支援と連携

地域福祉を推進するために、社会福祉団体と連携、協働し、相互理解と啓蒙・啓発を行うとともに、県組織団体の事務を受託し活動を支援した。

(1) 福祉基金福利厚生事業

①愛の輪基金

地域福祉活動の振興を図るために昭和57年に創設した愛の輪基金について、運用から生じる果実を活用し、事業を実施した。

事業内容	金額(円)
(1) 地域福祉活動推進事業	8,800,000
①福祉安心電話サービス事業	7,500,000
②地域福祉活動推進事業	1,100,000
③生活困窮者のための食糧支援事業	200,000
(2) 福祉の心を高める推進事業	100,000
①成年後見制度関連事業	100,000
(3) ボランティア活動育成事業	1,000,000
①ボランティア推進事業	1,000,000
(4) 県民の福祉の増進に関する事業	500,000
①個別支援事業	500,000
(5) その他地域福祉に関する事業	1,774,000
①愛の輪レクリエーション事業	1,338,000
②災害対応事業	436,000
合 計	12,174,000

②福祉基金

社会福祉施設増改築のための「貸付資金」及び施設職員等の福利厚生のための「福利厚生資金」として昭和48年から運用してきた福祉基金について、県社協会員施設及び福祉団体に広報し、募集を募った。その結果下記のとおり事業を実施した。(4団体)

○福利厚生資金助成事業

事業名称	助成先	金額(円)
青森県児童館連絡協議会設立50周年記念式典並びに児童館職員研修	青森県児童館連絡協議会	50,000
平成29年度青森県地域包括在宅介護支援センター協議会会員研修会	青森県地域包括在宅介護支援センター協議会	50,000
(一社)日本筋ジストロフィー協会第54回全国大会・総会・会員研修会出席事業	一般社団法人筋ジストロフィー協会青森県支部	50,000
ボランティア全国フォーラム2017への派遣	青森県ボランティア連絡協議会	50,000
合 計		200,000

第1 地域福祉の推進

(2) 各種会議・事業等への参画

本会役職員が関係機関・団体の委員に就任し、各種会議等に参画した。(P185～参照)

(3) 事務受託

①青森県民生委員児童委員協議会

【役員会等】

会議名	開催日	会場	出席者
総会	平成29年5月30日(火)	野辺地町「まかど観光ホテル」	147人
正副会長会議	平成29年6月15日(木)	青森市 アピオあおもり	2人
	平成30年3月23日(金)	青森市県民福祉プラザ	4人
役員会 第1回	平成29年4月21日(金)	青森市 県民福祉プラザ	19人
役員会 第2回	平成29年7月26日(水)	青森市 県民福祉プラザ	20人
役員会 第3回	平成29年11月6日(月)	青森市 県民福祉プラザ	17人
役員会 第4回	平成30年3月23日(金)	青森市 県民福祉プラザ	21名
監査会	平成29年4月14日(金)	青森市 県民福祉プラザ	3人
	平成29年10月26日(木)	青森市 県民福祉プラザ	4人

【研修会】

研修会名	開催日	会場	参加者
単位民児協会長研修会 (県社協と共催)	平成29年5月30日(火) ～31日(水)	野辺地町「まかど観光ホテル」	145人
	説明Ⅰ「地域福祉に関する最新の動向と民生委員活動について」 青森県健康福祉政策課 包括ケア推進グループ 総括主幹 葛西 広和 氏 説明Ⅱ「県内の児童問題の実態と児童委員活動について」 東青地域県民局 地域健康福祉部こども相談総室 心理判定課長 山田 憲子 氏 各部会・委員会からの報告 第85回全国民生委員児童委員大会報告 講演「民生委員制度100年の歴史とこれから」 講師 KT福祉研究所 代表 松藤 和生 氏 グループワーク・演習 「後輩民生委員の育成とリーダーシップ」 進行 KT福祉研究所 代表 松藤 和生 氏		
児童委員・主任児童委員研修会	平成29年9月13日(水)	青森市 ホテル青森	184人
	講演「思春期の現状と課題～児童虐待対策としての性教育の実際も含めて～」 講師 あおもり女性ヘルスケア研究所 所長 蓮尾 豊氏 フリートーク フリートークまとめ		

中堅民生委員児童委員研修会 (県社協と共催)	講演 「「認知症」への理解を深め、見守りのポイントを知る」 講師 群馬大学名誉教授 認知症介護研究・研修東京センター長 山口 晴保 氏 実践報告・グループ討議「認知症高齢者への関わり」 報告者①青森市地域包括支援センターのぎわ所長 村岡 真由美 氏 報告者②八戸市田面木地区社会福祉協議会 前田 洋子 氏 コメンテーター 群馬大学・名誉教授 認知症介護研究・研修東京センター長 山口 晴保 氏	167人
相談技法研修会 (県社協と共催)	講演・ロールプレイ 演題「相談技法の基礎」 講師 青森県立保健大学社会福祉学科教授 杉山 克己 氏	257人
新任民生委員児童委員研修会 (県社協と共催)	説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項」 県健康福祉政策課地域福祉推進グループ 説明Ⅱ「児童委員・主任児童委員に関する事項 及び児童相談所の事業概要」 青森県こどもみらい課 子育て支援グループ 説明Ⅲ「社会福祉協議会と民生委員児童委員活動について」 青森県社会福祉協議会 生活支援課	139人
役員・部会等委員 合同研修会	説明「民生委員制度創設100周年強化方策について」 講師 全国社会福祉協議会 民生部 部長 池上 実 氏 フリートーク「民生委員制度創設100周年活動強化方策の今後の取り組み」	59人

②青森県社会福祉法人経営者協議会

【役員会】

会議名	期日	会場	出席者
総会	平成29年5月16日(火)	青森国際ホテル	144法人
正副会長会議	平成29年4月20日(木)	県民福祉プラザ	6人
〃	平成29年6月1日(木)	県民福祉プラザ	5人
〃	平成29年6月7日(水)	県民福祉プラザ	6人
〃	平成29年8月1日(火)	県庁	2人
〃	平成29年12月18日(月)	アラスカ	5人
〃	平成30年3月12日(月)	県民福祉プラザ	10人
役員会	平成29年4月20日(木)	県民福祉プラザ	18人
〃	平成29年11月17日(金)	県民福祉プラザ	13人
〃	平成30年3月12日(月)	県民福祉プラザ	15人
監査会	平成29年4月12日(水)	県民福祉プラザ	3人

第1 地域福祉の推進

【研修会等】

研修名	期 日	会 場	参加者
社会福祉法人理事長・役員研修会	平成 29 年 5 月 16 日 (火)	青森国際ホテル	81 人
	講演 I 「社会福祉法人経営者協議会協働による地域公益活動」 ～IWATE・あんしんサポート事業について～ 講師 社会福祉法人岩手県社会福祉協議会福祉経営支援部 部長 星 拓史 氏 説明 「携帯メールシステム」について 青森県社会福祉法人経営青年会 事務局 講演 II 「社会福祉法人経営者のための ICT 講座」 講師 株式会社テクノル 執行役員 ソリューション事業部 次長 千葉 修一 氏 講演 III 「社会保障・福祉制度をめぐる諸動向と全国経営協の取り組み」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 副会長 武居 敏 氏		
平成 29 年度 全国都道府県経営協セミナー (前期)	平成 29 年 7 月 20 日 (木)	青森国際ホテル	215 人
	講義 「要チェック改正社会福祉法施行後の法人経営」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 制度・政策副委員長 山田 雅人 氏 事業説明 「『知らない』ではすまされない!指導監査ガイドラインの徹底解説」 説明者 全国社会福祉法人経営者協議会事務局 事例発表 「社会福祉法人における公益的な取組」 発表者 社会福祉法人 千年会(弘前市) 社会福祉法人 青幸会(三戸町)		
社会福祉法人種別学習会(児童福祉施設)	平成 30 年 2 月 16 日(金)	県民福祉プラザ	32 人
	講義 I ICT 導入出何ができて何が変わる?(Kid' s view キッズビュー) 講師 日本ソフト開発株式会社 講義 II 「防犯カメラ、レコーダー等の解説」 講師 青森総合警備保障株式会社 講義 III 青森県における小規模法人の生き残り方策～社会福祉法人グループ経営が指し示す未来～ 講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 会長 今村良司 公開討論会 登壇者 社会福祉法人 治省会 長坂良輝 氏 社会福祉法人 千年会 小林大真 氏 社会福祉法人 南福社会 蛭名將之 氏		

研修名	期 日	会 場	参加者
平成 29 年度 全国都道府県経営協セミナー(後期)	平成 29 年 12 月 5 日 (火)	青森国際ホテル	112 人
	説明① 「地域福祉支援計画の概要について」 講師 県社協生活支援課課長代理 葛西 勇樹 講義 「ここで差がつく!明日からの社会福祉法人経営～伝えたい3つのこと～」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 制度・政策委員会 委員長 平田 直之 氏 説明② 「時代を先取りした最新情報キャッチ」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 事務局 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 法人振興部 岡崎 貴志 氏 解説・導入講義 「明日からこれで取り組める」地域における 公益的な取組の極意教えます 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 制度・政策委員会 専門委員 柏瀬 喜彦 氏 実践発表 社会福祉法人 千年会 障害者支援施設千年園 園長 小林大眞 氏 社会福祉法人 誠友会 理事長 苫米地義之 氏 社会福祉法人 至誠会 救護施設誠幸園 副園長 町屋 範人 氏		
平成 29 年度 朗務管理講座	平成 29 年 10 月 17 日 (火)	アラスカ	63 人
	講演①働き方改革の背景 講演②働き方改革と意識改革 講演③働き方改革と労働関係諸法 講師 平松朗務事務所 所長 社会保険労務士・ 朗務コンサルタント 平松 和子 氏		
コーチング特別講座	平成 29 年 11 月 8 日 (水)	アラスカ	午前 49 人 午後 48 人
	コーチング特別講座 すぐに使える職場を活性化するコーチング・初級編(午前の部) 指導力をアップするコーチング・中級編(午後の部) 講師 株式会社アライブ・ワン 代表取締役 国際コーチ連盟プロフェッショナル 認定コーチ 日本プロコーチ認定評議会 認定マスターコーチ 後藤 美香 氏		
TRM 特別講座福祉施設 ICT 担当者養成講座	平成 29 年 11 月 27 日 (月)	アラスカ	215 人
	研修Ⅰ 「Word で訴求力のあるチラシを作る」 ～デモンストレーション～ 講師 株式会社テクノル 執行役員 ソリューション推進部 次長 千葉 修一 氏 研修Ⅱ 「社会福祉法人のネットワークインフラ整備の方法」 ①インターネット回線とは何か? ②VAN やクラウドとはどのようなものか? ③VAN やクラウドの活用でどんな事が出来るか? 講師 株式会社テクノル 青森支店 IT 推進課 課長 塚本 剛也 氏 研修Ⅲ 「社会福祉法人の規模別 ICT 活用の事例」 ①小規模法人の場合の事例 ②大規模法人の場合の事例		

第1 地域福祉の推進

	講師 青森県社会福祉法人経営者協議会 会長 今村 良司	
第3回青森県・秋田県社会福祉法人経営青年会合同公開セミナー	平成30年1月25日(木) アラスカ 講演Ⅰ 「あきた結いネットの取り組みについて ～声なき声、制度の狭間とどう向き合うか～」 講師 特定非営利法人あきた結いネット 理事長 坂下 美渉 氏 講演Ⅱ 「つがるから世界ブランドへ」 ～廃校利活用にて事業拡大・地域活性化を図り伝統工芸品を世界へ～ 講師 ブナコ株式会社 代表取締役 倉田 昌直 氏 講演Ⅲ 全国社会福祉法人経営青年会 社会福祉法人経営検討委員会 活動報告～中・長期事業計画策定マニュアルの活用～ 講師 青森県社会福祉法人警衛青年会 会長 全国経営協 経営青年会 社会福祉法人経営検討委員会 委員 小林 大眞	42人

ブロック会議等

研修名	期日	会場	参加者
平成29年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第1回会長会議	平成29年4月18日(火)	ホテル法華クラブ仙台	会長 事務局
平成29年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第2回会長会議	平成29年6月20日(火)	TKP ガーディンシティ仙台	会長
平成29年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第3回会長会議	平成29年7月24日(月)	ホテルモントレ仙台	会長 経営青年会会長 事務局
平成29年度全国経営協北海道・東北ブロック会議	平成29年7月24日(月)	ホテルモントレ仙台	正・副会長4人 経営青年会正副会長 2人 事務局
第36回全国社会福祉法人経営者大会	平成28年9月14日(木) ～15日(金)	四日市市文化会館	37人
平成29年北海道・東北ブロックセミナー	平成29年10月26日(木) ～27日(金)	札幌ビューホテル大通り公園	県参加者17人
平成29年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第4回会長会議	平成29年10月27日(金)	札幌ビューホテル大通り公園	会長 経営青年会会長 事務局
平成29年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第5回会長会議	平成29年12月19日(火)	TKP ガーディンシティ仙台	会長 経営青年会会長 事務局
平成29年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第6回会長会議	平成30年1月31日(水)	TKP ガーディンシティ仙台	会長 経営青年会会長 事務局
平成29年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第7回会長会議	平成30年2月20日(火)	TKP ガーディンシティ仙台	会長 経営青年会会長 事務局
社会福祉法人 HERO' S TOKYO 2018	平成30年3月14日(水)	表参道ヒルズ スペースオー	経営青年会 副会長2人

③青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
通常総会	平成29年6月8日(木)	ウェディングプラザアラスカ「サファイア」	47施設
監査会	平成29年4月10日(月)	県民福祉プラザ	2人
正副会長・委員長会議	平成29年4月12日(水)	県民福祉プラザ	7人
	平成29年6月8日(木)	ウェディングプラザアラスカ「トパーズ」	5人
	平成30年3月27日(火)	県民福祉プラザ	5人
役員会	平成29年4月12日(水)	県民福祉プラザ	23人
	平成30年3月27日(火)	県民福祉プラザ	18人
研修委員会・調査研究委員会 合同委員会	平成29年9月8日(金)	県民福祉プラザ	15人
青森県介護予防支援従事者研修 講師打ち合わせ会	平成29年6月29日(木)	県民福祉プラザ	13人

【研修会等】

研修名	期日	会場	出席者
会員研修会	平成29年6月8日(木)	ウェディングプラザアラスカ「サファイア」	79人
	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明「青森県の高齢者施策について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 高齢者支援・介護保険グループマネージャー 副参事 佐藤 剛 氏 ・講演「今後の地域包括・在宅介護支援センターのあり方」 ～地域包括ケアシステムの構築に向けて～ 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 副会長 西元 幸雄 氏 		
地域包括支援センター 職員研修会(受託事業)	平成29年11月27日(月)、 28日(火)	ウェディングプラザアラスカ 「ダイヤモンド」	101人
	11月27日(月) <ul style="list-style-type: none"> ① 講義「地域包括支援センターに求められること」 ～青森県の高齢者施策から～ 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 高齢者支援・介護保険グループ 主幹 浅田 英輔 氏 ② 講義「法テラスとの連携、活用方法について」 法テラス青森総務係 係長 篠原 佑介 氏 法テラス青森法律事務所 常勤弁護士 植田 高史 氏 		

第1 地域福祉の推進

	<p>③ 講義・演習「地域包括支援センターの現状と課題」 ～支援拒否のある事例から～ 青森市地域包括支援センターのぎわ 所長 村岡 真由美 氏 ファシリテーター 青森市南地域包括支援センター 社会福祉士 藤井 有美 氏 青森市地域包括支援センター寿永 社会福祉士 和田 まき 氏 青森市地域包括支援センターみちのく 社会福祉士 米内山 幸治 氏 青森市地域包括支援センターのぎわ 社会福祉士 藤原 佳絵 氏</p> <p>11月28日(火)</p> <p>④ 講義・演習「生活困窮者自立相談支援事業との連携、活用方法について」 社会福祉法人青森県社会福祉協議会 生活支援課 課長代理 葛西 勇樹 氏</p> <p>⑤ 講義・演習「ファシリテーションの基礎を学ぶ」 一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと 代表理事 小山内 世喜子 氏</p>			
<p>介護予防支援従事者研修(受託事業)</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="475 1196 810 1245">平成30年2月6日(火)</td> <td data-bbox="810 1196 1152 1245">ホテル青森「孔雀の間」</td> <td data-bbox="1152 1196 1388 1245">405人</td> </tr> </table> <p>① 基礎編</p> <p>【講義】「介護予防支援の視点について」 階上町地域包括支援センター 平戸 由紀子 氏</p> <p>【演習】「介護予防サービス・支援計画書作成の実際」 松園ひばり苑居宅介護支援事業所 橘 清子 氏</p> <p>助言者 階上町地域包括支援センター 平戸 由紀子 氏 八戸市高齢福祉課 酒井 明美 氏 居宅介護支援事業所ケアプランニング真ごころ 斎藤 真裕美 氏 寿楽荘居宅介護支援事業所 尾坪 美恵子 氏 八戸市地域包括支援センターサブセンター瑞光園 笹川 佳子 氏</p> <p>② 応用編</p> <p>【講義】「介護予防ケアマネジメントのプロセスと社会資源について」 青森市地域包括支援センターのぎわ 村岡 真由美 氏</p> <p>【演習】「介護予防の視点と社会資源を活用したプランの作成」 青森市地域包括支援センターみちのく 佐々木 央 氏</p>	平成30年2月6日(火)	ホテル青森「孔雀の間」	405人
平成30年2月6日(火)	ホテル青森「孔雀の間」	405人		

	助言者	
	青森市地域包括支援センターのぎわ	村岡 真由美 氏
	ヘルパーステーションさくらの樹	梅村 朋宏 氏
	青森市南地域包括支援センター	高杉 紀子 氏
	八戸西居宅介護支援事業所	武部 悦子 氏

【ブロック会議】

研修名	期 日	会 場	参加者
第1回東北ブロック在介協会長等合同会議	平成29年8月9日(水)	ホテルメトロポリタン秋田	17人
第2回東北ブロック在介協会長等合同会議	平成29年11月16日(木)、 17日(金)	ホテルメトロポリタン秋田	18人
第3回東北ブロック在介協会長等合同会議	平成30年2月28日(水)	ホテルメトロポリタン秋田	18人

④青森県ホームヘルパー連絡協議会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
定例総会	平成29年5月23日(火)	県民福祉プラザ	39人
理事会	平成29年4月13日(木)	県民福祉プラザ	8人
	平成29年7月13日(木)	県民福祉プラザ	4人
	平成30年3月23日(金)	県民福祉プラザ	6人
正副会長会議	平成30年2月21日(水)	県民福祉プラザ	3人
監査会	平成29年4月13日(木)	県民福祉プラザ	3人
表彰審査委員会	平成29年4月13日(木)	県民福祉プラザ	3人

【研修会】

研修名	期 日	会 場	参加者
会員研修会	平成29年5月23日(火)	アピオあおもり	45人
	<ul style="list-style-type: none"> ・講演 「特殊詐欺の防止について」 講師 青森県警察本部 生活安全部 生活安全企画課 犯罪抑止対策係 課長補佐 平田 武雄 氏 ・講演 「訪問介護と訪問看護の多職種連携の支援について」 講師 ほーむおんナースステーション 所長 雪田 昇一 氏 ・意見交換会 「新入職員の指導の仕方～あなたの常識と新入職員の常識と～」 コーディネーター 青森県ホームヘルパー連絡協議会 副会長 秋元 東 氏 		
初任者研修会	平成29年6月20日(火)	アピオあおもり	43人
	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 「社会福祉の現場で働くということ ～新人としての心得～」 講師 一般社団法人権利擁護あおい森ねっと 鹿内 葵 氏 ・グループワーク 「現場で困ったことをみんなで話し合おう」 講師 一般社団法人権利擁護あおい森ねっと 代表理事 三上 富士子 氏 		

第1 地域福祉の推進

青森県ホームヘルパー 研究セミナー	平成 29 年 8 月 29 日 (火)	青森県観光物産館アスパム	86 人
	・講義・演習 「サ責はつらいよ!?～訪問介護計画書の作成に至るまで～」 講師 合同会社くらしラボ 代表 橋 友博 氏		
青森県ホームヘルパー スキルアップ研修会	平成 29 年 10 月 23 日 (月)	アピオあおもり	42 人
	・講義・演習 「金の卵に育てよう～人材育成の知識と技術～」 講師 郡山ソーシャルワーカーズオフィス 代表 吉田 光子 氏		
中級者研修会	平成 29 年 12 月 12 日 (火)	青森県総合社会教育センター	46 名
	・実技 「“自分でできる”を支援する介助 ～H.N.A の実践～」 講師 NPO 法人動作介助研究会 事務局長 理学療法士 佐藤 幸恵 氏		
上級者研修会	平成 30 年 1 月 19 日 (金)	県民福祉プラザ	30 名
	・講義・演習 「認知症ケアについて ～利用者の笑顔を守るためのケア～」 講師 医療法人(社団)優和会 グループホームあんずの家 ホーム長 田島 利子 氏		

⑤青森県ボランティア連絡協議会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
総 会	平成 29 年 5 月 18 日(木)	青森市・県民福祉プラザ	115 人
理事会	平成 29 年 4 月 7 日(金)	青森市・県民福祉プラザ	11 人
	平成 29 年 8 月 22 日(火)	青森市・県民福祉プラザ	11 人
	平成 30 年 1 月 29 日 (月)	青森市・県民福祉プラザ	9 人
監査会	平成 29 年 4 月 7 日(金)	青森市・県民福祉プラザ	2 人

【研修会等】

事業名	期 日	会 場	参加者
青森県ボラン ティア活動実践セ ミナー	平成 29 年 5 月 18 日 (木)	青森市・県民福祉プラザ	146 人
	【パネルディスカッション】 テーマ「ボランタリーな地域づくり～」 【コーディネーター】 ・NPO 法人なんぶねっと 代表 四戸泰明 氏 【パネラー】 ・「なんか楽しそう」を作り出す市民集団まちぐみ 組長 山本 耕一郎 氏 ・田子町地域おこし協力隊 隊員 沢森 靖史 氏 ・イカす大畑カダル団 代表 長岡 俊成 氏		
青森県ボラン ティアのつどい ～地域とつなが れ、ボランティ ア～	平成 29 年 11 月 11 日 (土)	青森市・県民福祉プラザ	157 人
	【講演】 「ボランティアを地域で根付かせるために」 講師 十和田バラ焼きゼミナール 舌校長 畑中 宏之 氏 【ステージ発表】 ○踊り ベえ子ちゃん ○活動発表 青森大学 L F V ～人の可能性を広げる団体～ 弘前医療福祉大学 ロコモ.com、救急救命サークル 弘前大学 ボランティア活動センター		

ボランティアネットワーク事業	<p>【東青地区】 「第21回福祉チャリティー芸能発表会」 日時:平成30年3月4日(日) 12時30分から15時30分まで 会場:青森市「中世の館」 内容:有志による芸能発表</p>	約500人
	<p>【上十三地区】 「広がれボランティアの“わ”交流会」 日時:平成29年12月5日(火) 13時30分から15時30分まで 会場:三沢市「三沢市総合社会福祉センター」 内容:①講演「私がボランティアをする理由 ～永六輔さんに背中を押されて～」 講師:青森県青年海外協力協会 事務局長 相馬 多一郎氏 ②活動発表 脳を育てる会 ③活動発表 大三沢婦人会</p>	81人
	<p>【西北五地区】 平成29年度西北五地区ボランティアネットワーク事業 ～つながる時代～ 日時:平成29年11月19日(日) 10時から14時30分まで 会場:五所川原市地域福祉センター 内容:①リレートーク 青森県立五所川原農林高等学校ボランティア部 部長 工藤 初香氏 五所川原ロータクトクラブ 吉岡 洋平氏 公益財団法人 認知症の人と家族の会 青森県支部五所川原地域世話人 山本 麻美氏 若葉いきいきサロン 長岡 ハチエ氏 ファシリテーター 五所川原市NPO法人子どもネットワーク・すてっぷ 野呂 美奈子氏 ②ステージ発表 ③展示・体験コーナー ④交流会</p>	130人
	<p>【三八地区】 ボランティアネットワーク事業三八地区研修会 日時:平成30年1月27日(土) 12時50分から16時40分まで 会場:新郷村「川代ものづくり学校」 内容:①事例紹介 発表者 ・新郷村 川代地区振興会 前会長 小笠原 敏彦氏 ・新郷村 朝市工房福ふく 店長 高橋 悦子氏 ・八戸市 「なんか楽しそう」を作り出す市民集団 まちぐみ 組長 山本 耕一郎氏 ②パネルディスカッション「地域づくり」 コーディネーター:青森県ボランティア連絡協議会 四戸 泰明氏 パネラー:川代地区振興会 前会長 小笠原 敏彦氏 朝市工房福ふく 店長 高橋 悦子氏 「なんか楽しそう」を作り出す市民集団 まちぐみ 組長 山本 耕一郎氏 新郷村埋蔵金伝説発掘探検隊 隊長代行 平葎 健悦氏</p>	30人

第1 地域福祉の推進

	小坂浪漫クラブ 鹿田山車組 村魂祭実行委員会	田沢 匡輝 氏 福山 智樹 氏 三瀧 信孝 氏	
--	------------------------------	-------------------------------	--

⑥青森県里親連合会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
総会	平成 29 年 4 月 23 日 (日)	青森市・県民福祉プラザ	45 人
役員会	平成 29 年 4 月 13 日 (木)	青森市・県民福祉プラザ	8 人
	平成 29 年 6 月 19 日 (月)	青森市・県民福祉プラザ	10 人
	平成 30 年 2 月 13 日 (火)	青森市・県民福祉プラザ	6 人
監査会	平成 29 年 4 月 13 日 (木)	青森市・県民福祉プラザ	2 人
表彰選考委員会	平成 29 年 4 月 13 日 (木)	青森市・県民福祉プラザ	4 人

【編集委員会】

会議名	期 日	会 場	出席者
第 1 回	平成 29 年 8 月 8 日 (火)	青森市・県民福祉プラザ	6 人
第 2 回	平成 29 年 10 月 2 日 (月)	青森市・県民福祉プラザ	5 人

【研修会】

研修名	期 日	会 場	参加者
会員研修会 (子育て支援フォーラム)	平成 29 年 4 月 23 日 (日)	青森市・県民福祉プラザ	45 人
	テーマ「出会いの責任」 講師：社会福祉法人仙台キリスト教育児院 丘の上子どもホーム 園長 鈴木 重良氏		
会員研修会	平成 29 年 7 月 9 日 (日)	アピオあおもり大研修室 2	24 人
	テーマ「ペアレント・トレーニング ～楽しく取り組める子育てのコツ～」 講師：青森県すこやか福祉事業団 相談支援事業所あおば 管理者・相談支援専門員 工藤 摩世 氏		
里親家族交流会	平成 29 年 9 月 2 日 (土)	青森市 はまなす会館	26 人
	「レクリエーション」 協力：青森県レクリエーション協会		

【青森県里親支援機関事業】

事業名	期 日	会 場	参加者
里親家庭への訪問 支援事業	平成 29 年 4 月～ 平成 30 年 3 月	青森県内各里親家庭 訪問 (70 回)	
里親支援員研修会	平成 29 年 7 月 9 日 (日)	アピオあおもり大研修室 2	6 人
	情報交換会 里親支援専門相談員と里親支援員と情報交換会を行った		

⑦青森県地域活動連絡協議会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
総会	平成 29 年 5 月 17 日 (水)	県民福祉プラザ	23 単位母親クラブ
役員会	平成 29 年 4 月 20 日 (木)	県民福祉プラザ	8 人

	平成29年6月15日(木)	県民福祉プラザ	7人
	平成30年2月5日(月)	県民福祉プラザ	7人
監査会	平成29年4月20日(木)	県民福祉プラザ	3人
表彰選考委員会	平成29年4月20日(木)	県民福祉プラザ	5人

【研修会】

研修名	期日	会場	出席者
青森県地域活動連絡協議会児童福祉週間会員研修会	平成29年5月17日(水)	県民福祉プラザ	41人
	講演「虐待に携わってきた経験から」 講師 弘前市和徳南地区民生委員児童委員協議会 会長 大湯 恵津子 氏		
青森県地域活動連絡協議会会員研修会	平成29年11月21日(火)	八戸市総合福祉会館	105人
	講演「小より大へ～羽仁もと子の教育論から現代の子育てを考える」 講師 千葉幼稚園 園長 岡本 潤子 氏		
	講演「お母さん方へ向けた、人間関係」 講師 心理カウンセラー 川上 美子 氏		

⑧青森県児童館連絡協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
総会	平成29年5月30日(火)	アピオあおもり	46 児童館
理事会	平成29年4月27日(木)	県民福祉プラザ	7人
	平成29年8月29日(火)	県民福祉プラザ	8人
	平成29年9月19日(火)	県民福祉プラザ	7人
	平成29年11月20日(月)	県民福祉プラザ	6人
	平成30年3月9日(金)	県民福祉プラザ	10人
監査会	平成29年4月27日(水)	県民福祉プラザ	3人
児童厚生員部会	平成29年4月27日(木)	県民福祉プラザ	9人
	平成29年6月14日(水)	県民福祉プラザ	9人
	平成30年2月2日(金)	県民福祉プラザ	13人
三役会議	平成29年6月16日(金)	県民福祉プラザ	4人
	平成29年7月25日(火)	県民福祉プラザ	3人
	平成29年11月9日(木)	県民福祉プラザ	4人
	平成30年2月2日(金)	県民福祉プラザ	4人
表彰選考委員会	平成29年4月27日(水)	県民福祉プラザ	4人

【研修会】

会議名	期日	会場	出席者
青森県児童館連絡協議会児童館館長・職員研修会	平成29年5月30日(火)	アピオあおもり	65人
	講演「職場におけるリーダーとしての役割はどうあるべきか」 講師 社会福祉法人 やまぶき福祉会 理事長 鳴海 明敏 氏		
	講演「保護者との関係づくり」 講師 学校法人柴田学園 東北女子短期大学 教授 島内 智秋 氏		
児童館職員研修	平成29年10月20日(金)	アピオあおもり	40人
	講演「コミュニケーションの取り方」 講師 心理カウンセラー 川上 美子 氏		

第1 地域福祉の推進

	情報交換会 「児童館において、困った・大変だった・よかったことなど」	
第1回児童厚生二級指導員研修会	平成29年10月31日(火) アピオあおもり	49人
	講義と演習「個別援助活動」 八戸学院大学短期大学部幼児保育学科 准教授 加藤 勝弘 氏 講義「安全指導・安全管理」 青森中央短期大学幼児保育学科学科長 教授 大沢 陽子 氏 実技「表現活動」 青森中央短期大学幼児保育学科 教授 前田 未樹 氏	
第2回児童厚生二級指導員研修会	平成29年11月14日(火) アピオあおもり	49人
	講義「配慮を要する児童の対応」 盛岡大学短期大学部 幼児教育課短期大学部長 幼児教育科長 教授 嶋野 重行 氏 講義「児童の発達理論」 青森明の星短期大学子ども福祉みらい学科 講師 進藤 将敏 氏 実技「ゲーム・運動遊び」 青森県レクリエーション協会 境 厚子 氏	

【50周年記念事業】

会議名	期 日	会 場	出席者
青森県児童館連絡協議会児童館作文・図画作品コンクール審査	平成29年8月29日(火)	県民福祉プラザ	8人
青森県児童館連絡協議会設立50周年記念式典	平成29年10月20日(金) アピオあおもり		160人
	記念児童作文・図画作品コンクール入賞者表彰 作品の部 最優秀賞 「だれでも楽しめる場所」 平内中央児童館 (平内町) 5年 田中 結子さん 優秀賞 「六年間通った児童室」 油川児童館 (青森市) 6年 浅利 香乃さん 図画の部 最優秀賞 「大きなザリガニとったぞ〜！」 古間木児童センター (三沢市) 5年 向谷地 愛さん 優秀賞 「三世代交流もちつき大会」 相野児童館 (青森市) 4年 高木 麻卯さん 記念講演「児童館の来し方行く末〜児童館の創設期の苦悩と未来の展望〜」 講師 一般財団法人児童育成推進財団 理事長 鈴木 一光 氏		

⑨青森県知的障害者福祉協会の運営

【役員会】

会議名	期 日	会 場	出席者
監査会	平成29年4月6日(木)	県民福祉プラザ	3人
正副会長会議	平成30年1月11日(水)	県民福祉プラザ	4人
役員会	平成29年4月6日(木)	県民福祉プラザ	19人
	平成29年10月24日(火)	県民福祉プラザ	18人
総会	平成29年4月20日(木)～21日(金)	青森国際ホテル	101人

【研修会等】

研修名	期 日	会 場	参加者
人権倫理委員会研修会	平成 29 年 4 月 8 日 (金)	県民福祉プラザ	計 319 人
	平成 30 年 2 月 7 日 (水)	県民福祉プラザ	
	平成 29 年 9 月 8 日 (金)	弘前市社会福祉センター	
	平成 30 年 2 月 9 日 (金)	弘前市社会福祉センター	
	平成 29 年 9 月 15 日 (金)	八戸市総合福祉会館	
	平成 30 年 2 月 2 日 (金)	八戸市総合福祉会館	
説明「障害福祉サービスの苦情対応について」 講義・ワークショップ「虐待のない支援」 ～私たちの役割～			

研修名	期 日	会 場	参加者
利用者・職員研修会	平成 29 年 10 月 5 日 (木) ～6 日 (金)	青森国際ホテル	113 人
	基調講演 「意思決定支援と人権擁護」～People first 実現のための意思決定支援～ 講師：福島県知的障害者福祉協会会長 古川 敬 氏 利用者意見発表 ワークショップ～事例をもとに意思決定支援の視点と支援者としての姿勢を学ぶ～		
育成会合同研修会	平成 29 年 11 月 12 日 (日)	青森県総合社会教育センター	69 人
	講演 「本人の意思決定支援について」 講師：法テラス八戸法律事務所弁護士 水島 俊彦 氏 シンポジウム 「意思決定支援の実現を目指して」 コーディネーター：高橋正安(青森県知的障害者福祉協会副会長) 助言者：法テラス八戸法律事務所弁護士 水島 俊彦 氏 シンポジスト ①石井 法広 氏 (相談支援事業所 Axis トータルコーディネーター・相談支援専門員) ②橋本 由香里 氏 (障害者支援施設 陽幸園 支援主任) ③阿部 弘子 氏 (青森県手をつなぐ育成会 理事長) ④阿部 繁幸 氏 (レインボー青森 青森支部長)		

(4) 提言機能の強化

平成 28 年 10 月から青森県で配布が始まったヘルプカードについて、平成 29 年 12 月 11 日開催の第 3 回理事会において出席理事から広報・啓発方法について発言があったことを受け、県担当課ヘルプマーク・ヘルプカードの普及に伴う県民への周知について要望書を提出した。

第1 地域福祉の推進

9 東日本大震災に係る県外避難者への支援

東日本大震災の発生に伴い、県外から本県に避難している世帯からの困りごと、相談に対し、関係機関との連携した相談対応を行うとともに、登録相談者に対して定期的な電話による状況確認を実施した。

(1) 被災者支援体制強化事業の実施

①常勤相談員による電話相談対応

【相談件数】 合計 155 件

月	対 象 世帯数	相談内容 内訳							
		1	2	3	4	5	6	7	8
4月	14	0	0	0	0	0	0	0	14
5月	14	0	0	0	1	1	0	0	12
6月	13	0	2	0	1	0	0	0	10
7月	13	0	0	0	0	1	0	0	12
8月	14	0	1	0	0	1	0	1	11
9月	13	0	0	0	0	1	0	1	11
10月	13	0	0	0	1	0	0	0	12
11月	13	0	0	1	0	0	0	0	12
12月	12	0	0	0	0	0	0	0	12
1月	12	0	0	0	0	0	0	1	11
2月	12	0	0	0	1	0	0	0	11
3月	12	0	0	0	0	0	0	0	12
計	155	0	3	1	4	4	0	3	140

【相談内容】 1. お金のこと 2. 住まいのこと 3. 仕事のこと
4. 医療・福祉のこと 5. 子育て・教育のこと 6. 東電のこと
7. その他 8. 特に相談なし

10 社会福祉法人制度改革に基づく社会福祉法人による社会貢献活動の推進

(1) 青森県内の社会福祉法人が連携して行う社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」の推進

①参加法人の募集と推進

- ・参加社会福祉法人 90 社会福祉法人
- ・推進会議（総会）の開催

開催日時 平成 29 年 9 月 27 日（水）14 時から 19 時まで

会 場 ホテル青森 3 階 孔雀の間（青森市堤町 1 丁目 1-23）

- 内 容
- ・社会福祉法人の社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」について
 - ・東京都社協の中間的就労推進事業「はたらくサポートとうきょう」について
 - ・記念講演「いま、社会福祉法人に求められる役割とは」
講 師 日本地域福祉研究所理事長 大橋 謙策 氏

- ・運営委員会の開催

開催期日	会場	出席者	内容
平成 29 年 7 月 18 日 (火)	県民福祉プラザ 2 階 県社協会議室	委員 10 人	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選出 ・社会福祉法人の社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」の平成 29 年度の事業の進め方について
平成 30 年 3 月 19 日 (月)	青森国際ホテル 2 階 春秋の間	委員 9 人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度の事業実施状況について ・平成 30 年度の事業の進め方について

- ・タウンミーティングの開催

名称	期 日	会場	参加者	内 容
三八地域タウンミーティング	平成 29 年 1 月 16 日 (木)	八戸プラザホテル（八戸市） 2 階 プラザホール	65 人	<p>事業説明「青森しあわせネットワークにおける活動の内容について」 青森県社会福祉協議会</p> <p>講義・事例提供 「複合的な課題を抱える人をどのように支援するか」 協 議 「支援が必要な人のために、私たちはどのように連携できるか」 講師 法テラス八戸法律事務所 弁護士 水島 俊彦 氏</p>

第1 地域福祉の推進

<p>東青地域タウンミーティング（相談支援を通じた地域共生社会実現を目指す地域福祉推進セミナー）</p>	<p>平成30年 2月15日 （木）</p>	<p>県民福祉プラザ（青森市） 4階 県民ホール</p>	<p>137人</p>	<p>講演「これまでの福祉の地平を超えて～地域共生社会の目指すもの～」 講師 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域福祉専門官 後藤真一郎氏 事例検討「相談支援を通じた地域づくり」 発表者 藤崎町福祉課（青森県） 社会福祉法人楽晴会ソーシャルワークセンター（青森県） 由利本荘市社会福祉協議会（秋田県） 岩沼市介護保険課（宮城県） コーディネーター 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域福祉専門官 後藤真一郎氏</p>
<p>上十三・下北地域タウンミーティング</p>	<p>平成30年 2月13日 （火）</p>	<p>まかど観光ホテル（野辺地町）1階 烏帽子の間</p>	<p>34人</p>	<p>事業説明「青森しあわせネットワークにおける活動の内容について」 青森県社会福祉協議会 話題提供・協議 「地域におけるソーシャルサポートネットワークの有り方」 弘前医療福祉大学短期大学部 教授 大和田 猛氏</p>
<p>中南地域タウンミーティング</p>	<p>平成30年 2月23日 （金）</p>	<p>弘前パークホテル（弘前市）4階 フィオーレ</p>	<p>67人</p>	<p>事業説明「青森しあわせネットワークにおける活動の内容について」 青森県社会福祉協議会 話題提供・協議 「地域から排除されがちな人を私たちが支えていくために」 青森大学 教授 藤林正雄氏</p>
<p>西北五地域タウンミーティング</p>	<p>平成30年 2月27日 （火）</p>	<p>五所川原市民学習情報センター（五所川原市）1階 大教室</p>	<p>41人</p>	<p>事業説明「青森しあわせネットワークにおける活動の内容について」 青森県社会福祉協議会 話題提供・協議 「相談支援・ソーシャルワークの醍醐味と難しさ」 弘前学院大学 准教授 小川幸裕氏</p>

②制度の狭間の課題解決の推進

- ・総合相談（トータルサポート）
- ・コミュニティソーシャルワーカー養成研修

名称	期 日	会場	参加者	内 容
基礎編	平成29年12月5日(火)	八戸市総合福祉会館(八戸市)2階 多目的ホール	30人	講義・演習「支援が必要な人に対する状況把握(アセスメント)と対人援助技術①」 講義・演習「支援が必要な人の支援方法と対人援助技術②」
	平成29年12月12日(火)	青森県総合社会教育センター(青森市)2階第1研修室	100人	青森大学 教授 船木 昭夫氏 説明・演習「社会貢献活動推進事業におけるCSWの役割」
制度理解編	平成29年12月15日(金)	アピオあおもり(青森市)2階イベントホール	125人	説明「青森県における地域福祉施策の現状と課題について」 説明「生活困窮者自立支援制度の仕組みと現状について」 青森県健康福祉政策課 総括主幹 横山賢 氏 説明「社会保険の仕組み等について」 社会保険労務士 夏堀 志 氏 説明「生活保護制度の仕組みと現状について」青森県健康福祉政策課 保護・援護グループ 主 幹 千葉 勇 氏 説明「ハローワークの事業内容と求人求職の状況について」 青森労働局 職業安定部職業安定課 課長 中川勝則 氏 説明「生活福祉資金貸付制度等について」青森県社会福祉協議会 事務局次長兼生活支援課長 鳴海 孝彦
福祉サービス利用編	平成29年12月20日(水)	青森県観光物産館アスパム(青森市)4階 十和田	131人	説明「法テラスと成年後見制度について」法テラス青森 総務係 係長 篠原佑介 氏 説明「保育園・こども園の利用と低所得者対策について」 社会福祉法人あおもり愛育会理事長 渡邊建道 氏

第1 地域福祉の推進

			<p>説明「社会的養護関係施設の現状について」 社会福祉法人七戸美光園 理事長 後藤辰也 氏</p> <p>説明「救護施設の現状について」 社会福祉法人青森県玉葉会 白鳥ホーム施設長 川邊 智氏</p> <p>説明「精神保健福祉制度の現状と利用について」 青森県 障害福祉課 障害企画・精神保健グループ 総括主幹 小寺 隆子 氏</p> <p>説明「障害児者福祉サービスの利用と低所得者対策について」 社会福祉法人 七峰会 拓心館グループ 成田哲美 氏</p> <p>説明「高齢者福祉サービスの利用と低所得者対策について」 社会福祉法人楽晴会ソーシャルワークセンター 小笠原聡 氏</p>
--	--	--	--

・拠点社会福祉法人打合会議の開催

開催期日	会場	出席者	内容
平成29年 8月30日(水)	青森国際ホテル 2階 春秋の間	82人 (全参加法人対象)	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人の社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」の事業内容について 拠点社会福祉法人における具体的な活動内容について 平成29年度の事業予定について
平成29年 10月31日 (火)	青森国際ホテル 3階 孔雀の間	22人	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援等に係る様式及び手続等について 食糧等の提供(フードサポート)について 平成29年度の事業予定について
平成30年 1月30日(火)	青森国際ホテル 3階 萬葉の間	66人	<ul style="list-style-type: none"> 経済的援助(ライフサポート)の相談事例について 今後の予定について

・経済的援助（ライフサポート）

	合計金額	支援者数
10月	4,420円	2
11月	90,745円	4
12月	43,670円	4
1月	149,266円	9
2月	131,019円	13
3月	320,315円	16
合計	739,435円	実数38人

・食糧等の提供（フードサポート）

県社協で把握している在庫を「参加社会福祉法人専用サイト」で情報提供

・就労体験・社会参加活動の提供（ワークサポート）

名称	期日	会場	参加者	内容
社会福祉法人における就労支援担当（ワークサポーター）養成研修	平成30年 1月10日 (水)	県民福祉プラザ（青森市） 4階 中研修室	35人	説明「生活困窮者自立支援法に基づく就労訓練事業所の認定申請について」青森県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ 総括主幹 横山賢氏 説明「社会福祉施設における生活困窮者等の受入事例等について」 社会福祉法人七峰会
	平成30年 1月16日 (火)	ユートリー（八戸市）8階 多目的中ホール	27人	説明「非雇用型の利用者が被った災害等に対する保険について」 青森県社会福祉協議会 講義・演習「わたしの事業所で働きにくい人を受け入れるために」 社会福祉法人七峰会

第1 地域福祉の推進

③新たな課題の検討

名称	期 日	会場	参加者	内 容
社会福祉法人のための決算実務セミナー	平成29年 4月26日 (水)	県民福祉プラザ4階 県民ホール	255人	説 明「社会福祉法人制度改革の内容について」青森県社会福祉協議会 講義①「社会福祉法人新会計基準における決算実務のポイント」 講義②「社会福祉充実残額の算定方法について」 公認会計士 小野寺 高 氏
社会福祉法人指導監査対策セミナー	平成29年 7月26日 (水)	リンクモア 平安閣市民 ホール 2 階ホール	478人	情報提供「指導監査要綱における『地域公益取組』及び『福祉サービスの質の評価及び苦情解決の仕組みへの取り組み』について」 説 明 ①「社会福祉法人及び社会福祉施設等（老人福祉施設／障害福祉施設／児童福祉施設／その他）の監査の実施状況等について」 説 明 ②「社会福祉法人指導監査実施要綱及び指導監査ガイドラインの内容について」
社会福祉法人のための労務管理セミナー	平成29年 8月24日 (木)	県民福祉プラザ4階 県民ホール	154人	講義①「社会福祉法人が押さえておきたい労働関係法令の動向のポイント」 社会保険労務士 榊 秀雄 氏 講義②「労働相談事例から学ぶ労務管理のポイント」 講義③「社会福祉施設の安全管理について」 講義④「無期労働契約への転換について」 青森労働局
社会福祉法人による社会貢献活動推進セミナー	平成30年 1月27日 (金)	ユートリー (八戸市) 1階 大ホール	104人	講 演「生活困窮者支援と社会福祉法人」 社会福祉法人中心会理事長 浦野正男氏 説 明「IWATE・あんしんサポート事業について」 岩手県社会福祉協議会 福祉経営支援部 千葉真弓 説 明「青森しあわせネットワークの事業について」 事例発表「各社会福祉法人における社会貢献活動の取り組み」

				徳望会（将来の人材確保のための取り組み「出張介護体験学習」）/石鳥谷会（緊急避難場所提供事業 認知症カフェ）/鶴住会（除雪が困難な世帯への除雪活動）/共生会（生活困窮者等への入浴施設無償提供）/つがる三和会（触法少年に対する福祉施設の関わりと更生に向けた支援）/みちのく大寿会（就労準備ボランティア（中間的就労））/オリーブ会（生活困窮者等への無料宿泊所の提供）
子ども食堂開設セミナー	平成30年 2月16日 (金)	アピオあおもり（青森市）2階イベントホール	129人	講演「青森県内の子どもを取り巻く課題と子ども食堂の未来」 青森県こどもみらい課 課長代理 最上和幸氏 事例紹介「子ども食堂のいろんなかたち」 講演「子ども食堂のつくり方 十八番」八戸学院大学短期大学部 教授 佐藤千恵子氏
社会福祉法人改革検証セミナー	平成30年 2月21日 (水)	県民福祉プラザ（青森市）4階 県民ホール	170人	説明「社会福祉法改正に伴う手続き等について」 青森県健康福祉政策課 説明「社会福祉法人における登記等の留意事項について」 青森地方法務局 情報提供「法改正に伴う状況と再投下事業等について」 青森県社会福祉協議会 社会貢献活動推進室 講義「社会福祉充実残額の算定と充実計画策定について」 公認会計士 小野寺 高 氏
社会福祉充実計画策定等に係る検証会議	平成30年 2月21日 (水)	県民福祉プラザ（青森市）4階 大・中研修室	54人	説明「社会福祉充実計画の策定状況等について」 青森県健康福祉政策課 説明「社会福祉充実計画策定について」 公認会計士 小野寺 高 氏 協議・質疑応答「充実計画策定に係る質疑や課題等について」

第1 地域福祉の推進

11 生活困窮者等に対する総合的な支援

生活困窮者自立支援法に基づく「青森県生活困窮者自立相談支援事業」を県から受託し、東地域、西北地域、上北地域、下北地域の県内4地域で自立相談窓口を設置し、対象者への相談・支援活動を展開したほか、対象者に関する情報収集や支援体制の強化を図ることを目的にネットワーク会議等、広報・啓発活動に取り組んだ。

(1) 生活困窮者自立支援事業の展開

①東地域自立相談窓口の設置・運営及び西北、上北、下北の各地域自立相談窓口に係る業務委託

ア) 自立相談窓口の設置

県民福祉プラザ2階県社協事務局内に東地域自立相談窓口を設置したほか、西北・上北・下北各地域の相談支援業務を拠点となる社協に委託し、自立相談窓口を設置した。

また、電話・FAXで相談できる体制とした。

【相談窓口の設置】

窓口	設置場所	電話	FAX	委託先
東地域	県社協内	017-752-1888	017-752-1888	
西北地域	五所川原市社協内	0173-34-3494	0173-35-5855	五所川原市社協
上北地域	七戸町社協内	0176-62-6790	0176-62-3628	七戸町社協
下北地域	むつ市社協内	0175-33-3023	0175-23-5093	むつ市社協

イ) 生活困窮者自立相談窓口相談専用ダイヤルの整備

各相談窓口で電話、FAXによる相談受付体制を整備したほか、相談者の利便性を考慮し、通話料無料のフリーダイヤルによる専用ダイヤル(0800-800-7114/県社協内)とした。

ウ) 職員の配置

県社協に4地域の調整業務を担当する総括コーディネーターを配置したほか、各窓口で主任相談支援員、相談支援員兼就労支援員を配置した。

【職員配置及び委託先】

窓口	総括コーディネーター	主任相談支援員	相談支援員兼就労支援員
県社協	2人		
東地域		1人(総括兼任)	3人
西北地域		1人	1人
上北地域		1人	5人
下北地域		1人	2人

エ) 各町村社協における相談支援拠点の設置

4地域18町村社協から協力を得て、生活困窮者自立相談支援事業に係る相談支援拠点とした。

○主な協力内容

<ul style="list-style-type: none">・自立相談支援事業への協力に係る担当者の配置・生活困窮者等、相談支援対象者からの相談受付及び自立相談窓口への情報提供・支援調整会議への参画・事業の普及、啓発・その他、対象者支援の取り組み等に関する必要に応じた協力
--

オ) 新規相談受付件数 合計 467 件

窓口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東地域	2	3	2	8	6	17	18	14	14	25	8	14	131
西北地域	6	1	6	5	0	13	5	4	10	6	7	8	71
上北地域	19	19	19	20	17	25	19	18	23	28	15	11	233
下北地域	0	0	1	2	3	2	2	5	3	1	9	4	32

カ) 支援決定及び確認（再プラン含む） 200 件

（内訳：東 57 件／西北 53 件／上北 65 件／下北 25 件）

キ) プラン期間中の一般就労目標 68 件

（内訳：東 22 件／西北 22 件／上北 19 件／下北 5 件）

ク) 評価実施件数（再プラン含む） 179 件

（内訳：東 44 件／西北 49 件／上北 61 件／下北 25 件）

（評価結果内訳：終結 87 件／再プランして継続件数 92 件／中断 0 件）

（就労支援内訳：一般就労目標 65 件／うち一般就労開始 23 件）

ケ) 支援継続中ケース 287 件（内訳：東 85 件／西北 67 件／上北 76 件／下北 59 件）

コ) 支援決定・確認前に中断 1 件

サ) 住居確保給付金の申請 0 件

シ) 家計相談支援事業に係る決定依頼（継続含む） 37 件

ス) 生活保護受給者等就労自立促進事業に係る支援要請（継続含む） 21 件

セ) 支援実績（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月）

内容／地域	東地域	西北地域	上北地域	下北地域
電話相談・連絡	438	279	421	352
訪問・同行支援	170	95	192	167
面談	209	168	203	140
所内会議	15	2	18	4
支援調整会議（プラン策定）	42	46	51	25
支援調整会議（評価実施）	24	38	15	25
その他他機関との会議（支援調整会議以外）	16	10	28	13
他機関との電話照会・協議	387	295	204	517
その他	38	22	1,193	59
不明	0	0	0	0
合計	1,339	955	2,325	1,302

ソ) 「法律相談と自立相談」無料出張相談窓口の開設

アウトリーチ活動の一環として、地域に潜在化している相談者の掘り起しに努めるとともに、関係機関・団体及び地域住民への本事業に対する理解促進を図ることを目的として、各地域各町村に出張相談窓口を開設した。また、支援対象者の複合的・重層的な課題に対応するため、青森県弁護士会、法テラス青森との協働により法律相談と自立相談の一体的な相談窓口を開設した。

【東地域】

開催回	期日	実施町村	法律相談（件数）	自立相談（件数）
第1回	平成 29 年 9 月 7 日（木）	平内町		

第1 地域福祉の推進

第2回	平成29年10月26日(木)	外ヶ浜町		
第3回	平成29年11月7日(火)	蓬田村		
第4回	平成29年12月21日(木)	今別町		
第5回	平成30年1月25日(木)	平内町	3	1

【西北地域】

開催回	期日	実施町村	法律相談(件数)	自立相談(件数)
第1回	平成29年9月27日(水)	中泊町	4	
第2回	平成29年10月17日(火)	鶴田町	2	1
第3回	平成29年11月15日(水)	深浦町	1	1
第4回	平成29年12月13日(水)	中泊町	4	2
第5回	平成30年1月17日(水)	鶴田町		
第6回	平成30年2月8日(木)	深浦町		

【上北地域】

開催回	期日	実施町村	法律相談(件数)	自立相談(件数)
第1回	平成29年8月23日(水)	七戸町	1	
第2回	平成29年8月30日(水)	六戸町		
第3回	平成29年9月13日(水)	野辺地町	4	2
第4回	平成29年10月25日(水)	七戸町	2	
第5回	平成29年10月31日(火)	東北町	2	1
第6回	平成29年11月9日(木)	横浜町	2	
第7回	平成29年11月27日(月)	六ヶ所村	1	
第8回	平成29年12月20日(水)	七戸町	5	1
第9回	平成30年1月24日(水)	六戸町	5	
第10回	平成30年2月16日(金)	野辺地町	3	
第11回	平成30年2月21日(水)	七戸町	1	

【下北地域】

開催回	期日	実施町村	法律相談(件数)	自立相談(件数)
第1回	平成29年9月12日(火)	東通村		1
第2回	平成29年10月18日(水)	佐井村		
第3回	平成29年11月21日(火)	大間町		
第4回	平成29年12月12日(火)	風間浦村		
第5回	平成30年1月19日(金)	東通村		

②相談支援員の資質向上及び支援

ア)生活困窮者自立相談支援事業の相談員等基礎研修会

生活困窮者一人ひとりの相談支援を包括的に行うために必要な制度等に関する基礎的な知識を深めることを目的に自立相談支援機関の相談支援員、福祉事務所及び町役場・社協職員も対象とした研修会を青森県及びNPO法人ワーカーズコープと共催で開催した。

期 日 平成29年4月13日(木)～14日(金)

会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」

内 容 講義I「本県の現況と自立支援制度の実施状況」

県健康福祉政策課地域福祉推進グループ 総括主幹 横 山 賢 氏

講義Ⅱ「生活保護制度の理解と連携」

県健康福祉政策課保護・援護グループ 主幹 千葉 勇 氏

講義Ⅲ「自立支援制度の理念と概要について」

生活支援ネットワークひらかわ 主任相談支援員 佐藤 毅 信 氏

講義Ⅳ「自立相談支援事業の目的と支援の流れ」

県社協生活支援課担当職員

講義Ⅴ「ハローワークと雇用保険制度の理解と連携」

青森労働局 ハローワーク青森 統括職業指導官 藤根 宏 氏

講義Ⅵ「年金制度と社会保険制度の理解」

社会保険労務士 夏堀 志 氏

講義Ⅶ「家計相談支援事業の目的と支援の流れ」

消費者信用生活協同組合 青森事務所長 吉田 慎二 氏

講義Ⅷ「就労支援の考え方と実施方法」

三戸地域自立相談窓口 相談支援員 百沢 はるか 氏

講義Ⅸ「生活福祉資金貸付制度の理解と連携」

県社協生活支援課担当職員

参加者 38人（うち県社協8人 内訳：東1人／西北1人／上北5人／下北1人）

イ) 生活福祉資金貸付事業担当者研修会<再掲>

生活福祉資金貸付事業と自立相談支援事業に関する理解を深め、両制度の連携強化と相互に相談しやすい関係性の構築を図るとともに、両制度のより効果的な運用につなげられるよう市町村社協職員のほか、自立相談支援機関の相談支援員、福祉事務所の職員を参加対象に含め研修会を開催した。

期 日 平成29年7月13日（木）

場 所 アピオあおもり2階 大研修室1

対象者 市町村社協の生活福祉資金担当職員等、自立相談支援機関の相談支援員等、福祉事務所の職員等

参加者 50人

内 容 講義Ⅰ「生活福祉資金貸付制度の概要について」

県社協生活支援課担当職員

講義Ⅱ「生活困窮者自立支援制度の概要について」

県社協生活支援課担当職員

講義Ⅲ「家計状況を把握するためのポイント」

消費者信用生活協同組合 青森事務所長 吉田 慎二 氏

演習 「生活福祉資金貸付制度と生活困窮者自立支援制度の連携について」

県社協生活支援課担当職員

ウ) 各種研修会への相談支援員等の派遣

各自立相談窓口の相談支援員等を対象に相談援助技術等の向上を図ることを目的として、県社協主催の研修会及び関係機関等の開催する研修会等に相談支援員等を派遣した。

第1 地域福祉の推進

研修名	期日	会場	内容	参加者
社会福祉充実計画策定等に係る説明会	平成29年4月26日(水)	県民福祉プラザ4階「県民ホール」	事業説明ほか	3人(県社協1人/東2人)
平成29年度都道府県研修に係る担当者研修(前期・後期)	5月31日(水)・平成30年1月30日(火)	全社協「灘尾ホール」	事例紹介、研修ほか	1人(県社協1人)
青森家庭少年問題研究会2017年度第1回学習会「子どもの貧困と居場所づくり」	6月10日(土)	弘前大学人文社会科学部4階「多目的ホール」	講演ほか	1人(県社協1人)
平成29年度青森藤チャレンジド就業・生活支援センター連絡会議	6月26日(月)	リンクステーションホール青森4階「中会議室」	報告事項、情報提供ほか	1人(県社協1人)
平成29年度自立相談支援事業従事者養成研修(前期・後期)	7月4日(火)～6日(木)・10月18日(水)～20日(金)	全社協・中央福祉学院	講義、演習ほか	1人(県社協1人)
平成29年度生活福祉資金貸付事業担当者研修会	7月13日(木)	アピオあおもり2階「大研修室1」	事業説明・演習ほか	3人(県社協1人/東2人)
青森県自殺対策トップセミナー	7月24日(月)	青森国際ホテル2階「春秋の間」	行政説明、講演ほか	2人(県社協2人)
生活困窮自立支援制度に関する意見交換会	8月8日(火)	県民福祉プラザ3階「多目的室3B」	行政説明、意見交換	1人(県社協1人)
平成29年度社協職員基礎研修会	9月21日(木)～22日(金)	平内町いきいき健康館等	講義、演習ほか	3人(県社協1人/東2人)
平成29年日本司法支援センター青森地方事務所関係機関連絡協議会	11月20日(月)	アピオあおもり「大研修室1」	事業説明、演習ほか	1人(東1人)
平成29年度相談技法研修会	11月1日(水)	ウェディングプラザアラスカ	講演、演習	5人(東3人/上北2人)
平館福祉会連絡協議会第4回総会	11月10日(金)	ダイヤモンドホールKIDO	講演、行政説明	2人(県社協1人/東1人)
生活困窮者自立支援制度従事者等研修	12月12日(火)	県民福祉プラザ	講義、演習ほか	13人(県社協1人/東3人/西北2人/上北6人/下北1人)
ワンストップ支援を考える地域セミナー	12月15日(金)	ラ・プラス青い森	講演	7人(県社協2人/東3人/上北2人)
平成29年度青森県ひきこもり地域支援連絡協議会	平成30年1月16日(火)	青森県立精神保健福祉センター研修室	実績報告、事例報告ほか	2人(県社協1人/東1人)
青森県居住支援協議会「空き家相談員」登録研修会	1月18日(木)	青森県観光物産館アスパム4階十和田	講義	2人(県社協2人)

平成29年度都道府県・指定都市社会福祉協議会生活困窮者自立支援事業担当者会議	2月23日(金)	全社協第3～5会議室	行政説明、実践報告、討議	1人(県社協1人)
平成29年度青森県自殺対策多分野合同研修会	3月26日(月)	青森県観光物産館アスパム8階しらかみ	講演、事例検討ほか	1人(東1人)

③県社協自立相談窓口連絡会議の開催

4 地域の自立相談窓口における情報共有及び支援方針・方法等の共通認識を図ること等を目的として自立相談窓口連絡会議を開催した。

第1回

期 日 平成29年4月14日(金)

会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」

内 容 説明Ⅰ「社会福祉協議会の理念と活動」

説明Ⅱ「相談援助の進め方と留意点、継続支援(プラン作成)の考え方」

説明Ⅲ・演習「業務システムを活用したアセスメントシートとプラン作成方法の理解」

出席者 18人(県社協3人/東2人/西北1人/上北5人/下北1人)

第2回

期 日 平成29年12月11日(月)

会 場 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」

内 容 平成29年度上半期事業報告について

意見交換

①生活困窮者就労訓練等支援事業実施について

②法律相談と自立無料相談の実施状況について

③障害疑いのある対象者の病院受診支援について

研修報告

Evernote(エバーノート)の使用方法について

出席者 17人(県社協3人/東4人/西北2人/上北6人/下北1人/オブザーバー1人)

第3回 平成30年3月27日(火)～28日(水)

会 場 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」、4階「大研修室」

内 容 平成29年度事業報告について

平成30年度組織体制と実施体制について

平成30年度事業計画について

- ・平成30年度生活困窮者自立相談支援事業の相談員等基礎研修会について
- ・平成30年度各地域自立相談支援ネットワーク会議について
- ・生活困窮者就労訓練等支援事業について
- ・困窮者支援のための移動手段確保と試行的実施について
- ・緊急一時貸付事業及び緊急一時宿泊事業について

法律相談と自立相談無料出張相談実施について

第1 地域福祉の推進

社会福祉法人の社会貢献活動青森しあわせネットワークについて
生活困窮者自立相談支援事業事務マニュアルについて
事例検討

出席者 19人（県社協5人／東4人／西北2人／上北6人／下北1人／オブザーバー1人）

④支援調整会議の開催

対象者への支援プラン等について、その適切性について検討するほか、法に基づく事業等の決定等を行うため、各町村の行政・社協、所管する福祉事務所・ハローワーク、家計相談支援機関、その他ケースに関わる関係機関等の参画により、支援調整会議を開催した。

支援調整会議は4地域合計で60回開催し、延べ出席者数593人、新規ケースの支援プランの検討105件、支援プランの評価（再プランの検討含む）183件であった。

ア）東地域（支援プランの検討19件／評価45件）

開催回	期日及び会場	対象町村	内容（件数）	出席者
第1回	平成29年7月18日（火） 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	平内町	支援プランの検討(5)	16人
第2回	平成29年8月24日（木） 蓬田村社会福祉協議会「会議室」	今別町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(1)	8人
第3回	平成29年8月24日（木） 蓬田村社会福祉協議会「会議室」	蓬田村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(3)	10人
第4回	平成29年8月24日（木） 蓬田村社会福祉協議会「会議室」	外ヶ浜町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(3)	11人
第5回	平成29年8月31日（木） 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	平内町	支援プランの評価(11)	17人
第6回	平成29年10月25日（水） 今別町開発センター「研修室」	今別町	支援プランの検討(1)	8人
第7回	平成29年12月6日（水） 外ヶ浜町総合福祉センター「栄養指導室」	外ヶ浜町	支援プランの検討(2)	15人
第8回	平成29年12月7日（木） 今別町社会福祉協議会「会議室」	今別町	支援プランの検討(2)	12人
第9回	平成30年1月23日（火） 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	平内町	支援プランの検討(2)	17人
第10回	平成30年1月26日（金） 外ヶ浜町総合福祉センター「栄養指導室」	外ヶ浜町	支援プランの検討(1)	9人
第11回	平成30年2月8日（木） 今別町社会福祉協議会「会議室」	今別町	支援プランの検討(1)	11人
第12回	平成30年2月16日（金） 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	平内町	支援プランの評価(12)	18人
第13回	平成30年2月28日（水） 蓬田村社会福祉協議会「会議室」	今別町	支援プランの評価（4）	13人
第14回	平成30年2月28日（水） 蓬田村社会福祉協議会「会議室」	外ヶ浜町	支援プランの評価（9）	14人
第15回	平成30年2月28日（水） 蓬田村社会福祉協議会「会議室」	蓬田村	支援プランの評価（2）	15人

イ) 西北地域 (支援プランの検討 29 件/評価 51 件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容 (件数)	出席者
第1回	平成 29 年 5 月 2 日 (火) 鱒ヶ沢町保健福祉センター「会議室」	鱒ヶ沢町	支援プランの評価(1)	9 人
第2回	平成 29 年 8 月 30 日 (水) 中泊町役場「会議室」	中泊町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(7)	8 人
第3回	平成 29 年 8 月 30 日 (水) 深浦町地域包括ケアセンター	鱒ヶ沢町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(1)	10 人
第4回	平成 29 年 8 月 30 日 (水) 深浦町地域包括ケアセンター	深浦町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(4)	7 人
第5回	平成 29 年 8 月 31 日 (木) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(8) 支援プランの評価(6)	8 人
第6回	平成 29 年 11 月 1 日 (水) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(4)	7 人
第7回	平成 29 年 11 月 1 日 (水) 中泊町役場「会議室」	中泊町	支援プランの検討(4)	9 人
第8回	平成 29 年 11 月 27 日 (月) 深浦町地域包括ケアセンター	深浦町	支援プランの検討(1)	7 人
第9回	平成 29 年 12 月 27 日 (水) 中泊町役場「会議室」	中泊町	支援プランの検討(1)	7 人
第10回	平成 30 年 2 月 6 日 (火) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(14)	7 人
第11回	平成 30 年 2 月 22 日 (木) 深浦町地域包括ケアセンター	深浦町	支援プランの評価(5)	6 人
第12回	平成 30 年 2 月 22 日 (木) 深浦町地域包括ケアセンター	鱒ヶ沢町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(2)	8 人
第13回	平成 30 年 2 月 23 日 (金) 中泊町役場「小会議室2」	中泊町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(11)	7 人

ウ) 上北地域 (支援プランの検討 45 件/評価 61 件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容 (件数)	出席者
第1回	平成 29 年 8 月 7 日 (月) 七戸町総合福祉センター「ゆうずらんど」研修室	七戸町	支援プランの検討(7) 支援プランの評価(2)	17 人
第2回	平成 29 年 8 月 7 日 (月) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの検討(4)	14 人
第3回	平成 29 年 8 月 18 日 (金) 東北町保健福祉センター「研修室」	六戸町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(2)	9 人
第4回	平成 29 年 8 月 18 日 (金) 東北町保健福祉センター「研修室」	東北町	支援プランの検討(4) 支援プランの評価(3)	10 人
第5回	平成 29 年 8 月 18 日 (金) 東北町保健福祉センター「研修室」	六ヶ所村	支援プランの評価(2)	11 人
第6回	平成 29 年 8 月 21 日 (月) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	横浜町	支援プランの評価(3)	11 人
第7回	平成 29 年 8 月 21 日 (月) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの評価(2)	13 人

第1 地域福祉の推進

第8回	平成29年9月28日(木) 東北町保健福祉センター研修室	東北町	支援プランの検討(4)	9人
第9回	平成29年9月28日(木) 六ヶ所村老人福祉センター	六ヶ所村	支援プランの検討(1)	10人
第10回	平成29年12月4日(月) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの検討(5)	11人
第11回	平成29年12月4日(月) 東北町保健福祉センター研修室	東北町	支援プランの検討(4)	12人
第12回	平成29年12月18日(月) 横浜町ふれあいセンター「会議室」	横浜町	支援プランの検討(1)	6人
第13回	平成29年12月21日(木) 六ヶ所村老人福祉センター	六ヶ所村	支援プランの検討(1)	9人
第14回	平成30年1月25日(木) 東北町保健福祉センター研修室	東北町	支援プランの検討(2)	12人
第15回	平成30年1月25日(木) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの検討(2)	8人
第16回	平成30年1月24日(水) 東北町保健福祉センター「研修室」	六戸町	支援プランの検討(1)	8人
第17回	平成30年2月20日(火) 東北町保健福祉センター「研修室」	東北町	支援プランの評価(16)	8人
第18回	平成30年2月20日(火) 東北町保健福祉センター「研修室」	七戸町	支援プランの評価(7)	9人
第19回	平成30年2月20日(火) 東北町保健福祉センター「研修室」	六戸町	支援プランの評価(4)	8人
第20回	平成30年2月26日(月) 六ヶ所村老人福祉センター	六ヶ所村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(4)	8人
第21回	平成30年2月27日(火) 横浜町ふれあいセンター「会議室」	横浜町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(3)	10人
第22回	平成30年2月27日(火) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(13)	9人
第23回	平成30年2月9日(金) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの検討(2)	10人

エ) 下北地域(支援プランの検討12件/評価26件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容(件数)	出席者
第1回	平成29年8月28日(月) むつ市総合福祉センターふれあいかん 「会議室」	佐井村	支援プランの評価(1)	5人
第2回	平成29年8月28日(月) むつ市総合福祉センターふれあいかん 「会議室」	風間浦村	支援プランの評価(3)	8人
第3回	平成29年8月29日(火) 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討(6) 支援プランの評価(6)	10人
第4回	平成29年9月29日(金) 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討(1)	6人
第5回	平成29年12月21日(木) 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討(3)	7人
第6回	平成30年2月5日(月) むつ市総合福祉センターふれあいかん	佐井村	支援プランの評価(1)	5人

	「会議室」			
第7回	平成30年2月5日(月) むつ市総合福祉センターふれあいかん 「会議室」	大間町	支援プランの評価(1)	5人
第8回	平成30年2月5日(月) むつ市総合福祉センターふれあいかん 「会議室」	風間浦村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(2)	8人
第9回	平成30年2月26日(月) 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(12)	13人

⑤広報啓発

生活困窮者自立相談支援事業の普及・啓発を図ることを目的にチラシ等を作成・配布したほか、関係機関等の開催する会議等に職員を派遣し、事業に関する説明を行った。

ア) チラシ、ポスターの作成

- ・新たなデザインのチラシを80,000部作成し、各地域の関係機関等に配布・周知した。
- ・新たなデザインのポスターを300部作成し、各地域の関係機関等に配布・周知した。

イ) ホームページの作成

- ・県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に生活困窮者自立相談窓口のページを開設した。

ウ) 各地域における広報啓発活動

期日	町村	内容
平成29年5月13日(土)	五所川原市	平成29年度青森県社会福祉士会西北五支部勉強会
平成29年6月7日(水)	むつ市	むつ市田名部南地区民生委員児童委員協議会
平成29年11月28日(火)	青森市	平成29年度青森県地域包括支援センター職員研修
平成29年12月5日(火)	青森市	平成29年度全国都道府県経営協セミナー(後期)
平成29年12月15日(金)	青森市	ワンストップ支援を考える地域セミナー
平成30年2月22日(木)	外ヶ浜町	寿楽園ふれあいサロン
平成30年3月16日(金)	風間浦村	平成29年度見守り活動研修会

⑥各地域自立相談支援ネットワークの設置・運営

各地域の行政及び民間団体の医療、保健、福祉関係者等の参画のもと、生活困窮者自立支援制度の理解と対象者の相談・支援に向けた強力なネットワークづくりを図ることを目的としてネットワーク会議を開催した。

また、社会福祉法人の地域公益事業における地域協議会として、社会福祉法人等が地域における福祉課題解決に向けてどのような取り組みを進めるか検討した。

期日・会場

地域	期日会場	出席者数
東地域	期日：平成29年5月22日(月) 会場：青森市県民福祉プラザ4階「中会議室」	31人
西北地域	期日：平成29年5月19日(金) 会場：五所川原市中央公民館2階「第1会議室」	22人
上北地域	期日：平成29年5月24日(水) 会場：東北町保健福祉センター「多目的ホール」	62人
下北地域	期日：平成29年5月23日(火) 会場：むつ市総合福祉センターふれあいかん2階「研修室」	23人

第1 地域福祉の推進

内 容 説明Ⅰ「自立相談支援事業について」

説 明 県社協生活支援課担当職員

説明Ⅱ「社会福祉法人制度改革と地域協議会の設置について」

説 明 県健康福祉政策課地域福祉推進グループ 主事 高坂 知行 氏

協 議 「地域における福祉課題と解決に向けてできること」

進 行 県社協生活支援課担当職員

(2) 生活困窮者支援のための新たな社会資源の開拓とサービスの開発

①生活困窮者の就労支援強化に向けた取組み <新>

ア) 生活困窮者就労訓練等支援事業

自立相談支援事業の申込をした相談者の一般就労を目的とした就労訓練（非雇用型に限る）や就労実習、社会参加を目的としたボランティア活動を支援するための「生活困窮者就労訓練等支援事業実施要綱」を制定し、就労訓練等に向けた準備や通いに係る経費助成を行うための実施体制を整備した。

利用件数：0件

②緊急一時貸付事業の実施

緊急的な課題を抱えた対象者に対し、円滑に支援を実施するため、一時的に現金を貸付けする事業として実施。

・貸付実績

	件数(件)	貸付額(円)	償還額(円)	償還状況
平成29年度	2	1,200	1,200	償還完了

③緊急一時宿泊事業の実施

緊急的な課題を抱えた対象者に対し、円滑に支援を実施するため緊急一時的な宿泊場所を提供する事業として実施した。協定を締結した宿泊施設を利用するため、宿泊施設との提携を進めている。

協定施設：2施設

利用件数：1件

12 多機関協働による包括的な支援体制の構築 (新)

「多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業」を平成29年9月1日付で県から委託を受け、東津軽郡の平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町の4町村を対象地域として、複合的な課題を抱える対象者の自立の促進を図るほか、包括的相談支援体制の構築が困難な町村部における包括的相談支援体制づくりを広域的に支援した。

(1) 多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業の展開

①地域包括化相談支援センターの設置・運営

ア) 地域包括化相談支援センターの設置・運営

生活困窮者自立相談支援事業の東地域自立相談窓口に機能を付加し、東地域包括化相談支援センターを設置し、運営した。

名称 東地域包括化相談支援センター

設置場所 県社協内

電話・FAX 017-752-1888 (兼用)

イ) 職員の配置

対象者の支援をコーディネートする相談支援包括化推進員3人及び業務全体の管理と相談支援包括化推進員に指導・助言等を行う総括アドバイザー1人を配置した。

ウ) 支援実績 (平成29年10月～平成30年3月)

相談者等に対する個別相談対応や関係機関との連絡調整を行い、包括的な支援を実施した。

○相談者件数 17件 (内訳：平内町7件 外ヶ浜町5件 今別町5件 蓬田村0件)

○コーディネートプラン策定者数 10件

(内訳：平内町2件 外ヶ浜町3件 今別町5件 蓬田村0件)

○相談内容内訳 (複数回答)

相談内容	件数
病気や健康、障害のこと	8件
住まいについて	3件
収入・生活費のこと	11件
家賃やローンの支払いのこと	3件
税金や公共料金等の支払いについて	2件
債務について	3件
仕事探し、就職について	5件
仕事上の不安やトラブル	1件
地域との関係について	1件
家族との関係について	3件
子育てのこと	0件
介護のこと	1件
ひきこもり・不登校	0件
DV・虐待	1件
食べるものがない	1件
その他	1件

○評価結果内訳：継続7件、終結1件

第1 地域福祉の推進

エ) 個別支援会議の設置・運営

個別支援会議を4町村毎に設置し、構成員である福祉、保健等に関わる行政担当職員、教育委員会担当職員、社協、地域包括支援センター、地域の医療機関、相談支援機関等が集まり、個別支援会議の持ち方に関する協議や支援コーディネートプラン等の検討、評価を行った。会議内容によっては、生活困窮者自立相談支援事業の支援調整会議に位置付ける等、既存の会議を活用し、効率化を図った。4町村合計で12回開催し、述べ出席者数93人であった。

【平内町】

開催回	期日及び会場	内容(件数)	出席者
第1回	平成29年12月20日(水) 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	個別支援会議の持ち方・進め方等について	22人
第2回	平成30年1月23日(火) 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	支援プランの検討(2)	17人
第3回	平成30年2月16日(金) 平内町勤労青少年ホーム「学習室」	支援プランの評価(12)	18人

【今別町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	平成29年12月7日(木) 今別町社会福祉協議会「会議室」	・個別支援会議の持ち方・進め方等について ・支援プランの検討(2)	12人
第2回	平成30年2月8日(木) 今別町社会福祉協議会「会議室」	支援プランの検討(1)	11人
第3回	平成30年2月28日(水) 蓬田村社会福祉協議会「会議室」	支援プランの評価(4)	13人

【蓬田村】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	平成29年12月20日(水) 蓬田村役場「会議室」	個別支援会議の持ち方・進め方等について	18人
第2回	平成30年2月28日(水) 蓬田村社会福祉協議会「会議室」	支援プランの評価(2)	15人

【外ヶ浜町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	平成29年11月17日(金) 外ヶ浜町総合福祉センター「栄養指導室」	支援プランの検討(2)	15人
第2回	平成29年12月6日(水) 外ヶ浜町総合福祉センター「栄養指導室」	・支援プランの検討(1) ・個別支援会議の持ち方・進め方等について	16人
第3回	平成30年1月26日(金) 外ヶ浜町総合福祉センター「栄養指導室」	支援プランの検討(1)	9人
第4回	平成30年2月28日(水) 蓬田村社会福祉協議会「会議室」	支援プランの評価(9)	14人

オ) 生活支援コーディネーターとの連携

生活支援コーディネーターと東地域包括化相談支援センターの活動が連携・協働で展開されるよう4町村合同の打ち合わせ会を開催した。

○第1回東地域包括化相談支援センターと東地域4町村生活支援コーディネーターとの打ち合わせ会

期 日 平成29年1月9日（火）

会 場 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」

対象者 4町村の役場、地域包括支援センター、社会福祉協議会の生活支援コーディネーター
及び多機関協働モデル事業担当職員等

参加者 22人

内 容 事業説明①「生活支援コーディネーターについて」

県社協地域福祉課担当者

事業説明②「多機関協働による包括的支援体制構築モデル事業について」

県社協生活支援課担当者

意見交換 「各町村における事業の進捗状況、連携・協働のあり方について」

県社協生活支援課担当者

カ) 地域ケア会議への参画

各地域課題の把握とネットワークの構築を目的に地域ケア会議へ参画した。

会議名	期日	会場	内容	参加者
平成29年度第10回今別町地域ケア会議	平成30年 1月25日（木）	今別町役場	個別ケース検討、情報交換ほか	2人
平成29年度第10回平内町地域ケア会議	1月26日（金）	平内町勤労青少年ホーム	情報交換ほか	2人
平成29年度第11回平内町地域ケア会議	2月23日（金）	平内町勤労青少年ホーム	事務連絡、意見交換ほか	3人
平成29年度第12回今別町地域ケア会議	3月22日（木）	今別町役場	個別ケース検討、情報交換ほか	1人
平成29年度第12回平内町地域ケア会議	3月23日（金）	平内町勤労青少年ホーム	情報交換ほか	1人

②相談支援包括化推進会議の設置・運営

包括的支援体制構築に向けた広域的支援に向け、本事業及び関係機関相互の理解促進や今後の推進方策等について協議・検討することを目的に、対象地域の構成機関に周知し、青森県と共催で開催した。

ア) 第1回

期 日 平成29年10月31日（火）

会 場 アピオあおもり「大研修室2」

対象者 東地域の4町村及び青森市の福祉・保健・子育て支援等に関わる行政担当職員、各町村教育委員会担当職員、各町村社会福祉協議会職員、各町村地域包括支援センター職員、各町村地域子育て支援センター職員、各町村に所在する居宅介護支援事業所、障害者相談支援事業所、医療機関の地域医療連携室等の職員、各町村に所在する社会福祉法人、社会福祉施設の職員、東地域を所管する地方保健所、地方福祉事務所、児童相談所、自立相談支援機関、家計相談支援機関、公共職業安定所の職員、消費生活センター、法テラス青森、青森県発達障害者支援センター、青森県ひきこもり地域支援センター、若者サポートステーション、青森県立中央病院医療連携部がん相談支援センター、青森県立つくしが丘病院診療部医療連携室の職員

第1 地域福祉の推進

- 参加者 70人
 内容 説明Ⅰ「青森県多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業について」
 地域福祉推進グループ県健康福祉政策課
 説明Ⅱ「地域包括化相談支援センターの役割と事業内容について」
 県社協生活支援課担当者
 協議「地域における多機関協働型の包括的相談支援体制構築に向けて」
 県社協生活支援課担当者

イ) 第2回

- 期日 平成30年3月28日(水)
 会場 県民福祉プラザ4階「大研修室」
 対象者 第1回の対象者と同様
 参加者 46人
 内容 報告「青森県多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業の実施状況について」
 県社協生活支援課担当者
 事例検討・協議「複合的課題を抱えるケースへの対応について」
 県社協生活支援課担当者

③自主財源確保のための取り組みの推進

個別支援会議や生活支援コーディネーターとの打ち合わせ会等の会議の中で、今後自主財源確保の取り組みの推進を図るために、各町村の現状を確認した。

④新たな社会資源の創出

個別支援会議や生活支援コーディネーターとの打ち合わせ会等の会議の中で、新たな社会資源創出も視野に入れ、各町村の現状を確認した。

⑤相談支援包括化推進員の資質向上及び支援

相談支援包括化推進員等を対象に相談援助技術等の向上を図ること及び地域の実情を把握すること等を目的として、県社協主催の研修会及び関係機関等の開催する会議・研修会等に相談支援包括化推進員を派遣した。

研修名	期日	会場	内容	参加者
平成29年度社協職員基礎研修	平成29年 9月21日(木)	平内町いきいき健康館	講義	1人
平成29年度青森県生活支援コーディネーター養成研修	平成29年 10月16日(月)	アピオあおもり	行政説明、講義	1人
平成29年度 権利擁護・成年後見制度セミナー	10月24日(火)	青森国際ホテル	講演ほか	1人
多機関の協働による包括的支援体制構築事業並びに地域力強化推進事業第1回北海道・東北ブロック会議	10月25日(水) ～26日(木)	秋田県湯沢市役所	事業説明、意見交換ほか	2人
多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業に係る第2回関係市町村担当者会議	10月31日(火)	アピオあおもり	行政説明ほか	4人
平成29年度相談技法研修会	11月1日(水)	ウェディングプラザアラスカ	講義、演習ほか	1人

「我が事・丸ごと」の地域づくりに関する研修会(第2回)	11月7日(火)～8日(水)	東京ファッションタウンビル	行政説明、事例報告ほか	3人
平成29年度カウンセリング研修(初級Ⅱ)	11月17日(金)	青森県立保健大学	講義、演習ほか	1人
平成29年度第6回多職種連携カンファレンス	11月20日(月)	国民健康保険大間病院	事例検討	1人
生活困窮者自立支援制度従事者等研修	12月12日(火)	県民福祉プラザ	講義、演習ほか	1人
ワンストップ支援を考える地域セミナー	12月15日(金)	ラ・プラス青い森	講演	1人
多機関の協働による包括的支援体制構築事業並びに地域力強化推進事業第2回北海道・東北ブロック会議	1月26日(金)	山形市総合福祉センター	事業説明、意見交換ほか	2人
「我が事・丸ごと」の地域づくりに関する研修会(第3回)	2月1日(木)～2日(金)	東京ファッションタウンビル	行政説明、実践報告ほか	3人
第13回権利擁護・虐待防止セミナー	2月13日(火)	全社協・灘尾ホール	講演ほか	1人

⑥広報啓発

多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業の普及・啓発を図ることを目的に県社協ホームページに掲載した他、チラシ等を作成・配布したほか、関係機関等の開催する会議等に職員を派遣し、事業に関する説明を行った。

ア) チラシの作成

一般住民向けチラシ5,000部

相談支援機関向けチラシ5,000部

イ) ホームページの作成

県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業のページを開設した。

ウ) 各地域における広報啓発活動

下記の会議等で事業説明を行ったほか、個別支援会議等の場を通じて、随時広報啓発活動に努めた。

期日	町村	内容
平成29年 11月10日(金)	外ヶ浜町	平館福祉会連絡協議会第4回総会
12月22日(金)	平内町	平成29年度第9回平内町地域ケア会議
12月21日(木)	今別町	平成29年度第9回地域ケア会議

第2 利用者の利益を守る事業の推進

1 日常生活自立支援事業の充実

認知症や知的、精神障がい等により判断能力が不十分である方が、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを利用し、地域で安心した生活が送れるよう、基幹的社協との連携、協働により、福祉サービスの利用支援と、それに関わる日常的金銭管理、書類の預かり等の支援を行った。

(1) 青森県地域福祉権利擁護センター(あっぷるハート)の運営

①基幹的社協への業務委託

青森市、弘前市、八戸市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市の各社協と業務委託契約を締結し事業を実施した。

○日常生活自立支援事業の契約件数及び相談件数等

ア) 契約件数

	青森市	弘前市	八戸市	五所川原市	十和田市	むつ市	三沢市	つがる市	平川市	合計
認知症高齢者	172	90	114	318	337	64	93	53	76	1,317
知的障害者	26	17	37	37	34	14	14	9	20	208
精神障害者	25	58	40	47	53	6	9	7	32	277
その他	7	7	11	7	42	3	16	6	10	109
合計	230	172	202	409	466	87	132	75	138	1,911
23年度	15	4	8	26	22	1	7	0	19	102
24年度	8	1	6	13	10	4	9	1	15	67
25年度	7	1	4	18	15	1	6	2	8	62
26年度	12	4	3	24	25	3	7	7	12	97
27年度	27	12	12	12	26	7	10	6	10	122
28年度	20	15	28	18	28	4	12	2	10	137
29年度	4	0	19	11	30	6	4	12	26	112

イ) 相談経路別契約件数

()内は、平成11年10月からの累計

相談経路	契約件数		相談経路	契約件数	
社会福祉協議会	23	(243)	知的障害者福祉施設	2	(33)
福祉事務所	9	(254)	精神障害者福祉施設	2	(33)
その他の行政機関	0	(57)	身体障害者福祉施設	0	(11)
民生委員児童委員	0	(19)	病院・医療関係	10	(173)
介護支援専門員	15	(333)	在宅介護支援センター	4	(103)
本人	1	(31)	ヘルパー	0	(26)
親	0	(4)	グループホーム	0	(45)
子	1	(45)	生活支援員	0	(4)
配偶者	0	(2)	地域包括支援センター	15	(121)
兄弟姉妹	2	(23)	基幹的社協移管	0	(120)
親類	3	(52)	地域定着生活支援センター	0	(1)
隣人・知人	0	(7)	その他	13	(56)
高齢者福祉施設	12	(115)	合計	112	(1,911)

第2 利用者の利益を守る事業の推進

ウ) 相談件数

() 内は、平成11年10月からの累計

	認知症高齢者		知的障害者		精神障害者		その他		合計	
青森市	482	(2,921)	440	(1,770)	394	(1,773)	99	(406)	1,415	(6,870)
弘前市	754	(4,459)	94	(1,682)	1,074	(5,773)	51	(739)	1,973	(12,653)
八戸市	479	(5,319)	247	(3,279)	551	(4,361)	75	(888)	1,352	(13,847)
五所川原市	488	(5,428)	25	(995)	207	(2,000)	8	(466)	728	(8,889)
十和田市	601	(3,298)	74	(682)	291	(936)	48	(586)	1,014	(5,502)
むつ市	200	(1,946)	35	(132)	0	(332)	14	(155)	249	(2,565)
三沢市	429	(3,309)	103	(662)	24	(583)	23	(935)	579	(5,489)
つがる市	77	(2,280)	51	(1,375)	27	(194)	19	(170)	174	(4,019)
平川市	247	(1,499)	99	(519)	143	(1,032)	30	(220)	519	(3,270)
合計	3,757	(30,459)	1,168	(11,096)	2,711	(16,984)	367	(4,565)	8,003	(63,104)

エ) 実利用者数

基幹的社協	契約	解約	実利用
青森市	230	165	65
弘前市	172	125	47
八戸市	202	125	77
五所川原市	409	309	100
十和田市	466	344	122
むつ市	87	68	19
三沢市	132	96	36
つがる市	75	41	34
平川市	138	64	74
合計	1,911	1,337	574

オ) 利用回数別契約数

	1回/月	2回/月	3回/月	4回/月	5回以上/月	合計
有料世帯	735	109	4	25	2	875
無料世帯	765	186	6	76	3	1,036
合計	1,500	295	10	101	5	1,911

②契約締結審査会の開催

期日	会場	参加者	内容
平成29年 5月22日(月)	青森市 県民福祉プラザ	6人	平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画について
平成29年 8月28日(月)	青森市 県民福祉プラザ	6人	審査案件1件 「今後の支援について」
平成29年 10月23日(月)	青森市 県民福祉プラザ	4人	報告「平成29年度上半期事業報告について」 説明「成年後見制度への移行の可能性のある利用者について」
平成30年 1月22日(月)	青森市 県民福祉プラザ	5人	審査案件1件 「日常生活自立支援事業の利用について」

③預かり書類等現物検査の実施

日常生活自立支援事業の適切な運営を推進するため、預かり物のあるすべての基幹的社協及び管内市町村社協に対して、内部けん制体制や検認等の実施状況について事業実施検査を実施した。

第2 利用者の利益を守る事業の推進

- ・実施日：書類等預かりサービス現物検査日に併せて実施した。
- ・指摘事項：預かり書類の記載内容に変更漏れが認められたため、文書により改善指導を行った。

調査年月日	調査対象
平成 29 年 9 月 13 日 (水)	青森市社協、青森市社協浪岡支部
平成 29 年 9 月 26 日 (火)	五所川原市社協
平成 29 年 10 月 2 日 (月)	平内町社協、外ヶ浜町社協、横浜町社協
平成 29 年 10 月 18 日 (水)	十和田市社協、野辺地町社協、七戸町社協、東北町社協、東北町社協上北支所
平成 29 年 10 月 26 日 (木)	大間町社協
平成 29 年 10 月 27 日 (金)	むつ市社協、佐井村社協
平成 29 年 11 月 1 日 (水)	六戸町社協
平成 29 年 11 月 7 日 (火)	つがる市社協、つがる市社協柏支所、つがる市社協車力支所、つがる市社協稲垣支所
平成 29 年 11 月 8 日 (水)	鱒ヶ沢町社協、深浦町社協
平成 29 年 11 月 15 日 (水)	平川市社協、平川市社協碓ヶ関支所、黒石市社協、藤崎町社協、大鰐町社協、田舎館村社協
平成 29 年 11 月 16 日 (木)	三沢市社協、おいらせ町社協
平成 29 年 11 月 20 日 (月)	五所川原市社協金木支所、五所川原市社協市浦支所、鶴田町社協、中泊町社協
平成 29 年 11 月 27 日 (月)	三戸町社協、五戸町社協、南部町社協、
平成 29 年 12 月 13 日 (水)	八戸市社協、階上町社協
平成 29 年 12 月 20 日 (水)	弘前市社協、弘前市社協岩木支部

④基幹的社協連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 5 月 24 日 (水)	青森市 県民福祉プラザ	16 人	報告 ・平成 28 年度事業報告及び平成 29 年度事業計画について 説明 (1)平成 29 年度預かり書類等現物検査の実施について (2)日常生活自立支援事業に係る事務処理について (3)月次報告の内容について 協議 ・ガイドラインの取り方について
平成 30 年 3 月 9 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	14 人	報告 ・平成 29 年度事業経過報告 説明 ・日常生活自立支援事業に係る事務処理について

⑤関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 3 月 9 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ 2 階「ミーティングルーム」	19 人	日常生活自立支援事業の役割と利用状況について 判断能力が低下した方々の金銭管理について 情報交換等 「日常生活自立支援事業を活用すべき事案等について」

(2) 従事者等の資質向上のための取り組み

① 専門員・生活支援員研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 6 月 16 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	68 人	事務説明 「日常生活自立支援事業の実施状況等について」 講義・事例検討 「判断能力の不十分な方々の希望や意思を引き出す技法について」 講師：弘前学院大学 社会福祉学部 准教授 小川 幸裕 氏

(3) 事業の普及・啓発活動への取り組み

① 権利擁護・成年後見セミナーの開催(市民後見人登録者県内全域フォローアップ研修会と併催)

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 10 月 24 日 (火)	青森国際ホテル 3 階「萬葉の間」	182 人	～地域連携ネットワークを考える～ 講演「成年後見制度をめぐる動向と成年後見人への期待」 講師：公益社団法人あい権利擁護支援ネット 代表理事 池田 恵利子 氏 パネルディスカッション 「地域連携ネットワークを考える」 パネラー： むつ市保健福祉部地域包括支援センター 主事 半澤 亜紗 氏 弘前市社会福祉協議会係長 (日常生活自立支援事業専門員) 鶴見 智之 氏 司法書士法人わかば法務事務所 所長 久保 隆明 氏 コーディネーター： 公益社団法人あい権利擁護支援ネット 代表理事 池田 恵利子 氏

(4) 成年後見制度への取り組み

青森県内における成年後見制度のより一層の普及を目的として、成年後見監督人、保佐監督人として受任している 5 件（新規 1 件）について、成年後見人等の活動状況の監督や関係機関との連絡調整等、後見等監督業務を実施した。

また、全県域対象の市民後見人フォローアップ研修や法人後見事業担当者養成研修、出張出前講座の実施等、成年後見制度の概要や後見業務の理解を深めることを目的とした事業を開催した。

① 市民後見人登録者のためのフォローアップ

○市民後見人登録者県内全域フォローアップ研修会の開催(権利擁護・成年後見制度セミナーと併催)研修会

第2 利用者の利益を守る事業の推進

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 10 月 24 日 (火) ～ 10 月 25 日 (水)	青森国際ホテル3階「萬葉の間」	37 人	【10月24日(火)】 ～地域連携ネットワークを考える～ 講演「成年後見制度をめぐる動向と成年後見人への期待」 講師：公益社団法人あい権利擁護支援ネット 代表理事 池田 恵利子 氏 パネルディスカッション 「地域連携ネットワークを考える」 パネラー： むつ市保健福祉部地域包括支援センター 主事 半澤 亜紗 氏 弘前市社会福祉協議会係長 (日常生活自立支援事業専門員) 鶴見 智之 氏 司法書士法人わかば法務事務所 所長 久保 隆明 氏 コーディネーター： 公益社団法人あい権利擁護支援ネット 代表理事 池田 恵利子 氏
		22 人	【10月25日(水)】 演習「意思決定支援とエンパワメントについて」 演習「権利擁護支援の事例検討」 講師・ファシリテーター 公益社団法人あい権利擁護支援ネット 代表理事 池田 恵利子 氏 理事 川村 孝俊 氏 理事 櫻井 陵子 氏

②市民後見人の後見監督業務の実施

- 実施件数 4 件 (成年後見 4 件)
- 業務内容 後見人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認、家庭裁判所への報告等

③後見等監督業務審査会へのアドバイザーの設置

県社協の後見等監督業務を適切かつ円滑に実施することを目的として、市民後見人及び市町村社協が行う被後見人等の身上監護・財産管理、困難事例に関する対応方策等への指導・助言を行う成年後見アドバイザーを設置した。

④法人後見に向けた支援

- 法人後見事業担当者養成研修の開催

開催日	開催場所	受講者	内 容
1 日目 平成 30 年 1 月 17 日 (水)	青森市 県民福祉プラザ	13 人	1. 権利擁護と成年後見制度 講師：司法書士法人わかば法務事務所 所長 久保 隆明 氏 2. 成年後見制度の基礎 講師：上野・成田司法書士事務所 司法書士 上野 裕一郎 氏 3. 成年後見登記制度の基礎 講師：青森地方法務局戸籍課 高島 久美子 氏
2 日目			4. 家庭裁判所の実務の理解

第2 利用者の利益を守る事業の推進

1月18日 (木)		講師：青森家庭裁判所 裁判所書記官 工藤 章 氏 5. 成年後見活動のための精神医学 講師：精神保健福祉士 石田 康正 氏 6. 対象者の理解 講師：弘前医療福祉大学救急救命学科 教授 大和田 猛 氏
3日目 1月25日 (木)		7. 民法の法律知識 ①財産法の基礎 ②家族法の基礎 講師：天野法律事務所 弁護士 天野 高志 氏 8. 任意後見契約及び遺言の概要 講師：青森公証人合同役場 公証人 本多 裕一郎 氏
4日目 1月26日 (金)		9. 財産管理のための知識と実務 講師：司法書士法人わかば法務事務所 青森オフィス 所長 葛西 祥子 氏 10. 身上監護のための知識と実務 講師：社会福祉法人十和田市社会福祉協議会 事務局次長兼地域福祉係長 福田 延幸 氏 11. 後見業務（障害者）の実際 講師：NPO 法人重症心身障がい者サポートあおもり 事務局長 赤平 光定 氏 12. 後見業務（高齢者）の実際 講師：社会福祉法人青空会 あおぞら成年後見相談所 所長 水上 里沙 氏
5日目 2月2日 (金)		13. 成年後見の事務（演習） 講師：KYODO マネジメント（株） 代表取締役 山崎 水季弘 氏

○法人後見実施社協連絡会議の開催

期日	会場	参加者	内容
平成29年 12月22日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	10人	講義 ・成年後見制度利用促進基本計画について ・成年後見事件概要について ・社会福祉協議会に期待すること 講師：青森家庭裁判所 訴廷管理官 大川 尚子 氏 報告 (1) 成年後見制度への取り組み状況について (2) 意見交換等

○市町村社協が行う法人後見業務に関する監督業務

- ・実施件数 1件(保佐類型) 五所川原市社協
- ・業務内容 保佐人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認、家庭裁判所への報告等

⑤成年後見制度の普及啓発事業

○成年後見制度普及出前講座

期日及び会場	参加者	内容
平成29年5月11日(木) 東公民館	20人	東地区民生委員児童委員協議会 定例会において、民生委員を対象に「成年後見人制度」の講義を行った。

第2 利用者の利益を守る事業の推進

		講師：上野・成田司法書士事務所 司法書士 上野 裕一郎 氏
平成 29 年 5 月 12 日 (金) 中央市民センター筒井分館	30 人	筒井地区民生委員児童委員協議会 定例会において、民生委員を対象に「成年後見人制度」の講義を行った。 講師：KYODO (株) マネジメント 代表取締役 山崎 水季弘 氏
平成 29 年 5 月 20 日 (土) 青森県身体障害者福祉センターねむのき会館	30 人	社団法人青森県自閉症協会 総会 記念講演において、会員を対象に「成年後見人制度」の講義を行った。 講師：NPO法人重症心身障害者サポートあおもり 事務局長 赤平 光定 氏
平成 29 年 6 月 9 日 (金) 三戸役場保健センター集団指導室	30 人	三戸町精神障害者家族会 総会において、会員を対象に「成年後見人制度」の講義を行った。 講師：NPO法人重症心身障害者サポートあおもり 事務局長 赤平 光定 氏
平成 29 年 6 月 9 日 (金) 桜川福祉館	40 人	桜川団地地区社会福祉協議会 研修会において、地域住民を対象に「成年後見人制度」の講義を行った。 講師：KYODO (株) マネジメント 代表取締役 山崎 水季弘 氏
平成 29 年 6 月 20 日 (火) 十和田東公民館	23 人	十和田北地区民生委員児童委員協議会 定例会において、民生委員を対象に「成年後見人制度」の講義を行った。 講師：(有)竹洞アシスト 代表取締役 竹洞 孝義 氏
平成 29 年 6 月 21 日 (水) ハートフルプラザはしかみ	34 人	階上町民生委員児童委員協議会 定例会において、民生委員を対象に「成年後見人制度」の講義を行った。 講師：上野・成田司法書士事務所 司法書士 上野 裕一郎 氏
平成 29 年 6 月 22 日 (木) 相馬町地域市民館	11 人	青森市東部民生委員児童委員協議会 定例会において、民生委員を対象に「成年後見人制度」の講義を行った。 講師：KYODO (株) マネジメント 代表取締役 山崎 水季弘 氏
平成 29 年 7 月 13 日 (木) 蓬田村ふるさと総合センター	15 人	民生委員児童委員協議会 定例会において、民生委員を対象に「成年後見人制度」の講義を行った。 講師：KYODO (株) マネジメント 代表取締役 山崎 水季弘 氏
平成 29 年 7 月 27 日 (木) 東通村保健福祉センター	20 人	住民向け講座において地域住民を対象に「成年後見人制度」の講義を行った。 講師：(有)竹洞アシスト 代表取締役 竹洞 孝義 氏
平成 29 年 9 月 30 日 (土) 青森県立つくしが丘病院	30 人	家族教室において、患者の家族を対象に「成年後見人制度」の講義を行った。 講師：KYODO (株) マネジメント

第2 利用者の利益を守る事業の推進

代表取締役 山崎 水季弘 氏		
平成 29 年 10 月 12 日 (木) 十和田市文化センター 生涯学習ホール	130 人	介護保険関係者研修会において、介護保険関係者を対象に 「成年後見人制度」の講義を行った。 講師：上野・成田司法書士事務所 司法書士 上野 裕一郎 氏
平成 29 年 11 月 13 日 (月) 大館公民館	70 人	ほのぼの交流協力員研修会において、ほのぼの交流協力員 を対象に「成年後見人制度と日常生活自立支援事業」の講 義を行った。 講師：上野・成田司法書士事務所 司法書士 上野 裕一郎 氏

第2 利用者の利益を守る事業の推進

2 苦情解決事業の推進

青森県運営適正化委員会は、福祉サービスの利用者の利益を保護するため、福祉サービス利用援助事業の適正な運営を確保するとともに、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決する中立公平な機関として次の事業を実施した。

(1) 運営適正化委員会の運営

①運営適正化委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 30 年 3 月 12 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 9 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度運営適正化委員会事業の実施状況について 平成 30 年度事業計画 (案) について 標準的な期間の設定及び公表について

②運営監視部会 (運営監視事業)

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 29 年 8 月 4 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 7 人 県社協 2 人 市社協 1 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度運営適正化委員会事業実施報告について 平成 28 年度運営監視部会現地調査について 日常生活自立支援事業における苦情について 日常生活自立支援事業実施状況について 契約締結審査会実施状況報告について つがる市における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて
10 月 30 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 8 人 県社協 3 人 市社協 2 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度運営適正化委員会上半期の実施状況について 平成 29 年度運営監視部会現地調査報告について 平成 29 年度日常生活自立支援事業上半期の実施状況について 日常生活自立支援事業における苦情について (弘前市/継続案件) 青森市における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて
平成 30 年 3 月 12 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 6 人 県社協 3 人 市社協 1 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年度運営適正化委員会事業実施報告について 平成 29 年度日常生活自立支援事業の実施状況について 平成 29 年度現地調査報告について 預かり書類現物検査の結果について 契約締結審査会実施状況について むつ市社協における平成 29 年度実施状況及び困難ケースについて

ア) 基幹的社協等からの実施状況の聞取り

期 日	基幹的社協等	内 容
8 月 4 日 (金)	つがる市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り
10 月 30 日 (月)	青森市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り
平成 30 年 3 月 12 日 (月)	むつ市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り

第2 利用者の利益を守る事業の推進

イ) 地域福祉権利擁護センターの現物検査への同行

期 日	基幹的社協 ／調査社協	訪問者	内 容
10月2日(月)	青森市社協 ／外ヶ浜町社協	委員長1名 事務局2名	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
11月1日(水)	三沢市社協 ／六戸町社協	委員1名 事務局2名	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
11月20日(月)	五所川原市社協 ／鶴田町社協	委員1名 事務局2名	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
11月27日(月)	八戸市社協 ／南部町社協	委員1名 事務局2名	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認

③苦情解決部会(苦情解決事業)

期 日	会 場	出席者	内 容
5月23日(火)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 個別苦情ケース検討(6件) 苦情解決関係者等研修会開催要項(案)について 巡回訪問について
7月25日(火)	青森市 県民福祉プラザ	委員4人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 個別苦情ケース検討(11件) 苦情解決関係者等研修会開催要項(案)について
9月27日(水)	青森市 県民福祉プラザ	委員4人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 個別苦情ケース検討(12件)
11月24日(金)	青森市 県民福祉プラザ	委員4人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 個別苦情ケース検討(6件) 苦情解決関係者等研修会のアンケート結果について 平成29年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査について
平成30年 1月25日(木)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 個別苦情ケース検討(5件)
3月28日(水)	青森市 県民福祉プラザ	委員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 個別苦情ケース検討(8件) 平成29年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査について その他

○苦情相談件数(種類、属性別)

属性 種別	利用者本人		家 族		職 員		その他		合 計	
	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談
高齢者	4	5	7	18	0	10	2	4	13	37
障害者	7	54	9	19	0	2	0	5	16	80
児 童	0	1	5	8	0	4	0	3	5	16
その他	1	3	0	3	0	0	1	8	2	14
合 計	12	63	21	48	0	16	3	20	36	147
昨年度	15	64	23	18	0	10	4	22	42	114

第2 利用者の利益を守る事業の推進

○苦情のサービス種類別（全36件）

高齢者福祉サービス（全13件）

サービス種類	件数
特別養護老人ホーム	2
養護老人ホーム	3
グループホーム	3
有料老人ホーム	2
老人保健施設	1
通所介護	1
短期入所施設	1

障害者福祉サービス（全16件）

サービス種類	件数
生活介護	1
障害者支援施設 (施設支援+日中活動)	9
就労継続支援A	4
就労継続支援B	2

児童福祉サービス（全5件）

サービス種類	件数
保育所・認定こども園	4
放課後等デイサービス	1

その他の福祉サービス（全2件）

サービス種類	件数
日常生活自立支援事業	1
その他	1

市町村等事業所所在地別（全36件）

市町村（市部）	件数	市町村（郡部）	件数
青森市	13	東津軽郡	0
弘前市	7	西津軽郡	0
八戸市	5	南津軽郡	1
黒石市	2	北津軽郡	0
五所川原市	1	上北郡	3
十和田市	2	三戸郡	1
三沢市	0	下北郡	0
むつ市	0	不明	1
つがる市	0		
平川市	0	合計	36

○苦情処理状況

・結果区分

解決	不調	他解決機関紹介	自己解決	次年度へ	合計
27	0	5	2	2	36

・解決処理（件数重複）

事情調査	当事者協議	助言	他機関照会	通報	その他
7	2	19	7	4	4

④運営適正化委員会事業研究協議会等への参加

期日	会場	参加者	内容
平成29年 7月19日(水)	全社協	委員長1人 事務局2人	<ul style="list-style-type: none"> 行政説明 「苦情解決の仕組みの指針および運営適正化委員会に関する通知改正、社会福祉法人制度改革について」 厚労省社会・援護局福祉基盤課 日野 徹 氏 報告 「『都道府県運営適正化委員会事務局の実務』の改定および『事業者向け苦情解決の手引き』作成について」 「日常生活自立支援事業の現状と課題」 全社協 政策企画部 吉村 尚也 氏 講義「障害者・児支援の現状と運営適正化委員会に期待する対応・取組」

第2 利用者の利益を守る事業の推進

			<p>上智大学総合人間科学部 教授 大塚 晃氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義「福祉サービスの質の向上推進委員会苦情体制・研修部会の取組と今後の運営適正化委員会」 <p>立協大学コミュニティ福祉学部 教授 平野 方昭氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ協議 ・報告・全体協議
--	--	--	---

⑤運営適正化委員会委員選考委員会 <実施なし>

(2) 各種事業の実施

①広報・啓発

ア) 事業所への巡回訪問等

期 日	市町村	種別	訪問先 事業所名
5月24日(水)	①藤崎町	児童	NPO法人 子育てサポートかたつむり
6月19日(月)	②十和田市	社協	社会福祉法人 十和田市社会福祉協議会
	③八戸市	児童	社会福祉法人 根っ子の会 長坂保育園
6月21日(水)	④六戸町	高齢	社会福祉法人 快適福祉協会
	⑤三沢市	障害	社) 楽晴会 就労移行支援 ボイス
7月3日(月)	⑥黒石市	高齢	黒石特別養護老人ホーム
9月8日(金)	⑦弘前市	高齢	障害者支援施設 千年園
9月14日(木)	⑧黒石市	高齢	すみれ特別養護老人ホーム
	⑨田舎館村	障害	就労支援B型 せせらぎの園
	⑩平川市	障害	NPO法人結 生活介護サービス ウタリ
	⑪平川市	高齢	特別養護老人ホームおのえ荘
11月1日(水)	⑫青森市	高齢	有料老人ホームはびねす
	⑬東北町	障害	障害者支援施設上北療護園
	⑭弘前市	児童	社会福祉法人 国吉福祉会
11月8日(水)	⑮弘前市	高齢	社会福祉法人 オリーブ会
	⑯弘前市	高齢	会福祉法人 弘前豊徳会
	⑰弘前市	高齢	養護盲老人施設 津軽ひかり荘
	⑱中泊町	高齢	社会福祉法人 奥津軽会
11月13日(月)	⑲五所川原市	高齢	特別養護老人ホーム すわんの里
	⑳中泊町	障害	障害者支援施設 内湯療護園
	㉑つがる市	障害	就労継続支援B型 みなくる
11月20日(月)	㉒つがる市	障害	サービス付高齢者向け住宅ニュータウン柏
	㉓八戸市	高齢	有料老人ホームサパークビレッジ
11月27日(月)	㉔八戸市	高齢	有料老人ホーム愛和の里
	㉕八戸市	障害	日本赤十字社青森県支部受託青森県立はまなす療育センター

第2 利用者の利益を守る事業の推進

2月9日(金)	②⑥平川市	高齢	社会福祉法人 三笠会
2月23日(金)	②⑦青森市	高齢	有料老人ホームなごみの里 なみおか
2月27日(火)	②⑧五所川原市	高齢	社会福法人 青森民友厚生振興財団
2月28日(水)	②⑨五所川原市	児童	社会福祉法人鎌重会 かまや保育園
	③⑩五所川原市	障害	社会福祉法人八晃会 障害者支援施設八晃園
	③⑪五所川原市	障害	社会福祉法人愛生会 障害者支援施設青松園
3月14日(水)	③⑫青森市	高齢	社会福祉法人緑鷗会
	③⑬青森市	高齢	有料老人ホーム青森第3シニアホーム
	③⑭青森市	高齢	有料老人ホームこまち
	③⑮青森市	高齢	有料老人ホームふれあいの里 富田
3月15日(木)	③⑯青森市	高齢	社会福祉法人平元会
	③⑰青森市	高齢	社会福祉法人福聚会
	③⑱青森市	高齢	住宅型有料老人ホーム アピイクオレ
3月20日(火)	③⑲青森市	高齢	社会福祉法人青空会
3月27日(火)	④⑩野辺地町	社協	社会福祉法人野辺地町社会福祉協議会
	④⑪野辺地町	障害	社会福祉法人海陽会 あすなろクリーナース

○事業所等における研修会等への派遣 (22回)

〔 内訳：高齢1回、障害15回、社協3回、地域包括圏域研修1回、国保連1回、
民生委員1回 〕

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
5月17日(水)	①社会福祉法人ゆきわり会職員研修会	256人	障害	青森市
6月2日(金)	②下北郡民生委員協議会研修会	30人	民生委員	むつ市
6月9日(金)	③青森県都外施設等連絡協議会情報交換会	49人	障害	青森県内
6月14日(水)	④三戸郡手をつなぐ育成会研修会	50人	障害	南部町
7月11日(火)	⑤市町村介護サービス苦情処理担当者研修会	44人	国保連行政	青森市
7月26日(水)	⑥福祉サービス苦情解決第三者委員研修会	30人	第三者委員	つがる市
8月23日(水)	⑦社協実習生に対する事業説明	11人	大学生	青森県内
8月26日(土)	⑧社会福祉法人サポートセンター虹職員研修会	81人	障害	八戸市
9月8日(金)	⑨青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	52人	障害	青森市
9月8日(金)	⑩青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	41人	障害	弘前市
9月11日(月)	⑪社協実習生に対する事業説明	10人	大学生	青森県内
9月15日(金)	⑫青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	59人	障害	八戸市
11月28日(火)	⑬社会福祉法人ゆきわり会職員研修会	200人	障害	青森市
12月13日(水)	⑭青森うとこの園職員研修会	8人	障害	青森市
12月15日(金)	⑮圏域内ネットワーク会議	46人	高齢	青森市
平成30年 1月31日(水)	⑯職員対象のサービス改善・向上研修会 (青森県立はまなす医療療育センター)	56人	障害	八戸市

第2 利用者の利益を守る事業の推進

2月2日(金)	⑰青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	55人	障害	八戸市
2月7日(水)	⑱青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	73人	障害	青森市
2月9日(金)	⑲青森県知的障害者福祉協会人権倫理委員会研修会	39人	障害	弘前市
2月16日(金)	⑳公益社団法人こころすこやか財団職員研修会	30人	障害	八戸市
2月17日(土)	㉑社会福祉法人和晃会八晃園研修会	45人	障害	五所川原市
2月20日(火)	㉒青森県立弘前第一養護学校高等部主権者教育研修会	38人	障害	弘前市
		1,303人		

イ) ガイドブック等の配布

- ・苦情対応マニュアル・ガイドブックを増刷し、研修会や事業所訪問時に配布した。
- ・第三者委員のための苦情対応ハンドブックを増刷し、研修会や事業所訪問時に配布した。
- ・広報用カード、ポスター、事業報告書を作成し配布したほか、他機関発行の各種相談窓口一覧表への掲載

ウ) 体制整備状況調査の実施

- ・調査期間：平成30年1月 調査基準日：平成29年12月31日
- ・調査対象数：社会福祉法人以外の法人
- ・回答数：396(内15ヶ所は重複)/975ヶ所に配布
- ・有効回答数：381法人
- ・回収率：39.0%

運営事業所数	苦情解決責任者設置済事業所数	苦情受付担当者設置済事業所数	第三者委員設置済事業所数	オンブズマン設置事業所数
1,668ヶ所	1,583ヶ所 95%	1,624ヶ所 97%	245ヶ所 15%	27ヶ所 2%

②相談機能の強化

ア) 相談対応スーパービジョンの実施

期日	会場	出席者	内容
平成30年 2月19日(月)	六戸町役場	委員1人 事務局2人	・困難ケース対応事例に係る助言について

イ) 相談員研修会への派遣

期日	会場	出席者	内容
平成29年 10月26日(木) ~27日(金)	東京都 全社協	事務局2人	<ul style="list-style-type: none"> ・講義Ⅰ「障害福祉サービスをめぐる状況と利用者の権利擁護」 講師 東洋大学 教授 高山 直樹氏 ・講義Ⅱ「運営適正化委委員会の現状と課題」 講師 立教大学コミュニティ福祉学部 教授 平野 方昭氏 ・情報交換「苦情相談対応の現状と課題」 ・講義/演習・事例検討 「苦情相談対応の実際と対応方法」 「事例検討(対応のポイント)」 講師 駒澤大学文学部 准教授 川上 富雄氏

第2 利用者の利益を守る事業の推進

ウ) 対応状況等の検証(再掲) ※青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議の場を活用

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 6 月 29 日 (木)	青森市 青森県国民健康 保険団体連合会 内会議室	健康福祉部 4 人 国保連 5 人 運営適正化委員 会 1 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決の取組み状況等について ・関係機関等とのあり方について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について

③事例の分析(再掲) ※青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議の場を活用

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 6 月 29 日 (木)	青森市 青森県国民健康 保険団体連合会 内会議室	健康福祉部 4 人 国保連 5 人 運営委員会 1 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決の取組状況等について ・関係機関等との連携のあり方について ・その他、苦情解決の円滑な実施について

④苦情解決関係者等研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 9 月 26 日 (火)	青森市 ホテル青森 「孔雀の間」	430 人	講義「苦情相談対応の実際と対応方法」 演習・事例検討 「苦情解決(クレーム)に向かう視点と解決方法 を学ぶ」 講師 早稲田大学人間科学学術院 准教授 岩崎 香氏

⑤関係機関との連携強化

ア) 県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 6 月 29 日 (木)	青森市 青森県国民健康 保険団体連合会 内会議室	健康福祉部 4 人 国保連 5 人 運営適正化委員 会 1 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決の取組み状況等について ①国保連合会における介護サービス苦情処理実施状況 ②運営適正化委員会における苦情処理に関する取組状況 ③青森県健康福祉部の取組 ・関係機関等とのあり方について ・その他、苦情解決の円滑な実施について

イ) 各種会議等への出席

○運営適正化委員会相談員研修会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 29 年 10 月 26 日 (木) ～27 日 (金)	東京都 全社協	事務局 2 人	講義Ⅰ「障害者福祉サービスをめぐる状況と障害者の権利擁護」 講師 東洋大学教授 高山直樹氏 講義Ⅱ「運営適正化委員会の現状と課題」 講師 立教大学教授 平野方紹氏 情報交換「苦情相談対応の現状と課題」 講義/演習・事例検討 「苦情相談対応の実際と対応方法」 「事例検討の対応ポイント」 講師 駒澤大学文学部 准教授川上富雄氏

第2 利用者の利益を守る事業の推進

○北海道・東北ブロック運営適正化委員会担当者会議

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 1 月 17 日 (水) ～18 日 (木)	青森県 ホテル青森	全社協 1 人 運営員長 1 人 B 社協 7 人 県社協事務局長 1 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基調報告 「運営適正化委員会の取り組みとサービスの質 向上」 全社協政策企画副部長 吉村尚也氏 ・ 協議・情報交換 ①事務局運営に係る協議・情報交換 ②運営監視合議体に係る協議・情報交換 ③苦情解決合議体に係る協議・情報交換

○市町村介護サービス苦情処理担当者研修会—国保連主催

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 29 年 7 月 11 日 (火)	青森市 県共同ビル	事務局 2 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義Ⅰ「事例から考える苦情解決」 国保連顧問弁護士 沼田 徹 氏 ・ 講義Ⅱ「苦情解決（処理）関係法令等について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 総括主幹 高橋 忠仁 氏 ・ 講義Ⅲ「青森県運営適正化委員会における苦情解 決事業等について」 青森県運営適正化委員会事務局 ・ 意見交換会 ・ 「国保連合会における苦情処理業務について」 青森県国民健康保険団体連合会事務局

○青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議—県消費者協会主催

期 日	会 場	出席者	内 容
6 月 9 日 (金)	青森市 アピオあ おもり	事務局 1 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正副会長選出 ・ 平成 28 年度青森県内の消費生活相談状況報告 ・ 最近の相談事例紹介 (無料の水、高齢者のワンクリック) ・ 情報交換 (子育て世代に向けた消費者教育について)
9 月 5 日 (火)	青森市 アピオあ おもり	事務局 1 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 29 年 4-6 月青森県内の消費生活相談受付 状況報告 ・ 最近の相談事例紹介 (架空請求、新聞の購読契約) ・ 情報交換 (特殊詐欺の被害状況について)
12 月 14 日 (木)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 29 年 4-9 月青森県内の消費生活相談受付状況報告 ・ 最近の相談事例紹介 (実在するクレジット会社を騙るメール、離職をうたうマル チ商法) ・ 情報交換 (認知症の高齢者への次々販売について、青森県消費生活セ ンター大規模広告について)
平成 30 年 3 月 16 日 (金)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1 人	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 29 年 4-12 月青森県内の消費生活相談受付状況報告 ・ 最近の相談事例紹介 (電気料金が安くなるという電話、高額請求されたコインパ ーキング) ・ 情報交換 消費生活相談情報の発信について

第2 利用者の利益を守る事業の推進

3 福祉サービス第三者評価の推進

福祉サービスの質の向上と福祉サービス利用者への情報提供を目的とした福祉サービス第三者評価事業を推進するため、県内唯一の推進組織「青森県福祉サービス第三者評価推進委員会」を設置運営し、第三者評価事業の普及等を図るための事業を実施した。

(1) 第三者評価推進委員会の運営

①推進委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 29 年 7 月 27 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ	委員 11 人 事務局 4 人	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長及び副委員長の選任について ・青森県における福祉サービス第三者評価事業について ・所属委員会の指名及び各委員会の委員長、副委員長の選任について ・平成 29 年度事業推進予定及び研修会等について
平成 30 年 3 月 23 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	委員 6 人 事務局 3 人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年度事業実施状況について ・平成 30 年度事業計画 (案) について ・高齢福祉サービス評価基準の改訂について ・評価事業をめぐる政策動向等について

②基準等委員会 (評価手法等の検証、評価結果の公表等)

ア) 評価結果の公表：15 事業所 (累計延 216 事業所)

市町村	事業所名	施設種別	経営主体	評価機関
平川市	緑青園	特別養護老人ホーム	社会福祉法人緑風会	社会福祉士会
六戸町	メープル	特別養護老人ホーム	社会福祉法人メープル	青森県社会福祉協議会
六戸町	デイサービスセンターメープル	デイサービス	社会福祉法人メープル	青森県社会福祉協議会
弘前市	山郷館	障害者支援施設	社会福祉法人七峰会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	山郷館デイサービスセンター弘前	デイサービス	社会福祉法人七峰会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	藤代保育園	保育所	社会福祉法人弘前草右会	弘前市社会福祉協議会
弘前市	隆親保育園	保育所	社会福祉法人弘前草右会	弘前市社会福祉協議会
八戸市	ハピネスやくら	特別養護老人ホーム	社会福祉法人ファミリー	青森県社会福祉協議会
青森市	青森おおぞら学園	児童心理治療施設	社会福祉法人やまぶき福祉会	青森県社会福祉士会
青森市	青森ひかり	認定こども園	社会福祉法人ひかり福祉会	青森県社会福祉協議会
青森市	しらかば保育園	保育所	社会福祉法人しらかば福祉会	あおもり保育みらいサポート
平川市	こども園あらや	認定こども園	社会福祉法人白岩会	あおもり保育みらいサポート
つがる市	もりた保育園	認定こども園	社会福祉法人印光会	あおもり保育みらいサポート
むつ市	海の子保育園	保育所	社会福祉法人はまなす福祉会	青森県社会福祉協議会
三沢市	ひまわり乳児院	乳児院	社会福祉法人ひまわり乳児院	青森県社会福祉士会

*結果はホームページで公表：<http://aohyouka.jp/>

イ) 評価基準の改定等

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 3 月 23 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	委員 6 人 事務局 3 人	・高齢福祉サービス評価基準の改訂について ・評価事業をめぐる政策動向等について

(2) 第三者評価の質の確保と普及啓発

①評価調査者継続研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 2 月 3 日 (土)	青森市 県民福祉プラザ	25 人	説明「青森県における取組状況及び国等の動向について」 事務局 講義・演習「第三者評価の実際-訪問調査の実際、報告書の作成等について」 講師 弘前医療福祉大学 教授 大和田 猛 氏 青森大学社会学部 教授 藤林 正雄 氏 黒石市社協 事務局長 石沢 由彦 氏 青森県社協福祉人材課 中谷 隆則 ※経験者、未経験者それぞれに分かれて講義演習を行う。

②評価調査者指導者連絡会議の開催

平成 30 年 2 月 3 日 (土) に継続研修会時に指導講師と今後の方向性について意見交換を行う

③保育所への支部単位での周知

普及研修会を保育所に特化して開催するため各支部単位、各保育所に周知した。

④訪問活動等による普及啓発

運営適正化委員会の巡回訪問や苦情相談の対応をする際、その事業所にパンフレット等を利用した広報啓発を行った。(訪問先は、第 2-2- (2) ①ア) 事業所への巡回訪問の 41 事業所と同じ)

また、評価機関の募集を平成 30 年 1 月 4 日 (木) から 2 月 8 日 (木) までの期間に行ったが、申請はなかった。

さらには、福祉情報ネット及びWAMネットの評価情報等の公開を随時行い、普及啓発を図る。

(3) 各関係機関との協議・連携

①第三者評価機関連絡会議の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 29 年 6 月 23 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ	評価機関 5 担当者 6 人 事務局 3 人	・平成 28 年度事業実施状況について ・平成 29 年度事業計画について (1) 福祉サービス第三者評価事業普及研修会 (2) 福祉サービス第三者評価調査者継続研修会 ・平成 29 年度「評価事業普及協議会」報告 (1) 福祉制度改革の動向、福祉サービスの質の向上と第三者評価事業の促進 (2) 各分野の政策の動向と第三者評価事業の促進に向けて (3) 平成 28 年度福祉サービス第三者評価受診数 ・第三者評価機関一覧及び届出様式について

第2 利用者の利益を守る事業の推進

②各種会議等への出席

会議等名	期 日	会 場	出席者	内 容
全国福祉サービス第三者評価事業普及協議会	平成29年 6月5日 (月)	東京都 全社協	委員長1人 事務局1人	<ul style="list-style-type: none"> ・基調説明(全社協) 「福祉制度改革の動向、福祉サービスの質の向上と第三者評価事業の促進」 ・説明(全社協) 「共通評価基準ガイドライン等の一部改定及び厚生事業施設(救護施設)の評価基準ガイドラインの策定等について」 ・行政説明(厚労省福祉基盤課、障害福祉課、高齢者支援課、家庭福祉課、保育課) 「各分野の施策の動向と第三者評価事業の促進に向けて」 ・ブロック情報交換
全国評価調査者指導者研修会	平成29年 6月26日 (月)～ 29日(木)	東京都 全社協	指導講師 1名	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 <ul style="list-style-type: none"> i 「第三者評価の理念と基本的な考え方」 厚労省 福祉基盤課係長 滝澤 明也 氏 ii 「福祉サービスの質の向上と第三者評価事業」 全社協 政策企画部 副部長 吉村 尚也氏 iii 「第三者評価ガイドライン」の概要と改定のポイント 福井県立大学教授 奥西 栄介 氏 上智大学教授 大塚 晃 氏 大阪総合保育大学教授 大方 美香 氏 iv 「福祉サービス第三者評価基準ガイドラインの理解」指導と留意点 国立保健医療科学院 研究部長 福田 敬 氏 v 「評価調査者の役割と倫理」 神奈川県立保健福祉大学顧問 山崎美貴子 氏
福祉法人経営者協議会との懇談会	平成29年 11月9日 (木)	県民福祉プラザ	経営協8人 委員2人 事務局2人	<ul style="list-style-type: none"> ・第三者評価と認証評価制度について ・受審拡大に向けた対応について

(4) 第三者評価事業普及研修会 <新>

①評価で高める保育サービスセミナー

期 日	会 場	参加者	内 容
平成29年 8月24日(木)	野辺地町 まかど温泉ホテル	30人	<p>講演「保育園及び認定こども園におけるサービス評価の意義と有効性」 講師 一般社団法人青森県保育連合会 社会福祉法人あおもり愛育会理事長 渡辺 建道 氏</p> <p>基調報告「福祉サービスの質の向上と第三者評価事業」 講師 弘前医療福祉大学短期大学部教授 青森県福祉サービス第三者評価推進委員会 委員長 大和田 猛 氏</p> <p>解説「自己評価の取り組みと活用について」 ～第三者評価における自己評価の重要性～ 講師 社会福祉法人黒石市社会福祉協議会事務局長 評価調査員指導者 石沢 由彦 氏</p>

4 障害者権利擁護事業の実施

障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その他適切な支援を行政及び関係機関と連携して推進するための体制を整備し、事業を開始した。

(1) 障害者権利擁護センターの運営

①相談、情報提供、助言

専用の電話回線及びメールアドレスを用意し、障害者、その養護者及び関係者等からの障害者虐待の届出、通報及び相談等に対応した。

○相談等の件数（種類、属性別）

	養護者による虐待	福祉施設従事者等による虐待	事業所の使用等による虐待	その他	合計
相談	0	0	0	16	16
届出	2	1	2	0	5
通報	0	1	0	1	2
合計	2	2	2	17	23
昨年度	2	7	1	20	30

②情報収集・分析及び提供

青森県障害者権利擁護センター並びに市町村が設置する障害者虐待防止センターと連携し、障害者虐待の防止及び対応について、情報収集及び情報提供を行った。

- ・各市町村の障害者虐待防止センターの基本情報を調査のうえ、パンフレットを作成した。

(③参照)

- ・関係機関、一般県民等からの問い合わせ件数等：9件

③広報啓発

- ・障害者虐待防止パンフレットを10,000枚作成し、市町村、障害福祉サービス提供事業所、医療機関、関係機関・団体等に配布した。

- ・障害者福祉サービス提供事業所等における研修会への職員派遣

期日	研修会名等	参加者	市町村等
平成29年 5月26日(金)	①社会福祉法人「ゆきわり会」職員研修会	256人	青森市
6月9日(金)	②青森県都外施設等連絡協議会情報交換会	49人	県内
6月14日(水)	③三戸郡手をつなぐ育成会研修会	50人	南部町
8月26日(土)	④サポートセンター虹職場内研修会	81人	八戸市
9月8日(金)	⑤人権倫理委員会虐待防止研修会(青森会場)	52人	青森市
9月8日(金)	⑥人権倫理委員会虐待防止研修会(弘前会場)	41人	弘前市
9月15日(金)	⑦人権倫理委員会虐待防止研修会(八戸会場)	58人	八戸市
11月28日(火)	⑧社会福祉法人「ゆきわり会」職員研修会	200人	青森市
12月13日(水)	⑨青森うとうの園職員研修会	8人	青森市
平成30年 1月31日(水)	⑩職員対象サービス改善・向上研修会 (青森県立はまなす医療療育センター)	56人	八戸市
2月2日(金)	⑪人権倫理委員会虐待防止研修会(八戸会場)	55人	八戸市
2月7日(水)	⑫人権倫理委員会虐待防止研修会(青森会場)	73人	青森市
2月9日(金)	⑬人権倫理委員会虐待防止研修会(弘前会場)	39人	弘前市
2月16日(金)	⑭公益社団法人こころすこやか財団職員研修会	30人	八戸市
2月17日(土)	⑮社会福祉法人和晃会 八晃園研修会	45人	五所川原市
2月20日(火)	⑯青森県立弘前第一養護学校高等部主催者教育研修会	38人	弘前市
合計		1,132人	

第2 利用者の利益を守る事業の推進

・権利擁護・虐待防止セミナーへの派遣

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 30 年 2 月 13 日 (火)	全社協	事務局 1 名	<p>講演Ⅰ 「地域における高齢者の福祉と権利擁護～支える地域を創る～」 川崎幸クリニック院長／認知症の人と家族の会 副代表理事 杉山 隆博 氏</p> <p>講演Ⅱ 「虐待防止の理解と虐待事案について」 毎日新聞論説委員 野沢 和弘 氏</p> <p>シンポジウム 「包括的な権利擁護と生活支援の取り組みに資する連携・協働に向けて」 社会福祉法人岩手県社会福祉協議会 事務局次長／地域福祉企画部長 右京 昌久 氏 社会福祉法人堺市社会福祉協議会 生活支援課権利擁護支援係主査崎 山由 紀子 氏 社会福祉法人西宮市社会福祉協議会 常務理事 清水 明彦 氏 社会福祉法人みおつくし福祉会 東さくら園 施設長 廣瀬 みどり氏 社会福祉法人村山苑 企画課長 吉成 晋二 氏 <コーディネーター> 首都大学東京 都市教養学部 教授 岡部 卓 氏</p>

・障害者虐待防止・権利擁護、苦情解決制度の普及啓発のための特別支援学校訪問

期 日	特別支援学校	応対者	市町村
平成 29 年 9 月 21 日 (木)	青森県立弘前第一養護学校	5 人	弘前市

(2) 障害者虐待防止権利擁護研修会の開催

①市町村障害者虐待防止センター等職員研修

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 12 月 26 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	15 人	<p>講義Ⅰ 「障害者虐待防止法の理解と虐待事案について」 講義Ⅱ 「養護者による虐待事案への対応と支援について」 講義Ⅲ 「障害者虐待に係る警察との連携について」 講義Ⅳ 「障害者虐待に係る労働局との連携について」 講義Ⅴ 「保護・分離及び成年後見制度の活用必要性」 講義Ⅵ・演習 「障害者福祉施設従事者による虐待通報への事実確認調査のポイント並びに情報収集と面接手法について」</p> <p>講師 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏</p>

第2 利用者の利益を守る事業の推進

			青森県健康福祉部障害福祉課障害企画・精神保健グループ 主幹 高橋 秀樹 氏 青森県警察本部生活安全部生活安全課 課長補佐 成田 祐介 氏 青森労働局雇用環境・均等室 推進監理官 八木 橋晃 氏 青森県障害者権利擁護センター職員
--	--	--	--

②障害者福祉施設の設置者及び管理者等対象研修

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 12月 22 日(金)	青森市 リンクステーションホール 青森	177 人	講義Ⅰ 「障害者虐待防止法の理解と従事者等による虐待の防止」 講義Ⅱ 「施設・事業所における虐待防止体制の整備と内部研修の持ち方について」 講義Ⅲ 「経済的虐待の防止について」 講義Ⅳ・演習 「アンガーマネジメントについて」 講師 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏 社会福祉法人豊寿会アネックス妙光園 管理者・サービス管理責任者 大館 章子氏 社会福祉法人みちのく福祉会工房歩み 施設長 林 美幸 氏 社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団 課長代理 中野 正樹 氏

③障害者福祉施設の従事者対象研修

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 12月 21 日(木)	青森市 リンクステーションホール 青森	286 人	講義Ⅰ 「障害者虐待防止法の理解と虐待事案について」 講義Ⅱ 「性的虐待及び心理的虐待等、放棄・放置の防止について」 講義Ⅲ 「身体的虐待の防止及び身体拘束・行動制限の廃止について」 講師 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏 社会福祉法人豊寿会アネックス妙光園 管理者・サービス管理責任者 大館 章子氏 社会福祉法人みちのく福祉会工房歩み 施設長 林 美幸 氏 社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団 地域支援課長 中野 正樹 氏

第2 利用者の利益を守る事業の推進

④障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修への派遣 (追加)

前記①②③の講師とするため、障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修に事業所管理者1名、権利擁護事業所代表理事1人、事務局職員2人を派遣した。

期 日	会 場	内 容
<p>平成29年 8月17日(木) ～18日(金)</p>	<p>東京都 大田区産業 プラザ</p>	<p>【全コース共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働省挨拶／研修の趣旨説明 社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課 地域生活支援推進室虐待防止専門官 片桐公彦氏 ・障害者の権利擁護について ・障害者虐待防止法の理解と虐待事案について 毎日新聞論説委員 野沢和弘氏 ・当事者、家族の声を聞く 神奈川県・津久井やまゆり園入所者保護者 平野泰史氏 ・主に知的障害のある人を対象とした障害者虐待防止研修 淑徳大学短期大学部こども学科准教授 打浪文子氏 <p>【市町村・都道府県等窓口職員コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養護者による虐待事案への対応と支援(講義と演習) ・保護・分離及び成年後見制度等の活用の必要性 東都医療大学ヒューマンケア学部講師 野村政子氏 ・警察及び地方労働局との連携 警察庁生活安全局生活安全企画課 長畑陽子氏 厚生労働省雇用環境・均等局総務課労働紛争処理業務 室 室長補佐 友弘一郎氏 ・事実確認調査における情報収集と面接手法(講義) ・事実確認調査における情報収集と面接手法(演習) 科学警察研究所犯罪行動科学部捜査支援研究室 大塚祐輔氏 〃 平間一樹氏 ・障害者福祉施策従事者による虐待通報への事実確認調査のポイント 社会福祉事業大学 准教授 曾根直樹氏 ・検証に堪える記録の書き方 アアリー(株)代表取締役 八木亜紀子氏 <p>【管理者・設置者コース、虐待防止マネージャーコース共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性的虐待及び心理的虐待、放棄・放置の防止 (講義と防止計画作成演習) 千葉・中核地域生活支援センターがじゅまるセンター長 朝比奈 ミカ氏 ・経済的虐待の防止(講義と防止計画作成演習) 東京都知的障害者育成会副理事長 仁田坂和夫氏 ・身体的虐待の防止及び身体拘束・行動制限の廃止 (講義と防止計画作成演習) 北海道・社会福祉法人はるにれの里 中野喜恵氏 ・職員のメンタルヘルス(アンダーコントロール含む) 北海道・麦の子会総合施設長 北川聡子氏 ・障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の防止について 東京・社会福祉法人正夢の会 事業総括 山本あおひ氏 <p>【管理者・設置者コース】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設・事業所における虐待防止体制の整備(講義) ・施設における虐待防止体制の整備(演習) 大阪・北摂杉の子会理事長 松上利男氏

第2 利用者の利益を守る事業の推進

		【虐待防止マネージャーコース】 ・施設・事業所における虐待防止研修の進め方（講義と演習） 全国手をつなぐ育成会連合会「手をつなぐ」編集委員 又村あおい氏
平成29年 10月25日（水）	県民福祉 プラザ	講師陣打合せ会議の開催 ・研修プログラムの内容について ・講師等役割分担について

第2 利用者の利益を守る事業の推進

5 地域生活定着支援事業の推進

高齢または障がい有し、矯正施設から退所した後に、自立した生活を営むことが困難と認められる者に対して、保護観察所と協働して、事業の実施体制の整備を図るとともに、退所後、福祉サービス等を利用できるよう、相談・調整等を行い、利用者が地域で自立した日常生活を送れるよう支援した。

(1)地域生活定着支援センターの運営

①コーディネート業務

28年度からの継続	開始件数(A)			終了件数(B)			支援継続(A)-(B)
	新規		合計	矯正施設退所後受入先に帰住	その他	合計	
	保護観察所からの依頼	他県のセンターからの依頼					
4	5	5	14	10	1	11	3

【更生保護施設等利用者(経由者含む)】

更生保護施設	0	自立準備ホーム	1
--------	---	---------	---

【受入先内訳】

有料老人ホーム	1	養護老人ホーム	1
特別養護老人ホーム	1	サービス付き高齢者向け住宅	2
障害者グループホーム	2	アパート、下宿、自宅等	2
救護施設	1		

【コーディネート支援概況】

No.	方法			内容				相手先						
	本人面接	訪問	電話	連絡・調整	の幹旋補助	行政手続等	ケース検討会	その他	刑務所	保護観察所	他県センター	行政	施設・病院等	家族
016-005	6	5	10	20	0	1	1	7	8	0	0	11	4	0
016-010	1	3	3	5	1	0	1	1	0	4	1	0	0	2
016-011	2	0	11	14	0	0	2	5	0	5	0	4	5	0
016-012	8	5	23	28	5	0	1	12	2	0	5	5	5	8
017-001	2	9	23	24	4	1	6	2	0	8	5	6	1	15
017-002	1	0	1	2	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0
017-003	3	0	25	28	0	0	0	13	7	11	0	1	0	0
017-004	3	3	10	12	0	0	5	4	0	4	0	4	8	0
017-005	2	1	17	19	2	0	1	4	0	8	2	10	0	0
017-006	2	2	4	8	0	0	0	2	3	0	0	0	1	3

第2 利用者の利益を守る事業の推進

017-007	3	5	25	26	1	0	5	2	0	11	5	11	2	4
017-008	1	1	5	8	0	0	0	1	0	5	1	0	0	2
017-009	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
017-010	1	0	2	3	0	0	0	2	1	2	0	0	0	0
計	36	34	159	198	13	2	22	58	23	58	19	52	26	34

②フォローアップ業務

開始件数(A)			終了件数 (B)	支援継続 (A)-(B)
28年度 からの継続	新規	合計		
12	3	15	4	11

【フォローアップ支援概況】

No.	方法			内容						相手先				
	訪問	電話	同行	本人面談	連絡・調整	行政手続等の 斡旋補助	打合せ	ケース検討会	その他	法務機関	行政	施設・病院等	家族	その他
014-008	2	1	0	2	3	0	0	0	0	0	0	3	0	0
015-004	1	4	0	1	4	0	0	0	1	0	0	4	1	0
015-006	7	17	0	13	7	0	1	0	5	0	0	8	3	5
015-011	6	0	0	7	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0
015-012	11	13	4	11	17	2	2	0	7	0	2	16	4	7
015-015	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
015-017	7	5	0	3	12	0	0	0	0	0	1	9	1	2
016-002	7	5	0	6	6	1	0	0	0	0	0	6	0	0
016-003	36	125	8	81	67	0	1	2	26	9	13	34	0	49
016-004	3	5	0	3	6	0	0	0	1	0	0	6	1	0
016-005	11	30	2	11	29	2	1	0	11	2	2	27	13	6
016-007	8	10	0	7	16	0	0	0	0	1	0	16	0	0
016-008	0	10	0	5	2	0	0	0	3	2	0	0	2	1
016-011	5	4	1	6	4	2	0	0	1	0	1	8	0	1
016-012	12	28	1	20	22	3	0	0	4	0	3	13	7	10
017-001	11	16	7	12	14	3	1	0	7	1	3	7	0	16
017-004	8	20	5	5	23	6	0	0	3	3	7	15	6	1
017-005	5	8	3	6	6	4	1	0	3	1	5	7	0	6
017-006	3	3	0	6	1	0	0	1	1	2	0	1	3	1
017-007	12	20	0	8	28	3	0	0	2	1	3	17	7	6
計	156	325	31	214	270	26	7	3	75	22	40	201	48	111

第2 利用者の利益を守る事業の推進

③相談支援業務

28年度からの継続	開始件数(A)		合計	終了件数(B)	支援継続(A)-(B)
	新規				
	コーディネーターからの継続	その他			
0	3	29	32	32	0

④研修会等職員の資質向上

ア)全国地域生活定着支援センター協議会関係

No.	会議・研修名	期日	場所
1	定期総会	平成29年 6月23日(金)	航空会館(東京都)
2	北海道・東北ブロックセンター長会議および事例研修会	平成29年 7月13日(木) ～14日(金)	北海道立道民活動センター かでの2・7(北海道)
3	北海道・東北ブロックセンター研修会	平成29年 10月10日(火) ～11日(水)	北海道自治労会館(北海道)
4	長崎定着インターンシップ	平成29年 11月20日(月) ～22日(水)	長崎県地域生活定着支援センター(長崎県)
5	第8回現任者等スキルアップ研修	平成29年 12月14日(木) ～15日(金)	愛知県産業労働センター 「ウインクあいち」(愛知県)
6	北海道・東北ブロック会議	平成30年 1月11日(木)	北海道民活動センター かでの2・7(北海道)

イ)県内研修等

No.	会議・研修名	期日	場所	主催
1	【人間塾】4月講座「発達障害と少年犯罪～なぜ罪を犯したのか～」	平成29年 4月15日(土)	アピオあおもり	【人間塾】NPO法人 レジオン・ラポール
2	依存症問題地域支援連絡協議会	平成29年 11月1日(水)	青森保護観察所	青森保護観察所
3	青森県医療観察制度普及啓発研修会	平成29年 11月28日(火)	アピオあおもり	青森保護観察所
4	依存症への理解を深めるための県民フォーラム	平成30年 2月14日(水)	アスパム	青森県健康福祉部障 害福祉課

ウ)県外研修等

No.	会議・研修名	期日	場所	主催
1	「共生社会を創る愛の基金」第6回シンポジウム	平成29年 6月30日(金) ～7月1日(土)	日本教育会館一ツ橋 ホール(東京都)	共生社会を創る愛の 基金
2	地域生活定着支援センター社協関係者連絡会議	平成29年 8月28日(木) ～29日(金)	ホテル福島グリーン パレス(福島県)	福島県地域生活定着 支援センター
3	北海道・東北管内刑務所出所者等に対する福祉的支援に係る事例研究会	平成30年 1月12日(金)	札幌第3合同庁舎 (北海道)	法務省、厚生労働省
4	非行・犯罪行為に至った知	平成30年	TKP 神田ビジネス	独立行政法人国立重

的障害者を支援し続けるための双方向参加型研修会	2月15日(木) ～ 16日(金)	センター(東京都)	度知的障害者総合施設のぞみの園
-------------------------	----------------------	-----------	-----------------

⑤事業の普及・啓発活動への取り組み

ア)平成29年度 地域生活定着支援推進福祉専門職研修会

障害施設や事業所で矯正施設退所者の受入れが促進されるように、福祉施設職員を対象に、罪を犯した障害者の特性、アセスメント方法、支援計画作成法等について研修会を開催した。

期日：平成29年9月4日(月)～5日(火)

会場：アピオあおもり 大研修室2

参加人数：1日目 60人、2日目 52人

内容：○講義「罪を犯した障がい者の理解と司法ソーシャルワーク」

権利擁護&司法ソーシャルワーク研究所 所長 原田 和明 氏

○講義「刑事手続の概要及び入口支援について」

青森地方検察庁 統括捜査官 佐藤 正恭 氏

統括捜査官 森屋 雅美 氏

○講義「社会復帰を目的とした刑務所内処遇について」

青森刑務所 法務事務官副看守長 藤本 靖 氏

○講義「更生保護・更生緊急保護制度について」

青森保護観察所 統括保護観察官 杉野森 信雄 氏

○講義「刑事施設入所中に行える支援について」

青森県地域生活定着支援センター

○ロールプレイング「面接の実際」(事例を用いたの演習)

○講義・演習

「支援プログラムの作成/福祉の観点での見立て」

「地域における多機関連携について」

権利擁護&司法ソーシャルワーク研究所 所長 原田 和明 氏

イ)講師派遣等

No	研修会等名	期日	会場	出席者
1	青森県発達障害者支援センター「ステップ」	平成29年5月11日(木)	県民福祉プラザ	4人
2	平成29年度第1回青森県発達障害者支援連絡協議会(東青地区)	平成29年7月6日(木)	県民福祉プラザ	15人
3	青森県社会福祉士会東青支部会	平成29年7月8日(土)	県民福祉プラザ	25人
4	平成29年度第2回青森県発達障害者支援連絡協議会(東青地区)	平成30年1月19日(金)	県民福祉プラザ	13人

(2)関係機関との連携

①総合調整会議

(刑務所退所者の社会復帰を支える関係機関・団体の連絡協議会《主催：青森保護観察所》と併催)

期日：平成29年7月20日(木)

会場：青森保護観察所 3階会議室

第2 利用者の利益を守る事業の推進

参加者：福祉関係者、更生保護関係者、社協関係者、行政関係者等 24人

内 容：(ア) 事件の動向について

(イ) 地域生活定着支援センター実績報告

(ウ) 地域生活定着支援センターの支援状況について

(エ) その他

②処遇困難ケース専門検討委員会

センターの支援に対して幅広い専門的見地から検討及び調整を加えるとともに、支援の適正化の確保を行うため開催した。

期 日：平成29年6月27日(火)

場 所：青森刑務所庁舎 会議室

参加者：12名

内 容：(ア) 刑務所参観

(イ) センター事業報告

(ウ) ケース検討

③個別ケース検討会

No	期日	会場	出席者	内容
1	平成29年 8月3日(木)	弘前市	10人	・本人の状況について ・今後の支援について ・その他
2	平成29年 9月19日(火)	弘前市	9人	・今後の支援について ・その他

④関係機関担当者会議

特別調整等に係る業務の運用について青森刑務所、青森保護観察所、青森県地域生活定着支援センターの担当者が情報交換等を行った。

No	期日	主管	会場	出席者
1	平成29年5月19日(金)	青森刑務所	青森刑務所	8人
2	平成29年7月28日(金)	青森県地域生活定着支援センター	県民福祉プラザ	9人
3	平成29年9月15日(金)	青森保護観察所	青森保護観察所	10人
4	平成29年11月17日(金)	青森刑務所	青森刑務所	11人
5	平成30年1月26日(金)	青森県地域生活定着支援センター	県民福祉プラザ	10人
6	平成30年3月2日(金)	青森保護観察所	青森保護観察所	11人

⑤平成29年度 地域生活定着支援事業懇談会

矯正施設退所者等への福祉制度や更生保護制度を活用した支援事例を通じて、支援対象への関わり方について理解し、地域での支援力向上を目指し開催した。

【むつ会場】

期日：平成29年10月24日(火)

会場：下北文化会館 集会室1

参加人数：22人

内容：○事業説明① 青森県地域生活定着支援センター 所長代理

○事業説明② 「特別調整、一般調整に係る保護観察所の関わり方について」

青森保護観察所 保護観察官 佐藤 文彦 氏

○懇談・意見交換 コーディネーター 青森大学 船木 昭夫 氏

○事例発表① 矯正施設退所者に対する受入事業所の関わり方について

「罪を犯した高齢者が地域で生活するために」
養護老人ホームぎんなん荘
主任生活相談員 加賀谷 恵美 氏

- 事例発表② 地域生活定着支援センターの役割について
「罪を犯した障がい者が地域で生活するために」
青森県地域生活定着支援センター 所長代理

【青森会場】

期日：平成 29 年 11 月 7 日(火)

会場：アピオあおもり 大研修室 1

参加人数：34 人

- 内容： ○事業説明① 青森県地域生活定着支援センター 所長代理
○事業説明② 「特別調整、一般調整に係る保護観察所の関わり方について」
青森保護観察所 統括保護観察官 杉野森 信雄 氏
○懇談・意見交換 コーディネーター 青森大学 船木 昭夫 氏
○事例発表① 矯正施設退所者に対する相談事業所の関わり方について
「罪を犯した高齢者が地域で生活するために」
社会福祉法人鶴田町社会福祉協議会 西村 仁美 氏
○事例発表② 矯正施設退所者に対する受入事業所の関わり方について
「罪を犯した障がい者が地域で生活するために」
社会福祉法人七峰会
拓心館グループ総合施設長 高橋 正安 氏

⑥刑務所退所者の社会復帰を支える関係機関・団体の連絡協議会(主催：青森保護観察所)

(総合調整会議と併催)

期日：平成 29 年 7 月 20 日(木)

会場：青森保護観察所 3階会議室

参加者：24 人

- 内容：(ア)事件の動向について
(イ)地域生活定着支援センター実績報告
(ウ)地域生活定着支援センターの支援状況について
(エ)その他

⑦地域援助推進協議会(主催：青森少年鑑別所)

期日：平成 30 年 1 月 25 日(木)

会場：青森少年鑑別所

参加者：12 名

- 内容：(ア)青森鑑別所・法務少年支援センター概要説明
(イ)所内見学
(ウ)事例検討会・意見交換

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

1 介護サービス事業所の情報の公表

介護サービス事業所の情報の公表は、介護保険制度の基本理念である「利用者本位」「高齢者の尊厳の保持と自立支援」「利用者による選択（自己決定）」を支援するとともに、各事業所における介護サービス全体の質や事業の効率性を高めるための仕組みとして、介護保険法に基づき平成18年度より実施され、制度に係る事務として、公表センターの運営及び指定調査機関の運営を行った。

(1) 介護サービス情報公表センターの運営

①介護サービス情報公表センターの運営

平成29年7月から、県が策定した公表計画(2,632件)に基づき、介護サービス事業所から提出された情報の受理及び公表を行った。また、新たに介護サービス事業所の指定を受けた事業所(133件)及び再開事業所(6件)に対して、介護サービス情報の調査票の提出依頼をし、提出された情報の受理及び公表を行った。

②事業説明会の開催

平成29年度介護サービス情報の公表を行う新規指定となった事業所及び再開事業所を対象に事務手続き等についての説明会を実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成29年 12月1日(金)	青森市	62人	・行政説明「介護サービス情報の公表制度について」 ・説明「介護サービス情報公表事務説明」

③介護サービス情報公表制度に係る広報啓発活動

平成29年度の公表対象事業所(2,771件)、市町村及び地域包括支援センターに対して、当該事業の周知やPR、利用者のホームページ閲覧の向上を図るため、介護サービス情報の公表に関するパンフレットを配布した。

(2) 指定調査機関の運営

①指定調査機関の運営

指定調査機関として、訪問調査を希望した事業所(10件)に対し、介護保険法に基づく調査を実施した。

②調査員連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成29年 7月12日(水)	青森市	7人	・行政説明Ⅰ「介護サービス情報の公表制度について」 ・行政説明Ⅱ「介護サービス情報公表システムに係る都道府県独自項目について」 ・説明「平成28年度事業の実施状況について」 ・情報交換「調査活動から見える介護サービス情報の公表について」

(3) 介護サービス情報公表事業等推進委員会

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年 3月8日(木)	青森市	5人	・平成29年度事業実施状況について ・平成30年度事業実施計画(案)について

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

2 社会福祉施設経営支援事業の推進

社会福祉施設・団体の適正かつ安定した経営を図り、利用者への質の高い福祉サービスを提供することを目的に基金による貸付のほか、経営に関する各種相談に対して経営相談員が助言、指導を行った。

(1) 福祉基金貸付事業

社会福祉施設増改築のための貸付資金を会員施設及び福祉団体に広報し募集した。

(2) 市町村社協及び社会福祉施設等に対する相談支援

・相談件数（件）

区分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法律	地域交流	その他	合計
来所相談	5	17	0	15	0	0	0	1	0	5	0	5	48
電話文書	3	37	0	4	0	0	0	0	1	0	0	39	84
合計	8	54	0	19	0	0	0	1	1	5	0	44	132

(3) 専門相談員（税務・法律・労務）及び常勤相談員による助言・指導

福祉施設等からの各種経営相談に対し、常勤相談員1人、専門相談員3人を配置して、電話・来所・文書等で対応した。

・相談日・相談時間及び相談員

区分	相談日	相談時間	相談員
一般相談	月～金	10:00～15:00	常勤相談員1人
労務管理相談	第1火曜日	10:00～12:00	専門相談員（社会保険労務士）
会計・税務相談	第2火曜日	10:00～12:00	専門相談員（税理士・公認会計士）
法律相談	第3火曜日	10:00～12:00	専門相談員（弁護士）

・相談件数（件）

区分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法律	地域交流	その他	合計
専門相談	5	14	0	15	0	0	0	1	0	5	0	0	40

・施設種別毎相談実績（件）※（2）及び（3）の相談件数の合計

区分	社協	身障施設	知的施設	児童施設	老人施設	その他	法人本部	合計
来所相談	23	0	0	4	3	0	1	31
電話・文書相談	65	11	0	6	16	3	0	101
合計	88	11	0	10	19	3	1	132

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

(4) 経営改善支援事業

①経営改善アドバイザーの設置

社会福祉施設等を対象とした災害時における地域支援のあり方や役割等に係る研修会の企画・運営や相談対応を行うことを目的として、経営改善アドバイザーを設置した。

②災害福祉広域支援ネットワーク協議会への参画

○平成29年度青森県災害福祉支援チーム員登録時研修

開催日	開催場所	内 容	参加者
平成29年 7月26日(水)	青森国際ホテル 5階 「芙蓉の間」	1 講義 「災害派遣福祉チームに求められる役割について」 学校法人東北福祉会 本部事務局 次長 野田 毅 氏 2 説明 「青森県における災害福祉支援について」 青森県健康福祉部 健康福祉政策課 地域福祉推進グループ 総括主幹 葛西 広和 氏 「災害救助法や避難所等について」 青森県健康福祉部 健康福祉政策課 総務グループ 主事 小笠原 佑介 氏 「チーム員の活動マニュアル(総論編・活動編)について」 県社協 地域福祉課 「災害時における福祉支援について」 八戸市 市民防災部 防災危機管理課 防災対策グループ 主事 漆戸 啓二 氏 八戸市 福祉部 福祉政策課 福祉政策グループ 主幹 市川 国昭 氏	30人
平成29年 7月27日(木)		1 図上訓練1 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉 学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 2 図上訓練2 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 通信教育事務部 教員 佐藤 博彦 氏 3 まとめ 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 通信教育事務部 教員 佐藤 博彦 氏 4 チーム員登録証の交付	

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

○平成29年度青森県災害福祉支援チーム員スキルアップ研修Ⅰ

開催日	開催場所	内 容	参加者
第1日目 平成30年 2月26日(月)	青森県水産ビル 7階「大会議室」	講義Ⅰ「基本事項・近年の動向」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 講義Ⅱ「福祉支援対象者の理解」 学校法人東北福祉会 本部事務局 次長 野田 毅 氏 講義Ⅲ「活動マニュアルの理解」 県社協 地域福祉課 講義Ⅳ「避難所での各種団体との連携の在り方」 学校法人東北福祉会 本部事務局 次長 野田 毅 氏 講義Ⅴ「被災地での活動事例を通じたチーム活動 の在り方」 学校法人東北福祉会 本部事務局 次長 野田 毅 氏	25人
第2日目 平成30年 2月27日(火)		講義Ⅵ「活動記録について」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合マネジメント学部 産業福祉マネジ メント学科 准教授 工藤 健一 氏 講義Ⅶ「スクリーニング用紙について」 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 図上訓練(シミュレーション訓練) ～初動～ 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター	
第3日目 平成30年 2月28日(水)		図上訓練(シミュレーション訓練) ～スクリーニング・アセスメント～ ～カンファレンス等～ ～引継ぎ～ 学校法人梅檀学園 東北福祉大学 総合福祉学部福祉行政学科 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター	

(5) 職場内研修会への講師派遣

(派遣件数：13件)

期 日	会 場	内 容	派遣依頼事業所
平成29年 4月18日(火)	青森市	職員マナーアップ	青森保育所
6月19日(月)	青森市	広報誌の作成	シニアエール株式会社
6月29日(木)	おいらせ町	災害ボランティア	おいらせ町災害ボランティア連絡会
6月29日(木)	三戸町	職員マナーアップ	訪問介護事業所いちばん星
8月2日(水)	東北町	社会福祉協議会活動	東北町社協
8月28日(月)	青森市	災害ボランティア	忠悠福祉会

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

10月3日(火)	風間浦村	社会福祉協議会活動	下北郡民生委員児童委員連絡協議会
10月4日(水)	東北町	福祉教育	グループホームひまわり苑上北
10月13日(金)	黒石市	自己評価	黒石市社協
10月15日(日)	六ヶ所村	ボランティア活動	六ヶ所村役場
10月19日(木)	南部町	レクリエーション	デイサービス福田湯っこ
10月23日(月)	弘前市	レクリエーション	特別養護老人ホーム白寿園
平成30年 1月19日(金)	青森市	地域生活定着支援事業	青森県発達障害者支援センター「ステップ」

(7) 介護サービス情報の公表制度「10の研修テーマ」に係る研修会の開催

介護保険事業所及び福祉サービス事業所等を対象に、制度の普及・啓発及び資質向上に資するとともに、事業所支援を目的として開催した。

【Aコース】

会場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期日	平成29年9月22日(金)	
内容	講義Ⅰ「介護現場におけるプライバシー保護」 講義Ⅱ「福祉現場における倫理及び法令遵守」 講師 沼田法律事務所 弁護士 沼田 徹 氏 講義Ⅲ「日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)と成年後見制度について」 講師 一般社団法人権利擁護あおい森ねっと 代表理事 三上 富士子 氏 講義Ⅳ「身体拘束の理解と排除に向けた取り組みについて」 講義Ⅴ「認知症の理解とケアのあり方について」 講師 医療法人社団豊仁会 介護老人保健施設 サンライフ豊寿苑 副施設長 清水 養子 氏	247人

【Bコース】

会場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期日	平成29年10月12日(木)	
内容	講義・演習Ⅰ・Ⅱ「高齢者虐待防止の理解と職員の役割」 講師 弘前医療福祉大学短期大学部生活福祉学科 教授 大和田 猛 氏 講義Ⅲ「感染症、食中毒の予防及び蔓延の防止について」 講師 青森県立保健大学健康科学部栄養学科 准教授 井澤 弘美 氏	193人

【Cコース】

会場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期日	平成29年10月24日(火)	
内容	講義・演習Ⅰ「リスクマネジメントの考え方についてⅠ」 講義・演習Ⅱ「リスクマネジメントの考え方についてⅡ」 講師 まっすぐ介護合同会社 ずぐりケアプランセンター 所長 秋田谷 一 氏 講義Ⅲ「ターミナルケアへの取り組みと精神的ケアについて」 講師 青森中央学院大学 看護学部 講師 泉 美紀子 氏	226人

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

【Dコース1】

会場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期日	平成29年11月6日(月)	145人
内容	講義・演習Ⅰ・Ⅱ「介護サービスにおける接遇とコミュニケーションの基本・応用」 講師 昭和大学保健医療学部 講師 大谷 佳子氏	

【Dコース2】

会場	ウェディングプラザアラスカ	参加者
期日	平成29年11月7日(火)	109人
内容	講義・演習Ⅰ・Ⅱ「介護サービスにおける接遇とコミュニケーションの基本・応用」 講師 昭和大学保健医療学部 講師 大谷 佳子氏	

(8) 障害福祉サービス等人材育成事業の実施

平成29年5月から、県障害福祉課が実施していた「青森県障害福祉サービス等人材育成事業」の業務委託を受け、障害福祉サービス提供事業所の職員の資質の向上を図るほか、事業所が提供するサービス等の質の確保に必要な知識、技能を有する職員の養成を行うため、「相談支援従事者研修」「サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修」「強度行動障害支援者養成研修」「青森県同行援護従業者養成研修」の4種類の研修を実施した。

①相談支援従事者養成研修の実施

地域の障害者等の意向に基づく地域生活を実現するために必要な保健、医療、福祉、就労、教育などのサービスの総合的かつ適切な利用支援等の援助技術を習得すること及び困難事例に対する支援方法について助言を受けるなど、日常の相談支援業務の検証を行うことにより相談支援に従事する者の資質の向上を図ることを目的に実施した。

ア) 相談支援従事者初任者研修(講義)

期日	平成29年10月5日(木)～10月6日(金)
会場	県民福祉プラザ 4階 県民ホール
研修修了者	291人(※講義のみ201人)
内容	講義「障害者総合支援法等の概要」 講義「相談支援における権利擁護と虐待防止」 講義「ケアマネジメント概論」 講義「障害者総合支援法等における計画作成とサービス提供プロセス」 講義「障害者(児)の地域生活支援」 講義「協議会の役割と活用」 講義「相談支援の基本姿勢」 講師：医療法人芙蓉会 総合ケアセンターさんらく センター長 長谷川 さとみ 氏、他

相談支援従事者初任者研修(演習)

期日	平成29年11月22日(水)～11月24日(金)
会場	リンクステーションホール青森 4階 中会議室
研修修了者	124人(※演習のみ34人)
内容	演習「ケアマネジメントの実践」 演習「演習ガイダンス」

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

	演習「演習Ⅰ・Ⅱ」 演習「演習のまとめ」 演習「協議会の役割と活用」 演習「基本姿勢」 講師：医療法人芙蓉会 総合ケアセンターさんらく センター長 長谷川 さとみ 氏 特定非営利活動法人 夢 ポンテ 相談支援専門員 清水 博巳 氏、他
--	--

イ) 相談支援従事者現任研修

期 日	平成 29 年 7 月 24 日 (月) ～7 月 26 日 (水)
会 場	青森県庁 西棟 8 階 大会議室
研修修了者	84 人
内 容	講義「障害者福祉の動向について」 講義「地域生活支援事業について」 講義「相談支援の基本姿勢及びプロセス」 演習「障害者ケアマネジメントの実践」 講義「協議会について」 講義「相談支援の基本姿勢及びプロセスについて」 講師：特定非営利活動法人 夢 ポンテ 相談支援専門員 清水 博巳 氏、他

ウ) 相談支援従事者専門コース別研修

期 日	平成 29 年 8 月 29 日 (火) ～8 月 30 日 (水)
会 場	青森県庁 西棟 8 階 大会議室
研修修了者	38 人
内 容	講義「相談支援事業と基幹相談支援センター」 対談「相談支援事業の成果と今後」 講義「相談支援と人材育成」 演習「どすべ！おらほの人材育成」 演習「OJT の勧め～野中式事例検討～」 講師：社会福祉法人あむ南 9 条通サポートセンター 所長 大久保 薫 氏 社会福祉法人喜倅会 特定相談支援事業所津麦園 相談支援専門員 宇恵野 晋 氏、他

エ) 相談支援従事者養成研修ワーキング会議

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 29 年 5 月 19 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 県社協会議室	18 人	第 1 回 ①青森県障害福祉サービス等人材育成事業の実 施計画・業務体制について ②平成 29 年度相談支援従事者研修の派遣者につ いて ③現任研修のカリキュラム等研修内容について
6 月 27 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 ボランティアルーム	18 人	第 2 回 ①現任研修の申込状況などについて ②専門コース別研修について ③初任者研修について
8 月 21 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 ボランティアルーム	16 人	第 3 回 ①現任研修のふりかえりについて ②専門コース別研修について (役割分担等) ③初任者研修について (役割分担等)

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

10月16日(月)	青森市 県民福祉プラザ2階 県社協会議室	16人	第4回 ①初任者研修(講義部分)の振り返りについて ②初任者研修(演習部分)について(役割分担等)
11月9日(木)	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	17人	第5回 ①専門コース別研修の振り返りについて ②初任者研修(演習部分)について
平成30年 3月14日(水)	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	18人	第6回 (1)今年度の振り返りについて ①初任者研修について ②現任研修について ③専門コース別研修について (2)青森県障害者自立支援協議会人材育成部会の報告について (3)新制度の確認について (4)来年度の予定について ①研修スケジュールについて ②国研修派遣講師について

オ) 国研修「相談支援従事者指導者養成研修」への派遣

期 日	平成29年6月21日(水)～6月23日(金)
会 場	国立障害者リハビリテーションセンター学院 (埼玉県所沢市)
派遣者	4人(研修講師等)

②サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修の実施

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の適切かつ円滑な運営に資するため、サービスや支援の質の確保に必要な知識、技能を有するサービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者を養成することを目的に実施した。

ア) サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修(共通講義)

期 日	平成29年12月6日(水)
会 場	県民福祉プラザ 4階 県民ホール
研修修了者	188人
内 容	講義「障害者総合福祉法・児童福祉法とサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者の役割」 講義「サービス提供のプロセスと管理」 講義「意思決定支援と権利擁護」 講義「サービス提供者と関係機関の連携」 講師：特定非営利活動法人 夢 副理事長 前田 淳裕 氏、他

サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修(分野別講義及び分野別演習)

科 目	児童発達支援管理責任者(児童分野)
期 日	平成30年1月29日(月)～1月30日(火)
会 場	県民福祉プラザ 4階 中研修室
研修修了者	59人
内 容	演習「アセスメントと支援提供の基本姿勢」 「関連機関との連携」 「発達障害の理解と対応」 「児童発達支援管理者と障害児相談支援専門員の関係と役割」 「支援提供プロセスの管理」 「会議手法について」 「課題整理」

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

	<p>「個別支援計画作成」 「模擬個別支援会議」 「モニタリング情報の読み込みと中間評価の記載」 「課題整理表作成」 「個別支援計画の発表」 「虐待について」 「テーマに沿ったディスカッション」 講師：一般社団法人プロップ 理事長 沼山 重明 氏、他</p>
--	---

科 目	サービス管理責任者（介護分野）
期 日	平成30年1月29日（月）～1月30日（火）
会 場	県民福祉プラザ 4階 大研修室
研修修了者	63人
内 容	<p>演習「アセスメントとサービス提供の基本姿勢」 「サービス等利用計画と個別支援計画の関係性」 「本人の想いの把握と支援方針」 「個別支援計画作成会議」 「個別支援計画案の作成」 「個別支援計画案の発表・意見交換」 「個別支援計画のご提案」 「個別支援計画の見直し」 「一連のプロセスを通して」 「個別支援計画及び一連の流れを振り返って」 講師：社会福祉法人七峰会 エイブル 所長 藤森 健吾 氏、他</p>

科 目	サービス管理責任者〔地域生活（身体）分野〕
期 日	平成30年1月29日（月）～1月30日（火）
会 場	県民福祉プラザ 4階 多目的室4A
研修修了者	8人
内 容	<p>演習「アセスメントとサービス提供の基本姿勢」 「アセスメントや到達目標の設定などから個別支援計画の作成」 「個別支援計画の変更・修正に重点」 「サービス内容のチェックとマネジメントの実際」 「サービス管理責任者業務の要点整理」 講師：障がい者支援施設八太郎山療護園サービス管理責任者 中野渡奉文 氏、他</p>

科 目	サービス管理責任者〔地域生活（知的・精神）分野〕
期 日	平成30年1月31日（水）～2月1日（木）
会 場	県民福祉プラザ 4階 中研修室
研修修了者	57人
内 容	<p>演習「アセスメントと支援提供の基本姿勢」 「自立訓練における訪問による訓練等について」 「サービス提供のポイント、サービス提供のプロセスの実際」 「サービス提供プロセスの管理に関する演習」 「課題整理表の作成」 「個別支援計画作成」 「模擬サービス担当者会議」 「サービス提供プロセスの管理に実際」</p>

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

	「サービス内容のチェックとマネジメントの実際」 「サービス管理責任者業務の要点整理」 講師：特定非営利活動法人 夢 副理事長 前田淳裕 氏、他
--	---

科 目	サービス管理責任者（就労分野）
期 日	平成30年1月31日（水）～2月1日（木）
会 場	県民福祉プラザ 4階 大研修室
研修修了者	66人
内 容	演習「アセスメントと支援提供の基本姿勢」 「就労系障がい福祉サービスの現状と課題」 「サービス提供の基本姿勢・ポイント」 「サービス提供プロセスの管理に関する演習」 「サービス提供プロセスの管理の実際」 講師：障害者福祉施設ハートランドさくらサービス管理責任者 三浦和之 氏、他

イ) サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修ワーキング会議

期 日	会 場	出席者	内 容
平成29年 10月30日(月)	青森市 県民福祉プラザ2階 県社協会議室	15人	第1回 ①サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修実施要綱について ②サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者の研修制度の見直しイメージ(案)について ③サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修分野別講義及び分野別演習について
平成30年 3月8日(木)	青森市 県民福祉プラザ2階 県社協会議室	18人	第2回 (1)今年度の振り返りについて (2)来年度の予定について ①研修スケジュールについて ②国研修派遣講師について (3)分野別研修の今年度の振り返りについて

ウ) 国研修「サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者指導者養成研修」への派遣

期 日	平成29年9月20日（水）～9月22日（金）
会 場	国立障害者リハビリテーションセンター学院（埼玉県所沢市）
派遣者	6人（研修講師等）

③強度行動障害支援者養成研修の実施

自傷、他害行為など、危険を伴う行動を頻回に示すことなどにより、日常生活において困難が生じている強度行動障害を有する方が安定した日常生活を送ることができるよう、支援に必要な基礎的な知識と技術を習得し、障害特性の理解に基づく適切な支援を行う職員を養成することを目的に実施した。

ア) 強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）

第1回	《青森会場》
期 日	平成29年10月23日（月）～10月24日（火）
会 場	リンクステーションホール青森 4階 中会議室
研修修了者	71人
内 容	演習「オリエンテーション」 講義「強度行動障害とは」 演習「強度行動障害とコミュニケーション」

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

	講義「制度の理解」 講義「強度行動障害と虐待防止」 講義「強度行動障害と医療」 講義「実践報告（児童期）」 講義「実践報告（成人期）」 演習「行動の背景の捉え方」 講義「支援の基本的な枠組みと記録」 講義「構造化」 講師：ライフサポートあおば センター長 前中 貴次 氏、他
--	---

第2回	《八戸会場》
期 日	平成29年11月14日（火）～11月15日（水）
会 場	八戸市総合福祉会館（はちふくプラザねじょう）2階 多目的ホール
研修修了者	64人
内 容	演習「オリエンテーション」 講義「強度行動障害とは」 講義「強度行動障害と制度」 講義「虐待防止と身体拘束」 演習「固有のコミュニケーション」 講義「強度行動障害と医療」 講義「構造化」 講義「実践報告（児童期）」 講義「実践報告（成人期）」 演習「行動障害の背景にあるもの」 講義「支援の基本的な枠組みと記録」 講師：一般社団法人プロップ 理事長 沼山 重明 氏、他

イ) 強度行動障害支援者養成研修（実践研修）

期 日	平成29年12月14日（木）～12月15日（金）
会 場	リンクステーションホール青森（青森市文化会館）4階 中会議室
研修修了者	107人
内 容	講義「実践報告①」 講義「実践報告②」 演習「障害特性の理解とプランニングⅠ」 演習「障害特性の理解とプランニングⅡ」 講義「家族からの提言」 講義「行動障害のある人の生活」 演習「記録に基づく支援の評価」 講師：一般社団法人プロップ 理事長 沼山 重明 氏 ライフサポートあおば センター長 前中 貴次 氏、他

ウ) 強度行動障害支援者養成研修ワーキング会議

期 日	会 場	出席者	内 容
平成29年 9月29日（金）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	10人	①強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）について ②強度行動障害支援者養成研修（実践研修）について

エ) 国研修「強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践）指導者研修」への派遣

期 日	平成29年5月23日（火）～ 5月26日（金）
会 場	国立障害者リハビリテーションセンター学院（埼玉県所沢市）
派遣者	2人（研修講師等）

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

④青森県同行援護従業者養成研修の実施

一般過程においては視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者等に対して、外出時において、当該障害者等に同行し、移動に必要な情報の提供、移動の援護、排せつ及び食事等の介護その他の当該障害者等の外出に必要な援助を行う事に関する一般的な知識及び技術を修得することにより、青森県内の同行援護事業に従事する職員の養成とサービスの質の向上を目的に実施した。

応用課程においては一般課程において習得した知識及び技術を深めるとともに、特に重度の視覚障害者（児）の障害及び疾病の理解や場面別における同行援護技術等を習得することにより、同行援護事業に従事する職員の養成とサービスの質の向上を図ることを目的に実施した。

ア) 青森県同行援護従業者養成研修（一般課程）

期 日	平成 29 年 9 月 11 日（月）～9 月 13 日（水）
会 場	県民福祉プラザ 4 階 大・中研修室・他
研修修了者	37 人
内 容	講義「視覚障害者（児）福祉サービス」 講義「障害者（児）の心理」 演習「食事の援助方法」 講義「同行援護の制度と従業者の業務」 講義「障害・疾病の理解」 講義「情報支援と情報提供」 講義「同行援護の基礎知識」 演習「基本技能」 講義「代筆・代読の基礎知識」 演習「応用技能」 講師：特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者福祉協会 理事長 鈴木 孝幸 氏／事務局長 福喜多 恭子 氏 インストラクター：棟方 洋子 氏／秋元 果 氏

イ) 青森県同行援護従業者養成研修（応用課程）

期 日	平成 29 年 9 月 14 日（木）～9 月 15 日（金）
会 場	青森県観光物産館アスパム 4 階 十和田 JR 青森駅、JR バス東北（株）青森支店駐車場内、他
研修修了者	31 人
内 容	講義「障害・疾病の理解」 講義「障害者（児）の心理」 演習「食事の援助方法」 講義「場面別基本技能」 講義「場面別応用技能」 演習「場面別応用技能：買い物、交通機関の利用、駅周辺での歩行演習等」 講師：特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者福祉協会 理事長 鈴木 孝幸 氏／事務局長 福喜多 恭子 氏 インストラクター：棟方 洋子 氏／秋元 果 氏

ウ) 同行援護従業者養成研修ワーキング会議

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 29 年 8 月 22 日（火）	青森市 県民福祉プラザ 2 階 ボランティアルーム	8 人	①平成 29 年度青森県同行援護従業者養成研修について ②演習の流れの確認について ③班分けの確認等について

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

(9) 青森県社会福祉法人経営者協議会との連携・協働

青森県社会福祉法人経営者協議会の団体事務を受託し、連携・協働のもと事業を実施した。
事業内容等はP37～P40 参照。

3 福利厚生事業の推進

(1) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の運営

県内の民間社会福祉施設あるいは福祉団体の業務に従事している職員の相互扶助を基調として、昭和62年10月1日に創設した「青森県民間社会福祉事業職員共済事業」の第1種共済は、加入事業所・団体数503ヶ所、加入者は11,938人となっている。

独立行政法人福祉医療機構が実施する退職手当共済制度の代替制度として、平成21年4月から開始した第2種共済の加入者は1,528人となっており、福祉事業従事職員のより一層の福利厚生の充実と身分保障の確立を図った。

①退会給付事業及び福利厚生事業（慶弔見舞金給付・貸付事業）の実施

ア) 第1種共済加入状況

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業所・団体	460	461	469	486	503
加入者	10,385	10,577	10,627	10,998	11,938

イ) 第2種共済加入状況

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業所・団体	68	72	70	87	99
加入者	1,076	1,278	1,389	1,485	1,528

ウ) 共済事業実施状況（平成29年度3月末時点）

種類	件数	金額(千円)
退会給付事業	1,200	536,097
第1種共済	1,042	514,907
第2種共済	158	21,190
福利厚生事業	600	4,295
結婚祝金	244	2,440
出産祝金	332	1,660
入院見舞金	17	55
災害見舞金	2	40
死亡弔慰金	5	100
貸付事業	20	14,005

エ) 共済事業資産状況 ※信託運用資産を平成26年度からは時価で積算

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
資産総額(千円)	7,110,377	8,238,111	8,660,597	9,147,352	9,741,737
給付準備金(千円)	7,931,578	8,091,576	8,329,735	8,773,826	9,519,016
給付準備率(%)	89.6	101.8	103.9	104.2	102.3

②第1種・第2種共済の加入促進

ア) パンフレットによる周知

- ・福祉のひろば発送時にパンフレットを同封するほか、県社協主催研修会時等にパンフレットを同封した。

③外部信託による運用

- ・株式会社りそな銀行と信託契約を締結し、資産運用を行った。

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

・平成30年度3月末時点の運用実績（単位：円）

信託元本	7,543,664,055
当期利益	82,143,032
資産合計（簿価）	7,616,799,776
資産合計（時価）	8,520,903,139
年率	3.42%

④加入促進及び加入者等への情報提供

ア) 広報誌作成

・広報誌「ほほえみ」を平成29年9月に作成し、県共済加入事業所498ヶ所に送付した。

イ) 個別訪問

・共済事業について説明依頼のあった事業所に個別説明を実施した。（野辺地町）

ウ) 福祉職員の福利厚生に係る事業説明会の開催

開催日	開催場所	内 容	参加者数
平成30年 3月2日（金）	県民福祉プラザ4階 「大・中研修室」	①県社協における人材確保及び職場定着促進のための事業について ②福利厚生センター事業（ソウエルクラブ）について ③社会福祉施設職員等退職手当共済制度の事務手続きについて ④青森県民間社会福祉事業職員共済事業の実施状況及び事務手続き等の状況について	95人

⑤共済事業運営委員会の開催

青森県民間社会福祉事業職員共済事業運営委員会の開催

開催日	開催場所	内 容	出席数
平成29年 12月1日（金）	県民福祉プラザ2階 「多目的室2A」	運用受託機関選定に係るコンペティション	委員10人 事務局6人 コンペ応募者10人

(2) 社会福祉施設職員退職手当共済の業務協力

独立行政法人福祉医療機構からの受託により、県内の福祉施設・団体職員共済制度の円滑な事務処理を行った。

加入施設と職員数（平成30年3月31日現在）

加入法人数 447 法人（1,235 施設・団体）

加入職員数 16,241 人

(3) 福利厚生センター事業の業務協力

福利厚生センターは、民間の社会福祉に従事する方々の福利厚生の充実を図ることを目的に平成6年7月1日に設立され、様々なサービスを展開してきた。

同センター地方事務局として業務を受託している県社協は、会員のニーズに即した福利厚生を推進するため企画懇談会を開催し、会員交流事業など会員が参加しやすい企画を実施した。また、会員の増加を図るため加入勧奨を行い、更なるサービス強化に努めた。

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

また、職員並びに家族の健康管理の一助として家庭用常備薬の斡旋についての案内を行った。

平成 29 年度加入状況（平成 30 年 3 月 31 日現在）

加入法人数	75 法人
加入事業所数	190 事業所
加入者数（会員数）	3,979 人

①福利厚生センター企画懇談会

期 日	会 場	内 容	出席数
平成 29 年 7 月 25 日（火）	青森市	①平成 28 年度会員交流事業報告について ②平成 29 年度会員交流事業計画について ③本県における地域開発メニューの充実について ④その他会員交流事業等についての情報交換会	委員 7 人 事務局 3 人

②会員交流事業の実施

期 日	事 業 名	会 場	参加者
平成 29 年 7 月 25 日（火）	観劇プラン 「劇団四季ミュージカル アンデルセン」	八戸市公会堂	30 人
平成 29 年 7 月 15 日（土）～10 月 1 日（日）	旅行～夏季・秋季旅行お楽しみプラン～	①春夏宿コレクション東北 ②北海道の旅 ③東京ディズニーリゾートの旅 ④東京・横浜・千葉・さいたま ⑤ユニバーサル・スタジオ・ジャパンへの旅	92 人
平成 29 年 10 月 14 日（土）～11 月 30 日（木）	御食事会	青森市：叙々苑 青森店 弘前市：①中国料理 豪華楼 ②シェフズレシピ ③オークレール 五所川原市：一心亭 五所川原本店 鱒ヶ沢町：一心亭 鱒ヶ沢店 八戸市：①ぼてじゅう ②割烹銀波 十和田市：焼肉冷麺ひびき 三沢市：ピッツェリア マッシモ 五戸町：馬肉料理 尾形 黒石市：イタリアンパスタレストランサツソネロ むつ市：一心亭 むつ店	1,253 人
平成 29 年 9 月 30 日（土）～平成 30 年 4 月 29 日（日）	青森ワッツ応援プラン	シーズン中県内各会場 （ホームゲーム）	13 人
平成 29 年 12 月 1 日（金）～平成 30 年 2 月 28 日（水）	旅行～冬季旅行お楽しみプラン～	①冬の宿コレクション東北 ②北海道の旅 ③東京ディズニーリゾートの旅 ④東京・横浜・千葉・さいたま ⑤ユニバーサル・スタジオ・ジャパンへの旅 ⑥中部地方への旅	54 人
計			1,442 人

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

③福利厚生啓発・認知度向上事業の実施

ア) 加入勧奨の実施

事業名	期日	内容
福利厚生啓発・認知度向上事業	通年	①大会、研修会等におけるパンフレットの配布 ②事業所来所時における資料配布及び説明 ③事務局来所者への対応 ④広報誌等への広告等の掲載 ⑤独自の情報誌（かわら版等）の作成配布 ⑥その他センターが必要と認める事業
重点法人選定管理事業	通年	福利厚生の見直し、充実に関心を持つ20法人を選定し、パンフレット、情報誌等のPR資料を送付するなどソウエルクラブへの加入促進を行った。
個別訪問事業	通年	加入勧奨の必要が生じた法人への個別訪問を実施
合同個別訪問事業	平成30年 1月29日(月) ～1月31日(水)	福利厚生センター未加入法人への加入促進のため、センター職員と合同で個別訪問を実施した。3年に1度実施する必要があるため、次回は平成32年度実施予定である。

イ) 地方委託講習会（接遇講習会）

開催日	開催場所	内容	参加者
平成30年2月27日(火)	青森市	利用者やその家族とよりよい関係性を築くために必要な接遇について学ぶことで、福祉サービスの質の向上を目指し、また社会福祉事業に携わる職員に求められる役割について理解することを目的に開催した。	30人

ウ) 家庭用常備薬の斡旋

期 日	件 数	金 額
平成29年6月30日(金)	申込事業所数 76 事業所 内訳 ソウエル 23 事業所 共済 10 事業所 県社協会員 43 事業所	683,050 円
平成29年11月8日(水)	申込事業所数 64 事業所 内訳 ソウエル 17 事業所 共済 9 事業所 県社協会員 38 事業所	481,670 円

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

4 福祉サービス第三者評価事業等の実施

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会から評価機関の認証を受け、受審事業者の募集、評価業務等を行った。

○認証第三者評価機関

認証機関名：青森県社会福祉協議会

認証期間：平成28年4月1日～平成31年3月31日

評価実施種別：福祉サービス全般

(1) 第三者評価の実施

①福祉サービス第三者評価の実施

契約事業所数：5事業所（児童養護施設3件、乳児院2件）

訪問調査実施事業所数：5事業所（児童養護施設3件、乳児院2件）

評価結果公表事業所数：10事業所（特養2件、デイサービスセンター1件、認定こども園1件、保育所1件、社会的養護施設5件）

※通年、県社協ホームページで公開

②第三者評価審査委員会の開催（外部委員5名）

期 日	会 場	参加者	内 容
平成29年 9月26日（火）	青森市 県民福祉プラザ	5人	・組織会 ・福祉サービス第三者評価調査結果について 2件
平成30年 2月27日（火）	青森市 県民福祉プラザ	4人	・福祉サービス第三者評価調査結果について 2件
3月26日（月）	青森市 県民福祉プラザ	3人	・福祉サービス第三者評価調査結果について 3件

③評価調査者連絡会議の開催

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会が実施した継続研修による、評価調査者の資質向上や技術の標準化を行った。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年 2月3日（土）	青森市 県民福祉プラザ	9人	（共通） ・第三者評価の実施状況と課題等 ・調査者の役割、意義、自己啓発、評価チーム等について （経験者） ・公表結果の分析、訪問調査等の課題整理 ・基準等に基づく評価と表現等について ・調査準備や打合せ、結果のとりまとめ等について （未経験者） ・評価手順や様式等についての復習 ・評価手法の理解 ・事前評価分析、判断基準の選定等について等

(2) 本会の所属評価調査者研修会の開催

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会実施の評価調査者継続研修を本会の所属評価調査者に周知し派遣する。

評価調査者継続研修 9人（評価調査者総数 28人）

第3 福祉サービスの質の向上とサービス提供者を支援する事業の推進

(3) 第三者評価事業の普及啓発

①パンフレット等の作成・配布

県社協ホームページにチラシを掲載し事業のPRをした。

②第三者評価事業の訪問による個別説明の実施

児童養護施設：3事業所、乳児院：2事業所

5 地域密着型サービスの外部評価事業の実施

指定認知症対応型共同生活介護事業所（認知症高齢者グループホーム）のサービスの質の向上を図る取り組みの一環として、平成14年10月から認知症高齢者グループホーム外部評価事業の実施が義務付けられてきたが、介護保険制度の改正により、平成19年度からは認知症高齢者グループホームと小規模多機能型居宅介護事業所を対象にした地域密着型サービスの外部評価事業となった。

（1）外部評価の実施

①実績

契約締結事業所数：61事業所（通年）

訪問調査実施事業所数：61事業所（通年）

評価結果公開済事業所数：59事業所（通年）※ワムネット・県社協ホームページで公開

②外部評価調査員：71人

③評価等審査委員会

地域密着型サービスの外部評価事業の信頼性・公平性の確保と適正な実施を目的として評価委員会を設置し、公正な評価事業の推進について協議を行った。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成30年3月19日（月）	青森市	5人	平成29年度事業実施状況について 平成30年度事業計画について

（2）評価調査員の継続研修の実施

期 日	会 場	参加者	内 容
平成29年7月12日（水）	青森市	20人	説明「平成28年度の振り返り等」 事務説明 県社協福祉人材課経営支援係 「外部評価調査員からの実践報告・意見交換」 ファシリテーター 藤崎町社協 事務局長 成田 全弘 氏 外部評価調査員 講義「外部評価調査員に求められる コミュニケーションスキル」 講師 青森大学社会学部社会学科 教授 船木 昭夫 氏

（3）外部評価事業の普及・啓発

①受審促進用パンフレットの配布

認知症高齢者グループホーム120ヶ所にパンフレットを配布（平成29年5月）した。

②事業所への情報提供

県社協のホームページを通じて情報提供した。

第4 福祉を担う人材の確保・養成

1 福祉人材センター事業の推進

良質かつ効果的な福祉サービスを提供するために高い専門性を備えた人材の確保・養成に向けて、福祉人材センターと福祉人材バンクが求人事業者や求職者を支援するため、相互に連携を図りながら無料職業紹介事業を実施し、福祉人材情報システムを活用して情報提供するなど求人事業所と求職者のマッチングに努めた。

また、福祉の業務に従事したい高校生を対象とした福祉施設体験講習会や福祉従事者に対する専門性を高めるための研修として福祉職員キャリアパス対応生涯研修（初任者コース）を実施した他、青森公共職業安定所主催の福祉のお仕事ガイド入門セミナーや福祉の仕事一日移動相談、福祉施設・事業所巡回訪問等を行い、求人及び求職開拓にも努めた。

広報啓発活動では、福祉の仕事に興味・関心をもってもらうため、福祉人材センター・バンク周知用チラシやリーフレットを公共職業安定所や図書館・コンビニエンスストア等へ配布した他、新聞広告・SNSによる発信、福祉の仕事相談フェアのラジオによる周知を行った。

（1）福祉人材無料職業紹介事業の実施

①福祉人材情報システムを活用した無料職業紹介事業の実施

求人・求職の相談及び登録（平成30年3月末現在累計）

区分	有効求職者数	有効求人数	有効求人件数	紹介数	採用人数	求人相談件数	求職相談件数
青森県福祉人材センター	996	4,142	2,208	120	112	457	650
弘前福祉人材バンク	521	2,194	1,150	49	39	358	629
八戸福祉人材バンク	1,025	2,377	1,219	77	62	283	436
計	2,542	8,713	4,577	246	213	1,098	1,715

ア) 福祉人材情報(COOL)システムによる情報提供（求人情報提供、通年）

イ) 県社協ホームページ上への求職者情報の掲載（求職情報提供、毎月）

ウ) 介護職員子育て応援人材ステーションに係る事業推進

本事業の1つとして三重県をモデルとした「介護助手」モデル事業を実施するため、県内7ヶ所の社会福祉法人に依頼をし、家事的な業務を行う「介護助手」で働くことを希望する中高年齢者や短時間労働希望者に対する社会福祉法人での事前説明会と就職のマッチングを行い、3ヶ月間（平成29年11月から平成30年1月まで）職場内OJT研修を実施した。

また、モデル事業を実施した県内7ヶ所の社会福祉法人のうち、3ヶ所の社会福祉法人に協力をいただき「介護助手モデル事業実践報告会」を実施した。

「介護助手モデル事業実施法人7ヶ所」

①社会福祉法人諏訪ノ森会（青森市）	②社会福祉法人七峰会（弘前市）
③社会福祉法人寿栄会（八戸市）	④社会福祉法人楽晴会（三沢市）
⑤社会福祉法人貴望会（横浜町）	⑥社会福祉法人奥入瀬会（おいらせ町）
⑦社会福祉法人徳望会（階上町）	

「介護助手」モデル事業実施のための法人近隣地域住民への周知

ポスティング 平成29年9月12日(火) 43,744世帯
(青森市18,082世帯、弘前市10,342世帯、八戸市15,320世帯)

新聞折り込み 平成29年9月13日(水)朝刊 31,930世帯
(弘前市4,590世帯、三沢市14,930世帯、横浜町1,370世帯、
おいらせ町7,210世帯、階上町3,830世帯)

「介護助手モデル事業」実施法人での事前説明会

日 時	会 場	参加者
平成29年9月19日(火)13時～	社会福祉法人七峰会 特別養護老人ホームサンアップルホーム	5人
平成29年9月20日(水)10時30分～	社会福祉法人楽晴会 栄町コラボケアセンター	13人
平成29年9月20日(水)15時～	社会福祉法人寿栄会 特別養護老人ホーム寿楽荘	11人
平成29年9月21日(木)13時～	社会福祉法人徳望会 特別養護老人ホーム見心園	14人
平成29年9月25日(月)10時30分～	社会福祉法人諏訪ノ森会 介護老人保健施設いちい荘	5人
平成29年9月25日(月)14時30分～	社会福祉法人貴望会 特別養護老人ホームなのはな苑	5人
平成29年9月27日(水)13時～	社会福祉法人奥入瀬会 特別養護老人ホーム百石荘	9人
計		62人

「介護助手モデル事業」就職のためのマッチング状況

法人名	申込者	体験者	面接者	採用数	(内訳)
社会福祉法人七峰会	4人	2人	2人	2人	特別養護老人ホームサンアップルホーム(2人)
社会福祉法人楽晴会	9人	9人	6人	2人	栄町コラボケアセンター(1人) 緑ヶ丘児童デイサービスセンターひかり(1人)
社会福祉法人寿栄会	10人	7人	6人	5人	特別養護老人ホーム寿楽荘(5人)
社会福祉法人徳望会	11人	8人	8人	6人	特別養護老人ホーム見心園まごころ館(1人) 特別養護老人ホーム見心園やすらぎ館(2人) 特別養護老人ホーム見心園くつろぎ館(1人) 特別養護老人ホーム見心園ほのぼの館(1人) 特別養護老人ホーム見心園なごやか館(1人)
社会福祉法人諏訪ノ森会	5人	5人	5人	3人	介護老人保健施設いちい荘(3人)
社会福祉法人貴望会	4人	3人	3人	3人	特別養護老人ホームなのはな苑(3人)
社会福祉法人奥入瀬会	11人	11人	10人	5人	特別養護老人ホーム百石荘(2人) 特別養護老人ホーム阿光坊の郷(1人) 有料老人ホームガーデンプレイスおいらせ(1人) デイサービスセンター和花(1人)
計	54人	45人	40人	26人	11施設26人 (内訳:6特養19人、1有料1人、1老健3人、1ケア1人、1デイ1人、1児童デイ1人)

※平成30年2月以降に継続雇用された人数は20人(介護助手14人、介護職員等6人)

第4 福祉を担う人材の確保・養成

「介護助手モデル事業実践報告会」

期 日	平成30年3月23日（金）13時30分から16時20分まで
会 場	青森国際ホテル 2階 春秋の間
参加者	48人
内 容	<p>【情報提供】 「2018年度は新たな視点で介護人材確保に挑む！」 ～介護未経験者に研修制度ほか～ 厚生労働省社会・援護局 福祉基盤課 福祉人材確保対策室 室長補佐 片桐昌二 氏</p> <p>【パネルディスカッション】 「中高年が、これからの介護人材不足を救う！」 ～介護助手モデル事業実施法人の報告から～ コーディネーター 弘前医療福祉大学短期大学部 准教授 戸来睦雄 氏 助言者 厚生労働省社会・援護局 福祉基盤課 福祉人材確保対策室 室長補佐 片桐昌二 氏</p> <p>パネリスト 社会福祉法人徳望会 園長代理 坂本淑子 氏 社会福祉法人寿栄会 生活相談員 平松龍彦 氏 社会福祉法人奥入瀬会 事務長 小向妙子 氏 社会福祉法人寿栄会 介護助手 出川明美 氏 社会福祉法人青森県社会福祉協議会 福祉人材課長 青田俊枝</p> <p>まとめ</p>

②潜在的有資格者等把握調査（年1回）

平成29年4月1日から施行された「離職介護福祉士等届出制度」に併せ、離職した介護福祉士等資格保有者の福祉現場への復職を促し、福祉・介護人材の確保に繋げることを目的に本調査と届出を実施した。

【県内の事業所に対する調査】

調査票送付事業所 1,466ヶ所

送付先 養護老人ホーム10ヶ所、特別養護老人ホーム94ヶ所、介護老人保健施設65ヶ所、通所介護事業所278ヶ所、地域 通所介護135ヶ所、認知症対応型共同生活介護321ヶ所、小規模多機能型居宅介護32ヶ所、地域密着型介護老人福祉施設37ヶ所、訪問介護事業所494ヶ所

調査票回答事業所 786ヶ所 回答率 53.6%

【離職者に対する調査】

上記調査票回答事業所のうち、離職者への調査票送付が可能な事業所 37ヶ所 84人

特別養護老人ホーム	8ヶ所	19人
介護老人保健施設	2ヶ所	4人
通所介護事業所	6ヶ所	9人
認知症対応型共同生活介護	7ヶ所	15人
小規模多機能型居宅介護	1ヶ所	1人
地域密着型介護老人福祉施設	1ヶ所	3人
訪問介護事業所	12ヶ所	33人
計	37ヶ所	84人

上記のうち、調査票回答者（離職介護福祉士等届出）数 17人 回答率 20.2%

(2) 福祉人材養成校等及び福祉施設・事業所と連携した求人・求職者の開拓

① 県内介護職員初任者研修事業者への巡回訪問（求職開拓）

実施期間 平成29年5月から平成29年9月12日（火）まで

県内介護職員初任者研修等事業所への巡回訪問により、介護職員初任者研修等の実施状況、修了者の就職状況及び求人状況等について聞き取り調査を実施するとともに、啓発用ポスター・チラシ及びガイドブック等の配布による情報提供を行った。

期日	巡回訪問先	訪問数	派遣職員
平成29年5月 (八戸福祉人材バンク)	八戸市社会福祉専門学校	1ヶ所	1人
平成29年7月28日(金) (八戸福祉人材バンク)	医療法人泰仁会十和田第一病院	1ヶ所	1人
平成29年8月9日(水)	株式会社ニチイ学館青森教室	1ヶ所	2人
平成29年8月23日(水)	株式会社日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ青森教室	1ヶ所	3人
平成29年8月25日(金)	宏仁会	1ヶ所	2人
平成29年9月4日(月) (弘前福祉人材バンク)	TBKメディカルスクール弘前校	1ヶ所	1人
平成29年9月5日(火) (弘前福祉人材バンク)	株式会社JMT C弘前教室	1ヶ所	1人
平成29年9月6日(水) (八戸福祉人材バンク)	寿栄会、株式会社ニチイ学館八戸教室	2ヶ所	1人
平成29年9月8日(金) (弘前福祉人材バンク)	七峰会	1ヶ所	1人
平成29年9月8日(金) (八戸福祉人材バンク)	株式会社リブライズかつこの森	1ヶ所	1人
平成29年9月12日(火) (八戸福祉人材バンク)	株式会社日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ八戸校	1ヶ所	1人
平成30年1月25日(木)	株式会社ニチイ学館青森支店	1ヶ所	2人
平成30年1月31日(水)	株式会社日本教育クリエイト三幸カレッジ	1ヶ所	2人
平成30年2月26日(月)	株式会社ニチイ学館青森支店	1ヶ所	1人
計		15ヶ所	のべ20人

巡回訪問後、求職者登録は下記のとおり（2ヶ所）

期日	事業所等	参加者	登録者	派遣職員
平成29年5月 (八戸福祉人材バンク)	八戸市社会福祉専門学校	22人	0人	1人
平成29年7月28日(金) (八戸福祉人材バンク)	十和田第一病院	10人	4人	1人
計		32人	4人	のべ2人

その他、関係機関との連携は下記のとおり（2ヶ所）

期日	事業所等	参加者	登録者	派遣職員
平成29年7月25日(火)	介護労働安定センター青森支部 介護労働講習（実務者研修含む）	31人	1人	2人
平成29年9月6日(水)	青森県シルバー人材センター連合会 介護実践サポート講習（高齢者スキルアップ研修・就職促進事業） ニチイ学館青森校	12人	1人	2人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

平成29年11月8日(水)	青森県シルバー人材センター連合会 介護実践サポート講習(高齢者スキルアップ研修・就職促進事業) ニチイ学館弘前校	15人	0人	1人
計		58人	2人	のべ5人

②無料職業紹介事業における福祉施設、事業所への訪問(求人開拓、随時)

実施期間 平成29年5月1日(月)から平成30年3月30日(金)まで

県内福祉施設・事業所等への巡回訪問により求人状況等について情報収集するとともに、求人開拓に努めた。また、福祉人材センター・バンクの周知及び福祉人材無料職業紹介事業のほか、各種研修事業等の情報提供を行い、求人の確保とマッチングの促進を目的として実施した。

期日	巡回訪問先	訪問数	求人数
平成29年5月 (八戸福祉人材バンク)	医療型児童発達支援センターはまなす学園、 八陽会(修光園サテライト)、のぞみ会(のぞみ園)	3ヶ所	3件
平成29年8月10日(木)	諏訪ノ森会、グループ住宅さわやか	2ヶ所	18件
平成29年8月22日(火)	さくら会(さくら荘)、ファミリー(ハピネス五戸、ハピネスやくら、ハピネスながわ)	4ヶ所	0件
平成29年8月23日(水)	青森保健生活協同組合、NPO法人ラ・シャリテ	2ヶ所	6件
平成29年8月25日(金)	宏仁会、NPO法人エーデルの里	2ヶ所	0件
平成29年8月 (弘前福祉人材バンク)	すみれ乳児保育園、幸陽荘、弘前保育園、藤代保育園	4ヶ所	0件
平成29年8月 (八戸福祉人材バンク)	有限会社とわだサンライフ企画(桜こまち)、 希望(ほのぼの)、合同会社ふれ愛プラザあおば(あおば)、同伸会(瑞光園)、スプリング(福寿草インスプリング)、八陽会(修光園)、東幸会(サンシャイン)、親泉会(こだまの園)、やすらぎ会(松館療護園)、白銀会(白銀保育所)、のぞみ会(のぞみ園)	11ヶ所	0件
平成29年9月4日(月)	心和会(あんしんハウス)、和幸園(大野和幸園)、ブロンディ(ブロンディ)	3ヶ所	1件
平成29年9月7日(木)	夢の森(ゆめの森)	1ヶ所	0件
平成29年9月12日(火)	青森保健生活協同組合(さくら)	1ヶ所	0件
平成29年9月13日(水)	青空会、青森保健生活協同組合(ひまわり)、 医療法人北翔会(ケア・ガーデン青森)	3ヶ所	0件
平成29年9月15日(金)	みちのく白寿会(みちのく青海荘)、株式会社いきいき	2ヶ所	0件
平成29年9月19日(火)	七峰会(サンアップルホーム)	1ヶ所	0件
平成29年9月20日(水)	楽晴会(栄町コラボケアセンター)、寿栄会(寿楽荘)	2ヶ所	0件
平成29年9月21日(木)	徳望会(見心園)	1ヶ所	0件
平成29年9月25日(月)	諏訪ノ森会(いちい荘)、貴望会(なのほな苑)	2ヶ所	0件
平成29年9月27日(水)	奥入瀬会(百石荘)	1ヶ所	0件
平成29年9月28日(木)	若竹会(こども園瑞穂)、聖康会(さくら園)、	3ヶ所	0件

第4 福祉を担う人材の確保・養成

(弘前福祉人材バンク)	伸康会 (平成の家)		
平成 29 年 9 月 (弘前福祉人材バンク)	チャイルド・ルーム	1ヶ所	0件
平成 29 年 9 月 (八戸福祉人材バンク)	寿栄会 (寿楽荘)、みろく会 (光葉園)、株式会社リブライズ (かっこうの森)	3ヶ所	0件
平成 29 年 10 月 2 日 (月)	株式会社ケアスマイル青森 (スマイル)	1ヶ所	5件
平成 29 年 10 月 30 日 (月)	わとなーる (はまゆう、蓬生園)、桜良会 (桜良)、有限会社グループホーム逢逢 (逢々)	4ヶ所	2件
平成 29 年 10 月 (弘前福祉人材バンク)	嶽陽会、愛成会	2ヶ所	0件
平成 29 年 11 月 2 日 (木)	外ヶ浜町社協 (あんじんの郷)、平舘福祉会 (かもめ苑)、清友会 (外ヶ浜荘)、株式会社大三 (うしろがた)	4ヶ所	0件
平成 29 年 11 月 6 日 (月)	外ヶ浜町 (たんぼぼ)、株式会社よつばケア (よつば)、緑鷗会 (玉松ホーム)	3ヶ所	0件
平成 29 年 11 月 13 日 (月)	株式会社千刈福祉会 (千刈)、徳誠福祉会 (おきだて苑)、有限会社すかい (すかい)	3ヶ所	0件
平成 29 年 11 月 17 日 (金)	シニアエール株式会社 (ウエルステージ)、青森保健生活協同組合 (やすかた)、明恵会 (ふれあい)、株式会社ケア・グー (ビバ・イン松原)	4ヶ所	0件
平成 29 年 11 月 24 日 (金) (弘前福祉人材バンク)	鶴松会 (鶴松園)、株式会社光仁介護サービス	2ヶ所	0件
平成 29 年 11 月 27 日 (月)	青森保健生活協同組合 (つつみ)、株式会社ライフセーバーコーポレーション (ミント港町1号館)	2ヶ所	0件
平成 29 年 11 月 28 日 (火)	温和会 (朝光苑)、医療法人養仁会 (甲田苑)、株式会社ハッピーフィールド (なごみの家めりい)、株式会社荒内工務店 (みずばしょう苑)、株式会社のじり苑 (寄り合い処桂木)	5ヶ所	0件
平成 29 年 12 月 8 日 (金)	青森県玉葉会 (白鳥ホーム)、清養会 (幸養苑)、株式会社丸正 (幸の里)、有限会社ホテルチトセ (ほっとたいら)	4ヶ所	0件
平成 29 年 12 月 14 日 (木)	徳寿福祉会 (ひまわり)、和幸園 (和幸園)、敬仁会 (かいふう)、株式会社 T L D (パル・フォレスト)	4ヶ所	0件
平成 29 年 12 月 21 日 (火)	中央福祉会 (勝田三思園)	1ヶ所	0件
平成 29 年 12 月 (八戸福祉人材バンク)	南部町社協、十和田市社協	2ヶ所	0件
平成 30 年 1 月 10 日 (水)	福祉の里 (のへじ、はまなす)、貴望会 (第二みほの)、藤仁会 (えぼし)	4ヶ所	0件
平成 30 年 1 月 12 日 (金)	愛の園 (ゆったりハウス)、株式会社祐里 (ふる里)、有限会社テクノエンジニアリング (近藤の杜)、北部上北広域事務組合 (野辺地ホーム)	4ヶ所	0件
平成 30 年 1 月 24 日 (水) (弘前福祉人材バンク)	善世会 (高舘山温泉)	1ヶ所	0件
平成 30 年 1 月 25 日 (木)	桜木会 (釜臥荘)、青森社会福祉振興団 (みちのく荘)、八千代会 (せせらぎ荘)	3ヶ所	0件

第4 福祉を担う人材の確保・養成

平成30年2月15日(木) (弘前福祉人材バンク)	智巧会	1ヶ所	0件
平成30年3月 (弘前福祉人材バンク)	つがる三和会	1ヶ所	0件
計		107ヶ所	35件

また、採用者のフォローアップを目的として訪問した社会福祉施設・事業所は次のとおり

期日	巡回訪問先	訪問数	派遣職員
平成30年2月8日(木)	徳望会(見心園)	1ヶ所	2人
平成30年3月9日(金)	心和会(金浜療護園)、青森保健生活協同組合(あおり協立病院、つつみ)、株式会社ベストケア(青森第2シニアホーム)	4ヶ所	2人
平成30年3月12日(月)	徳誠福祉会(おきだて苑)、株式会社ニチイ学館(奥野)	2ヶ所	2人
平成30年3月13日(火)	心和会(あんしんハウス)、諏訪ノ森会(いちい荘)、夢の森(ゆめの森)	3ヶ所	2人
平成30年3月14日(水)	平元会(なごみ)、株式会社サニーライフ(サニーライフ篠田)	2ヶ所	1人
平成30年3月15日(木)	藤聖母園(藤ホーム)、有限会社さいわいケアハウス(さわやか)	2ヶ所	2人
平成30年3月16日(金)	平元会(カトレア、ポピー)、有限会社介護センター太陽(あさひ富田)	3ヶ所	2人
平成30年3月22日(木)	八陽会(修光園)、株式会社ニチイ学館(八戸支店)、株式会社ふたば(コーポラスようか)	3ヶ所	2人
平成30年3月23日(金)	誠風会(幸陽荘)、愛成会(弘前静光園)、株式会社しあわせ(しあわせ介護)	3ヶ所	1人
計		23ヶ所	のべ16人

③福祉人材養成校等への巡回訪問(求職開拓)

実施期間 平成29年6月16日(金)から平成29年7月27日(木)まで

県内福祉養成校13ヶ所への巡回訪問により、就職・進学状況等の把握及び求職登録の依頼の確認を実施し、啓発用ポスター・チラシ・ガイドブック等の配布による情報提供を行った。

期日	巡回訪問先	訪問数	派遣職員
平成29年6月16日(金)	八戸学院大学、八戸学院大学短期大学部	2ヶ所	3人
平成29年6月27日(火)	青森中央短期大学	1ヶ所	2人
平成29年6月29日(木)	青森明の星短期大学、東奥保育・福祉専門学校	2ヶ所	2人
平成29年7月11日(火)	東北女子大学、東北女子短期大学、弘前学院大学、弘前厚生学院	4ヶ所	2人
平成29年7月13日(木)	弘前医療福祉大学短期大学部	1ヶ所	2人
平成29年7月14日(金)	青森県立保健大学	1ヶ所	2人
平成29年7月18日(火)	青森大学	1ヶ所	2人
平成29年7月27日(木)	八戸社会福祉専門学校	1ヶ所	2人
計		13ヶ所	のべ17人

巡回訪問後、求職者登録は下記のとおり(2ヶ所)

期日	大学等	参加者	登録者	派遣職員
平成29年5月	八戸社会福祉専門学校	22人	0人	1人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

(八戸福祉人材バンク)				
平成29年6月27日(火)	青森中央短期大学 食物栄養学科	64人	13人	2人
計		86人	13人	のべ3人

④福祉・介護の人材確保に係る高等学校巡回訪問 <追加>

実施期間 平成29年11月24日(金)から平成30年3月14日(水)まで
 県内高等学校37ヶ所への巡回訪問により、高等学校における福祉・介護分野への取り組み等の情報を収集するとともに、啓発用ポスター・チラシ・ガイドブック等の配布による情報提供を行った。

期日	巡回訪問先	訪問数	派遣職員
平成29年11月24日(金)	金木高校、鱒ヶ沢高校	2ヶ所	2人
平成29年12月18日(月)	青森工業高校、青森中央高校、青森西高校、浪岡高校、私立青森山田高校、	5ヶ所	2人
平成29年12月19日(火)	青森東高校平内校舎、北斗高校、私立松風塾高校	3ヶ所	2人
平成29年12月22日(金)	青森商業高校、青森東高校、私立青森明の星高校、私立青森東奥学園高校	4ヶ所	2人
平成29年12月25日(月)	野辺地高校、六ヶ所高校	2ヶ所	2人
平成29年12月26日(火)	大間高校、大湊高校、大湊高校川内校舎、むつ工業高校、田名部高校、田名部高校定時制	6ヶ所	2人
平成29年12月27日(水) (弘前福祉人材バンク)	五所川原農林高校、私立五所川原商業高校、鶴田高校	3ヶ所	1人
平成30年1月10日(水)	板柳高校、黒石高校、黒石商業高校	3ヶ所	2人
平成30年1月12日(金)	弘前実業高校藤崎校舎、私立聖愛高校、私立弘前東高校	3ヶ所	2人
平成30年3月12日(月)	名久井農業高校、五戸高校、三沢商業高校	3ヶ所	2人
平成30年3月14日(水)	六戸高校、十和田工業高校、七戸高校	3ヶ所	1人
計		37ヶ所	のべ20人

⑤福祉・介護の人材確保に係る中学校巡回訪問 <追加>

実施期間 平成30年2月28日(水)から平成30年3月27日(火)まで
 県内中学校21ヶ所への巡回訪問により、中学校における福祉・介護分野への取り組み等の情報を収集するとともに、中学生が活用できる事業として主に「福祉の仕事“あれこれ”出前講座」等について情報提供を行った。

期日	巡回訪問先	訪問数	派遣職員
平成30年2月28日(水)	大館中学校、市川中学校、下長中学校、小中野中学校	4ヶ所	2人
平成30年3月5日(月)	浪打中学校、私立明の星中学校	2ヶ所	1人
平成30年3月14日(水)	青森南中学校、私立山田中学校	2ヶ所	2人
平成30年3月15日(木)	荒川中学校	1ヶ所	2人
平成30年3月19日(月)	筒井中学校、甲田中学校、造道中学校	3ヶ所	3人
平成30年3月20日(火)	北中学校、油川中学校、戸山中学校	3ヶ所	2人
平成30年3月22日(木)	津軽中学校、浪岡中学校、弘前学院聖愛中学高等学校	3ヶ所	2人
平成30年3月23日(金)	沖館中学校、古川中学校	2ヶ所	2人
平成30年3月27日(火)	新城中学校	1ヶ所	2人
計		21ヶ所	のべ18人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

(3) 求職者（潜在的有資格者、資格を有しないものを含む）等を対象とした講習会の開催

①ふくし魅力発見バスツアー 参加者 68 人（児童 61 人、保護者 1 人、引率 6 人）

会場名	期 日	集合場所・見学施設	参加者
青森会場	平成 29 年 7 月 25 日（火）	【集合場所】 堤第二放課後児童会 【見学施設】 ①社会福祉法人青森県コロニー協会 青森コロニーセンター ②社会福祉法人阿部野福祉会 まきば保育園 ③社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム正寿園	児童 14 人 引率 3 人
弘前会場	平成 29 年 8 月 9 日（水）	【集合場所】 弘前市社会福祉センター 【見学施設】 ①社会福祉法人すみれ会 すみれ乳児保育園 ②社会福祉法人誠風会 介護老人保健施設幸陽荘 ※児童生徒の福祉体験学習と併催	児童 16 人
八戸会場	平成 29 年 7 月 27 日（木）	【集合場所】 大館児童館 【見学施設】 社会福祉法人八陽会 特別養護老人ホーム修光園サテライト	児童 31 人 保護者 1 人 引率 3 人
計			68 人

※むつ会場は登録児童の参加が少なく児童館職員が引率できなかったため未実施。

②福祉施設就労支援・体験講習会（介護のキホン！マスター講座）

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 8 月 25 日（金）	青森市 県民福祉プラザ 3 階 介護実習室	17 人	第 1 回目「介護のキホンⅠ」 ・加齢に負けないからだづくりの指導法 ・介護現場のレクリエーション 講師 一般社団法人青森県作業療法士会 介護予防・健康づくり推進小委員会委員 社会福祉法人和幸園 デイサービスセンター和幸 作業療法士 桑田 有佳子 氏
平成 29 年 9 月 8 日（金）	青森市 県民福祉プラザ 3 階 介護実習室	19 人	第 2 回目「介護のキホンⅡ」 ・負担の少ないベッド上の介護 ・車いすの種類と操作方法 講師 学校法人弘前城東学園 弘前医療福祉大学短期大学部 准教授 戸来 睦雄 氏
平成 29 年 9 月 22 日（金）	青森市 県民福祉プラザ 3 階 介護実習室	16 人	第 3 回目「介護のキホンⅢ」 ・高齢者疑似体験 ・負担軽減！介護ロボットの操作方法 講師 県社協 青森県介護実習・普及センター 介護福祉士 石田 雅美
平成 29 年 10 月 6 日（金）	青森市 県民福祉プラザ 5 階 調理実習室	17 人	第 4 回目「介護のキホンⅣ」 ・咀嚼・嚥下の基礎知識 ・簡単！やさしい介護食レシピ 講師 公益社団法人青森県栄養士会 栄養士 長尾 律子 氏
計		69 人	

③福祉施設職場体験事業（有資格者・経験者対象、通年）（潜在的有資格者等再就業促進事業）

（1人あたり最大10日まで、4～3月）

体験者44人、施設数34、のべ80日（体験者は一般求職者）

（4）福祉・保育の仕事相談フェアや一日移動相談等関係機関・団体との連携実施

①福祉・保育の仕事相談フェア

期 日	会 場	参加者	うち学生	うち一般	登録者	事業所
平成29年 7月1日（土）	青森市 アピオあおもり2階 イベントホール、 大研修室2	35人	5人	30人	3人	29ヶ所
平成29年 9月16日（土）	弘前市 弘前市社会福祉セン ター2階 会議室	14人	8人	6人	3人	15ヶ所
平成30年 1月27日（土）	八戸市 八戸市総合福祉会館 2階 多目的ホール	30人	2人	28人	6人	30ヶ所
平成30年 2月3日（土）	青森市 県民福祉プラザ4階 多目的室4A 大・中研修室	30人	4人	26人	10人	20ヶ所
計		109人	19人	90人	22人	94ヶ所

②福祉の仕事一日移動相談等

ア）県内ショッピングモール（青森市・弘前市・八戸市他）

福祉の仕事一日移動相談（青森県福祉人材センター主催）

期 日	会 場	参加者	うち学生	うち一般	登録者
平成29年5月31日（水）	青森市	23人	0人	23人	0人
平成29年6月23日（金）	イトーヨーカドー青森店	26人	0人	26人	5人
平成29年8月30日（水）	正面玄関入口	29人	0人	29人	1人
平成29年9月27日（水）		12人	0人	12人	2人
平成29年10月18日（水）		14人	0人	14人	1人
平成29年11月8日（水）	青森市 マエダガーラモール店 Mac-House 前特設会場	0人	0人	0人	0人
平成30年1月18日（木）	青森市 イトーヨーカドー青森店 正面玄関入口	11人	0人	11人	0人
計		115人	0人	115人	9人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

福祉のしごと移動相談（弘前福祉人材バンク主催）

期 日	会 場	参加者	うち学生	うち一般	登録者
平成 29 年 5 月 26 日（金）	弘前市	5 人	1 人	4 人	2 人
平成 29 年 6 月 12 日（月）	ヒロロ	2 人	0 人	2 人	0 人
平成 29 年 6 月 23 日（金）	3 階 多世代交流室A	2 人	2 人	0 人	2 人
平成 29 年 7 月 6 日（木）		2 人	0 人	2 人	0 人
平成 29 年 7 月 20 日（木）		5 人	1 人	4 人	2 人
平成 29 年 8 月 17 日（木）		5 人	2 人	3 人	1 人
平成 29 年 8 月 24 日（木）		3 人	1 人	2 人	2 人
平成 29 年 9 月 7 日（木）		3 人	2 人	1 人	2 人
平成 29 年 9 月 21 日（木）		5 人	5 人	0 人	1 人
平成 29 年 10 月 12 日（木）		4 人	1 人	3 人	1 人
平成 29 年 10 月 26 日（木）		2 人	1 人	1 人	0 人
平成 29 年 11 月 9 日（木）		5 人	1 人	4 人	0 人
平成 29 年 11 月 22 日（水）		3 人	1 人	2 人	1 人
平成 29 年 12 月 7 日（木）		3 人	2 人	1 人	1 人
平成 29 年 12 月 21 日（木）		5 人	1 人	4 人	1 人
平成 30 年 1 月 11 日（木）		3 人	0 人	3 人	3 人
平成 30 年 1 月 25 日（木）		3 人	0 人	3 人	3 人
平成 30 年 2 月 8 日（木）		5 人	5 人	0 人	5 人
平成 30 年 2 月 22 日（木）		3 人	3 人	0 人	0 人
平成 30 年 3 月 8 日（木）		1 人	1 人	0 人	0 人
平成 30 年 3 月 22 日（木）		4 人	2 人	2 人	2 人
計		73 人	32 人	41 人	29 人

福祉の仕事一日移動相談（八戸福祉人材バンク主催）

期 日	会 場	参加者	うち学生	うち一般	登録者
平成 29 年 9 月 24 日（日）	三沢市総合福祉センター （社協まつり）	5 人	0 人	5 人	1 人
平成 29 年 10 月 1 日（日）	八戸市市庁前広場 （ボランティア市民活動 フェスティバル 2017）	10 人	10 人	0 人	3 人
平成 29 年 11 月 5 日（日）	八戸ショッピングセンタ ーラピア （八戸市 GOGO 児童館 PR イベント）	1 人	0 人	1 人	0 人
平成 29 年 12 月 14 日（木）	南部町中央公民館	5 人	0 人	5 人	2 人
平成 29 年 12 月 21 日（木）	十和田市市民交流プラザ	4 人	0 人	4 人	1 人
計		25 人	10 人	15 人	7 人

その他、移動相談（相談ブース参加）など

期 日	会 場	参加者	うち学生	うち一般	登録者
平成 29 年 9 月 24 日（日）	青森市 青森国際ホテル （介護技術コンテスト 2017）	4 人	1 人	3 人	1 人
平成 29 年 10 月 22 日（日）	青森市 サンロード青森 （あおもり介護の魅力発 信フェスティバル 2017 「KAIGO フェス」）	17 人	2 人	15 人	2 人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

平成29年11月7日(火)	青森市 アピオあおもり ("こそもり" 合同企業説明会)	0人	0人	0人	0人
平成29年11月10日(金)	八戸市 はっちひろば ("こそもり" 合同企業説明会)	2人	2人	0人	0人
平成29年11月17日(金)	弘前市 ヒロロ 4階 市民文化交流ホール ("こそもり" 合同企業説明会)	0人	0人	0人	0人
平成30年2月9日(金)	弘前市 介護基本技術講習 サンライフ弘前 (介護労働安定センター主催)	21人	0人	21人	0人
平成30年2月23日(金)	青森市 介護基本技術講習 青森市はまなす会館 (介護労働安定センター主催)	28人	0人	28人	0人
計		72人	5人	67人	3人

ウ) 福祉のお仕事ガイド入門セミナー (月1回)

青森公共職業安定所と連携して、福祉の職場への就職や転職を検討されている方を対象に福祉のお仕事ガイド入門セミナーを開催し、福祉の仕事の必要性や重要性、具体的な仕事及び必要な資格や能力など「福祉の仕事ガイド」の他、個別に相談を受付ける「福祉の仕事専門相談(個別相談)」を実施し、求職者1人が登録した。

期日	会場	参加者	個別相談	派遣職員
平成29年4月24日(月)	青森公共職業安定所	8人	0人	2人
平成29年5月22日(月)	青森公共職業安定所	20人	1人	2人
平成29年6月19日(月)	青森公共職業安定所	19人	0人	2人
平成29年7月24日(月)	青森公共職業安定所	17人	0人	2人
平成29年8月21日(月)	青森公共職業安定所	7人	2人	2人
平成29年9月11日(月)	青森公共職業安定所	16人	3人	2人
平成29年10月23日(月)	青森公共職業安定所	10人	0人	2人
平成29年11月20日(月)	青森公共職業安定所	4人	0人	2人
平成29年12月11日(月)	青森公共職業安定所	8人	1人	2人
平成30年1月22日(月)	青森公共職業安定所	20人	5人	2人
平成30年2月19日(月)	青森公共職業安定所	11人	3人	2人
平成30年3月19日(月)	青森公共職業安定所	10人	1人	2人
計		150人	16人	のべ24人

③福祉人材バンクの設置(弘前市・八戸市)

ア) 委託先

○社会福祉法人弘前市社協(弘前福祉人材バンク)

対象範囲: 弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、中津軽郡、南津軽郡、西津軽郡、北津軽郡

第4 福祉を担う人材の確保・養成

○社会福祉法人八戸市社協（八戸福祉人材バンク）

対象範囲：八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡

○業務内容 無料職業紹介事業

- ・個別就労支援相談及び斡旋
- ・求人求職状況の報告
- ・福祉人材情報（COOL）システムによる情報提供等
- ・民間人材育成事業所、公共職業安定所等との連携
- ・福祉サービスに関する啓発
- ・福祉従事者等の確保に資する研修事業等

イ) 福祉人材センター・バンクマッチング会議

青森県福祉人材センター、弘前・八戸福祉人材バンク及び青森県保育士・保育所支援センターの職員で無料職業紹介事業に係るマッチング会議を毎月行い、前月におけるセンター・バンク求人・求職・紹介・採用の状況把握と翌月以降の求人求職のマッチングに向けた検討をして無料職業紹介事業に繋がった。

期日	会場	出席者
平成 29 年 4 月 24 日（月）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	14 人
平成 29 年 5 月 23 日（火）	弘前市 弘前市社会福祉センター 和室 （弘前福祉人材バンク）	3 人
平成 29 年 5 月 26 日（金）	八戸市 八戸市総合福祉会館 相談室 （八戸福祉人材バンク）	3 人
平成 29 年 6 月 15 日（木）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	13 人
平成 29 年 7 月 24 日（月）	弘前市 弘前市社会福祉センター 和室 （弘前福祉人材バンク）	3 人
平成 29 年 7 月 27 日（木）	八戸市 八戸市総合福祉会館 相談室 （八戸福祉人材バンク）	3 人
平成 29 年 8 月 21 日（月）	青森市 県民福祉プラザ2階 県社協会議室	8 人
平成 29 年 9 月 16 日（土）	弘前市 弘前市社会福祉センター 和室 （弘前福祉人材バンク）	2 人
平成 29 年 9 月 27 日（水）	八戸市 八戸市総合福祉会館 相談室 （八戸福祉人材バンク）	3 人
平成 29 年 11 月 1 日（水）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	11 人
平成 29 年 11 月 20 日（月）	八戸市 八戸市総合福祉会館 相談室 （八戸福祉人材バンク）	2 人
平成 29 年 11 月 22 日（水）	弘前市 弘前市社会福祉センター 和室 （弘前福祉人材バンク）	2 人
平成 29 年 12 月 11 日（月）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	9 人
平成 30 年 1 月 22 日（月）	弘前市 弘前市社会福祉センター 和室 （弘前福祉人材バンク）	2 人
平成 30 年 1 月 27 日（土）	八戸市 八戸市総合福祉会館 相談室 （八戸福祉人材バンク）	2 人
平成 30 年 2 月 19 日（月）	青森市 県民福祉プラザ2階 県社協会議室	13 人
計		のべ93 人

④福祉人材センター運営委員会

期日	会場	出席者	内容
平成 29 年	青森市	9 人	(1)組織会

8月31日(木)	青森国際ホテル 別館4階 むつ湾		(2)平成28年度事業報告について (3)平成29年度事業実施状況について (4)意見交換「福祉・介護人材の確保と定着促進に係る各団体等の現状と取り組みについて」
平成30年 3月1日(木)	青森市 県民福祉プラザ2階 県社協会議室	7人	(1)委員紹介 (2)平成29年度事業実施状況について (3)平成30年度事業計画について (4)意見交換「福祉・介護人材の確保と定着促進に係る各団体等の現状と取り組みについて」

⑤福祉人材確保支援セミナー／⑥福祉人材確保研究会 (①実践編)

福祉・介護人材確保のための秘訣等について理解を深めるとともに、福祉の仕事相談フェア等に向けた効果的なプレゼンテーション技術及び採用方法のノウハウ習得を目的に本セミナー及び研究会(①実践編、②プレゼン編、③振り返り編)を一体的に実施した。

期 日	Aコース 弘前会場	平成29年11月15日(水) 弘前市社会福祉センター2階 中小会議室
	Bコース 青森会場	平成29年11月14日(火) 県民福祉プラザ2階 多目的室2A
	Cコース 八戸会場	平成29年11月13日(月) 八戸市総合福祉会館5階 研修室
参加者	福祉人材確保支援セミナー(午前) のべ27法人34人 Aコース6法人8人、Bコース8法人10人、Cコース13法人16人 福祉人材確保研究会①実践編(午後) のべ23法人28人 Aコース3法人4人、Bコース8法人10人、Cコース12法人14人	
内 容	1日目：福祉人材確保支援セミナー(午前) 求める人材(採用ターゲット)を確保するための秘訣や採用力を高めるためのノウハウを基礎から学ぶ 1日目：福祉人材確保研究会①実践編(午後) 個別面談会でのブースレイアウトや資料等の準備内容及び面談対応のロールプレイを行うことで学びの機会を提供する らしさ研究所 代表 門野 友彦 氏	

⑥福祉人材確保研究会 (②プレゼン編)

期 日	Aコース 弘前会場	平成29年12月15日(金) 弘前市社会福祉センター2階 中小会議室
	Bコース 青森会場	平成29年12月14日(木) アピオあおもり2階 小研修室1
	Cコース 八戸会場	平成29年12月13日(水) 八戸市総合福祉会館3階 大会議室
参加者	のべ19法人33人 Aコース5法人6人、Bコース6法人12人、Cコース8法人15人	
内 容	2日目：福祉人材確保研究会②プレゼン編 個別面談会での模擬プレゼンテーションを通して、説明能力の向上及び自法人への学びの機会を提供する らしさ研究所 代表 門野 友彦 氏	

第4 福祉を担う人材の確保・養成

⑥福祉人材確保研究会（③振り返り編）

期 日	Aコース 弘前会場	平成30年1月26日（金） 弘前市社会福祉センター2階 中小会議室
	Bコース 青森会場	平成30年2月3日（土） 県民福祉プラザ4階 多目的室4A
	Cコース 八戸会場	平成30年1月27日（土） 八戸市総合福祉会館3階 大会議室
参加者	のべ13法人19人 Aコース3法人3人、Bコース5法人8人、Cコース5法人8人	
内 容	3日目：福祉人材確保研究会③振り返り編 福祉の仕事相談フェア等の反省と次回に向けての留意点の確認等を行う らしさ研究所 代表 門野 友彦 氏	

⑦学校と介護・福祉施設の意見交換会

介護職に対してはプラスとマイナスのイメージが混在しており、保護者や教育関係者が就職先として勧めることに抵抗があることも指摘されていることから、福祉・介護の現場職員の生の声を聞き、施設の実態を共有することで、進路指導等の参考としていただくことを目的に実施した。

（参加者数のカッコ書きは高等学校の参加教員数）

地区・市町村	期 日	会 場	参加者数
弘前市	平成29年6月28日（水）	弘前市総合学習センター	20人(2人)
八戸市	平成29年6月30日（金）	八戸市総合福祉会館	22人(5人)
むつ市	平成29年7月6日（木）	下北文化会館	16人(2人)
青森市	平成29年7月10日（月）	アピオあおもり	19人(3人)
計			のべ77人(12人)
内 容	<p>○青森県の現状を知ろう！</p> <p>①「青森県福祉・介護人材確保定着グランドデザイン」に沿った今年度の取り組みについて 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 介護人材支援グループ</p> <p>②高校生の福祉・介護業界における就職状況について 青森労働局職業安定部職業安定課または公共職業安定所</p> <p>○介護職員の生の声を聞こう！</p> <p>①頑張る事業所プレゼンテーション（1事業所） ②卒業生が語る“介護の魅力！”（2事業所） （介護の魅力発信サポーター隊 公益社団法人青森県老人福祉協会）</p> <p>○意見交換会 介護職員、介護福祉士養成校職員及び高等学校職員でざっくばらんに意見交換を行います。「介護ってこんなイメージだけど、実際はどうなの!?!」「無資格・未経験で就職しても大丈夫!?!」等々、介護に関する疑問・御意見を率直に話し合います。</p> <p style="text-align: right;">ファシリテーター 福祉養成校職員</p>		

(5) キャラクターやマスコミ等を活用した広報啓発活動の実施

①福祉人材センター・バンク周知用ポスター・チラシ・リーフレットの作成・配布等

ア) 福祉人材センター周知用ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター680枚、チラシ10,000枚

配布先 527ヶ所（市町村社協40ヶ所、市町村40ヶ所、中学校161ヶ所、

第4 福祉を担う人材の確保・養成

高等学校 78 ヶ所、福祉養成校 14 ヶ所、介護職員初任者研修事業所 23 ヶ所、公共職業安定所 9 ヶ所、ジョブカフェ 4 ヶ所、地域職業相談室 2 ヶ所、ショッピングセンター 30 ヶ所、県民生協 12 ヶ所、ユニバース全店 37 ヶ所、図書館 39 ヶ所、公民館 38 ヶ所)

イ) 福祉施設職場体験事業ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター680枚、チラシ10,000枚

配布先 527 ヶ所 (市町村社協 40 ヶ所、市町村 40 ヶ所、中学校 161 ヶ所、高等学校 78 ヶ所、福祉養成校 14 ヶ所、介護職員初任者研修事業所 23 ヶ所、公共職業安定所 9 ヶ所、ジョブカフェ 4 ヶ所、地域職業相談室 2 ヶ所、ショッピングセンター 30 ヶ所、県民生協 12 ヶ所、ユニバース全店 37 ヶ所、図書館 39 ヶ所、公民館 38 ヶ所)

ウ) 福祉施設就労支援・体験講習会(介護のキホン! マスター講座) チラシ

作成枚数 ポスター200枚、チラシ4,500枚

配布先 168 ヶ所 (市町村社協 40 ヶ所、介護職員初任者研修事業所 22 ヶ所、公共職業安定所 9 ヶ所、ジョブカフェ 4 ヶ所、関係機関・団体 4 ヶ所、図書館 39 ヶ所、公民館 38 ヶ所、青森市内市民センター12 ヶ所)

エ) 福祉の仕事“あれこれ”出前講座チラシ

作成枚数 チラシ3,500枚

配布先 549 ヶ所 (小学校 289 ヶ所、中学校 161 ヶ所、高等学校 78 ヶ所、特別支援学校 21 ヶ所)

オ) 福祉の仕事相談フェア(7月)ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター250枚、チラシ6,500枚

配布先 1,358 ヶ所 (県内福祉養成校 14 ヶ所、市町村 10 ヶ所、市町村社協 40 ヶ所、都道府県社協 13 ヶ所、公共職業安定所 1 ヶ所、関係機関・団体 10 ヶ所、介護職員初任者研修事業所 8 ヶ所、図書館 2 ヶ所、公民館 2 ヶ所、高等学校 80 ヶ所、社会福祉法人(社協以外) 475 ヶ所、高齢者施設(社会福祉法人以外) 392 ヶ所、ジョブカフェ等 6 ヶ所、シルバー人材センター4 ヶ所、県農業協同組合中央会 1 ヶ所、福祉人材センター求職登録者 150 人、保育士・保育所支援センター求職登録者 150 人)

カ) 青森県福祉人材センター・バンク及び離職介護福祉士等届出制度周知用リーフレット

作成枚数 リーフレット 5,000 枚、平成 30 年 1 月増刷 1,000 枚

配布先 193 ヶ所 (市町村 40 ヶ所、市町村社協 40 ヶ所、公共職業安定所 9 ヶ所、ジョブカフェ 4 ヶ所、介護職員初任者研修事業所 23 ヶ所、図書館 39 ヶ所、公民館 38 ヶ所)

キ) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の退会給付事業に係る「退職所得の源泉徴収票」を活用した福祉人材センター・バンク及び保育士・保育所支援センターの周知

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
385人	158人	39人	78人	80人	73人	69人	62人	52人	67人	74人	47人	1,184人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

ク) 福祉の仕事一日移動相談 (イトーヨーカドー青森店) チラシ

作成枚数 チラシ1,200枚 (手刷り)

配布先 22ヶ所 (市社協2ヶ所、公共職業安定所1ヶ所、ジョブカフェ1ヶ所、アピオあ
おもり1ヶ所、イトーヨーカドー青森店1ヶ所、書店1ヶ所、福祉養成校4ヶ所、
介護職員初任者研修事業所7ヶ所、図書館2ヶ所、公民館2ヶ所)

ケ) 介護職員初任者研修受講費補助事業チラシ

作成枚数 チラシ1,200枚

配布先 44ヶ所 (介護職員初任者研修等実施事業所15ヶ所、県内私立高等学校17ヶ所、
県内ハローワーク10ヶ所、福祉人材バンク2ヶ所)

その他、新聞等への掲載及びコンビニエンスストアでの配布は次のとおり

事業名	掲載・放映日	掲載紙等
福祉の仕事相談フェア (7月)	平成29年6月15日号 平成29年6月22日 (木)	広報あおもり 東奥日報夕刊ミニガイド
夏休み! ふくし魅力発見バスツアー (青森会場)	平成29年7月25日 (火)	青森放送株式会社 RABニュースリーダー
福祉施設就労支援・体験講習会	平成29年8月号 平成29年8月15日号 平成29年8月17日 (木) 平成29年9月14日 (木)	クリッパー 広報あおもり 東奥日報夕刊ミニガイド 東奥日報夕刊ミニガイド
コンビニ等から県政情報の発信! 「介護職員初任者研修受講費補助 のお知らせ」(県高齢福祉保険課)	平成29年10月30日 (月) ~ 平成29年11月26日 (日)	ファミリーマート138ヶ所
コンビニ等から県政情報の発信! 「福祉人材センター・バンク事業 のお知らせ」(県高齢福祉保険課)	平成29年10月30日 (月) ~ 平成29年11月26日 (日)	セブン・イレブン52ヶ所
福祉の仕事相談フェア (2月)	平成30年1月7日 (日) 平成30年1月14日 (日) 平成30年1月21日 (日) 平成30年1月28日 (日) 平成30年1月15日号 平成30年1月25日 (木) 平成30年2月号	FM青森「あおもり健やかナビ いきいき健やか」 各日1回30秒×4回 広報あおもり 東奥日報夕刊ミニガイド クリッパー
介護職員実務者研修通信課程の受 講者募集	平成30年1月9日号	ワーキン (求職情報誌)
青森県福祉人材センターのお知ら せ (広告掲載)	平成30年1月発行	青森市民ガイドブック
介護助手モデル事業実践報告会のお 知らせ (広告掲載)	平成30年2月25日 (日)	東奥日報、デーリー東北、陸 奥新報
2018年春卒業予定の学生の就職 活動始まる! (広告掲載)	平成30年3月1日 (木)	東奥日報、デーリー東北、陸 奥新報
福祉施設職場体験事業のお知らせ (広告掲載)	平成30年3月21日 (水)	東奥日報、デーリー東北、陸 奥新報

② SNS (ソーシャル・ネットワークキング・サービス) を利用した広報活動 (通年)

青森県福祉人材センターフェイスブック更新内容

回数	期 日	更新内容
1回目	平成29年4月5日 (水)	「福祉のお仕事」ホームページが新しくなりました
2回目	平成29年5月15日 (月)	平成29年度福祉施設職場体験事業のお知らせ
3回目	平成29年5月19日 (金)	平成29年度福祉の仕事相談フェア (7/1) のお知らせ
4回目	平成29年6月7日 (水)	青森県福祉人材センター・バンクの有効求人数のお知らせ (平成29年5月末)

第4 福祉を担う人材の確保・養成

5回目	平成29年7月28日(金)	青森県福祉人材センター・バンクの有効求人数のお知らせ(平成29年6月末)
6回目	平成29年7月31日(月)	夏休み!ふくし魅力発見バスツアーを開催しました
7回目	平成29年8月14日(月)	介護のキホン!マスター講座(福祉施設就労支援・体験講習会)のお知らせ
8回目	平成29年8月31日(木)	高校生対象福祉施設体験講習会を開催しました
9回目	平成29年9月6日(水)	青森県福祉人材センター・バンクの有効求人数のお知らせ(平成29年8月末)
10回目	平成29年10月6日(金)	青森県福祉人材センター・バンクの有効求人数のお知らせ(平成29年9月末)
11回目	平成29年10月13日(金)	介護のキホン!マスター講座(福祉施設就労支援・体験講習会)4回目「介護のキホンⅣ」を開催しました
12回目	平成29年11月7日(火)	青森県福祉人材センター・バンクの有効求人数のお知らせ(平成29年10月末)
13回目	平成29年11月28日(火)	平成29年度経営者支援セミナーのお知らせ
14回目	平成29年11月28日(火)	平成30年度介護職員実務者研修通信課程受講者募集中のお知らせ
15回目	平成29年12月4日(月)	青森県福祉人材センター・バンクの有効求人数のお知らせ(平成29年11月末)
16回目	平成29年12月13日(水)	平成29年度第2回福祉の仕事相談フェアのお知らせ
17回目	平成29年12月26日(火)	平成29年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修管理職員コースを開催しました
18回目	平成30年1月4日(木)	年始のご挨拶と青森県福祉人材センター・バンクの有効求人数のお知らせ(平成29年12月末)
19回目	平成30年1月24日(水)	平成29年度経営者支援セミナー「離職防止環境整備研修会」を開催しました
20回目	平成30年1月25日(木)	平成29年度第2回福祉の仕事相談フェア参加事業所のお知らせ
21回目	平成30年2月1日(木)	青森県福祉人材センター・バンクの有効求人数のお知らせ(平成30年1月末)
22回目	平成30年2月19日(月)	平成29年度第2回福祉の仕事相談フェアを開催しました
23回目	平成30年3月2日(金)	青森県福祉人材センター・バンクの有効求人数のお知らせ(平成30年2月末)
24回目	平成30年3月12日(月)	介護の資格届出制度についてのお知らせ

(6) 福祉に対する理解を促進するための講座等の実施

①高校生対象福祉施設体験講習会 49人(高校生48人・保護者1人)

期 日	平成29年7月26日(水)～7月28日(金)
会 場	青森市 県民福祉プラザ2階 多目的室2A
参加者	17人(高校生16人、保護者1人)
内 容	1日目 【施設見学】 障がい者分野 社会福祉法人青森県コロニー協会 青森コロニーセンター 児童分野 社会福祉法人阿部野福祉会 まきば保育園 高齢者分野 社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム正寿園 【実技・演習Ⅰ】 「車いすの操作方法」

第4 福祉を担う人材の確保・養成

	<p>講師 県社協 福祉人材課 青森県介護実習・普及センター 所長 青田 俊枝</p> <p>【実技・演習Ⅱ】 「子どもの音楽遊び～リトミック～」 講師 音楽広場 虹音（ニジョン）代表 東奥保育・福祉専門学院 保育科 非常勤講師 宮川 多加子 氏</p> <p>【講義】 「福祉ってなに？」 講師 弘前医療福祉大学短期大学部 生活福祉学科介護福祉専攻 准教授 戸来 睦雄 氏</p> <p>2～3 日目 【福祉施設体験学習】 高齢者分野等</p>
期 日	平成 29 年 7 月 26 日（水）～7 月 28 日（金）
会 場	弘前市 弘前市社会福祉センター2 階 大会議室
参加者	7 人
内 容	<p>1 日目 【施設見学】 児童分野 社会福祉法人愛成会 幼保連携型認定こども園 弘前保育園 高齢者分野 社会福祉法人誠風会 介護老人保健施設幸陽荘</p> <p>【講義】 「福祉の現場で求められる人材とは？」 講師 社会福祉法人七峰会 障がい者支援事業所拓心館グループ 総合施設長 高橋 正安 氏</p> <p>【実技・演習】 「現場で使える！やさしい介護技術」 講師 県社協 福祉人材課 青森県介護実習・普及センター 介護福祉士 石田 雅美</p> <p>2～3 日目 【福祉施設体験学習】 高齢者分野等</p>
期 日	平成 29 年 8 月 3 日（木）～8 月 5 日（土）
会 場	八戸市 八戸市総合福祉会館
参加者	15 人
内 容	<p>1 日目 【施設見学】 高齢者分野 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園 障がい者分野 社会福祉法人のぞみ会 障害者支援施設のぞみ園</p> <p>【実習・演習】 「車いすの操作方法」「高齢者疑似体験」 講師 社会福祉法人八戸市社協ボランティアセンター 職員</p> <p>【講義Ⅰ】 「福祉ってなに？」 講師 社会福祉法人同伸会</p>

	特別養護老人ホーム瑞光園 チーフマネージャー 沢田 章 氏 2～3 日目 【福祉施設体験学習】 高齢者分野等
期 日	平成 29 年 8 月 2 日 (水) ～8 月 4 日 (金)
会 場	むつ市 海老川コミュニティセンター
参加者	10 人
内 容	1 日目 【施設見学】 障がい者分野 社会福祉法人みちのく福祉会 障害福祉サービス事業所工房「歩み」 児童分野 社会福祉法人みちのく福祉会 小川町第二白百合保育園 高齢者分野 社会福祉法人青森社会福祉振興団 みちのく金谷総合デイサービスセンター 【講義 I】 「福祉ってなに？」 講師 社会福祉法人青森社会福祉振興団 人材部 徳田 努 氏 【実習・演習 I】 「作って学ぼう！保育の制作活動」 講師 社会福祉法人みちのく福祉会 小川町第二白百合保育園 保育士 【実習・演習 II】 「高齢者疑似体験」 講師 社会福祉法人むつ市社協 職員 2～3 日目 【福祉施設体験学習】 高齢者分野等

②福祉施設職場体験事業（無資格者・業務未経験者対象、通年）（福祉・介護人材参入促進事業）

（1人あたり最大10日まで）

体験者 79 人、施設数 49、のべ 138 日

内訳／生徒・学生 12 人、施設数 11、のべ 22 日

一般求職者 31 人、施設数 15、のべ 46 日

高校生対象福祉施設体験講習会 体験者 36 人、施設数 23、のべ 70 日

③福祉の仕事“あれこれ”出前講座

期 日	会 場	派遣依頼事業所
平成 29 年 6 月 29 日 (木)	つがる市立 車力小学校 3 年生 29 人 ※会場はデイサービスセ ンターしゃりき	高齢者分野 社会福祉法人つがる市社会福祉協議会 車力支所 デイサービスセンターしゃりき 生活相談員 小村 英虎 氏
平成 29 年 7 月 3 日 (月)	八戸市立 白山台中学校 2 年生 173 人	高齢者分野 社会福祉法人サポートセンター虹 デイサービスセンター虹 管理者 高山 吉浩 氏
平成 29 年 8 月 31 日 (木)	青森市立 筒井南小学校	高齢者分野 社会福祉法人青空会

第4 福祉を担う人材の確保・養成

	5年生 86人	グループホーム青空倶楽部 施設管理者 松原 英樹 氏
平成29年 9月16日(土)	青森県立 弘前南高等学校 1年生 高齢者分野 26人 1年生 保育分野 45人	高齢者分野 社会福祉法人愛成会 小規模多機能ホーム自由ヶ丘 社会福祉士 北畠 嗣巳 氏 社会福祉法人七峰会 特別養護老人ホームサンアップルホーム 介護職員 奈良 和樹 氏 保育分野 社会福祉法人育美会 桜ヶ丘保育園 保育士 近藤 由香利 氏
平成29年 9月22日(金)	藤崎町立 藤崎中学校 1年生 75人	高齢者分野 社会福祉法人誠風会 介護老人保健施設幸陽荘 事業統括部長 工藤 喜代彦 氏 介護長 赤石 忍 氏
平成29年 11月15日(水)	十和田市立 四和小学校 5・6年生 13人	障がい者分野 社会福祉法人至誠会 誠幸園障害者自立支援センター 副園長 若澤 智 氏
平成29年 12月14日(木)	八戸市立 日計ヶ丘小学校 6年生 12人	障がい者分野 社会福祉法人ぶさん会 柿の木苑 児童発達支援管理責任者 前田 美由紀 氏 児童指導員 在家 仁美 氏
平成30年 2月28日(水)	青森市立 堤小学校 4年生 77人	高齢者分野 社会福祉法人藤聖母園 藤聖母園在宅介護支援センター 介護支援専門員 阿保 真奈美 氏
計	8校 536人 (小学校5校 217人、中学校2校 248人、高等学校1校 71人)	

(7) キャリアアップのための生涯研修等の実施

①福祉職員キャリアパス対応生涯研修 (127人)

ア) 初任者コース (新卒または他業界から福祉職場へ入職後3年以内の職員)

期 日	A日程 平成29年7月4日(火)～7月5日(水) B日程 平成29年7月12日(水)～7月13日(木)
会 場	青森市 県民福祉プラザ4階 大・中研修室
参加者	127人 (A日程65人、B日程62人)
内 容 (A・B共通)	1日目 基軸科目の講義と演習 「福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理」 基礎科目の講義と演習 「福祉サービスの基本理念・倫理の基礎」 「組織の一員としてのフォロワーシップの醸成」 重点科目の講義と演習 「対人関係マナーとコミュニケーション」

第4 福祉を担う人材の確保・養成

	<p>2 日目 啓発科目の講義と演習 「福祉職員としての能力開発」 「問題の解決と実践研究の進め方」 「福祉サービスとリスクマネジメント」など 行動指針の策定 「行動指針マップづくり」 キャリアデザインとアクションプランの策定 研修のまとめ 講師 A日程 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園 チーフマネージャー 沢田 章 氏 B日程 学校法人弘前城東学園 弘前医療福祉大学短期大学部 准教授 戸来 睦雄 氏</p>
--	--

イ) 中堅職員コース (担当業務の独力遂行が可能な入職後 3~5 年程度の職員)

期 日	A日程 平成 29 年 10 月 12 日 (木) ~10 月 13 日 (金) B日程 平成 29 年 10 月 19 日 (木) ~10 月 20 日 (金)
会 場	青森市 青森県水産ビル 7 階 大会議室
参加者	155 人 (A日程 81 人、B日程 74 人)
内 容 (A・B共通)	<p>1 日目 基軸科目の講義と演習 「中堅職員としてのキャリアデザインと自己管理」 基礎科目の講義と演習 「福祉サービスの基本理念・倫理の理解」 「中堅職員としてのフォロワーシップの醸成」 重点科目の講義と演習 「チームケアと問題解決-遭遇要因分析-」 2 日目 啓発科目の講義と演習 「中堅職員としての能力開発と後輩の指導」 「業務課題の解決と実践研究の実行」 「福祉サービスとリスクマネジメント」など 行動指針の策定 「行動指針マップづくり」 キャリアデザインとアクションプランの策定 研修のまとめ 講師 株式会社エイデル研究所 取締役 鈴木 政彦 氏</p>

ウ) チームリーダーコース (近い将来チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員及び現に主任・係長級に就いている職員)

期 日	A日程 平成 29 年 11 月 9 日 (木) ~11 月 10 日 (金) B日程 平成 29 年 11 月 16 日 (木) ~11 月 17 日 (金)
会 場	A日程 青森市 県民福祉プラザ 4 階 大・中研修室 B日程 青森市 青森県水産ビル 7 階 大会議室
参加者	132 人 (A日程 70 人、B日程 62 人)
内 容 (A・B共通)	<p>1 日目 基軸科目の講義と演習 「チームリーダーとしてのキャリアデザインと自己管理」 基礎科目の講義と演習</p>

第4 福祉を担う人材の確保・養成

	「福祉サービスの基本理念・倫理の推進」 「チームリーダーとしてのリーダーシップの醸成」 重点科目の講義と演習 「OJTの効果的推進」 2日目 啓発科目の講義と演習 「チームリーダー自己成長と職場研修の推進」 「業務課題の解決と実践研究の推進」 「サービスの質の向上とリスクマネジメント」など 行動指針の策定 「行動指針マップづくり」 キャリアデザインとアクションプランの策定 研修のまとめ 講師 株式会社エイデル研究所 取締役 鈴木 政彦 氏
--	--

エ) 管理職員コース（近い将来管理者の役割を担うことが想定される指導的立場の職員及び現に小規模事業管理者・部門管理者に就いている職員）

期 日	平成 29 年 12 月 5 日（火）～12 月 6 日（水）
会 場	青森市 青森県水産ビル 7 階 大会議室
参加者	60 人
内 容	1 日目 基軸科目の講義と演習 「管理職員としてのキャリアデザインと環境整備」 基礎科目の講義と演習 「福祉サービスの基本理念・倫理の徹底」 「組織・部門管理者としてのリーダーシップの醸成」 重点科目の講義と演習 「人材アセスメント」 2 日目 啓発科目の講義と演習 「人材育成環境の整備と推進」 「法人・事業所得ベルデの業務改善、組織の問題解決」 行動指針の策定 「管理職員として行動指針を策定する」 キャリアデザインとアクションプランの策定 「管理職員としてキャリアデザインとアクションプランを策定する」 講師 株式会社ナレッジ・マネジメント・ケア研究所 統括フェロー 宮崎 民雄 氏

②介護職員実務者研修通信課程の実施に向けた準備 〈新〉

平成 30 年度に介護職員実務者研修通信課程を実施するにあたり、事務担当者会議（6 月）及び講師団会議（3 月）に出席した。

また、平成 29 年 10 月 1 日から平成 30 年 2 月 28 日まで受講案内を配布して受講者を募集したところ、平成 30 年 3 月末現在 8 名の申込みがあった。

(8) 福祉人材の確保対策

①介護職員初任者研修受講費補助事業

実施期間 平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

第4 福祉を担う人材の確保・養成

福祉人材センター・バンクへの求職登録者で福祉施設職場体験事業に参加した者や福祉人材センター・バンクの無料職業紹介で介護事業所に就業した者及び卒業年次の私立高等学校生徒で、福祉人材センター・バンクに求職登録し、福祉施設職場体験事業に参加する者で、介護職員初任者研修受講者を対象に、受講料を補助することにより、質の高い新規参入者の確保を図ることを目的に実施した。
(補助額：一人当たり8万円以内)

交付件数 32件 2,153,019円 (うち高校生10件 530,000円)

②介護職員育児支援事業費補助事業

実施期間 平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

青森県介護サービス事業所認証評価を取得した県内の介護保険施設、介護保険サービス事業所・施設等が、当該事業所に従事する子育て中の介護職員等が育児支援サービス等を利用する場合の費用負担を行う場合に、当該費用負担に対する補助を行うことで、現任介護職員が子育てをしながら働き続けることができる環境整備を支援し、介護人材の確保・定着を図ることを目的に周知した。

補助件数 1法人5事業所 補助額 15,000円

第4 福祉を担う人材の確保・養成

2 介護知識や技術、並びに介護機器の普及

本格的な高齢社会を迎え、高齢者等への介護の対応は国民的な課題となっており、介護知識・技術の普及及び福祉用具について適正な知識を広く啓発することは在宅福祉の推進に不可欠となっている。このため介護実習・普及センターには介護知識・技術及び福祉用具普及のための地域の支援・指導施設としての役割が求められている。

このことから介護実習・普及センターでは、「高齢社会は県民全体で支えるもの」という考え方を推進していくため、介護知識・技術の普及を図るとともに、福祉用具の適正な活用について啓発した。

(1) 介護実習等事業

①目からウロコ！知って得する介護講座

高齢者等が、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者介護及び自立支援に関する家庭介護の知識と技術を普及した。

期 日	対 象	内 容	講 師	参加者
平成 29 年 4 月 25 日(火)	青森市立高等看護学院 3 年生（在宅看護論実習）	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者疑似体験 ・モデルルーム・展示場見学体験 	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏 今 詩織 氏	35 人
4 月 26 日(水)		講話：「在宅での生活を支える福祉用具と住環境」 実技：福祉用具を用いた実技体験	介護実習・普及センター職員	35 人
6 月 16 日(金)	黒石牡丹平小学校 4、5 年生 われら福祉探検隊	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者疑似体験 ・モデルルーム・展示場見学体験 	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏	18 人
6 月 21 日(水)	横浜町地域婦人団体連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・モデルルームと展示場見学 ・福祉機器、介護ロボット紹介 	介護実習・普及センター職員	24 人
6 月 30 日(金)	五戸町福祉保健課 介護予防ボランティア養成講座参加者	講話・実技 <ul style="list-style-type: none"> ・身体の動かし方 ・車いすについて ・モデルルーム見学と体験 	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 鈴木 裕子 氏	18 人
7 月 26 日(水)	青森県福祉人材センター主催の高校生対象施設体験講習会参加の高校生	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすの操作方法 ・多様な介護機器、介護ロボット紹介 	介護実習・普及センター職員	16 人
8 月 22 日(火)	長寿社会振興センター シニアカレッジ受講者	講話・実技 <ul style="list-style-type: none"> ・介護について ・身体の動かし方について ・車いすについて 	介護実習・普及センター職員	16 人
8 月 24 日(木)	木蓮の会（青森市）	講話・実技 <ul style="list-style-type: none"> ・介護について ・身体の動かし方について ・車いすについて 	介護実習・普及センター職員	10 人

8月31日(木)	黒石市立六郷小学校 4年生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場見学と体験	介護実習・普及センター登録講師 山田 真智子 氏	13人
9月8日(金)	青森県福祉人材センター共催の福祉施設就労支援・体験講習会参加者	講話・実技 「介護の基本Ⅱ」 ・負担の少ないベッド上の介助 ・車いすの種類と操作方法	介護実習・普及センター職員 弘前医療福祉大学短期大学部 生活福祉学科 介護福祉専攻 准教授 戸来 陸雄 氏	19人
9月15日(金)	つがるにしきた農協女性部本部役員、事務局	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム見学	介護実習・普及センター登録講師 山田 真智子 氏	17人
9月22日(金)	青森県福祉人材センター共催の福祉施設就労支援・体験講習会参加者	講話・実技 「介護の基本Ⅲ」 ・高齢者疑似体験 ・負担軽減！介護ロボットの操作方法	介護実習・普及センター職員	16人
10月3日(火)	黒石市立黒石小学校	・モデルルーム、展示場見学と体験	介護実習・普及センター職員	26人
11月6日(月)	一般(青森市民)	・体位変換、起き上がり、移乗の介助方法について	介護実習・普及センター職員	1人
11月10日(金)	黒石市立浅瀬石小学校4年生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場見学と体験	介護実習・普及センター職員	13人
11月27日(月)	黒石市立北陽小学校5年生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場見学と体験	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 今 詩織 氏	13人
11月30日(木)	黒石市立迫子野木小学校5年生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム、展示場見学と体験	介護実習・普及センター登録講師 山田 真智子 氏 今 詩織 氏	24人
12月4日(月)	弘前大学医学部保健学科理学療法学専攻3年次学生	・高齢者疑似体験 ・モデルルーム見学と体験 ・福祉機器、介護ロボット体験	介護実習・普及センター職員	19人
平成30年2月1日(木)	青森中央学院大学看護学部2年生	・モデルルーム、展示場見学と体験 ・福祉機器、介護ロボット体験	介護実習・普及センター職員	2人
合計				335人

②高齢者疑似体験講座

高齢者疑似体験などの実習をとおして、高齢者の理解や福祉用具に関する基礎知識の啓発を図った。

ア) 高齢者疑似体験講座

第4 福祉を担う人材の確保・養成

期 日	対 象	内 容	講 師	参加者
平成 29 年 4 月 25 日 (火)	青森市立高等看護学院 3 年生 (在宅看護論実習) (再掲)	高齢者疑似体験 モデルルーム・展示場見学体験	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏 今 詩織 氏	35 人
6 月 16 日 (金)	黒石牡丹平小学校 4、5 年生 われら福祉探検隊 (再掲)	高齢者疑似体験 モデルルーム・展示場見学体験	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏	18 人
7 月 26 日 (水)	六戸町社会福祉協議会共催の福祉体験サポーター登録可能な六戸町民	講話・実技「車いす体験」 高齢者疑似体験	六戸町社会福祉協議会職員 弘前大学教育研究院 医学系保健科学領域 講師 平川 裕一 氏	5 人
8 月 8 日 (火)	地域・家族介護指導者養成講座「介護普及指導員養成講座」参加者	「介護普及指導員養成講座」 ・高齢者疑似体験の実際について ・高齢者疑似体験講座の運営手順と留意事項について ・車いす操作と歩行介助の指導方法について	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏 障害者支援施設津麦園 業務部長 小村 博 氏	16 人
8 月 31 日 (木)	黒石市立六郷小学校 4 年生 (再掲)	高齢者疑似体験 モデルルーム・展示場見学と体験	介護実習・普及センター登録講師 山田 真智子 氏	13 人
9 月 15 日 (金)	つがるにしきた農協 女性部本部役員、事務局 (再掲)	高齢者疑似体験 モデルルーム見学	介護実習・普及センター登録講師 山田 真智子 氏	17 人
9 月 22 日 (金)	青森県福祉人材センター共催の福祉施設就労支援・体験講習会参加者 (再掲)	講話・実技 「介護の基本Ⅲ」 ・高齢者疑似体験 ・負担軽減！介護ロボットの操作方法	介護実習・普及センター職員	16 人
11 月 10 日 (金)	黒石市立浅瀬石小学校 4 年生 (再掲)	高齢者疑似体験 モデルルーム、展示場見学と体験	介護実習・普及センター職員	13 人
11 月 27 日 (月)	黒石市立北陽小学校 5 年生 (再掲)	高齢者疑似体験 モデルルーム、展示場見学と体験	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 今 詩織 氏	13 人
11 月 30 日 (木)	黒石市立追子野木小学校 5 年生 (再掲)	高齢者疑似体験 モデルルーム、展示場見学と体験	介護実習・普及センター登録講師 山田 真智子 氏 今 詩織 氏	24 人
12 月 4 日 (月)	弘前大学医学部保健学科理学療法専攻 3 年次学生 (再掲)	高齢者疑似体験 モデルルーム見学体験 福祉機器、介護ロボット体験	介護実習・普及センター職員	19 人
合計				189 人

イ) 体験講座支援事業

高齢者疑似体験セットの貸出、講座開催方法への助言及びインストラクターの紹介等を行った。

①介護実習・普及センター

団体種別	貸出回数	体験者数
社協	18回	547人
学校	23回	758人
一般企業	8回	167人
施設	6回	191人
病院	1回	23人
役場	1回	22人
合計	57回	1708人

②八戸市社会福祉協議会 46回 1,803人

③五所川原市社会福祉協議会 6回 178人

④むつ市社会福祉協議会 2回 130人

合計 54回 2,111人

③出張家庭介護講座

介護を必要とする高齢者等が、住み慣れた地域や家庭で、家族や地域の人々とともに安心して暮らしていけるよう、高齢者等の介護に関する知識と技術を普及するとともに、自立支援と介護負担を軽減する福祉用具の活用を普及した。

期 日	会場、対象等	内 容	講 師	参加者
平成 29 年 6 月 19 日(月)	川部温泉（田舎館村） 田舎館村地域包括 支援センター主催 の 家族介護者の集い 参加者	講話 ・失禁予防と排泄に関するお話 ・排泄ケア用品の紹介	介護実習・普及セン ター職員	33 人
6 月 23 日(金)	青森県警察本部 第 1 会議室 青森県警察本部留 置管理課職員	講話「高齢者の理解と介助に ついて」 講話・実技「動作介助につい て」 実技「おむつについて、布団 からの起こし方について」	介護実習・普及セン ター職員 障害者支援施設津麦 園 業務部長 小村 博 氏	24 人
6 月 26 日(月)	碓ヶ関地域福祉セ ンター (ハッピーハウス) 60 代～80 代の平川 市民	講話・実技 「排泄ケアの知識、ケア用品 の上手な活用方法につい て」	介護実習・普及セン ター職員	11 人
6 月 28 日(水)	黒石市シルバーワ ークプラザ	・歩行介助、車いす、ベッド から起き上がるまでの身体の	弘前大学教育研究院 医学系保健科学領域	12 人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

	黒石市シルバー人材センター登録会員の60代以上の高齢者	動かし方 ・介助方法について	講師 平川 裕一 氏	
7月6日(木)	八戸市福祉公民館 八戸婦人ボランティア「いちいの会」 会員	講話・実技「身体の動かし方、 移乗の仕方、歩行や立ち上 がりのコツなどについて」 講話・実技「パンツ型紙オム ツとオムツについて」	介護実習・普及セン ター職員 センター登録講師 鈴木 裕子 氏	43人
7月11日(火)	青森駅			
7月12日(水)	青い森鉄道駅員、ア テンダント、サービ ススタッフ	講義・実技 「車いす操作について」	障害者支援施設津麦園 業務部長 小村 博 氏	延べ 17人
7月13日(木)	外ヶ浜町総合福祉 センター「などわー る」 外ヶ浜町民	・ベッドからの起床介助 ・車いすの操作介助 ・ベッドから車いすへの移乗 介助	介護実習・普及セン ター職員	23人
7月26日(水)	弘前市社会福祉セ ンター 弘前市福祉人材バン ク共催の高校生 対象福祉施設体験 講習会参加の高校 生	「現場で使える！やさしい 介護技術」 講話・実技「仰臥位から立ち 上がりまでの身体の動かし方 について」 講話・実技「車いすについて」	介護実習・普及セン ター職員	5人
8月2日(水)	平川市尾上地域福 祉センター 60代～80代の平川 市民	講話・実技 「排泄ケアの知識、ケア用品 の上手な活用方法について」	介護実習・普及セン ター職員	4人
8月2日(水)	中央市民センター 中筒井分館 一人暮らしの高齢 者	「健康づくり・介護予防に関 する講話と運動について」	弘前大学教育研究院 医学系保健科学領域 講師 平川 裕一 氏	34人
9月27日(水)	青森県農協会館 青森県内JA女性 部員(60才以上) と事務局	講話「排泄・失禁予防につい て」講話・実技「車いすにつ いて」	介護実習・普及セン ター職員	53人
10月26日 (木)	八甲田温泉 在宅介護者の集い 参加者と六戸町社 協職員	講話「認知症ケアについて」	介護実習・普及セン ター職員	8人
11月15日 (水)	十和田市民文化セ ンター 日産自動車従業員 (営業職、サービ ス職)	講話・実技 「車いす(車いすの介助方法、 段差等の乗りこえ方につ いて)」	介護実習・普及セン ター職員	45人
12月6日(水)	鶴田町社協会議室 鶴田町町民、介護職 員	講話・実技 「腰の負担を減らすノーリフ ト介護の工夫」	弘前大学教育研究院 医学系保健科学領域 講師 平川 裕一 氏	26人
合計				338人

④センターリーフレットの作成・配布

介護実習・普及センターのリーフレットを関係機関や研修参加者等に配布し、センター事業の普及を図った。

⑤地域・家族介護指導者養成講座

地域で介護者を孤立させないための支援や地域づくりについて理解を深め、介護実習等を通じて介護知識と技術を指導できる指導者の育成を目指した。

期日	場 所	テーマ	講 師	参加者
平成29年 6月28日(水)	県民福祉プラザ	「排泄ケアへの支援」 ・在宅介護に必要な排泄 ケアの知識とケア用品 及び失禁予防について	株式会社クララケア・サポ ート 代表取締役 館 亜美 氏	14人
7月19日(水)	県民福祉プラザ	「家族が安心して在宅 で看取るための支援」	西片医療福祉研究会 代表 山田 美代子 氏	17人
8月8日(火)	県民福祉プラザ	「介護普及指導員養成 講座」 ・高齢者疑似体験の実際 について ・高齢者疑似体験講座の 運営手順と留意事項に ついて ・車いす操作と歩行介助 の指導方法について	介護実習・普及センター職員 センター登録講師 山田 真智子 氏 障害者支援施設津麦園 業務部長 小村 博 氏	16人
8月29日(火)	県民福祉プラザ	「起居・移乗の介助」 ・立ち座りの基本 ・ベッド上での仰臥位か ら側臥位、起こし方に ついて ・ベッド⇄車いすの移乗 方法について	弘前医療福祉大学短期大学 部 生活福祉学科 介護福祉専 攻 准教授 戸来 睦雄 氏	16人
11月22日(水)	青森国際ホテル	「認知症の人とご家族 への支援」	認知症介護研究・研修東京セ ンター 研究部長 永田久美子 氏	52人
合計				115人

⑥出前！介護普及指導員養成講座 〈新〉

介護を必要とする高齢者等が、住み慣れた地域や家庭で、家族や地域の人々とともに安心して暮らせるよう、地域で介護知識や技術の普及を図る指導員を養成した。

期日	会場、対象等	内容	講師	参加者
平成29年 7月26日(水)	六戸町文化ホール 視聴覚室 六戸町社会福祉協議会 共催の福祉体験サポ ーター登録可能な六戸町 民(再掲)	講話・実技「車いす 体験」 高齢者疑似体験	六戸町社会福祉協議会 職員 弘前大学教育研究院 医学系保健科学領域 講師 平川 裕一 氏	5人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

8月2日(水)	六戸町老人福祉センター 六戸町社会福祉協議会 共催の生活支援パートナー養成講座参加者	講話「高齢者の『こころ』と『からだ』」～地域の高齢者を理解するために～	介護実習・普及センター職員	5人
合計				10人

⑦介護技術コンテスト事業

ア) 介護技術コンテストのポスター・チラシ作成・配布

介護技術コンテスト 2017 のポスターを関係機関や県内図書館等に配布し、介護の魅力を発信することを目的にコンテスト開催の周知を図った。

主な周知先：市町村、市町村社協、保健医療福祉系高校・専門学校・大学、青森市内社会教育施設、

青森市総合社会教育センター、県内市立図書館、県立図書館、県内ハローワーク等

イ) キラリ輝く介護の魅力！介護技術コンテスト 2017

地域医療介護総合確保基金を活用した介護従事者確保対策事業として、介護職員等の仕事に対するモチベーションや誇りを高めるとともに介護の魅力を発信することを目的に、介護技術コンテストを開催した。

期日：平成 29 年 9 月 24 日（日）

場所：青森国際ホテル 3 階 萬葉の間

参加者：130 人

内容：○オープニングセレモニー

～三内保育園園児による鼓笛演奏～

○介護技術コンテスト実技発表

・テーマ：「食事介助」

・発表チーム 11 チーム

○介護機器展示・デモンストレーション

○講演「笑って！学んで！認知症を理解しよう」

十和田市立中央病院 メンタルヘルス科診療部長 竹内 淳子 氏

○寸劇「姑 v s 嫁 ～絶対お前が盗ったんだ！！～」

じゅんちゃん一座

<コンテスト受賞結果一覧>

最優秀賞	特別養護老人ホーム松山荘（弘前市） 會津 彩佳 氏、福真 宏太郎 氏、岩谷 いづみ 氏
優秀賞	特別養護老人ホーム桑寿園（つがる市） 齋藤 友子 氏、工藤 ふじ子 氏、伊藤 伸哉 氏
検討・審査委員会特別賞	特別養護老人ホームみちのく荘（むつ市） 堺 香菜 氏、浜辺 将志 氏、澤口 陽子 氏

ウ) 介護技術コンテスト検討・審査委員会

期 日	会 場	出席委員	内 容
平成 29 年 5 月 19 日 (金)	県民福祉プラザ	検討・審査委員 7 人 オブザーバー 2 人 (RAB サービス(株))	・介護技術コンテスト 2017 開催要綱について ・問題設定、審査、表彰について
11 月 2 日 (木)	県民福祉プラザ	検討・審査委員 5 人	・介護技術コンテスト 2017 の結果について

エ) 介護技術コンテスト 2017 審査に係る事前打合せ

期 日	会 場	出席委員	内 容
平成 29 年 9 月 4 日 (月)	弘前医療福祉大 学短期大学部	審査員 5 人	・介護技術コンテスト 2017 審査方法及び当日の動きについての最終確認

⑧介護ロボット導入支援事業

介護職員の方の負担軽減や定着支援・確保を図るために介護環境を改善する観点から、介護ロボットを適切に普及し施設への導入を支援することを目的に、当該事業のチラシを作成し介護保険事業所に通知したほか本会ホームページにより周知した。

ア) 介護ロボット導入のための展示体験会・研修会

(1) 日 時：平成 29 年 5 月 18 日 (木)

場 所：県民福祉プラザ 3 階 介護実習室

参加者：26 人

内 容：【介護ロボット展示及びプレゼンテーション】

- | | |
|-------------------------|------------|
| ①「ロボヘルパー S A S U K E」 | マッスル(株) |
| ②「見守りケアシステム M-2」 | フランスベッド(株) |
| ③「ロボットアシストウォーカー R T. 2」 | (展示のみ) |
| ④「ラップポン・エール」 | (展示のみ) |

【介護ロボット導入支援事業概要説明】 青森県介護実習・普及センター

(2) 日 時：平成 29 年 7 月 27 日 (木)

場 所：協同組合八戸総合卸センター展示場

参加者：38 人

内 容：【講演】「介護ロボットの開発普及に関する動向と今後について」

講師：国立障害者リハビリテーションセンター研究所

障害工学研究部 部長 東 祐二 氏

(前 厚生労働省老健局高齢者支援課 福祉用具・住宅改修指導官

介護ロボット開発普及推進官)

【介護ロボット展示及びプレゼンテーション】

- | | |
|-----------------------|-------------|
| ①「ロボヘルパー S A S U K E」 | マッスル(株) |
| ②「ラップポン・ブリオ」 | 日本セイフティー(株) |
| ③「見守りケアシステム M-2」 | フランスベッド(株) |
| ④「移乗アシスト装置」 | (株)安川電機 |
| ⑤「リトルキーパス」 | (株)幸和製作所 |

【介護ロボット導入支援事業概要説明】 青森県介護実習・普及センター

第4 福祉を担う人材の確保・養成

イ) 介護ロボット購入施設への補助金交付

平成29年度導入実績

分野	ロボット	事業所数	台数
移動	リトルキーパス	1事業所(青森市)	1台
排泄	ラップオン・エール	1事業所(おいらせ町)	3台
見守り	見守りケアシステムM-2	1事業所(階上町)	8台
移乗	ロボヘルパーSASUKE	1事業所(五戸町)	1台
	合計	4事業所	13台

総額1,152,223円の補助金を交付。

ウ) 介護ロボット導入結果報告会・研修会

日時:平成29年11月20日(月) 場所:青森国際ホテル3階 「萬葉の間」

参加者:64人

内容:【講演】「高齢社会を支える介護ロボットの未来」

講師:株式会社バリオン 介護環境研究所 代表 金沢 善智 氏

【報告】「介護ロボット導入の取り組みの報告」

<コーディネーター>

株式会社バリオン 介護環境研究所 代表 金沢 善智 氏

<報告者>

特別養護老人ホーム木崎野荘 課長 田中 宏幸 氏

特別養護老人ホーム白寿園 副園長 藤田 有美子 氏

黒石特別養護老人ホーム 主任介護福祉士 浅利 文子 氏

介護老人保健施設しもだ リハビリ科主任 宮崎 肇 氏

【介護ロボット展示】

- | | |
|---------------------|-----------------|
| ①「離床CATCH」 | パラマウントベッド株式会社 |
| ②「眠りSCAN」 | パラマウントベッド株式会社 |
| ③「みまもりシステム」 | 株式会社エイビス |
| ④「Mi-Ru(ミール)」 | ワイエイシイエレックス株式会社 |
| ⑤「ロボットスーツHAL」 | 大和ハウス工業株式会社 |
| ⑥「ロボットアシストウォーカーRT2」 | RTワークス株式会社 |
| ⑦「屋内型ロボットウォーカー(仮)」 | RTワークス株式会社 |
| ⑧「リトルキーパス」 | 株式会社幸和製作所 |
| ⑨「ラップオン・ブリオ」 | 日本セイフティー株式会社 |

【意見交換】

【介護ロボット自由体験時間】

エ) 介護ロボット普及のためのデモンストレーション

「介護技術コンテスト2017」会場内に介護機器展示・デモンストレーションコーナーを設け、参加者に介護ロボットの体験を促した。

日 時：平成 29 年 9 月 24 日（日）

場 所：青森国際ホテル「萬葉の間」（介護技術コンテスト会場内）

参加者：介護技術コンテストの参加者 約 130 人

ロボット	分野	メーカー
① シルエット見守りセンサ	見守り支援	キング通信工業(株)
② RT. 2	移動支援	RTワークス(株)
③ 家具調トイレ セレクトR 自動ラッ プ	排泄支援	アロン化成(株)

オ) 平成 29 年度介護ロボット導入支援事業第 1 回ワーキング

期 日	会 場	出席委員	内 容
平成 30 年 2 月 9 日(金)	県民福祉プラザ	3 人	・平成 29 年度事業実施状況 ・平成 29 年度介護ロボット導入結 果

⑨介護等専門職対象スキルアップ研修

介護専門職員等を対象に、介護現場の課題解決、介護者・被介護者双方が安心できる介護についてより専門的な知識と技術を普及した。

期日	場 所	テーマ	講 師	参加者
平成 29 年 7 月 5 日 (水)	県民福祉プラザ	「起居・移乗と福祉用具 ～介助の技術を変えよう～」	福祉技術研究所株式会社 代表取締役 市川 洸 氏	44 人
7 月 20 日 (木)	青森国際ホテル	「グリーンケア～悲しみに 寄り添うサポートケア を学ぶ～」	西片医療福祉研究会 代表 山田 美代子 氏	64 人
9 月 5 日 (火)	県民福祉プラザ	「褥瘡予防とケア～ケア の最新情報を学ぼう！ ～」	青森中央学院大学看護学部 准教授 村山 志津子 氏	44 人
12 月 11 日 (月)	県民福祉プラザ	「持ち上げない・引きず らない起居移乗の介助動 作」	N P O 法人動作介助研究 会 事務局長・理学療法士 佐藤 幸恵 氏	43 人
12 月 13 日 (水)	県民福祉プラザ	「持ち上げない・引きず らない起居移乗の介助動 作」	N P O 法人動作介助研究 会 事務局長・理学療法士 佐藤 幸恵 氏	41 人
合計				236 人

(4) 青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会との連携及び協働

青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会の団体事務を受託し、連携・協働のもと事業を実施した。事業内容等は P 41～43 参照。

第4 福祉を担う人材の確保・養成

3 社会福祉従事者及び経営者に対する研修の実施

(1) 職場研修担当者研修会の実施

① 職場研修担当者研修会

期 日	平成 29 年 6 月 6 日 (火) ～6 月 7 日 (水)
会 場	青森市 青森県水産ビル 6 階 研修室
参加者	85 人
内 容	<p>1 日目</p> <p>講義「これからの福祉人材育成と推進方法」 理解促進討議「職場研修の考え方と推進方法」 自己診断・討議「職場研修の推進実態を診断する」</p> <p>2 日目</p> <p>自己診断・討議「OJT 活性化施策の推進」 講義・討議「OFF-JT による職場研修の推進」 年度研修計画策定・討議「研修ニーズ分析と年度計画の策定」 役割形成実行計画策定・討議「職場研修担当者の役割と課題」 講師 株式会社ナレッジ・マネジメント・ケア研究所 統括フェロー 宮崎 民雄 氏</p>

(2) 離職防止環境整備研修会及びメンタルヘルス研修会の実施

① 経営者支援セミナー

・コース 1 離職防止環境整備研修会

期 日	平成 30 年 1 月 17 日 (水)
会 場	青森市 ウェディングプラザアラスカ 4 階 ダイヤモンド
参加者	101 人
内 容	<p>講義 どうすれば人が育ち定着する組織作りができるか ～人財育成・定着の基本視点～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人が育ち定着する職場作りをしていくために取り組むべきこと 2 高いモチベーションを持って働く職員を育てるための基本視点 3 やりがいが得られない職場では何が起こるか 4 ぶれない軸をもった職員育成の基本技法 5 人財育成に寄与するリーダーとなるための自己チェック <p>演習 マネジメント力&リーダーシップ力を発揮した 組織作りへのチャレンジ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 課題の整理：人が育ち定着する組織作りに向けたチャレンジ 2 課題達成・問題解決の方法 3 グループ発表、コメント、まとめ <p>講師 日本女子大学 人間社会学部社会福祉学科 教授 久田則夫 氏</p>

・コース 2 メンタルヘルス研修会

期 日	平成 30 年 2 月 15 日 (木)
会 場	青森市 ウェディングプラザアラスカ 4 階 ダイヤモンド
参加者	84 人
内 容	<p><講義>労働者の心の健康とその対策に関する現状 職場に見られる精神疾患の基礎知識とその対応について ストレスチェック制度を活用する メンタルヘルス対策の体制づくりと計画</p>

	<講義・演習>日頃の部下への関わり方 <講義>シミュレーションで学ぶ、早期発見から職場復帰までの進め方 <講義・演習>事例とロールプレイで学ぶ、部下対応の進め方 <講義>最後に、自分自身のセルフケアを忘れない 講師 桜美林大学 心理・教育学系 教授 種市康太郎 氏
--	--

(3) 介護支援専門員実務研修受講試験及び実務研修等の実施

①介護支援専門員実務研修受講試験

試験期日 平成29年10月8日(日) 午前10時開始

試験会場、受験申込者数、受験者数は下記のとおり

会場名	受験申込者数	受験者数
青森会場 東奥学園高等学校	729人	674人
弘前会場 弘前医療福祉大学	723人	675人
八戸会場 八戸学院大学	795人	727人
計	2,247人	2,076人

(参考) これまでの実施状況 (単位: 受験者数、合格者数、研修修了者数は[人]、合格率は[%])

年度	県内				全国		
	受験者数	合格者	合格率	研修修了者	受験者	合格者	合格率
10	2,607	995	38.2	971	207,080	91,269	44.1
11	2,281	709	31.1	724	165,117	68,090	41.2
12	2,284	644	28.2	646	128,153	43,854	34.2
13	1,563	381	24.4	388	92,735	32,560	35.1
14	1,585	360	22.7	357	96,207	29,508	30.7
15	1,862	416	22.3	413	112,961	34,634	30.7
16	2,119	466	22.0	466	124,791	37,781	30.3
17	2,189	392	17.9	393	136,030	34,813	25.6
18	2,407	336	14.0	337	138,262	28,391	20.5
19	2,407	384	16.0	386	139,006	31,758	22.8
20	2,468	354	14.3	354	133,072	28,992	21.8
21	2,575	450	17.5	448	140,277	33,119	23.6
22	2,490	341	13.7	339	139,959	28,703	20.5
23	2,539	242	9.5	245	145,529	22,332	15.3
24	2,638	366	13.9	366	146,586	27,905	19.0
25	2,437	278	11.4	273	144,397	22,331	15.5
26	2,809	361	12.8	358	174,974	33,539	19.2
27	2,263	191	8.4	197	134,539	20,924	15.6
28	2,251	176	7.8	171	124,585	16,280	13.1
29	2,076	306	14.7	292	131,560	28,233	21.5
計	45,850	8,148	—	—	2,755,820	695,016	—

第4 福祉を担う人材の確保・養成

②介護支援専門員実務研修

ア) 介護支援専門員実務研修に係る講師打合せ会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 29 年 12 月 5 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ 3 階 共用研修室 1	7 人	平成 29 年度青森県介護支援専門員実務 研修 2 日目の演習について 「自立支援のためのケアマネジメントの 基本」
平成 29 年 12 月 7 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ 3 階 共用研修室 1	12 人	平成 29 年度青森県介護支援専門員実務 研修 3 日目の演習について ①「相談援助の専門職としての基本姿勢 及び相談援助技術の基礎」 ②「利用者、多くの種類の専門職等への 説明及び合意」
平成 30 年 1 月 9 日 (火)	青森市 青森県水産ビル 6 階 研修室	17 人	平成 29 年度青森県介護支援専門員実務 研修 5～7 日目の演習について 『ケアマネジメントに必要な基礎知識及 び技術』 ①「受付及び相談並びに契約」 ②「アセスメント及びニーズの把握の方 法」 ③「居宅サービス計画等の作成」 ④「サービス担当者会議の意義及び進め 方」 ⑤「モニタリング及び評価」
平成 30 年 1 月 30 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 ボランティアルーム	4 人	平成 29 年度青森県介護支援専門員実務 研修 12 日目の演習について 「内臓の機能不全に関する事例」
平成 30 年 2 月 2 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ 3 階 共用研修室 1	5 人	平成 29 年度青森県介護支援専門員実務 研修 10 日目の演習について 「内臓の機能不全（糖尿病、高血圧、脂 質異常症、心疾患、呼吸器疾患、腎臓病、 肝臓病等）に関する事例」
平成 30 年 2 月 5 日 (月)	青森市 県民福祉プラザ 3 階 共用研修室 1	13 人	平成 29 年度青森県介護支援専門員実務 研修 9、14、15 日目の演習について ①「実習振り返り」 ②「基礎理解」 ③「看取りに関する事例」 ④「アセスメント及び居宅サービス計画 等作成の総合演習」 ⑤「研修全体を振り返っての意見交換、 講評及びネットワーク作り」
平成 30 年 2 月 8 日 (木)	青森市 県民福祉プラザ 3 階 共用研修室 1	6 人	平成 29 年度青森県介護支援専門員実務 研修 11 日目の演習について 「認知症に関する事例」

イ) 青森県介護支援専門員実務研修実習指導者養成研修

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 29 年 11 月 10 日 (金)	青森市 青森県総合社会 教育センター 2 階 大研修室	186 人	①「介護支援専門員実務研修における実習受入について」 ②「実習に当たっての諸手続き」 ③「実習受入協力事業所が取り組むべきこと」 講師 八戸学院短期大学部 准教授 小川あゆみ 氏

ウ) 介護支援専門員実務研修 (青森会場・八戸会場)

実務研修修了者 293 人 (青森会場 180 人 八戸会場 113 人)

※八戸会場には平成 28 年度一部未受講者 1 人を含む。

(平成 29 年度合格者数 306 人)

研修時間 87 時間 (全 15 日間) +3 日程度 (18 時間以上) の実習

日 程	会 場	期 日
青森会場	1 日目	平成 29 年 12 月 12 日 (火)
	2~15 日目	平成 30 年 1 月 10 日 (水) ~1 月 12 日 (金) 1 月 23 日 (火) ~1 月 26 日 (金) 2 月 20 日 (火) ~2 月 22 日 (木) 3 月 6 日 (火) ~3 月 9 日 (金)
八戸会場	1~15 日目	平成 29 年 12 月 19 日 (火) ~12 月 22 日 (金) 平成 30 年 1 月 15 日 (月) ~1 月 18 日 (木) 2 月 14 日 (水) ~2 月 16 日 (金) 2 月 25 日 (日) ~2 月 28 日 (水)
実習	県内 171 事業所	実習可能期間 青森会場 1 月 27 日 (土) ~2 月 19 日 (月) 八戸会場 1 月 19 日 (金) ~2 月 13 日 (火)

③介護支援専門員更新・再研修

ア) 介護支援専門員更新・再研修に係る講師打合せ会

期 日	会 場	出席者	内 容
平成 29 年 6 月 6 日 (火)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 県社協会議室	21 人	平成 29 年度青森県介護支援専門員更新研修 (実務未経験者向け) 及び再研修の演習について ①「自立支援のためのケアマネジメントの基本」 ②「認知症に関する事例」 ③「介護支援専門員に求められるケアマネジメント (チームマネジメント)」 ④「基礎理解」 ⑤「アセスメント及び居宅サービス計画等作成の総合演習」

第4 福祉を担う人材の確保・養成

平成 29 年 6 月 9 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 ボランティアルーム	18 人	平成 29 年度青森県介護支援専門員更新研修 (実務未経験者向け) 及び再研修の演習について ①「内臓の機能不全に関する事例」 ②「脳血管疾患移管する事例」 ③「筋骨格系疾患及び廃用症候群に関する事例について」
平成 29 年 6 月 16 日 (金)	青森市 県民福祉プラザ 2 階 ボランティアルーム	6 人	平成 29 年度青森県介護支援専門員更新研修 (実務未経験者向け) 及び再研修の演習について 「看取りに関する事例について」

イ) 介護支援専門員更新・再研修 (青森会場・八戸会場)

更新研修修了者 296 人 (青森会場 188 人、八戸会場 108 人)

※青森会場には平成 29 年度一部未受講者 (実務研修振替) 1 人を含む。

再研修修了者 43 人 (青森会場 27 人、八戸会場 16 人)

研修時間 54 時間 (全 10 日間)

	会 場	期 日
1 日目 (2 回開催)	青森市 リンクステーションホール青森 5 階 大会議室	平成 29 年 6 月 21 日 (水) 及び 6 月 22 日 (木)

	会 場	期 日
2～10 日目	八戸市 八戸総合卸センター 1 階 展示場	平成 29 年 7 月 5 日 (水) ～7 月 7 日 (金) 7 月 19 日 (水) ～7 月 21 日 (金) 8 月 23 日 (水) ～8 月 25 日 (金)
	青森市 青森県水産ビル 7 階 大会議室	平成 29 年 7 月 11 日 (火) ～7 月 13 日 (木) 8 月 8 日 (火) ～8 月 10 日 (木) 8 月 29 日 (火) ～8 月 31 日 (木)

(4) 青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会との連携及び協働

青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会の団体事務を受託し、連携・協働のもと事業を実施した。事業内容等は P 41～43 参照。

(5) 青森県ホームヘルパー連絡協議会との連携及び協働

青森県ホームヘルパー連絡協議会の団体事務を受託し、連携・協働のもと事業を実施した。事業内容等は P 43～44 参照。

4 青森県保育士・保育所支援センター事業の推進

(1) 青森県保育士・保育所支援センターの運営

職業安定法に基づく無料職業紹介事業の許可を得て、平成27年9月から保育士・保育所支援センターを運営し、また、保育士再就職支援コーディネーターを配置し、青森県保育士人材バンクシステムを活用して業務を行った。

①保育士、潜在保育士等の就労・再就職支援・相談助言等

ア) 求人・求職の相談及び登録受付等件数

相談件数	422 件
求職相談	206 件
求人相談	124 件
就業上の相談	3 件
その他	89 件
求人登録件数	159 件
求職登録件数	124 件
紹介状発行件数	32 件
面接件数	31 件
就職件数	67 件（うち紹介状あり 24 件）
求職登録者宛て情報提供（求人情報送付）	延べ 141 回 4462 件

イ) 青森県保育士人材バンクの運営

保育所への就職を希望する保育士の求職登録、保育人材を求める保育所等の求人登録がホームページで行える「青森県保育士人材バンク」システムを運用した。

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」ページに潜在保育士向けの研修会や相談フェア開催についての情報及び離職保育士届出制度等の情報を掲載した。

ウ) マッチング会議の開催

センター職員全員が求職登録者と求人事業所について把握し、より良いマッチングに繋げることを目的としてマッチング会議を開催し、求職者の状況把握、求人事業所とのマッチングについて協議を行った。

期 日	会 場	内 容
平成 29 年 4 月 24 日(月)	青森市 県民福祉プラザ	・求職登録者 3 人について
平成 29 年 6 月 15 日(木)	青森市 県民福祉プラザ	・求職登録者 4 人について
平成 29 年 8 月 21 日(月)	青森市 県民福祉プラザ	・求職登録者 1 人について ・求人事業所 1 施設について
平成 29 年 10 月 23 日(月)	青森市 県民福祉プラザ	・求職登録者 1 人について ・求人事業所 1 施設について
平成 29 年 12 月 11 日(月)	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数等情報共有
平成 30 年 2 月 19 日(月)	青森市 県民福祉プラザ	・求職登録者 1 人について ・相談の多い事例への対応について

エ) 保育所等事業所巡回訪問

県内保育所等事業所への巡回訪問により、求人状況等について情報収集するとともに事業所内の職場環境を把握することで、求職登録者へより具体的な情報を提供しながら速やかなマッチングを行い、保育士の人材確保と職場定着に繋げることを目的に実施した。併せて、保育士・保育所支援センターの周知及び各種研修事業等の情報提供を行った。

実施期間 平成 29 年 6 月 1 日（木）から平成 30 年 3 月 30 日（金）まで

第4 福祉を担う人材の確保・養成

期日	巡回訪問先	訪問数
平成29年6月14日(水)	青森市 社会福祉法人清友会 三内保育園	1ヶ所
平成29年6月22日(木)	青森市 社会福祉法人高田福祉会 高田保育園、 青森市 社会福祉法人ひかり福祉会 認定こども園青森ひかり	2ヶ所
平成29年6月27日(火)	むつ市 学校法人星美学園 認定こども園星美幼稚園	1ヶ所
平成29年7月3日(月)	八戸市 社会福祉法人あおぞら会 ことり保育園	1ヶ所
平成29年7月4日(火)	五所川原市 社会福祉法人青森民友厚生振興団 まつしま団地こども園	1ヶ所
平成29年7月5日(水)	弘前市 社会福祉法人すみれ会 弘前すみれ保育園、 弘前市 社会福祉法人三和会 つがる保育園、 青森市 社会福祉法人若松会 浪岡中央保育園	3ヶ所
平成29年7月7日(金)	弘前市 社会福祉法人高智会 サムエル保育園	1ヶ所
平成29年7月10日(月)	階上町 社会福祉法人あすなる会 幼保連携型認定こども園石鉢保育園	1ヶ所
平成29年7月14日(金)	青森市 社会福祉法人均生会 小柳保育園	1ヶ所
平成29年11月22日(水)	八戸市 社会福祉法人桜友会 小久保保育園	1ヶ所
平成29年11月27日(月)	青森市 みちのく銀行みちぎんどリームキッズはうす	1ヶ所
平成29年11月27日(月)	青森市 株式会社KIDS コミュニケーション KIDS イン ターナショナル保育園	1ヶ所
平成29年11月30日(木)	青森市 株式会社ニチイ学館青森支店 ニチイキッズ 青い森保育園	1ヶ所
平成29年12月18日(月)	青森市 社会福祉法人阿部野福祉会 まきば保育園	1ヶ所
計		17ヶ所

オ) 青森県保育士・保育所支援センターニュースの作成・配布

	名称	発行月	内容	配布先
保育所版	保育所等のための 青森県保育士・保 育所支援センター ニュース 平成29年度第1号	平成29年 5月	・新年度のあいさつ ・開所日が変更になりました ・求職・求人登録状況 ・平成28年度の実績 ・平成29年度研修計画 ・こんな求職者がいます！	597ヶ所／保育所290 ヶ所、認定こども園 208ヶ所、認可外保育 施設59ヶ所、市町村 役場(市町村保育所担 当部課長)40ヶ所
	保育所等のための 青森県保育士・保 育所支援センター ニュース 平成29年度号外	平成29年 10月	・求職・求人登録状況 ・こんな求職者がいます！	保育所管理者向け人 材育成セミナー(管理 者研修)参加者76人
	保育所等のための 青森県保育士・保 育所支援センター ニュース 平成29年度第2号	平成30年 1月	・保育のお仕事～絵本ドラムワークシ ョップ～開催 ・求職・求人登録状況 ・こんな求職者がいます！ ・青森県保育士人材バンク求人登録の 注意ポイント	597ヶ所／保育所290 ヶ所、認定こども園 208ヶ所、認可外保育 施設59ヶ所、市町村 役場(市町村保育所担 当部課長)40ヶ所

求職者版	保育士として働きたい人のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 平成29年度第1号	平成29年 5月	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度のあいさつ ・開所日が変更になりました ・求職・求人登録状況 ・こんなお悩みありませんか？ ・センターからのお知らせ ・離職保育士届出制度をご存知ですか？？ 	求職登録者 139人
	保育士として働きたい人のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 平成29年度第2号	平成30年 1月	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい求人が増えています！ ・気になる保育所へ見学に行こう！ ・求職・求人登録状況 ・こんなお悩みありませんか？ ・離職保育士届出制度をご存知ですか？？ ・センターからのお知らせ 	求職登録者 139名

カ) 事業周知用ポスター・チラシ等の作成・配布

事業名	作成枚数	配布先
『保育士・保育所支援センター』周知用求職登録・離職保育士届出ハガキ付リーフレット (通年・増刷有)	4つ折リーフレット 20,000部	①セブンイレブン 49店舗、イトーヨーカ堂 4店舗【平成29年6月】 県実施「コンビニ等から県政情報の発信！」活用 掲示期間：6月26日(月)～7月30日(日) ②保育士養成校訪問時所属学生へ配布【通年】 ③保育所等巡回訪問時所属職員へ配布【通年】 ④センター実施研修及び相談会にて来場者へ配布【通年】 ⑤他機関主催就職関係相談会への設置【通年】
『保育のお仕事ワークショップデイ』周知用ポスター・チラシ (平成29年6月)	ポスター 300枚、 チラシ 46,500枚	送付：485ヶ所 保育士養成校、新聞社、ラジオ局、テレビ局(ケーブルテレビ含む)、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、ショッピングセンター、図書館、ユニバース、マエダ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場、市町村社会福祉協議会 新聞折り込み：34,860世帯(三沢市、八戸市、むつ市、つがる市)
『あおもり保育のお仕事出張相談会 in サマー』周知用ポスター・チラシ (平成29年7月)	ポスター 100枚、 チラシ 10,000枚	送付：92ヶ所 保育士養成校、新聞社、ラジオ局、テレビ局(ケーブルテレビ含む)、関係機関(子育て支援機関)、青森労働局、公共職業安定所(マザーズコーナー含む)、ジョブカフェ、ショッピングセンター ポスティング：8,038世帯(青森市、弘前市、八戸市)
『保育士・保育所支援センター』周知用チラシ (平成29年8月)	A4 チラシ 14,090枚	新聞折り込み：14,090世帯(むつ市)
『保育士・保育所支援センター』周知用ポスター (平成29年8月)	ポスター 1,000枚	送付：主催就職相談会・ワークショップの開催案内に同封【通年】 設置：センター主催就職相談会・ワークショップ及び関係機関主催相談会等にて会場掲示【通年】
『保育のお仕事ワークショップデイ』周知用ポスター・チラシ (平成29年9月)	ポスター 700枚、 チラシ 2,500枚	送付：796ヶ所 保育士養成校、新聞社、ラジオ局、テレビ局(ケーブルテレビ含む)、関係機関(子育て支援機関)、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、ショッピングセンター、保育所、認定こども園、認可外保育施設、求職登録者(チラシのみ送付)

第4 福祉を担う人材の確保・養成

求職登録者向け 「相談・問合せ方法の 案内」	200 枚	送付：求職登録者【通年】
『保育のお仕事絵本 ドラムワークショップ』周知用ポスター・ チラシ (平成 29 年 11 月、平 成 30 年 1 月)	ポスター ①350 枚 ②700 枚、 チラシ 2,500 枚	ポスター①送付：267ヶ所 保育士養成校、図書館、公民館、関係機関(子育て支援機関)、 書店、開催店舗(青森会場、五所川原会場)、ショッピングセン ター、県民生協、ユニバース、マエダ、公共職業安定所(マザ ーズコーナー含む)、ジョブカフェ ポスター②・チラシ送付：1,175ヶ所 保育士養成校、図書館、公民館、新聞社、ラジオ局、テレビ局 (ケーブルテレビ含む)、関係機関(子育て支援機関)、書店、開 催店舗、ショッピングセンター、県民生協、ユニバース、マエ ダ、青森労働局、公共職業安定所(マザーズコーナー含む)、ジ ョブカフェ、市町村役場、市町村社協、青森県保育連合会、各 保育所等、求職登録者(チラシのみ送付) 新聞折り込み：3,010世帯(八戸市一部)
『保育士・保育所支援 センター』周知用求職 登録・離職保育士届出 ハガキ付リーフレッ ト(平成 30 年 3 月)	A4リーフレット 50,000 枚	新聞折り込み：42,360世帯(むつ市、つがる市、十和田市、三 沢市)

キ) 事業周知用フリーペーパー・新聞等への掲載

事業名	名 称	作成枚数	配布・設置先
『保育士・保育所支 援センター』周知広 告	福祉総合リーフレット【ハローワーク青森 作成】(平成 29 年 4 月発行)	1,500 部	ハローワーク青森 ほか県内関係機関
	福祉総合リーフレット【ハローワーク青森 作成】(平成 29 年 10 月発行)	1,500 部	
	青森市民ガイドブック【青森市作成】 (平成 30 年 1 月発行)	145,000 部	青森市(全世帯)
『保育のお仕事ワー クショップデイ』イ ベント開催の紹介	陸奥新報(平成 29 年 11 月 14 日朝刊)	-	青森県内全域 (各新聞契約世帯)
『保育のお仕事絵本 ドラムワークショップ』周知フリーペー パー・新聞	WorkinFree [ワーキンフリー] 青森版 (平成 30 年 1 月 9 日No.629)	32,000 部	青森県内全域
	CLIPPER [クリッパー] (平成 30 年 2 月号 vol.188)	132,000 部	青森市、五所川原市 管内(ホステング含む)
	読売新聞(平成 30 年 2 月 17 日朝刊)	-	青森県内全域 (各新聞契約世帯)
『保育士・保育所支 援センター』周知フ リーペーパー	WorkinFree [ワーキンフリー] 特別号 資格編(平成 30 年 3 月 16 日)	8,000 部	青森県内全域
『保育士・保育所支 援センター』周知新 聞広告	東奥日報(平成 30 年 3 月 31 日朝刊)	248,490 部	青森県内全域 (各新聞契約世帯)
	東奥日報(平成 30 年 3 月 28 日朝刊)	248,490 部	
	デーリー東北(平成 30 年 3 月 31 日朝刊)	102,290 部	
	陸奥新報(平成 30 年 3 月 31 日朝刊)	41,850 部	

ク) ラジオ広告の実施

事業名	名 称	周知先
『保育士・保育所支 援センター』ラジオ	FM 青森 [いきいき健やか](平成 29 年 10 月)	青森県内全域
	FM 青森 [いきいき健やか](平成 30 年 2 月)	

広告	FM 青森 [いきいき健やか] (平成 30 年 3 月)	
『保育のお仕事絵本 ドラムワークショップ プ』ラジオ広告	FM 青森 [いきいき健やか] 情報コーナー (平成 30 年 2 月～3 月)	青森県内全域

ケ) 他関係機関・団体主催会議・研修等への参加

期 日	会 場	内 容
平成 29 年 7 月 27 日(木)～28 日(金)	東京都 全国社会福祉協議会	平成 29 年度 福祉人材センター・バンクマッ チング機能強化研修
平成 29 年 8 月 31 日(木)	青森市 アピオあおもり	平成 29 年度 第 1 回「福祉人材確保推進協議会」 「青森県福祉・介護人材確保定着グランドデザイ ン推進会議」及び「青森県介護労働懇談会」
平成 29 年 9 月 1 日(金)	弘前市 弘前市社会福祉センター	平成 29 年度 第 5 回弘前市保育研究会役員会
平成 29 年 11 月 6 日(月)	東京都 全国社会福祉協議会	平成 29 年度 保育士・保育園支援センター等実 施福祉人材センター連絡会議
平成 29 年 11 月 24 日(金)	青森市 ホテル青森	平成 29 年度 施設運営セミナー
平成 30 年 2 月 6 日(火)	青森市 アピオあおもり	平成 29 年度 第 2 回「福祉人材確保推進協議会」 「青森県福祉・介護人材確保定着グランドデザイ ン推進会議」及び「青森県介護労働懇談会」
平成 30 年 2 月 24 日(土)	青森市 青森中央短期大学	地域に根付く育成と採用を考えるシンポジウム

コ) 先進地調査

保育士・保育所支援センターの事業運営に活かすため、県外社協の保育士・保育所支援セ
ンターを訪問し、事業についての調査を行った。

期 日	訪問先	訪問数	派遣職員
平成 30 年 3 月 27 日(火)	岩手県社協 岩手県保育士・保育所支援センター	1 ヶ所	2 人

②保育士再就職支援活動の周知等説明会、再就職相談会等の開催

ア) センター主催事業の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 7 月 20 日 (木)	青森市 ラ・セラ東パ ハ°ショップセンター 1 階 正面玄関入口左側	5 人 うち保育士 2 人	『あおもり保育のお仕事出張相談会 (青森会場・弘前会場・八戸会場)』 ・個別相談
平成 29 年 7 月 25 日 (火)	弘前市 イオンタウ ン弘前樋の口 1 階 フードコート前	10 人 うち保育士 2 人	・保育求人情報閲覧・紹介 ・保育所等民有地マッチング事業相談会
平成 29 年 7 月 27 日 (木)	八戸市 八戸ショッピ ングセンターラピア 1 階 ファ ッションストリート入口	3 人 うち保育士 2 人	
平成 29 年 8 月 22 日 (火)	むつ市 マエダ本店 1 階 お客様休憩スペース	14 人 うち保育士 1 人 ワークショップ 13 人	『保育のお仕事ワークショップデー (むつ会場・おいらせ会場・つがる会場)』 ・保育のワークショップ
平成 29 年 8 月 25 日 (金)	おいらせ町 イオン モール下田 1 階 ウェルカムコート	43 人 うち保育士 4 人 ワークショップ 19 人	「コムギンおばけをつくろう♪」 ・保育に役立つセミナー 「保育士のためのマナー講座」

第4 福祉を担う人材の確保・養成

平成29年 8月29日 (火)	つがる市 イオンモ ールつがる柏 1階 ミュージメント東入口	42人 うち保育士1人 ワークショップ 20人	・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介 ・保育所等民有地マッチング事業相談会
平成29年 8月27日 (日)	八戸市 八戸学院大院 講義室及び体育館	79人 うち保育士1人 うちブース5人	『第2回 保育の学校』 ・「幼稚園教育要領改訂にともなって」 他選択形式研修 ・個別相談ブース
平成29年 11月8日 (水)	青森市 マエダガー ラモール店 1階 Mac-House 前特設会場	22人 うち保育士2人 ワークショップ 16人	『保育のお仕事ワークショップデー (青森会場・弘前会場・八戸会場)』 ・保育のワークショップ 「コムギン人形をつくろう♪」 ・保育の個別相談 ・保育求人閲覧・紹介 ・保育に役立つセミナー 「保育士のためのマナー講座」 ・保育所等民有地マッチング事業相談会
平成29年 11月10日 (金)	弘前市 さくら野百 貨店弘前店 1階 ア リウム渡嘉敷前会場	25人 うち保育士10人 ワークショップ 14人	
平成29年 11月14日 (火)	八戸市 八戸ショッピ ングセンターピア 1階 ファ ッションストリート入口	20人 うち保育士4人 ワークショップ 16人	
平成30年 2月3日 (土)	青森市 県民福祉プラザ 多目的室4A 大・中研修室	30人 うち保育士3人	『平成29年度 第2回 福祉の仕事相談 フェア』 ・求人事業所によるプレゼンテーション ・個別面談、相談会
平成30年 2月10日 (土)	青森市 イトーヨー カドー青森店 1階 正面玄関入口	72人 うち保育士7人 ワークショップ 25人	『保育のお仕事絵本ドラムワークショッ プ(青森会場・五所川原会場・おいらせ会 場)』 ・実践「絵本ドラムライブ～音でつくるお はなしの世界～」 ・保育のワークショップ「ガラクタ楽器を つくろう♪」 ・保育の個別相談 ・保育求人閲覧・紹介 ・保育に役立つセミナー 「保育所保育指針改訂ポイント講座」 ・保育所等民有地マッチング事業相談会
平成30年 2月24日 (土)	五所川原市 ELM 2階 エルムホール	76人 うち保育士5人 ワークショップ 31人	
平成30年 3月10日 (土)	おいらせ町 イオンモール下田 1階西コート	158人 うち保育士12人 ワークショップ 52人	
計		599人 うち保育士56人、ワークショップ 206人	

イ) 他関係機関・団体主催事業への参加

期 日	会 場	参加者	内 容
平成29年 7月1日 (土)	青森市 アピオあおもり 2階 大研修室 2・イ ベントホール	全体35人 うちブース2人 うち保育士1人	青森県福祉人材センター主催 『平成29年度 福祉の仕事相談フェア』 ・事業所によるプレゼンテーション ・個別面談、相談会(保育士・保育所支援センタ ーブース)
平成29年 8月20日 (日)	弘前市 ヒロロ3階 ヒロロスクエア イベントスペ ース	全体850人 うちブース1人 うち保育士1人	弘前市保育研究会主催 『ほいくプラザ』 ・あそびのひろば(読み聞かせ、シアター、リズ ムあそび、運動あそび、遊びのコーナー) ・ワークショップ(手作りコーナー) ・個別相談(保育士・保育所支援センターブース)
平成29年 11月7日 (火)	青森市 アピオあおもり	全体12人 うちブース0人 うち保育士0人	「子育て女性のための合同企業説明会 (青森会場・八戸会場・弘前会場) ・福祉・保育のお仕事相談ブース (保育士・保育所支援センターブース)
平成29年	八戸市	全体18人	

11月10日 (金)	八戸ポータルミュージアムはっち	うちブース3人 うち保育士1人	
平成29年 11月17日 (金)	弘前市 ヒロロスクエア	全体30人 うちブース1人 うち保育士0人	
計		945人	うちブース7人、うち保育士3人

ウ) 保育士養成校への巡回訪問

県内保育士養成校(大学・短期大学・専修学校)7ヶ所への巡回訪問により、就職、進学状況等の把握及び求職登録の依頼の確認を実施し、チラシの配布による情報提供を行った。

実施期間 平成29年6月16日(金)から平成29年7月11日(火)まで

期 日	訪問先	訪問数	派遣職員
平成29年6月16日(金)	八戸市 八戸学院短期大学	1ヶ所	3人
平成29年6月27日(火)	青森市 青森中央短期大学	1ヶ所	2人
平成29年6月29日(木)	青森市 東奥保育・福祉専門学院、青森明の星短期大学	2ヶ所	2人
平成29年7月11日(火)	弘前市 東北女子大学、弘前厚生学院、東北女子短期大学	3ヶ所	2人
計		7ヶ所	延べ9人

③離職保育士のセンターへの届出の勧奨

離職保育士の届出をハガキで行えるリーフレットを県内公共職業安定所及び保育所等に送付することで、離職保育士届出制度を周知した。

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」及び県社会福祉協議会ホームページにチラシ等を掲載し、併せて、青森県民間社会福祉事業職員共済事業の「退職取得の源泉徴収票・特別徴収票」の裏刷り広告に掲載し、離職保育士届出の勧奨に努めた。

ア) 受付件数

離職保育士届出件数	22件
-----------	-----

イ) 離職保育士向け情報誌作成・配布

名 称	発行月	内 容	配布先
青森県離職保育士 情報局 平成29年度第1号	平成30年 3月	・離職保育士について ・当センターに多く寄せられる質問です！ ・どんな保育士になりたいの？	青森県離職保育士届 出制度届け出済みの 離職保育士 20人

(2) 保育士研修等事業の実施

保育士研修等事業の円滑な実施に向け、一般社団法人青森県保育連合会と協議しながら、各種研修を実施した。

期 日	平成29年4月26日(水)
会 場	青森市 県民福祉プラザ 5階 青森県保育連合会内事務室
出席者	8名
内 容	一般社団法人青森県保育連合会との打ち合わせ 『青森県保育士・保育所支援センター事業の保育士研修等事業に係る打ち合わせ』 説明 (1) 平成28年度三ツ星保育支援センター運営事業の実施状況について (2) 平成29年度保育士研修等事業について 協議 (1) 保育士研修等の内容及び共同開催について

第4 福祉を担う人材の確保・養成

①病児・病後児保育研修の実施

多様な保育ニーズに対応するため、各保育所等において、病児・病後児保育を推進するための実務的な研修を実施した。

期 日	平成 29 年 7 月 31 日 (月)
会 場	青森市 県民福祉プラザ 4 階「大・中研修室」
参加者	123 人 (うち修了証書発行 122 人)
内 容	<p>『平成 29 年度 病児・病後児保育研修』</p> <p>科目No.1 「病児・病後児保育の概要」 講師 青森県健康福祉部こどもみらい課 児童施設支援グループ 主査 小笠原 哲也 氏</p> <p>科目No.2 「病児・病後児保育を利用する子どもの主な症状と対応」 講師 青森中央学院大学看護学部 教授 中久喜 町子 氏</p> <p>科目No.3 「病児・病後児の発達・心理を理解したうえでの遊び」 講師 青森中央学院大学看護学部 准教授 齋藤 美紀子 氏</p> <p>科目No.4 「薬に関する知識」</p> <p>科目No.5 「子どもが病気の時の保護者支援」</p> <p>科目No.6 「病児・病後児保育における感染症対策」 講師 青森中央学院大学看護学部 教授 中久喜 町子 氏 【科目No.4. 5. 6】</p> <p>科目No.7 「リスクマネジメント (アレルギー・SIDS)」 講師 青森中央学院大学看護学部 准教授 齋藤 美紀子 氏</p> <p>科目No.8 「リスクマネジメント (子どもの一次救命措置法)」 講師 青森地域広域事務組合中央消防署新城分署 佐々木 誠 氏</p>

②保育士人材の確保に係る研修の実施

ア) 保育士養成施設学生等対象研修

保育士養成校卒業生の県内就職・定着を促進するため、県内の各保育士養成校の学生を対象に、就職に向けたセミナーを実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 10 月 5 日 (木)	弘前市 弘前厚生学院	56 人	<p>『平成 29 年度保育士養成校学生向けセミナー in 弘前厚生学院』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明「青森県保育士・保育所支援センターについて」 ・講話「私が歩んだ保育の 10 年」
平成 29 年 11 月 10 日 (金)	青森市 青森中央短期 大学	76 人	<p>『平成 29 年度保育士養成校学生向けセミナー in 青森中央短期大学』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明「青森県保育士・保育所支援センターについて」 ・講話「私が歩んだ保育の 10 年」
平成 29 年 11 月 22 日 (水)	八戸市 八戸学院大学 短期大学部	75 人	<p>『平成 29 年度保育士養成校学生向けセミナー in 八戸学院大学短期大学部』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明「青森県保育士・保育所支援センターについて」 ・講話「私が歩んだ保育の 10 年」
平成 30 年 1 月 10 日 (水)	青森市 青森明の星短 期大学	72 人	<p>『平成 29 年度保育士養成校学生向けセミナー in 青森明の星短期大学』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説明「青森県保育士・保育所支援センターについて」 ・講話「私が歩んだ保育の 10 年」
計		279 人	

第4 福祉を担う人材の確保・養成

また、保育分野への就職に関心のある者に対し、保育所及び認定こども園等での職場体験の調整等を行った。【体験者数 16 人、体験施設数 14 施設、延べ 47 日間】

地域	学校	体験施設名	体験日	体験期間
弘前	東奥義塾高等学校	平賀保育園	7月25日(火) 7月27日(木)～7月29日(土) 7月31日(月) 8月1日(火)～8月4日(金)	9日
弘前	東奥義塾高等学校	日の出こども園	7月26日(水)、7月27日(木)	2日
青森	青森県立北斗高等学校	大野保育園	7月27日(木)、7月28日(金)	2日
青森	青森明の星高等学校	小柳保育園	7月27日(木)、7月28日(金)	2日
青森	青森県立青森北高等学校	幼保連携型認定こども園 浦町保育園	7月27日(木)、7月28日(金)	2日
青森	青森県立青森北高等学校	幼保連携型認定こども園 青森ひかり	7月27日(木)、7月28日(金)	2日
弘前	弘前中央高等学校	桜ヶ丘保育園	7月27日(木)、7月28日(金)	2日
弘前	板柳高等学校	ふじ保育園	7月27日(木)、7月28日(金)	2日
弘前	板柳高等学校	はやせ保育園	8月1日(火)、8月2日(水)	2日
むつ	青森県立大間高等学校	大間保育園	8月3日(木)、8月4日(金)	2日
むつ	青森県立大間高等学校	大間保育園	8月3日(木)、8月4日(金)	2日
むつ	青森県立大間高等学校	大間町立 うみの子保育園	8月3日(木)、8月4日(金)	2日
むつ	青森県立大間高等学校	大間町立 うみの子保育園	8月3日(木)、8月4日(金)	2日
八戸	八戸工業大学第二高等学校	白銀保育所	8月4日(金)、8月5日(土)	2日
青森	松風塾高等学校	黒石若葉保育園	8月8日(火)～8月10日(木)	3日
弘前	東北女子大学 家政学部 児童学科	幼保連携型認定こども園 弘前保育園	9月6日(水)～9月8日(金) 3月1日(木)～3月3日(土) 3月5日(月)～3月7日(水)	9日
	合計	14 施設	16 人	延べ 47 日

イ) 就業継続支援研修

保育所に就業している保育士等を対象に、保育に関する知識や技術のほか、就業継続に必要な内容の研修を実施した。

期 日	平成 30 年 1 月 21 日(日)～22 日(月)
会 場	青森市 海扇閣
参加者	52 人 (うち修了証書発行 52 人)
内 容	『めざせ! スーパー保育者!! わくわく宿泊研修』 ①講義・演習 「あそびうたワークショップⅠ～感じよう! 心の育ち～」 講師 アトリエ自遊楽校 あきらちゃん&ジャンプくん ②講義 「保育所保育指針の改訂・幼保連携型認定こども園教育・保育要領改訂から読み解く新時代の保育者の心構え」 講師 青森県保育連合会 会長 渡邊建道 氏 ③ナイトゼミナール「あそびうたワークショップⅡ～スタンプ発表会～」

第4 福祉を担う人材の確保・養成

講師 アトリエ自遊楽校 あきらちゃん&ジャンプくん
④行政説明 「青森県の保育の現状と課題」
講師 青森県健康福祉部こどもみらい課 児童施設支援グループ 主査 石澤 恵美 氏
⑤講義・演習「保育の楽しさ再発見！～求められる保育士になるには～」
講師 てい先生

ウ) 潜在的保育士再就職支援研修

潜在保育士等を対象に、再就職に向けた研修を実施し、就職に向けた相談支援と連携し、再就職に結びつける取り組みを行った。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 8 月 22 日 (火)	むつ市 マエダ本店 1 階 お客様休憩スペース	0 人	『保育のお仕事ワークショップデイ (むつ会場・おいらせ会場・つがる会場)』
平成 29 年 8 月 25 日 (金)	おいらせ町 イオンモール下 田 1 階 ウェルカムコート	2 人	・保育に役立つセミナー 「保育士のためのマナー講座」
平成 29 年 8 月 29 日 (火)	つがる市 イオンモールつが る柏 1 階 アミューズメント東入口	1 人	
平成 29 年 11 月 8 日 (水)	青森市 マエダガーラモール 店 1 階 Mac-House 前特設会場	1 人	
平成 29 年 11 月 10 日 (金)	弘前市 さくら野百貨店弘前 店 1 階 アクアリウム渡嘉敷前会場	8 人	・保育に役立つセミナー 「保育士のためのマナー講座」
平成 29 年 11 月 14 日 (火)	八戸市 八戸ショッピングセンターピ ア 1 階 ファッションストリート入口	3 人	
平成 30 年 2 月 10 日 (土)	青森市 イトーヨーカドー青 森店 1 階 正面玄関入口	2 人	
平成 30 年 2 月 24 日 (土)	五所川原市 ELM 2 階 エルムホール	1 人	『保育のお仕事絵本ドラマワークショップ (青森会場・五所川原会場・おいらせ会 場)』 ・保育に役立つセミナー 「保育所保育指針改訂ポイント講座」
平成 30 年 3 月 10 日 (土)	おいらせ町 イオンモール下 田 1 階西コート	10 人	
計		28 人	

エ) 管理者研修

保育所の管理者等を対象に、職員の離職防止のための職場環境の整備や人材育成に関する知識や技術を習得するための研修を実施した。

期 日	平成 29 年 10 月 18 日 (水)
会 場	青森市 ホテル青森 3 階「はまなすの間」
参加者	76 人
内 容	『保育所管理者向け人材育成研修』 [第 1 講] キャリア形成支援～理想の職場を考える～ 講師 川原経営総合センター 経営コンサルティング部門 久保田 真紀 氏 [第 2 講] 管理者とは何をすべきか?～人材育成編～ 講師 株式会社保育システム研究所 代表 吉田 正幸 氏

③保育の質の向上を図るための現任者研修の実施

多様な保育ニーズに対応し、保育の質を高めるため、現役保育士等を対象に保育実技等についての研修を実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成 29 年 6 月 28 日 (水)	青森市 ホテル青森 3 階 孔雀の間	257 人	『平成 29 年度 保育実技研修会』 講演 「今を生きる子どもたちへ伝えたい ～大人として保育士として～」

			講師 幼児教育専門家 熊丸 みつ子 氏 実技 「楽しく遊んで子どもを知ろう」 講師 幼児教育専門家 熊丸 みつ子 氏
平成 29 年 8 月 21 日(月)	青森市 ホテル青森 3 階 孔雀の間	243 人	『平成 29 年度 保育者研修会』 講演・演習 「これからの保育を考える ー保育所保育指針の改定をうけー」 講 師 大阪総合福祉大学 教授 大方 美香 氏
計		500 人	

④ニーズに応じた研修

多様な保育ニーズに対応するため、保育士及び保育士養成校学生等を対象に、参加者が科目を選択し受講する分科会型の研修を実施した。

期 日	平成 29 年 8 月 27 日 (日)
会 場	八戸市 八戸学院大院 講義室及び体育館
参加者	79 人
内 容	<p>『第 2 回 保育の学校』</p> <p>【第 1 分科会】「幼稚園教育要領改訂にともなって」 講師 青森県教育委員会 学校教育課 山口 安祈子 氏</p> <p>【第 2 分科会】「子どものからだを心で育む運動遊び」 講師 八戸学院大学短期大学部 澤井 睦美 氏</p> <p>【第 3 分科会】「ヒーローの条件」 講師 第 57 次南極地域観測隊(教員派遣) 柴田和宏 氏／(設営・調理)渡貫淳子 氏</p> <p>【第 4 分科会】「子ども食堂開店!!」 講師 八戸学院大学短期大学部 佐藤 千恵子 氏</p> <p>【第 5 分科会】「子どもがもっている発想をダンスに」 講師 仙台ダンス幼稚園 磯島 未来 氏</p> <p>【第 6 分科会】「保育者と子どもとの関わり」 講師 八戸学院大学短期大学部 差波 直樹氏</p> <p>【第 7 分科会】「特別支援の視点を取り入れた保育環境づくり」 講師 八戸市こども支援センター 中奥 尚子 氏</p> <p>【第 8 分科会】「子どもと保育者が笑顔になれる音楽遊び」 講師 八戸学院大学短期大学部 安田 美央 氏</p> <p>【第 9 分科会】「科学する心を育てる」 講師 ソニー科学教育研究会 青森支部 田中 将 氏</p> <p>【第 10 分科会】「ライフステージを見通した障害児の保育・教育」 講師 郡山女子大学短期大学部 小林 徹 氏</p> <p>【第 11 分科会】「保育士のスポーツサイエンス！」 講師 八戸学院大学短期大学部 川端 悠 氏</p> <p>【第 12 分科会】 「子どもたちの遊びを豊かに 子どもと遊ぶ保育者の仕事ーあそびのちからー」 講師 高田短期大学 特任教授 河崎 道夫 氏</p> <p>【特別講座】「アートイズ」 八戸学院大学短期大学部 佐貫 巧 氏／学校法人小桧山学園認定こども園三沢第一幼稚園 副園長 沼尾 大伸 氏</p>

(3) 民有地マッチング事業の展開

宅地建物取引業者及び保育所等に対して保育所等整備候補物件と保育所等整備法人等の募集を周知するとともに、「まちなか」や利便性の高いところ等への保育施設の整備推進に向け、相談会の開催等の取組を行った。また、県社会福祉協議会ホームページに要項等を掲載した。

第4 福祉を担う人材の確保・養成

①空き物件と保育事業者とのマッチング

ア) 受付等件数

事業に関する相談	整備候補地			保育所等整備法人等			マッチング数	整備決定数
	応募数	選定数	取下げ数	応募数	選定数	取下げ数		
2件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

②マッチング等に関する説明会、相談会等の実施

事業周知及び相談を受け付けることを目的として、各地域において相談会等を開催した。

期 日	会 場	参加者	内 容
平成29年7月20日(木)	青森市 ラ・セラ東バイパスショッピングセンター 1階 正面玄関入口左側	0人	保育所等民有地 マッチング事業 相談会
平成29年7月25日(火)	弘前市 イオンタウン弘前樋の口 1階 フードコート前	0人	
平成29年7月27日(木)	八戸市 八戸ショッピングセンターラピア 1階 ファッションストリート入口	0人	
平成29年8月22日(火)	むつ市 マエダ本店 1階 お客様休憩スペース	0人	
平成29年8月25日(金)	おいらせ町 イオンモール下田 1階 ウェルカムコート	0人	
平成29年8月29日(火)	つがる市 イオンモールつがる柏 1階 アミューズメント東入口	0人	
平成29年11月8日(水)	青森市 マエダガーラモール店 1階 Mac-House 前特設会場	0人	
平成29年11月10日(金)	弘前市 さくら野百貨店弘前店 1階 アクアリウム渡嘉敷前会場	0人	
平成29年11月14日(火)	八戸市 八戸ショッピングセンターラピア 1階 ファッションストリート入口	0人	
平成30年2月10日(土)	青森市 イトーヨーカドー青森店 1階 正面玄関入口	0人	
平成30年2月24日(土)	五所川原市 ELM 2階 エルムホール	0人	
平成30年3月10日(土)	おいらせ町 イオンモール下田 1階 西コート	1人	
計		1人	

5 放課後児童支援員に対する研修の推進

(1) 青森県放課後児童支援員認定資格研修事業

①青森県放課後児童支援員認定資格研修の実施

参加者合計 255人(修了証書発行 253人、一部科目修了証発行 2人)

	第1回	第2回
期 日	[1日目] 平成29年9月11日(月) [2日目] 平成29年9月12日(火) [3日目] 平成29年9月21日(木) [4日目] 平成29年9月22日(金)	[1日目] 平成29年12月11日(月) [2日目] 平成29年12月12日(火) [3日目] 平成29年12月20日(水) [4日目] 平成29年12月21日(木)
会 場	青森市 アピオあおもり 2階 イベントホール	県民福祉プラザ 4階 大中研修室
参加者	154人(修了証書発行 153人、 一部科目修了証発行 1人)	101人(修了証書発行 100人 一部科目修了証発行 1人)
内 容	<p>1 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の理解</p> <p>(1) 放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容 講師 青森県健康福祉部 こどもみらい課 児童施設支援グループ 主査 小笠原 哲也 氏</p> <p>(2) 放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護</p> <p>(3) 子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 准教授 天摩 雅和 氏【(2)(3)】</p> <p>2 子どもを理解するための基礎知識</p> <p>(1) 子どもの発達理解</p> <p>(2) 児童期(6歳~12歳)の生活と発達 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻 特別専任講師 進藤 将敏 氏【(1)(2)】</p> <p>(3) 障害のある子どもの理解</p> <p>(4) 特に配慮を必要とする子どもの理解 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 専任講師 松浦 淳 氏【(3)(4)】</p> <p>3 放課後児童クラブにおける子どもの育成支援</p> <p>(1) 放課後児童クラブに通う子どもの育成支援 講師 是川なかよしクラブ 末林 光弘 氏</p> <p>(2) 子どもの遊びの理解と支援 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻 特別専任講師 進藤 将敏 氏</p> <p>(3) 障害のある子どもの育成支援 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 専任講師 松浦 淳 氏</p> <p>4 放課後児童クラブにおける保護者・学校・地域との連携・協力</p> <p>(1) 保護者との連携・協力と相談支援</p> <p>(2) 学校・地域との連携 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 准教授 加藤 勝弘 氏</p> <p>5 放課後児童クラブにおける安全・安心への対応</p> <p>(1) 子どもの生活面における対応</p> <p>(2) 安全対策・緊急時対応 講師 東京海上日動火災保険株式会社 公務第二部 課長 大内 邦生 氏</p> <p>6 放課後児童支援員として求められる役割・機能</p> <p>(1) 放課後児童支援員の仕事内容 講師 北地区児童センターりんごクラブ 村上 れん 氏(第1回) 講師 是川なかよしクラブ 末林 光弘 氏(第2回)</p> <p>(2) 放課後児童クラブの運営管理と運営主体の法令の遵守 講師 放課後児童クラブわくわくクラブ 斎藤 憲法 氏</p>	

第4 福祉を担う人材の確保・養成

②講師養成研修への派遣

期 日	会 場	派遣者	内 容
平成 29 年 10月 25 日(水) ～26 日(木)	東京会場 2 ビジョンセ ンター田町	1 人	厚生労働省主催 『平成 29 年度健全育成指導者養成研修 (都道府県認定資格研修講師養成研修)』 [1 日目] 放課後児童クラブの施策と認定資格研修の意義、 設備運営基準・運営指針の主な内容、認定資格研 修と研修科目、DVD 上映 [2 日目] 担当科目のポイントと留意点Ⅰ、担当科目のポイ ントと留意点Ⅱ、担当科目のポイントと留意点Ⅲ、 グループ討議

(2) 放課後児童支援員等資質向上研修事業 (新)

放課後児童支援員の資質向上を目的に“初任者コース”と“中堅者コース”の2コースの研修を実施した。

	初任者コース	中堅者コース
期 日	平成 30 年 2 月 27 日 (火)	平成 30 年 2 月 28 日 (水)
会 場	青森市 県民福祉プラザ 2 階 多目的室 2A	青森市 県民福祉プラザ 2 階 多目的室 2A
対 象	経験年数 5 年未満の職員	経験年数 5 年以上の職員
参加者	41 人 (修了証書発行 41 人)	49 人 (修了証書発行 49 人)
内 容	<p>[第1講] 「イライラと上手に付き合う！ Part 1 ～身近な人や自分の“怒り”を知る～」 【講師】 一般社団法人日本アンガーマネジメント 協会 中野正樹 氏</p> <p>[第2講] 「子どもの居場所づくりを考える Part 1 ～子どもの気持ちに寄りそう支援～」 【講師】 国立大学法人弘前大学生涯学習 教育研究センター 講師 深作拓郎 氏</p>	<p>[第1講] 「イライラと上手に付き合う！ Part 2 ～“怒り”を活かす人になろう～」 【講師】 一般社団法人日本アンガーマネジメント 協会 中野正樹 氏</p> <p>[第2講] 「子どもの居場所づくりを考える Part 2 ～子どもの育ちを促す支援～」 【講師】 国立大学法人弘前大学生涯学習 教育研究センター 講師 深作拓郎 氏</p>

6 福祉人材の確保のための貸付事業の実施

(1) 介護福祉士等修学資金貸付事業の拡充

① 介護福祉士等修学資金の貸付

ア) 介護福祉士等修学資金

将来県内において介護福祉士及び社会福祉士としてその業務に従事しようとする方を対象に、修学資金の貸付を行うため各養成校を通じて募集を行った。

また、平成23年度からの貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認、返還対象者への対応を行った。

・貸付決定状況

	21年度	22年度	23年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	合計
介護福祉士	38人	59人	66人	13人	21人	37人	26人	23人	283人
社会福祉士	2人	5人	6人	0人	0人	1人	2人	4人	20人
合計	40人	64人	72人	13人	21人	38人	28人	27人	303人

※平成24年度は募集していない。

※貸付予約者の募集

将来の介護福祉士等の確保に資することを目的に、本県に在住する高校3年生を対象に、修学資金の貸付予約を実施する事とした。周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシ等の配布を行った。

・予約申込者数 23名

イ) 介護福祉士実務者研修受講資金

介護福祉士実務者研修施設に在学し、介護福祉士の資格取得を目指す学生を対象に、実務者研修受講資金の貸付を行うため県社協ホームページへ掲載し募集を行った。

・貸付決定状況

実務者研修施設名	28年度決定者数	29年度決定者数
ディスパッチカレッジ	38人	36人
八戸社会福祉専門学校	4人	3人
メイクホーム福祉カレッジ	5人	0人
寿楽荘ケアスクール	3人	8人
青森明の星短期大学	0人	1人
五和グループ ラソ・パソコン教室	0人	5人
日本教育クリエイト 三幸福祉カレッジ	0人	2人
合計	50人	55人

② 離職介護人材再就職準備金の貸付

介護職としての一定の知識及び経験を有する方に対して再就職するための準備金の貸付を実施している。周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシの配布を行った。

・貸付決定状況

28年度決定者	29年度決定者数
15人	27人

第4 福祉を担う人材の確保・養成

ア) 事業周知用チラシの作成・配布

内容	作成枚数	配布先
チラシ	20,000枚	326ヶ所 各市町村、各福祉事務所、各市町村社会福祉協議会、ハローワーク、青森労働局、関係行政機関、県内ショッピングセンター、県民生協、県内ユニバース、県内マエダ、介護福祉士養成校、介護福祉士実務者研修施設、福祉団体、図書館、青森市内市民センター

(2) 保育士修学資金等貸付事業の実施

① 保育士修学資金の貸付

青森県内の保育士養成施設に在学し、保育士の資格取得を目指す学生を対象に、修学資金の貸付を行うため、保育士養成施設を通じて募集を行った。

また、平成28年度からの貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、在籍状況の確認を行った。

・貸付決定状況

養成校名	28年度決定者数	29年度決定者数
青森明の星短期大学	2人	3人
東奥保育・福祉専門学校	2人	3人
青森中央短期大学	3人	4人
弘前厚生学院	1人	1人
東北女子短期大学	2人	5人
東北女子大学	1人	2人
八戸学院短期大学部	0人	4人
合計	11人	22人

② 就職準備金の貸付

保育士資格を持ちながら、保育士として働いていない方の再就職支援のため、再就職に必要な費用の貸付を実施している。

また、周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシの配布を行った。

・貸付決定状況

28年度決定者	29年度決定者数
9人	16人

ア) 事業周知用チラシの作成・配布

内容	作成枚数	配布先
チラシ	20,000枚	230ヶ所 各市町村、各福祉事務所、各児童相談所、各市町村社会福祉協議会、ハローワーク、青森労働局、関係行政機関、県内ショッピングセンター、県民生協、県内ユニバース、県内マエダ、保育士養成施設

③未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付 〈新〉

未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援に必要な費用の一部貸付を実施している。
また、周知活動として、県社協ホームページへ掲載し募集を行った。

(3)ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施

高等職業訓練促進給付金を活用して養成施設に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して高等職業訓練促進資金の貸付を実施した。

・貸付決定状況

貸付種類	28年度決定者数	29年度決定者数
入学準備金	4人	12人
就職準備金	0人	8人

第5 組織・経営基盤の強化

1 適正な事務執行とけん制体制の確立

(1) 適正な事務執行とけん制体制の確立

①内部監査の実施

監事監査を2回実施したほか、一般会計及び生活福祉資金会計の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による内部監査を4回実施した。

- ・監事監査：第1回 平成29年5月12日（金）
第2回 平成29年11月14日（火）
- ・内部監査：第1回 平成29年4月27日（木）・28日（金）
第2回 平成29年9月6日（水）・7日（木）
第3回 平成29年11月1日（水）・2日（木）
第4回 平成30年3月20日（火）・22日（木）

②顧問税理士制の実施

公認会計士との顧問契約に基づき、毎月1回の訪問による会計伝票等財務諸表の確認及び助言指導を受けた。

③事務取扱要領の作成と周知

収入支出行為、旅費、契約等職員が日常的に行う事務処理について、適正な執行を目的に事務取扱要領（マニュアル）の作成・改訂・周知を行った。

④受託団体会計事務点検の実施

本会が事務受託している9団体の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による会計検査を4回実施した。

- ・団体会計検査：第1回 平成29年4月18日（火）
第2回 平成29年7月21日（金）
第3回 平成29年11月8日（水）
第4回 平成30年2月22日（木）

(2) 組織体制の整備・強化に向けた取り組みの継続

従来からの4課制の継続及び事務局次長2人の設置、次長による担当課の掌握、毎月の経営会議・課長会議・課内会議の実施による連絡体制の強化を継続した。

(3) 青森県福祉救援ボランティア活動本部図上訓練

緊急連絡網の整備及び災害用品の物品確認を行った。

2 総合的な人事管理システムの確立

(1) 人事評価制度の実施

職員の意欲・能力等を把握し、職員の育成と適正な人事配置を行うことを目的に、人事評価要綱に基づく人事評価を実施し、職員に周知するとともに評価シートを作成し、目標の設定や上司との面談等を実施した。

(2) 資質向上に向けた職員研修の進行管理

①研修実施要綱に基づく職員研修の実施・管理

各職員において職員個々の研修計画を作成し、計画に基づき実施した。また、随時、研修担当職員から事務局内外の研修開催の情報を職員に提供した。

②職員特別研修の実施

職員の意識改革、事務執行に係る技術向上を目的に特別研修を実施した。

第1回

期 日：平成29年6月28日（水）
内 容：「職業倫理と内部牽制体制」
講 師：工藤事務局長・三上総合企画監

第2回

期 日：平成29年7月25日（火）
内 容：「接遇研修」
講 師：いがらし特定社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士 行政書士
五十嵐 常太 氏

第3回

期 日：平成29年9月1日（金）
内 容：「接遇研修 実践編」
講 師：青森銀行研修所 所長 山田 孝 氏

第4回

期 日：平成30年2月27日（火）
内 容：「職場のメンタルヘルス」
講 師：医療法人芙蓉会 芙蓉会病院 診療部長 村上 拓也 氏

(3) 市町村社協等との人事交流の検討

(4) 社会貢献活動への取り組み

○大学等実習生の受け入れ

期日	学校名	人数
平成29年6月19日（月） ～23日（金）のうち5日間	青森県立第一高等養護学校3年生	1人

期日	学校名	人数
平成29年8月23日（水）	青森県立保健大学健康科学部	2人

第5 組織・経営基盤の強化

～29日（火）のうち5日間	社会福祉学科2年生	
平成29年9月11日（月） ～9月15日（金）の5日間		2人

○ボランティア活動への職員派遣

期日	内容	人数
平成29年8月2日（水） ～4日（金）	第22回ケア付き青森ねぶた“じよっぱり隊” （ケア付き青森ねぶた実行委員会主催）	延べ28人
平成29年8月4日（金）	第37回「ふくしねぶた」 （青森市社協主催）	12人

3 役員体制の強化

(1) 理事による各委員会担当制の実施

本会が所管する委員会の担当理事を選任し、委員会への出席や開催状況について理事会で報告を行うことで理事が主体的に法人運営に参画した。

(2) 事務局だよりの発行等による情報提供の実施

理事・監事・評議員に本会事業の実施状況等の情報提供を目的に、事務局だよりを4回作成し、配布した。

4 会員制度の管理と必要な見直し

①会員制度の適切な実施

ア) 会員制度の管理と必要な見直し

会員及び会費規程に基づく会員管理を実施した。

イ) 会員の参加意識の向上と情報提供の強化

すべての会員に対し、平成28年度事業報告・収支決算概要を送付し、本会事業活動に関する情報を提供した。

ウ) 会員拡大のためのPR活動の実施

本会主催の会議や研修会に会員募集チラシを同封し加入促進を図るとともに、関係する業者・団体等へ賛助会員の継続及び新規加入に向けた周知を行った。また、会員に対して本会主催の研修会参加費や講師派遣事業料金の割引を実施するなど、会員・非会員の差別化を図り会員拡大に努めた。

エ) 社会福祉法人の制度改革に対応する新たな会員制度の検討・創設

社会福祉法人の社会貢献活動と併せて他県の情報収集を行い検討する。

5 事務事業の進行管理と自己評価

(1) 活動指針及び事業計画の進行管理

活動指針実施状況について、確認・評価し、次年度の事業計画等に反映させた。

(2) 事務事業評価の実施

平成30年度事業計画・当初予算作成時に、当年度事業の執行状況を確認・評価し、次年度の事業計画・予算作成に反映させた。

第5 組織・経営基盤の強化

6 自主財源の強化と公的財源の確保

(1) 幅広いスポンサー制度の活用

本会発行の広報誌「福祉のひろば」及び県社会福祉大会資料への企業広告の掲載について県内企業・団体への呼びかけを実施した。

①福祉のひろば 6社

②県社会福祉大会

その他福利厚生センター事業における家庭常備薬の斡旋（P120 参照）を行い自主財源の獲得に努めた。

(2) 愛の輪基金の運営

愛の輪基金の運用による果実（利息）を活用し、地域福祉推進に関わる各事業を実施した。

（内容は事業報告書 P35 参照）

(3) 公的財源の確保に向けた関係行政機関との協議

青森県からの補助・委託事業（32 事業・316,464 千円）を実施している。

(4) 共同募金配分金の活用

県共同募金会からの配分金を受け、地域福祉推進に関わる各事業を実施した。（2 事業：1,500 千円）

(5) 民間助成事業等の活用

民間助成団体等の助成事業で本会が活用可能なものについて、職員に情報提供を行い、活用を促した。

(6) 自主財源の確保につながる事業の開発・実施

出版社との契約による図書の斡旋や福利厚生センター事業における家庭用常備薬の斡旋（P120 参照）を継続したほか、新たに株式会社トヨタレンタリース青森との車両リース販売代理店契約を締結し自主財源の獲得に努めた。

7 経費の縮減と事務処理の効率化

(1) 経費の縮減と事務処理の効率化

①経費の縮減と事務処理の効率化

電子メールやファクシミリの活用による通信運搬費の削減や郵便料金の後納による事務処理の削減に努めた。また、事務局内の照明数の削減や休憩時間における消灯の励行、空調の温度調節等による光熱水費の削減に努めた。

②コスト意識の徹底と実行

電子メールによる郵送発送に係る労力削減や印刷用紙の再利用、コピーによる大量印刷の制限・コスト見直し等、コスト意識の徹底を図り係る経費の削減に努めた。

役職員が参画している関係機関・団体等が主催する会議・委員会等【順不同】

No.	名称	委員構成(参集範囲)	参加者職名	出席回数
1	青森県食育推進会議	教育関係団体、消費関係団体、生産・流通関係団体、医療関係者、福祉関係団体、学識経験者、情報関係者、行政	会長	1
2	青森県子ども・子育て支援推進会議	福祉団体、保健・医療団体、教育団体、経済団体、学識経験者、報道関係等	会長	2
3	青森県子ども・子育て支援推進会議認定こども園部会	福祉団体、学識経験者等	会長	1
4	第25回青森県障害者スポーツ大会(本大会)	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	会長 副会長	1
5	全国社会福祉協議会正副会長会議	全国社会福祉協議会正副会長	会長	4
6	全国社会福祉協議会理事会・評議員会	各都道府県社会福祉協議会	会長	4
7	青森県観光国際戦略会議	行政関係、経済関係、観光関係、県産品・農林水産関係、交通・物流関係、地域取組組織、地域活動組織、マスコミ関係	会長	1
8	第80回国民体育大会青森県準備委員会常任委員会	県議会、県、県体協、スポーツ団体、市町村議会、市町村、学校、国、産業・経済団体、通信・輸送団体、宿泊・観光団体、医療・福祉団体、警備・消防団体、文化・芸術団体、社会団体等	会長	2
9	第80回国民体育大会青森県準備委員会設立総会等	県議会、県、県体協、スポーツ団体、市町村議会、市町村、学校、国、産業・経済団体、通信・輸送団体、宿泊・観光団体、医療・福祉団体、警備・消防団体、文化・芸術団体、社会団体等	副会長	1
10	青森県医療審議会	医師、歯科医師、薬剤師、医療を受ける立場にある者、学識経験者	副会長	3
11	青森県医療審議会床診療所部会	医師、医療を受ける立場にある者、学識経験者	副会長	1
12	青森県国民健康保険団体連合会介護給付費審査委員会	公益代表、市町村代表、介護給付等対象サービス提供事業者代表	副会長	12
13	あおり高齢者すこやか自立プラン推進協議会	保健医療団体、福祉団体、学識経験者、その他関係団体	副会長 事務局長	3
14	青森県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理委員会	社協関係者、医療関係者、青森県	副会長	3
15	あおり女性活躍推進協議会	県、商工・労働関係、県内大学、市町会、町村会	副会長	1
16	平成29年度青森県自殺対策連絡協議会	保健医療団体、福祉団体、法律関係、学識経験者、その他関係団体	副会長	1
17	平成29年度愛のこまだ基金運営委員会	福祉団体、県	副会長	1
18	青森県人づくり戦略推進会議	福祉関係団体、教育関係団体、商工・労働関係、県	副会長	1

関係機関・団体等が主催する会議・委員会等

19	青森県交通対策協議会委員会	県等行政、自動車関係団体、福祉団体、報道関係	事務局長	1
20	青森県障害者スポーツ大会実行委員会	福祉団体、スポーツ関係団体、県	事務局長	3
21	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金運営委員会	各都道府県社会福祉協議会代表者	事務局長	1
22	青少年育成青森県民会議	この会議の目的に賛同して入会した個人、団体	事務局長	2
23	青森県身体障害者スポーツ振興基金運営委員会	県、スポーツ関係団体、共同募金会、県社協	事務局長	1
24	青森第二高等養護学校学校評議員会	福祉関係団体、地域住民等	事務局長	2
25	青森県地域福祉支援計画推進委員会	保健医療団体、福祉団体、学識経験者、その他関係団体	事務局長	2
26	青森県保健・医療・福祉包括ケアシステム推進協議会	保健・医療団体、福祉関係団体	事務局長	2
27	平成29年度青森県障害者差別解消支援地域協議会	保健医療団体、福祉団体、学識経験者、その他関係団体	事務局長	1
28	「社会を明るくする運動」青森県推進委員会	県、市町村、政治団体、福祉関係団体、教育関係団体、金融関係、商工・観光関係、報道関係、更生団体	事務局次長	1
29	多重債務者対策協議会相談支援部会	弁護士、司法書士、県行政、県警、関係団体	生活支援課長代理、係長	1
30	県居住支援協議会居住支援部会	県宅建協会、日本賃貸住宅管理協会青森県支部、全日本不動産協会青森県本部、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、県健康福祉政策課、高齢福祉保険課他	生活支援課長 地着所長代理	2
31	県居住支援協議会幹事会	県宅建協会、日本賃貸住宅管理協会青森県支部、全日本不動産協会青森県本部、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市	生活支援課長	1
32	県居住支援協議会居総会	県宅建協会、日本賃貸住宅管理協会青森県支部、全日本不動産協会青森県本部、10市、県健康福祉政策課、高齢福祉保険課他	生活支援課長 地着所長代理	1
33	青森県ひきこもり地域支援連絡協議会	行政関係者、福祉団体、教育機関など	生活支援課職員	1
34	青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議	弁護士、司法書士、警察関係、福祉関係	地域福祉課係長心得 運営適正化委員会事務局事務員	2
35	ごしょがわら権利擁護運営委員会	学識経験者、市町村行政、福祉団体	地域福祉課長	1
36	県民カレッジ連携機関連絡会議	関係行政、福祉団体、NPO法人等	地域福祉課長	1
37	安心してらせる地域づくりをすすめる会	学識経験者、県民生協、コープあおもり等	地域福祉課長	4
38	田子町地域福祉活動計画策定委員会	関係行政、福祉団体、町内会	地域福祉課課長代理 心得	3
39	三沢市地域防災力向上事業訓練実行委員会	関係行政、福祉団体、町内会	地域福祉課係長心得	1
40	青森県福祉・介護人材確保定着ブランドデザイン推進会議	県行政、労働局、福祉養成校、福祉・介護関係機関・団体	福祉人材センター 所長	2
41	青森県高齢者就労促進連絡会議	労働局、行政機関、福祉団体	事務局次長	1

42	福祉人材確保推進協議会	県行政、無料職業紹介事業、介護福祉士養成施設、福祉団体	福祉人材課長	2
43	青森県介護労働懇談会	労働局、県行政、福祉・介護関係機関	福祉人材課長	2
44	NPO法人青森県介護支援専門員協会	医療関係・福祉団体	福祉人材センター所長	1
45	青森県人財還流政策連絡会	県行政、労働局、関係機関・団体	福祉人材課長代理心得	4

全国及び北海道・東北ブロック会議（県社協出席分）

〔全国関係〕

平成 29 年度福祉人材情報システム研修会	4 月 13 日～14 日	東京都
平成 29 年度都道府県指定都市社会福祉協議会地域福祉推進担当部・課・所長会議	4 月 25～26 日	東京都
平成 29 年度都道府県指定都市社会福祉協議会地域福祉推進担当部・課長会議、生活福祉資金担当部課長会議	4 月 25 日～26 日	東京都
平成 29 年度都道府県指定都市社会福祉協議会ボランティア・市民活動担当部・課・所長会議	4 月 26 日	東京都
災害ボランティア活動支援プロジェクト会議 都道府県におけるネットワーク構築会議	5 月 26 日	東京都
災害時の連携を考える全国フォーラム	5 月 27 日	東京都
平成 29 年度都道府県・指定都市社会福祉協議会日常生活自立支援事業所長会議	5 月 29 日	東京都
職業紹介責任者講習会	6 月 1 日	東京都
福祉サービス第三者評価事業平成 29 年度「評価事業普及協議会」	6 月 5 日	東京都
平成 29 年度福祉教育研究委員会	6 月 6 日 3 月 7 日	東京都
平成 29 年度介護職員実務者研修通信課程事務担当者会議	6 月 26 日	東京都
第 1 回全社協生活福祉資金貸付事業運営委員会	6 月 23 日	東京都
第 86 回全国民生委員児童委員大会	7 月 9 日～10 日	東京都
平成 29 年度福祉教育セミナー	7 月 25 日～26 日	東京都
平成 29 年度全国福祉教育推進セミナー	7 月 25 日～26 日	東京都
福祉人材センター・バンクマッチング機能強化研修	7 月 27 日～28 日	東京都
平成 29 年度福祉人材センター全国連絡会議	9 月 21 日～22 日	東京都
平成 29 年度福祉人材センター・バンク基幹職員会議	10 月 24 日～25 日	東京都
災害福祉広域支援ネットワーク構築セミナー	11 月 14 日	東京都
平成 29 年度都道府県・指定都市社協ボランティアセンター担当者連絡会議	1 月 19 日	東京都
平成 29 年度都道府県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長会議	1 月 26 日	東京都
第 2 回宮城発これからの福祉を考える全国セミナー	1 月 26 日	仙台市
生活支援体制整備事業の推進に向けた市町村支援強化研修会	2 月 7 日	東京都
地域共生社会の実現に向けて ～地域の試みから学ぶプロセスとエッセンス～	2 月 9 日	仙台市
平成 29 年度介護職員実務研修通信課程講師団会議	3 月 2 日	東京都
新たな「共生型サービス」とは～背景・目的、参入のポイント～	3 月 5 日	東京都
成年後見利用促進フォーラム	3 月 7 日	東京都

関係機関・団体等が主催する会議・委員会等

〔北海道・東北ブロック関係〕

平成 29 年度介護支援専門員実務研修及び同受講試験に関する情報交換	4 月 21 日	宮城県
平成 29 年度北海道・東北ブロック社協・共募事務局長合同会議	9 月 4 日～5 日	岩手県
平成 29 年度北海道・東北ブロック福祉人材センター・福祉人材バンク連絡会議（平成 29 年度求人・求職マッチング活動等に関する実践研究会 併催）	10 月 26 日～27 日	青森県
平成 29 年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社協日常生活自立支援事業担当者会議	11 月 28 日～29 日	山形県
平成 29 年度北海道・東北ブロック社会福祉研修実施機関代表者連絡会議	11 月 30 日～12 月 1 日	宮城県
平成 29 年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社協地域福祉担当部課長会議	12 月 5 日～6 日	秋田県
平成 29 年度北海道・東北ブロック道県社協第三者評価事業等推進会議	1 月 15 日～16 日	北海道

本 会 の 組 織

平成 30 年 3 月 31 日現在

会長・副会長・理事 (12 人)

会 長 前 田 保
副会長 田 口 豊 實
" 三 浦 昭 子
" 高 杉 金之助
理 事 黒 田 進 二 新 保 なり子 岩 渕 惣 二 坂 本 美 洋
長 根 祐 子 三 上 盛 一 高 樋 忍 船 木 昭 夫

監 事 (3 人)

長谷川 有 実 白 取 肇 三 浦 裕

評議員 (17 人)

第 1 号評議員 (郡・市社会福祉協議会 7 人)

角 田 昭 次 江 渡 恵 美 平 川 満 昭 外 川 三千雄
野 藤 勝 雄 田 中 孝 雄 新 岡 重 治

第 2 号評議員 (民生委員・児童委員 1 人)

高 渕 壽 男

第 3 号評議員 (関係社会福祉団体 5 人)

渡 邊 建 道 齊 藤 淳 後 藤 辰 也 鶴 賀 晃
風 晴 賢 治

第 4 号評議員 (関係行政機関 1 人)

小笠原 靖 介

第 5 号評議員 (学識経験者 2 人)

寺 田 義 秋 木 村 敏 昭

第 6 号評議員 (賛助会員 1 人)

葛 西 秀 樹

青森県社会福祉協議会・平成29年度事務局組織図

H29.11.1

職・氏名		所管業務
会長 前田 保		
副会長 専務理事 高杉金之助		
事務局長 工藤 昌彦	[所管業務] 1 法人経営に関すること 2 事務局の総括に関すること 3 公印の管理に関すること 4 経理事務の統括に関すること 5 情報管理の統括に関すること	
事務局次長 高橋 金一		1 介護実習・普及センターの事務の整理に関すること 2 地域生活定着支援センターの事務の整理に関すること 3 福祉人材課の事務の整理に関すること
事務局次長 鳴海 孝彦		1 総務企画課の事務の整理に関すること 2 地域福祉課の事務の整理に関すること 3 受託団体の総合調整に関すること 4 福祉課題の把握及び分析並びに企画立案に関すること 5 自主財源の確保・強化に関すること
総合企画監 三上 昭三		1 職員の人材育成に関すること 2 事務執行体制の維持・改革の総括に関すること 3 内閣けん制体制の維持に関すること
総務企画課	課長 會田 元維 課長代理 葛西 裕美 小泉 美香	1 法人運営（理事会・評議員会） 2 定款・諸規程の制定・改廃 3 事業計画・事業報告の調整 4 社会福祉法人の社会貢献活動の推進 5 人事・役員職員の報酬及び給与・労務管理・福利厚生 6 活動指針進行管理、事務事業評価 7 人事評価、職員研修 8 広報誌発行、ホームページ管理 9 会員、会費、寄附金 10 社会福祉法人等との関係協議に関すること 11 関係団体との連絡調整に関すること（後援、共催、会議出席等） 12 公文書の収受、発信等 13 福祉サービスの苦情窓口に関すること 14 受託団体事務 （社会福祉法人経営者協議会・知的障害者福祉協会）
総務企画係	係長事務取扱 小泉 美香 事務員 杉本 征一 事務員 荒谷 佳澄 事務員 八木澤 千尋	
経理・共済係	係長事務取扱 葛西 裕美 主事 長尾 典子 主事 工藤 翔平 事務員 今 三上 由美 事務補助員 小平 清子 事務補助員 馬澤 亜紀	1 一般会計及び特別会計の経理 2 予算・決算の調整 3 財務管理・運用 4 監事監査・内部監査・顧問税理士 5 火災共済・中小企業共済代理店 6 備品 固定資産の管理 7 民間社会福祉事業職員共済事業 8 社会福祉施設職員等退職手当共済 9 愛の輪基金及び福祉基金 10 福利厚生センター事業
社会貢献活動推進室		社会福祉法人による社会貢献活動の推進
地域福祉課	課長 當麻 千佐 課長代理心得 今 伸子	* ボランティア・市民活動センター所長事務取扱 * 地域福祉権利擁護センター所長事務取扱 1 市町村社協の活動及び経営等の支援 2 福祉安心電話サービス事業の運営 3 日常生活自立支援事業 4 成年後見制度に関する取り組み 5 ボランティア活動の振興、当事者活動への支援等 6 県社会福祉大会 7 災害・防災ボランティアネットワークの構築 8 善意銀行の運営 9 義務教育教員免許志願者介護等体験事業 10 受託団体事務 （市町村社協連絡会）（ボランティア連絡協議会）（里親連合会） （児童館連絡協議会）（地域活動連絡協議会）（ホームヘルプ連絡協議会）
地域福祉係	係長（兼） 今 伸子 係長心得 棟内 正彦 事務員 榊 礼子 事務員 若松 尚子 事務員 西口和香子 事務員 内村 匠子 事務員 福井 美奈未 事務補助員 高坂 美佳 事務補助員 近藤 睦	
福祉人材課	課長 青田 俊枝 課長代理心得 鳥居 正顕	* 福祉人材センター所長事務取扱 * 介護サービス情報公表センター所長事務取扱 * 保育士・保育所支援センター管理者 1 福祉人材センター事業 ・福祉人材の無料職業紹介事業、福祉人材の確保・養成等 2 三ツ星保育支援センター事業 ・保育士の確保、紹介、保育士研修、民有地マッチング 3 介護支援専門員登録試験及び実務研修等 4 福祉従事者向け研修 5 福祉人材確保対策事業
人材支援係	係長（兼） 鳥居 正顕 主事 佐々木啓乃 事務員 福土 朱里 事務員 五戸 圭子 事務員 川越麻里菜 事務員 佐藤 健一 事務員 後藤 未樹 事務員 鳴海 真緑 事務補助員 須藤亜樹子	
経営支援係	係長 中谷 隆則 事務員 楠美 則幸 事務員 齋藤 俊夫 事務員 米谷 育子 事務員 高橋 隆志 事務員 福土 真樹 事務員 八木橋紗香 事務員 藤原 小百合 事務補助員 山路 聡子	1 社会福祉施設等に対する経営支援 2 福祉サービス第三者評価事業の実施 3 地域密着型サービス外部評価事業の実施 4 介護サービス情報の公表に関する事業 5 介護サービス情報の公表「10」の研修 6 経営改善支援事業 7 福祉・介護人材マッチング機能強化事業 8 福祉人材の確保対策事業（初任者研修受講、育児支援サービス利用） 9 障害福祉サービス人材育成事業
介護実習・普及センター	所長 青田 俊枝 事務員 相内 由衣 事務員 石田 雅美 事務補助員 館石 美希	1 介護実習・普及センター事業 ・介護技術・福祉ロボットの普及啓発、介護技術コンテスト 2 受託団体事務 （地域包括・在宅介護支援センター協議会）
生活支援課	課長事務取扱 鳴海 孝彦 課長代理 葛西 勇樹	
福祉資金係	係長 渡邊 淳子 事務員 佐藤 琴美 事務員 飯田久仁子 事務員 宿野部 慶 事務員 高橋 結衣 事務補助員 木村 芽衣	1 生活福祉資金の貸付 2 総合支援資金の貸付 3 福祉資金の貸付 4 教育支援資金の貸付 5 不動産担保型生活資金の貸付 6 臨時特例つなぎ資金の貸付 7 介護福祉士等修学資金貸付事業 8 保育士等修学資金貸付事業 9 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業
相談支援係	係長事務取扱 葛西 勇樹 主事 佐藤 津美 事務員 渡邊 忍 事務員 木村 亜希子 事務員 片川 ひろえ 事務員 森下 舞雪 事務補助員 鎌田 郁子	1 生活困窮者自立相談支援事業 2 個別支援の実施に関する事業 3 民生委員児童委員活動の委託事業及び互助共助事業等 4 県外被災者支援事業 5 受託団体事務 （民生委員児童委員協議会） 6 包括的支援体制構築モデル事業
地域生活定着支援センター	所長事務取扱 高杉 金之助 所長代理 佐々木雄輔 事務員 相坂 欣子 事務員 米田 彰	1 地域生活定着支援事業 ・高齢、障害のある刑務所出所者のコーディネート、フォローアップ ・刑余者への理解促進
運営適正化委員会 障害者権利擁護センター 福祉サービス第三者評価推進委員会	事務局長 高橋 金一 課長代理 小坂 幹子 事務補助員 乳井 久美	1 障害者権利擁護事業 2 運営適正化委員会事務局（日常生活自立支援事業の運営監視、福祉サービス利用者等からの苦情相談、調整、調査及び斡旋等） 3 福祉サービス第三者評価推進委員会事務局（福祉サービス第三者評価の普及・推進）

会 務 の 運 営

1 理事会

期 日	会 場	出席者	案 件
第1回 平成29年 5月25日(木)	県民福祉プラ ザ2階「多目 的室2A」	理事 12人 監事 2人	【 議 案 】 1 平成28年度事業報告について 2 平成28年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出決算について 3 平成29年度事業計画の追加について 4 平成29年度一般会計収入支出予算の補正につい て 5 社会福祉法人青森県社会福祉協議会理事及び監 事の選任の提案について 6 平成29年度定時評議員会の招集事項について 【 報 告 】 1 委員会担当理事からの報告について
第2回 平成29年 6月20日(火)	県民福祉プラ ザ2階「多目 的室2A」	理事 11人 監事 2人	【 議 案 】 1 青森県社会福祉協議会会長、副会長、専務理事及 び常務理事の選定について 2 理事の委員会担当について 3 社会福祉法人青森県社会福祉協議会常勤役員の 給与等に関する規程の一部改正について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会役員等の報 酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 5 社会福祉法人青森県社会福祉協議会職員の給与 規程の一部改正について 6 役員報酬の金額及び総額について 7 平成29年度第2回評議員会招集事項について 【 報 告 】 1 委員会担当理事からの報告について
第3回 平成29年 12月11日(月)	県民福祉プラ ザ2階「多目 的室2A」	理事 11人 監事 3人	【 議 案 】 1 平成29年度事業計画の追加について 2 平成29年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 3 社会福祉法人青森県社会福祉協議会定款の一部 変更について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会青森県民間 社会福祉事業職員共済事業設置運営規程の一部改正 について 5 平成29年度第3回評議員会招集事項について 【 報 告 】 1 監事監査の結果について 2 委員会担当理事からの報告について
第4回 平成30年 3月8日(木)	県民福祉プラ ザ2階「多目	理事 12人 監事 1人	【 議 案 】 1 平成29年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 2 平成30年度事業計画について

	的室 2A]		<ul style="list-style-type: none"> 3 平成 30 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算について 4 組織規程の一部改正について 5 嘱託職員等就業規程の一部改正について 6 職員の給与規程の一部改正について 7 経理規程の一部改正について 8 育児休業及び育児短時間勤務等に関する規程の一部改正について 9 介護休業及び介護短時間勤務等に関する規程の一部改正について 10 嘱託職員等育児休業及び育児短時間勤務に関する規程の一部改正について 11 嘱託職員等介護休業及び介護短時間勤務に関する規程の一部改正について 12 個人情報保護規程の全部改正について 13 コンピュータ情報システムの運用管理に関する規程の一部改正について 14 平成 29 年度第 4 回評議員会招集事項について <p>【 報 告 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 県指導監査の結果について 2 委員会担当理事からの報告について 3 ヘルプマーク・ヘルプカードの普及に伴う要望書の提出について
--	--------	--	--

2 評議員会

期 日	会 場	出席者	案 件
定時評議員会 平成 29 年 6 月 20 日(火)	県民福祉プラ ザ 2 階「多目 的室 2A」	評議員 17 人 理事 3 人 監事 2 人	<p>【 議 案 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 平成 28 年度事業報告について 2 平成 28 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出決算について 3 平成 29 年度事業計画の追加について 4 平成 29 年度一般会計収入支出予算の補正について 5 社会福祉法人青森県社会福祉協議会理事の選任について
第 2 回 平成 29 年 7 月 18 日(火)	県民福祉プラ ザ 2 階「多目 的室 2A」	評議員 16 人 理事 3 人 監事 2 人	<p>【 議 案 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 社会福祉法人青森県社会福祉協議会常勤役員の給与等に関する規程の一部改正について 2 社会福祉法人青森県社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 3 社会福祉法人青森県社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について 4 役員報酬の金額及び総額について
第 3 回 平成 29 年 12 月 19 日(火)	県民福祉プラ ザ 2 階「多目 的室 2A」	評議員 16 人 理事 3 人 監事 3 人	<p>【 議 案 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 平成 29 年度事業計画の追加について 2 平成 29 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 3 社会福祉法人青森県社会福祉協議会定款の一部変更について

			【 報 告 】 1 監事監査の結果について
第4回 平成30年 3月19日(月)	青森国際ホテル2階 春秋の間	評議員 14人 理事 2人 監事 3人	1 平成29年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 2 平成30年度事業計画について 3 平成30年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算について 【 報 告 】 1 県指導監査の結果について

3 監査

期 日	会 場	出席者	監 査 事 項
第1回 平成29年 5月12日(金)	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	監事3人	1 平成28年度業務執行状況 2 平成28年度一般会計及び生活福祉資金会計の経理状況
第2回 平成29年 11月14日(火)	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	監事3人	1 平成29年度上半期業務執行状況 2 平成29年度上半期一般会計及び生活福祉資金会計の経理状況

4 正副会長会議

期 日	会 場	出席者	案 件
第1回 平成29年 5月16日(火)	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	正副会長 4人	1 平成29年度第1回理事会への提出案件等について 2 平成29年度定時評議員会への提出案件等について 3 平成29年度第2回理事会への提出案件等について
第2回 平成29年 11月27日(月)	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	正副会長 4人	1 平成29年度第3回理事会への提出案件等について 2 平成29年度第3回評議員会への提出案件等について
第3回 平成30年 3月2日(金)	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	正副会長 3人	1 平成29年度第4回理事会への提出案件等について 2 平成29年度第4回評議員会への提出案件等について

会 員 等 の 状 況

(平成 30 年 3 月 31 日)

1 正会員

(1) 市町村社会福祉協議会	40 社協
(2) 社会福祉施設	995 施設
① 入所施設	220 施設
② 通所施設	558 施設
③ その他	217 施設
(3) 社会福祉団体	45 団体

2 賛助会員

(1) 企業団体等 (52 団体) ※順不同

会 社 ・ 団 体 名	
(株) みちのく銀行	東洋光伸株式会社
(株) 青森銀行	有限会社青森ウィールチェアー
青森県信用組合	東洋シルバーサービス(株)
東北労働金庫青森県本部	株式会社エムケービジネス
(株) ぶんき	(株) アール・エー・ビー企画
(株) ヒグチ	新日本法規出版 (株) 仙台支社
(有) クロタキ	株式会社イワテシガ
(株) マルキ	株式会社立山システム研究所
青森コロニー印刷	株式会社青森共同計算センター
(株) ヒロタ	日興通信株式会社青森支店
ワタナベサービス	株式会社こがわ
(株) 南部屋旅館	アップルパレス青森
(株) 国際ホテル	地方職員共済組合 ラ・プラス青い森
青森県火災共済協同組合	ホテル青森
富国生命保険相互会社青森支社	株式会社アラスカ
山田揚一法律事務所	青森総合警備保障株式会社
社会保険労務士さかき事務所	株式会社青森電子計算センター
小野寺高事務所	長尾印刷株式会社
日本原燃 (株)	株式会社イチネン青森営業所
(株) 青森テレビ	凸版メディア株式会社
青森ケーブルテレビ (株)	株式会社サンエイ
公益社団法人 青森県医師会	株式会社トヨタレンタリース青森
一般社団法人 青森県薬剤師会	株式会社テクノル
東武トップツアーズ(株)青森支店	株式会社ビジネスサービス
大日商事株式会社仙台連絡所	平内中央病院
株式会社佐々木建設工業	MS 青森株式会社

(2) 個人 (27 人) ※順不同、敬称略

前 田 保	田 口 豊 實	高 杉 金之助	黒 田 進 二	鳥谷部 志 郎
新 保 なり子	岩 渕 惣 二	坂 本 美 洋	長 根 祐 子	白 取 肇
角 田 昭 次	江 渡 恵 美	平 川 満 昭	新 岡 重 治	高 渕 壽 男
小笠原 靖 介	寺 田 義 秋	木 村 敏 昭	奥 田 稔	三 浦 善二郎
工 藤 俊 幸	下 田 亨	小山内 敬 子	舘 野 義 春	外 崎 新 一
三 澤 周 治	奈 良 秀 夫			

3 特別会員 (福祉安心電話加入者)

40市町村 1, 949人

4 寄附金等一覧

	寄附者・団体名	寄附金額 (円)	備 考
1	日本原燃株式会社	311,266	2回分
2	公認会計士・税理士 小野寺高事務所	161,628	12回分
3	公益社団法人青森県柔道整復師会	200,000	
4	青森県信用金庫協会	408,510	
5	青森自然薬研究所	79,452	2回分
6	匿名希望	42,347	3人分
7	青森県退職者連合	33,482	
8	青森県ターゲット・バードゴルフ協会	45,000	
9	青森いづみ会	65,354	
10	株式会社エフエム青森	80,900	
11	株式会社国際ホテル	200,000	
	合 計	1,627,939	

平成29年度事業報告附属明細書

平成29年度事業報告には「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成しない。

社会福祉法人青森県社会福祉協議会